

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」
の中間見直しの検討に向けた
ニーズ調査報告書

平成 29 年 3 月

練 馬 区

目 次

ニーズ調査	1
1 就学前児童家庭の調査結果	1
1 調査の概要	1
2 調査結果	3
(1) 住まいの地域について	3
(2) 家族の状況について	3
(3) 子どもの育ちをめぐる環境について	7
(4) 保護者の就労状況について	13
(5) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	31
(6) 地域の子育て支援事業の利用状況について	83
(7) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	97
(8) 病気の際の対応について	106
(9) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	119
(10) 小学校就学後の放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上）	139
(11) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	159
(12) 子育て全般について	184
2 小学校児童家庭の調査結果	193
1 調査の概要	193
2 調査結果	195
(1) 住まいの地域について	195
(2) 家族の状況について	195
(3) 子どもの育ちをめぐる環境について	198
(4) 保護者の就労状況について	202
(5) 病気の際の対応について	221
(6) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	232
(7) 放課後の過ごし方について	249
(8) 安全、防犯対策について	270
(9) 子育て全般について	276
資料編（調査票）	285

ニーズ調査

1 就学前児童家庭の調査結果

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

就学前児童の保護者に対してアンケートを行うことにより、保護者の就労状況や教育・保育サービスなどの利用状況、今後の利用意向等を把握し、教育・保育および地域子ども・子育て支援事業の中長期的な需要予測を行い、「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しの検討に向けた基礎資料とします。

(2) 調査内容

住まいの地域について

家族の状況について

子どもの育ちをめぐる環境について

保護者の就労状況について

平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

地域の子育て支援事業の利用状況について

土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

病気の際の対応について

不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

小学校就学後の放課後の過ごし方について

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

子育て全般について

(3) 調査仕様

調査地域 区全域

調査対象 区内に居住する就学前児童（0歳から6歳）の保護者

標本数 2,500件

抽出方法 住民基本台帳登録者のうち、平成28年11月1日現在、0歳から6歳の子どもを持つ保護者を無作為抽出（集計はクラス年齢（0～5歳）で行う。）

調査方法 郵送配付・郵送回収

調査期間 平成28年11月24日～12月12日

(4) 回収数・回収率

1,459件 有効回答率 = 58.4%

(5) 本報告書における調査結果の見方

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています（無回答および有効回答数が10未満を除く）。

標本誤差の算出式

標本誤差の算出式は、次のとおりです。

$$F = k \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P(1 - P)}{n}}$$

但し、F = 誤差
 N = 母集団
 P = 回答の比率
 n = 標本数
 k = 信頼度を高める定数
 信頼度 95% の場合 k = 1.96²
 （一般的な世論調査）

回答の比率については、F（誤差）が最大となる 50%（P = 0.5）を最大誤差とし誤差を算出しました。回答の比率が 10～90% の各場合については、次のようになります。

回答比率ごとの誤差

		回答比率				
		10%又は 90%前後	20%又は 80%前後	30%又は 70%前後	40%又は 60%前後	50%前後
標本数 n	1,459	1.42	1.89	2.17	2.31	2.36
	1,500	1.49	1.99	2.28	2.43	2.48
	1,000	1.84	2.45	2.81	3.00	3.06
	500	2.61	3.48	3.99	4.27	4.36

居住地区について

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分しています。

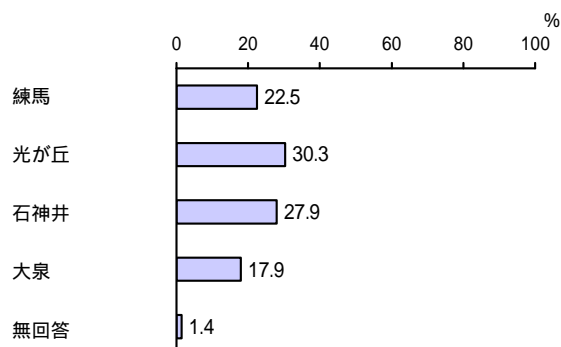
地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

2. 調査結果

(1) 住まいの地域について

問1 あなたがお住まいの町名をお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

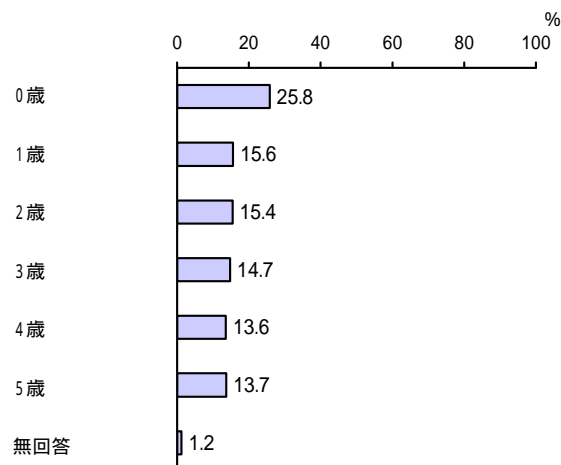
「光が丘」の割合が 30.3%と最も高く、
次いで「石神井」の割合が 27.9%、「練馬」の割合が 22.5%となっています。



(2) 家族の状況について

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください(()内に数字でご記入ください。)

「0歳」の割合が 25.8%と最も高く、
次いで「1歳」の割合が 15.6%、「2歳」の割合が 15.4%となっています。

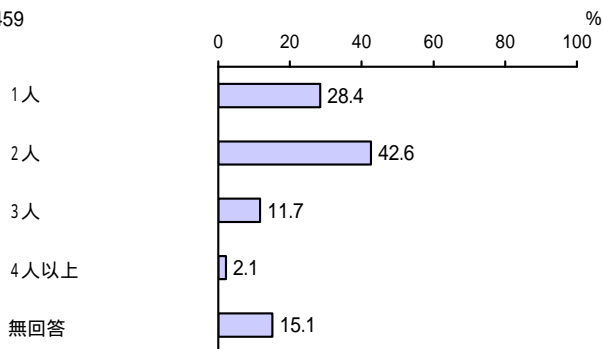


問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

【きょうだい数】

「2人」の割合が42.6%と最も高く、次いで「1人」の割合が28.4%、「3人」の割合が11.7%となっています。平均きょうだい数は、1.6人となっています。

N = 1,459

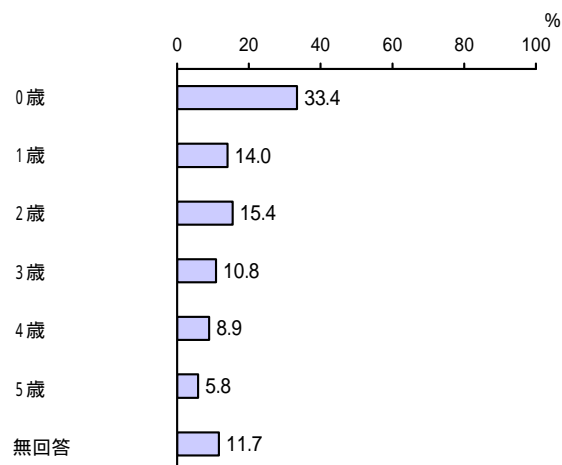


平均 1.6 人

【末子の年齢】

「0歳」の割合が33.4%と最も高く、次いで「2歳」の割合が15.4%、「1歳」の割合が14.0%となっています。

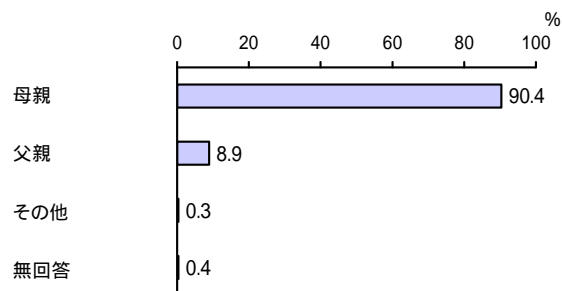
N = 823



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

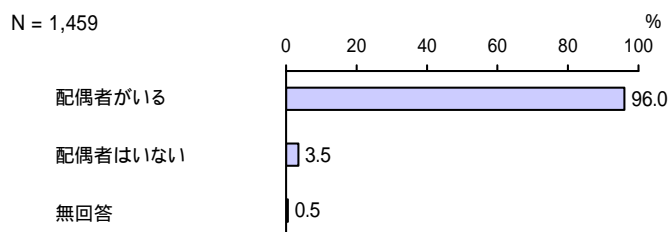
「母親」の割合が90.4%、「父親」の割合が8.9%となっています。

N = 1,459



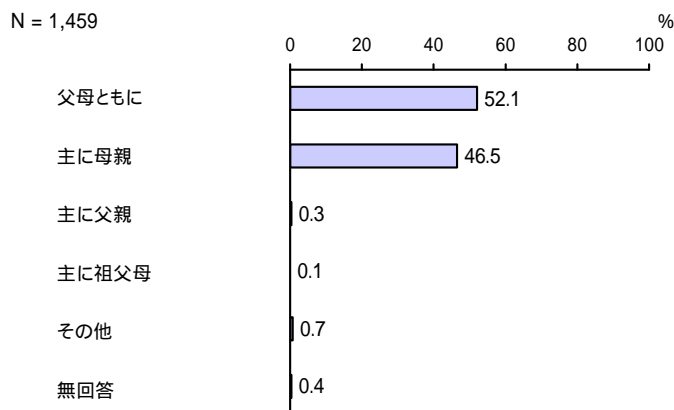
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が96.0%、「配偶者はいない」の割合が3.5%となっています。



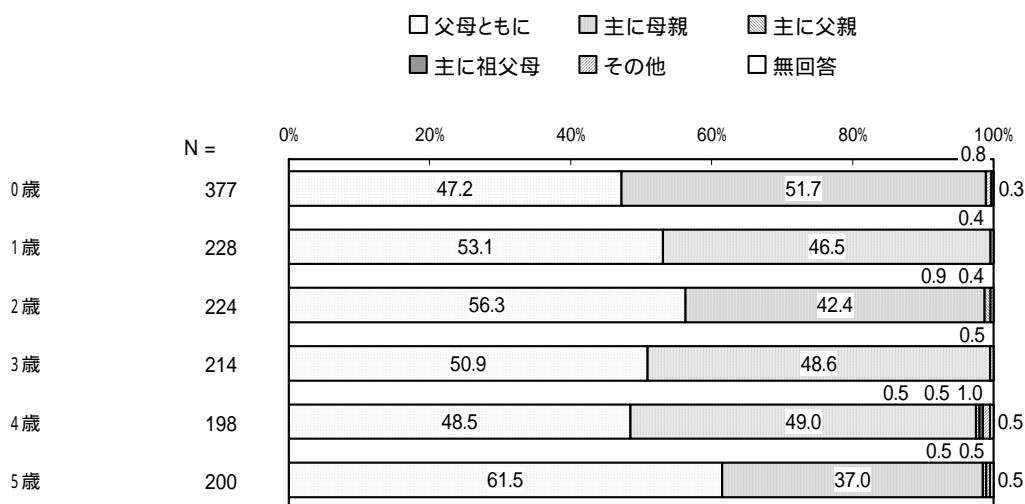
問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに をつけてください。

「父母ともに」の割合が52.1%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が46.5%となっています。



[年齢別 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている人]

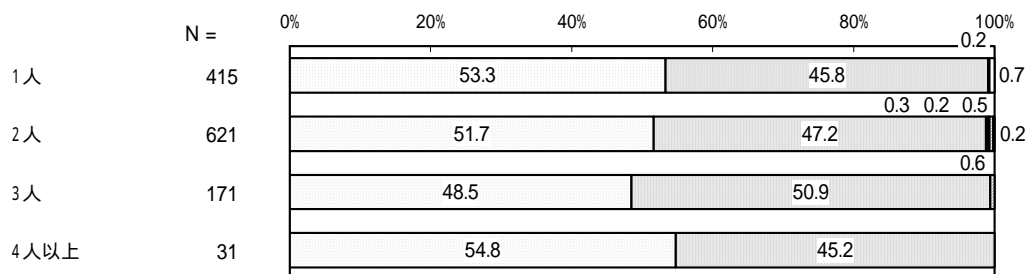
年齢別でみると、5歳では「父母ともに」の割合が約6割と、他の年齢に比べて高くなっています。



[子どもの人数別 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている人]

3人で「主に母親」の割合が約5割と、他に比べて高くなっています。

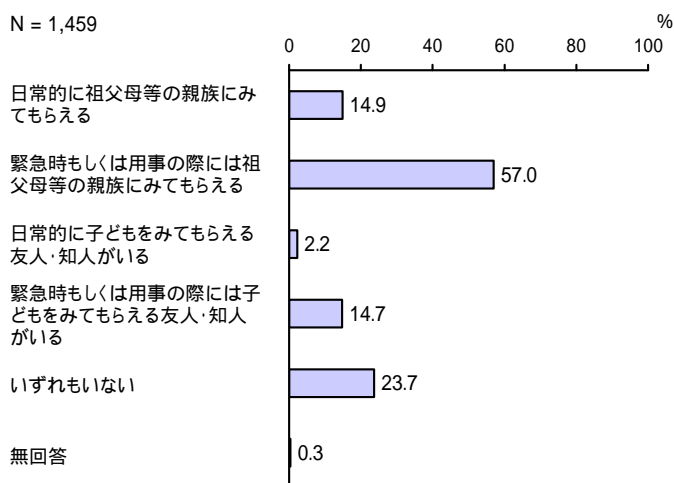
□ 父母ともに □ 主に母親 □ 主に父親
 ■ 主に祖父母 ■ その他 □ 無回答



(3) 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてにをつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が57.0%と最も高く、次いで「いずれもない」の割合が23.7%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が14.9%となっています。



[年齢別 お子さんを見てもらえる親族・知人の有無]

年齢別でみると、すべての年齢で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。また、2歳以上で「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
0歳	377	15.6	58.4	0.5	8.5	23.6	0.3
1歳	228	17.5	54.4	3.1	9.6	27.2	0.4
2歳	224	17.4	59.8	2.2	18.3	21.9	-
3歳	214	14.0	55.6	2.8	14.5	22.9	0.5
4歳	198	14.1	53.0	2.0	19.7	25.3	-
5歳	200	10.5	58.5	4.0	24.0	21.5	-

[母親の就労形態別 お子さんを見てもらえる親族・知人の有無]

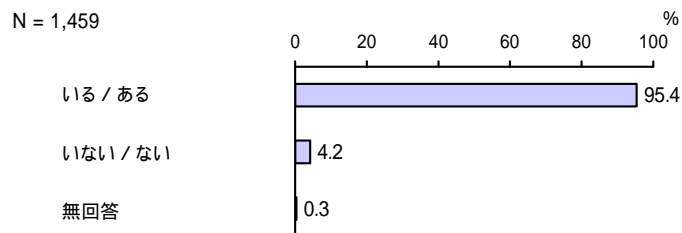
母親の就労形態別でみると、すべての就労形態で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。また、“これまで就労したことがない”で「緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる」の割合が約3割と、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	576	15.1	56.8	1.0	9.4	25.0	0.2
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	240	10.8	62.9	0.8	6.7	24.2	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	569	16.2	55.7	3.9	22.3	22.8	-
これまで就労したことがない	38	13.2	60.5	-	31.6	13.2	-

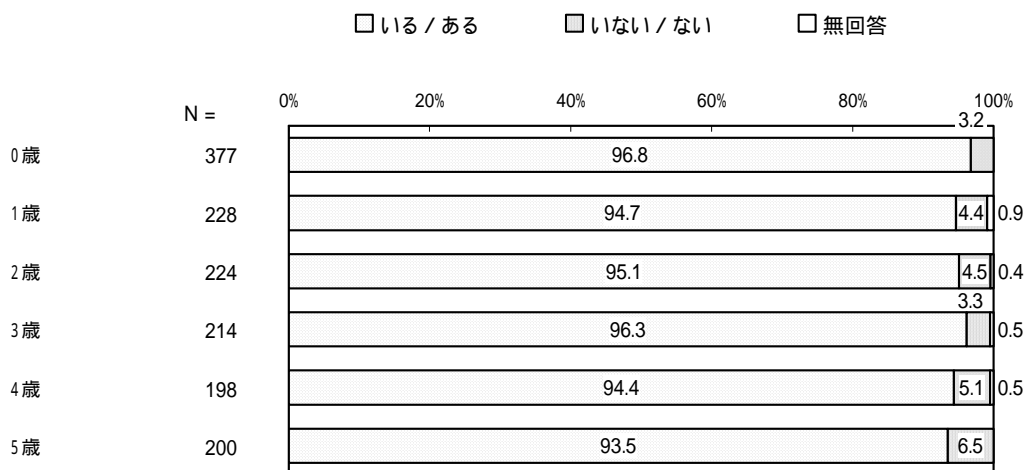
問8 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つにをつけてください。

「いる/ある」の割合が 95.4%、「いない/ない」の割合が 4.2%となっています。



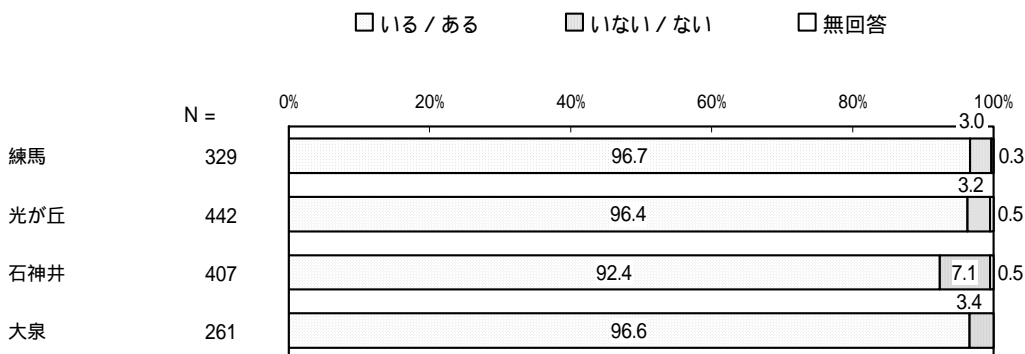
[年齢別 気軽に相談できる人・場所の有無]

年齢別でみると、すべての年齢で「いる/ある」の割合が高くなっています。



[居住地区別 気軽に相談できる人・場所の有無]

居住地区別でみると、すべての居住地区で「いる/ある」の割合が高くなっています。

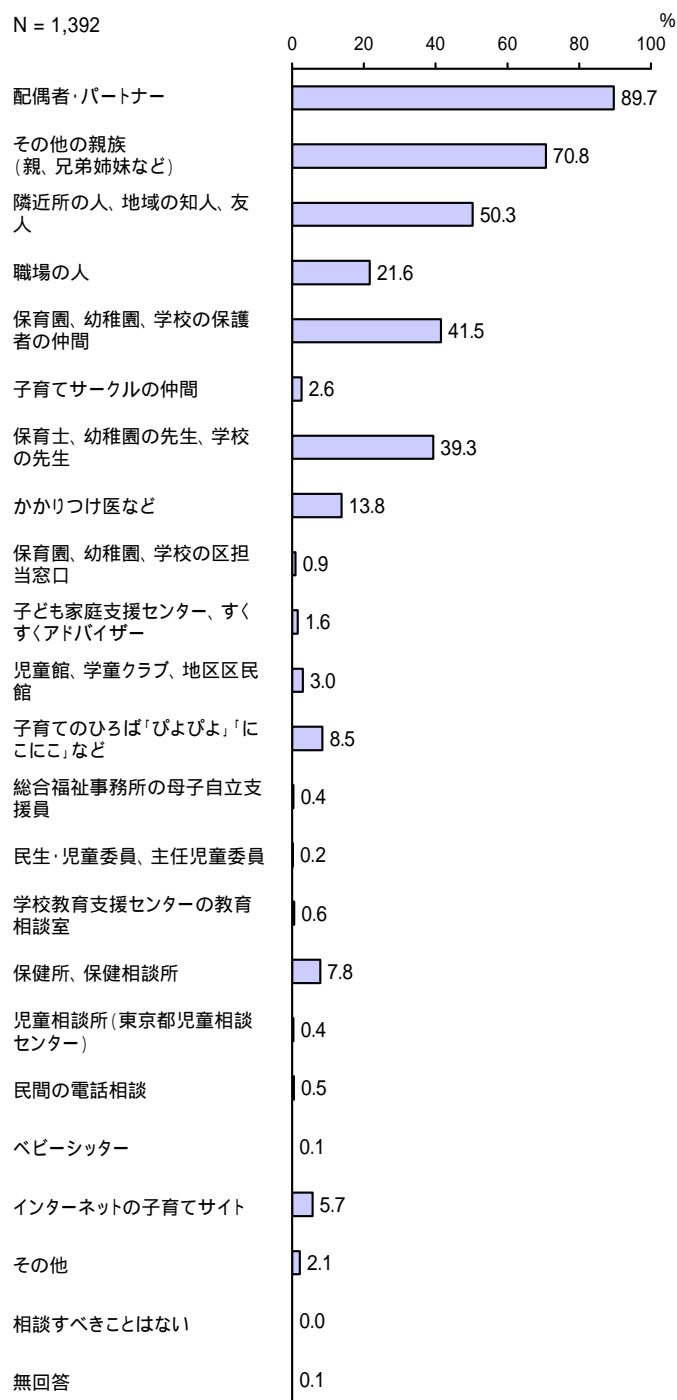


問9 問8で「1.いる/ある」に つけた方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに つけてください。

「配偶者・パートナー」の割合が89.7%と最も高く、次いで「その他の親族(親、兄弟姉妹など)」の割合が70.8%、「隣近所の人、地域の知人、友人」の割合が50.3%となっています。

N = 1,392



[年齢別 気軽に相談できる先]

年齢別でみると、すべての年齢で「配偶者・パートナー」の割合が高くなっています。また、3歳、4歳、5歳で「保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間」の割合が5割以上と、他の年齢に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	配偶者・パートナー	その他の親族(親、兄弟姉妹など)	隣近所の人、地域の知人、友人	職場の人	保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間	子育てサークルの仲間	保育士、幼稚園の先生、学校の先生	かかりつけ医など	保育園、幼稚園、学校の区担当窓口	子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザ	児童館、学童クラブ、地区区民館
0歳	365	92.1	78.6	52.6	18.4	18.9	1.9	23.3	13.2	0.5	2.2	3.6
1歳	216	89.4	73.6	51.4	23.6	30.6	2.8	38.4	14.8	-	-	3.2
2歳	213	91.1	67.1	60.1	20.7	43.2	3.8	38.5	17.4	1.4	3.8	4.2
3歳	206	85.9	68.9	40.3	24.3	54.4	3.4	51.0	11.7	1.9	1.9	1.9
4歳	187	89.8	68.4	49.2	22.5	65.2	1.6	52.4	11.2	-	0.5	3.2
5歳	187	87.7	60.4	46.5	23.5	58.8	2.1	47.6	13.9	1.1	0.5	1.1

区分	子育てのひろば「ぴよぴよ」などに	総合福祉事務所の母子自立支援員	民生・児童委員、主任児童委員	学校教育支援センターの教育相談室	保健所、保健相談所	児童相談所(東京都児童相談センター)	民間の電話相談	ベビーシッター	インターネットの子育てサイト	その他	相談すべきことはない	無回答
0歳	13.2	-	0.3	-	13.4	0.8	0.8	-	7.4	1.6	-	-
1歳	13.4	0.5	-	-	7.4	0.5	-	-	3.7	0.9	-	0.5
2歳	12.2	-	-	0.5	9.4	-	0.5	-	7.0	1.4	-	-
3歳	5.8	1.0	0.5	0.5	4.9	-	1.0	0.5	4.4	2.4	-	-
4歳	1.6	-	-	0.5	3.2	0.5	0.5	-	7.5	2.1	-	-
5歳	0.5	0.5	0.5	2.1	2.7	-	-	0.5	3.7	3.2	-	-

[母親の就労形態別 気軽に相談できる先]

母親の就労形態別でみると、すべての就労形態で「配偶者・パートナー」の割合が高くなっています。また、“以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”で「隣近所の人、地域の知人、友人」の割合が約6割、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「保育士、幼稚園の先生、学校の先生」が約6割と、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	配偶者・パートナー	その他の親族(親、兄弟姉妹など)	隣近所の人、地域の知人、友人	職場の人	保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間	子育てサークルの仲間	保育士、幼稚園の先生、学校の先生	かかりつけ医など	保育園、幼稚園、学校の区担当窓口	子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザー	児童館、学童クラブ、地区民館
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	549	86.2	66.7	41.0	41.2	47.2	2.0	57.7	14.8	1.3	1.1	2.4
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	229	96.9	77.7	52.4	24.5	30.1	0.4	33.2	12.7	0.9	2.2	3.1
以前は就労していたが、現在は就労していない	546	90.3	72.5	58.8	2.0	40.5	4.2	24.2	13.7	0.5	1.8	3.7
これまで就労したことがない	37	91.9	75.7	56.8	-	43.2	-	35.1	10.8	-	2.7	5.4

区分	子育てのひろば「ぴよぴよ」「こいこい」など	総合福祉事務所の母子自立支援員	民生・児童委員、主任児童委員	学校教育支援センターの教育相談室	保健所、保健相談所	児童相談所(東京都児童相談センター)	民間の電話相談	ベビーシッター	インターネットの子育てサイト	その他	相談すべきことはない	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	4.2	0.7	0.2	0.9	4.4	0.2	0.4	-	4.7	2.0	-	-
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	11.8	-	-	0.4	13.1	0.4	0.9	-	6.1	1.7	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	10.8	-	0.4	0.2	8.8	0.5	0.5	0.4	7.0	2.0	-	0.2
これまで就労したことがない	18.9	-	-	2.7	10.8	-	-	-	-	8.1	-	-

(4) 保護者の就労状況について

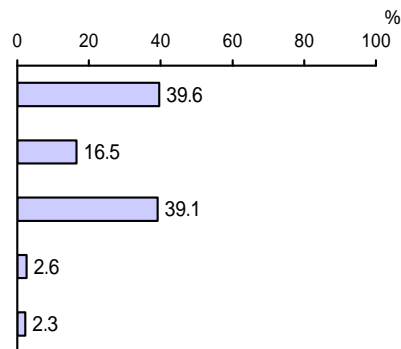
問 10 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親の現在の就労状況

「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 39.1%、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が 16.5%となっています。

N = 1,456

就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
就労しているが、産休・育休・介護休業中である
以前は就労していたが、現在は就労していない
これまで就労したことがない
無回答

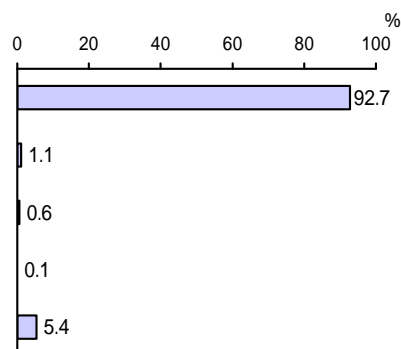


(2) 父親の現在の就労状況

「就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が 92.7%と最も高くなっています。

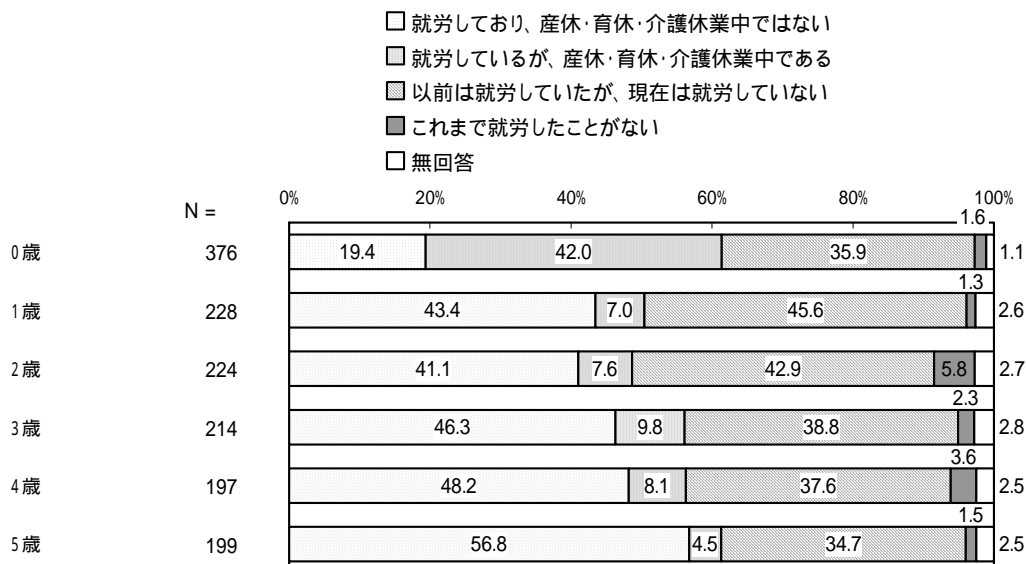
N = 1,413

就労しており、育休・介護休業中ではない
就労しているが、育休・介護休業中である
以前は就労していたが、現在は就労していない
これまで就労したことがない
無回答



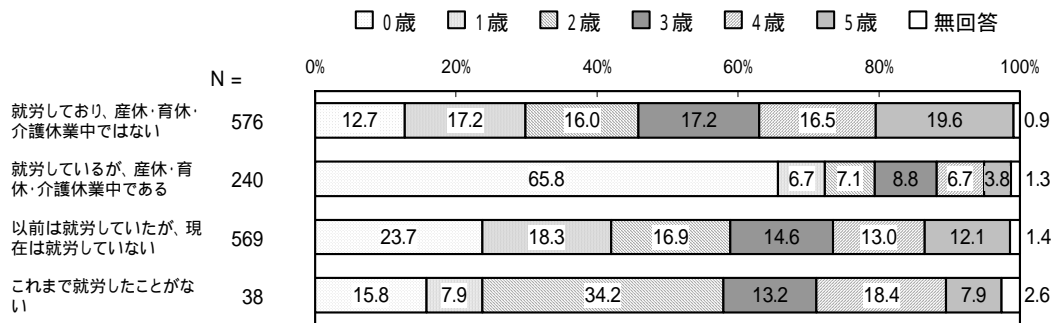
[年齢別 就労状況 (母親)]

年齢別でみると、0歳で「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が約4割と、他の年齢に比べて高くなっています。



[母親の就労形態別 子の年齢]

母親の就労形態別でみると、“ 就労しているが、産休・育休・介護休業中である ” で「 0 歳」の割合が 6 割半ばと、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。

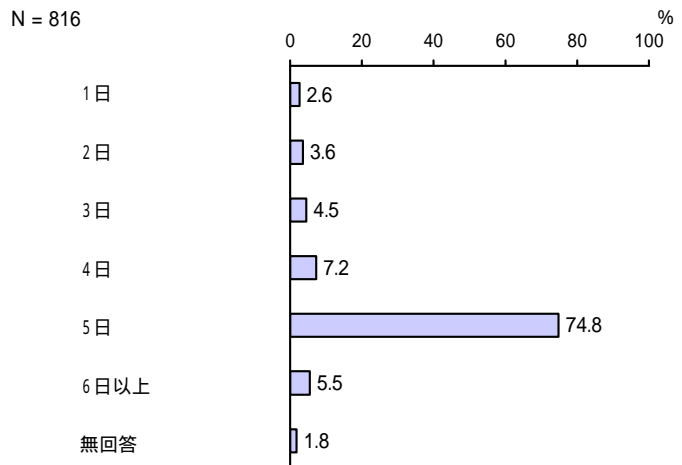


- (1) - 1 (1) で「 1 .」 「 2 .」 (就労している) に をつけた方にうかがいます。
 (2) - 1 (2) で「 1 .」 「 2 .」 (就労している) に をつけた方にうかがいます。

1 週当たりの「 就労日数」、1 日当たりの「 就労時間 (残業時間を含む)」、「 就労形態」をお答えください。
 就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください (日数と時間は () 内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに をつけてください。就労形態が「 その他」の場合は「 その他」に をつけ、 () 内に具体的な就労形態を記入してください。)

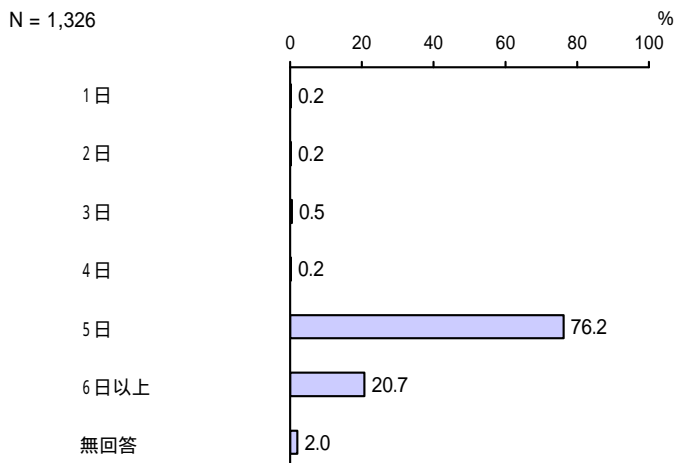
【 1 週当たり就労日数 (母親)】

「 5 日」の割合が 74.8% と最も高くなっています。



【 1 週当たり就労日数 (父親)】

「 5 日」の割合が 76.2% と最も高く、次いで「 6 日以上」の割合が 20.7% となっています。



[全体・年齢別 1週あたりの平均就労日数]

年齢別で見ると、母親では0歳で5.0日と最も多く、母親の全体平均は4.7日となっています。

父親ではすべての年齢で5.2日から5.4日となっており、父親の全体平均は5.3日となっています。

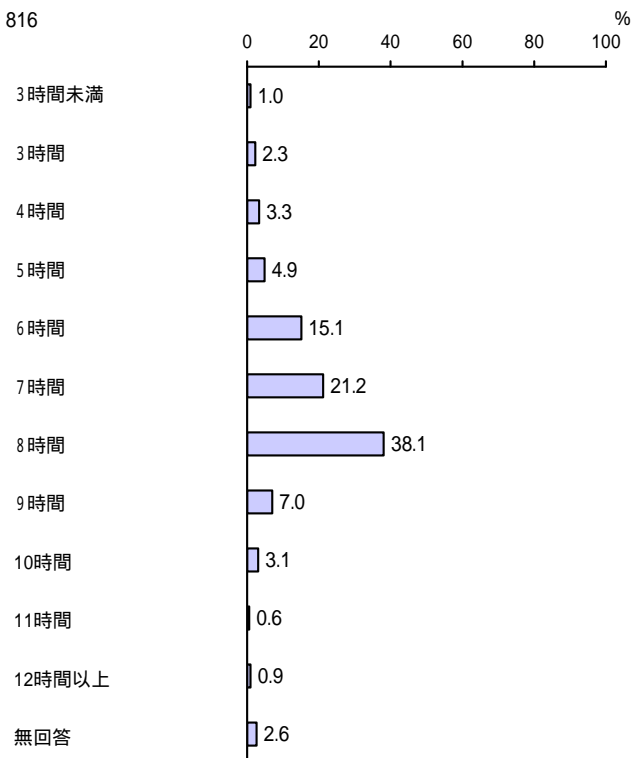
単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	4.7	5.0	4.7	4.7	4.7	4.6	4.5
父親	5.3	5.2	5.4	5.3	5.2	5.4	5.3

【 1日当たり就労時間（残業時間を含む）(母親)】

「8時間」の割合が38.1%と最も高く、 N = 816

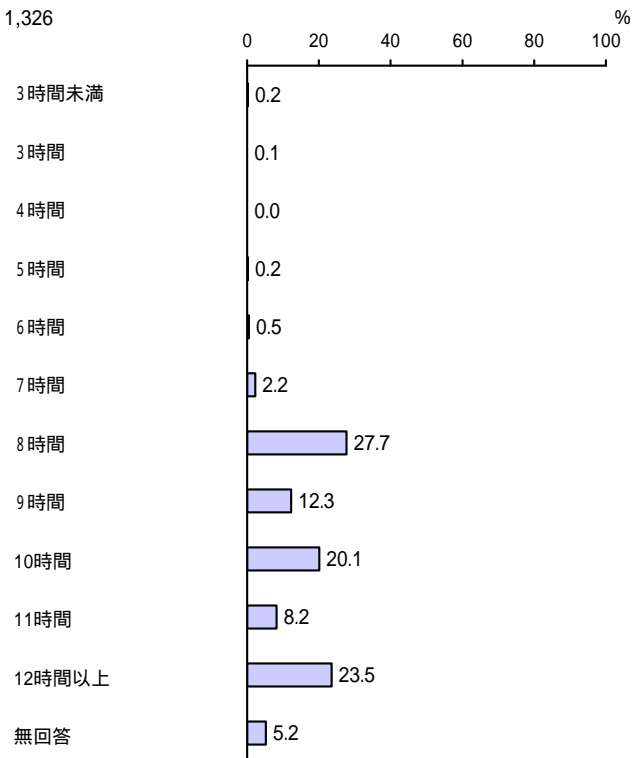
次いで「7時間」の割合が21.2%、「6時間」の割合が15.1%となっています。



【1日当たり就労時間（残業時間を含む）（父親）】

「8時間」の割合が27.7%と最も高く、
次いで「12時間以上」の割合が23.5%、
「10時間」の割合が20.1%となっていま
す。

N = 1,326



[全体・年齢別 1日当たり平均就労時間]

年齢別でみると、母親では0歳で7.8時間と最も多くなっており、母親の全体平均は7.3時間となっています。

父親では3歳で10.4時間と最も多くなっており、父親の全体平均は10.1時間となっています。

単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	7.3	7.8	7.1	7.1	7.4	7.0	7.3
父親	10.1	10.2	10.1	10.1	10.4	10.0	9.9

[全体・子どもの人数別 1日当たり平均就労時間]

子どもの人数別でみると、母親では3人で7.6時間と最も多くなっています。また、父親では1人、2人で10.2時間と最も多くなっています。

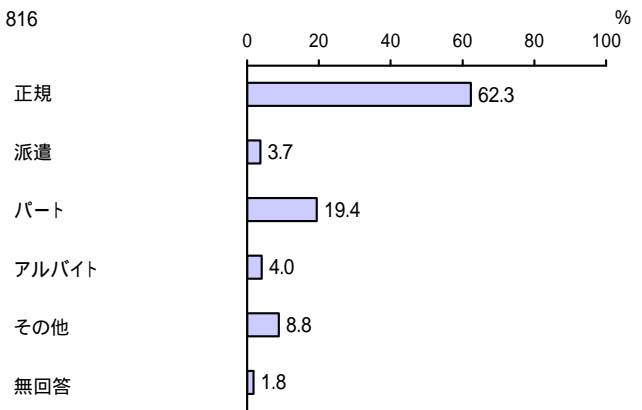
単位：時間

	全体	1人	2人	3人	4人以上
母親	7.3	7.4	7.1	7.6	6.5
父親	10.1	10.2	10.2	10.0	10.0

【就労形態（母親）】

「正規」の割合が 62.3%と最も高く、次いで「パート」の割合が 19.4%となっています。

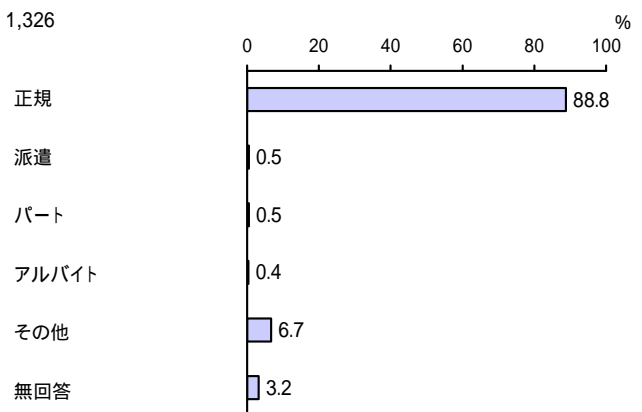
N = 816



【就労形態（父親）】

「正規」の割合が 88.8%と最も高くなっています。

N = 1,326



- (1) - 2 (1)で「1.」「2.」(就労している)に をつけた方にうかがいます。
 (2) - 2 (2)で「1.」「2.」(就労している)に をつけた方にうかがいます。

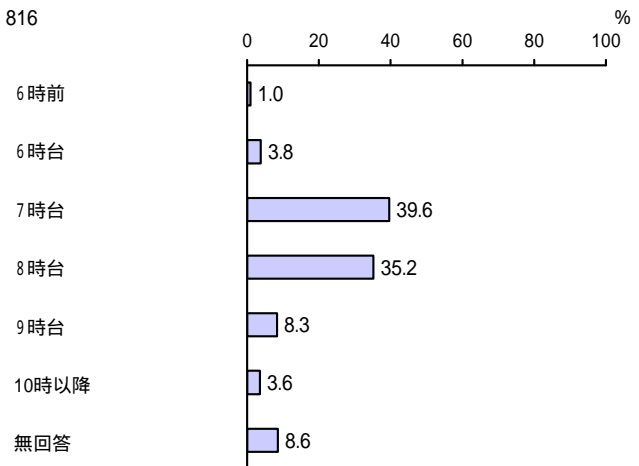
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時00分～18時30分のように、24時間制でお答えください(()内に数字でご記入ください。)

【家を出る時刻(母親)】

N = 816

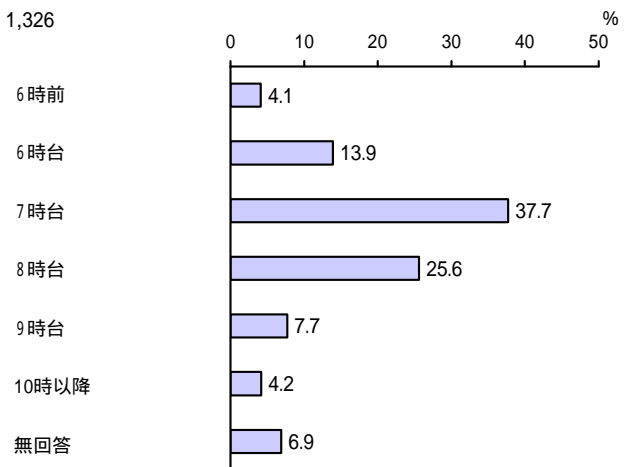
「7時台」の割合が39.6%と最も高く、次いで「8時台」の割合が35.2%となっています。



【家を出る時刻(父親)】

N = 1,326

「7時台」の割合が37.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が25.6%、「6時台」の割合が13.9%となっています。



[全体・年齢別 家を出る平均時刻]

年齢別でみると、母親では0歳、2歳で7時54分と最も早く、5歳で8時18分と最も遅くなっています。

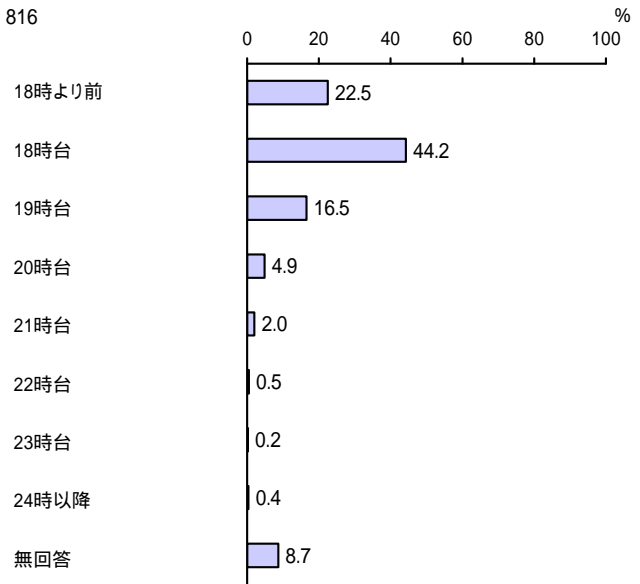
父親では5歳で7時40分と最も早く、3歳で7時56分と最も遅くなっています。

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	8時04分	7時54分	8時06分	7時54分	8時16分	8時06分	8時18分
父親	7時46分	7時46分	7時41分	7時46分	7時56分	7時48分	7時40分

【帰宅時刻（母親）】

「18時台」の割合が44.2%と最も高く、次いで「18時より前」の割合が22.5%、「19時台」の割合が16.5%となっています。

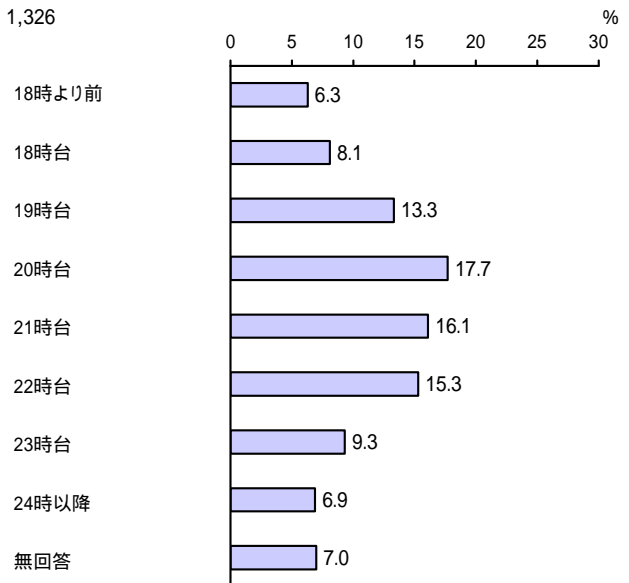
N = 816



【帰宅時刻（父親）】

「20時台」の割合が17.7%と最も高く、次いで「21時台」の割合が16.1%、「22時台」の割合が15.3%となっています。

N = 1,326



[全体・年齢別 平均帰宅時刻]

年齢別で見ると、母親では5歳で17時35分と最も早く、0歳で18時33分と最も遅くなっています。父親では5歳で19時41分と最も早く、3歳で20時44分と最も遅くなっています。

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	18時08分	18時33分	18時06分	17時53分	18時18分	17時57分	17時35分
父親	20時22分	20時37分	20時30分	20時33分	20時44分	19時43分	19時41分

問 11 問 10 の (1) 母親または (2) 父親で「 1 . 」 「 2 . 」 (就 労 し て い る) に つ け た 方 に う か が い ま す。

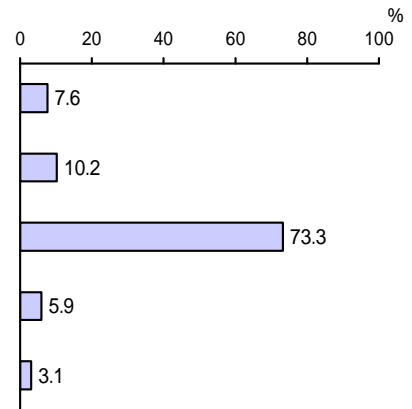
今 後、就 労 状 況 を 変 更 す る 希 望 は あ り ま す か。当 て は ま る 番 号 1 つ に つ け、該 当 す る () 内 に は 数 字 を ご 記 入 く だ さ い。

(1) 母 親

「 今 の 就 労 を 続 け る こ と を 希 望 」 の 割 合 が 73.3% と 最 も 高 く、次 い で「 就 労 日 数 ・ 時 間 を 増 や す 希 望 は あ る が、実 現 で き る 見 込 み は な い 」 の 割 合 が 10.2% と な っ て い ま す。

N = 816

- 就 労 日 数 ・ 時 間 を 増 や す 希 望 が あ り、実 現 で き る 見 込 み が あ る
- 就 労 日 数 ・ 時 間 を 増 や す 希 望 は あ る が、実 現 で き る 見 込 み は な い
- 今 の 就 労 を 続 け る こ と を 希 望
- 仕 事 を や め て 子 育 て や 家 事 に 専 念 し た い
- 無 回 答

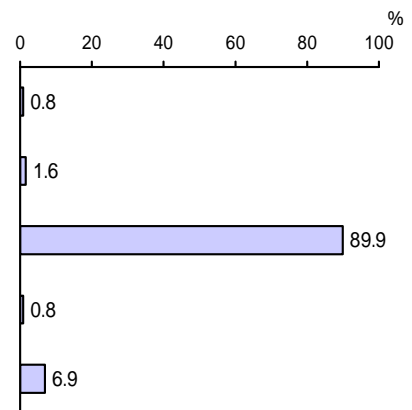


(2) 父 親

「 今 の 就 労 を 続 け る こ と を 希 望 」 の 割 合 が 89.9% と 最 も 高 く な っ て い ま す。

N = 1,326

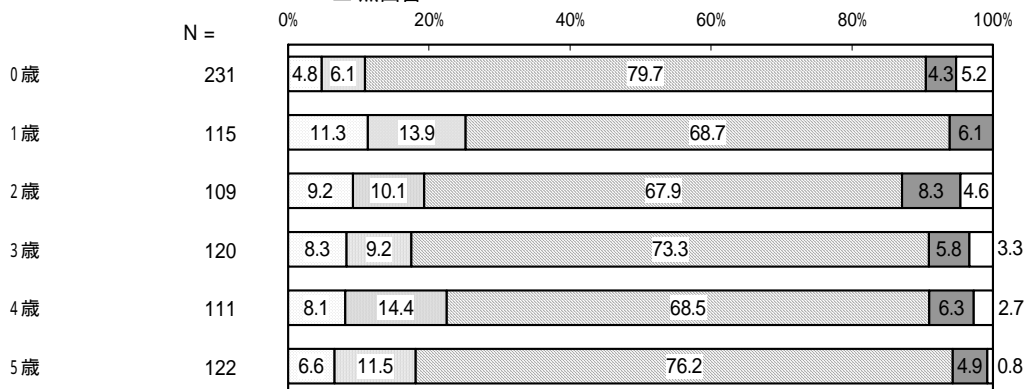
- 就 労 日 数 ・ 時 間 を 増 や す 希 望 が あ り、実 現 で き る 見 込 み が あ る
- 就 労 日 数 ・ 時 間 を 増 や す 希 望 は あ る が、実 現 で き る 見 込 み は な い
- 今 の 就 労 を 続 け る こ と を 希 望
- 仕 事 を や め て 子 育 て や 家 事 に 専 念 し た い
- 無 回 答



[年 齢 別 就 労 変 更 希 望 (母 親)]

年 齢 別 で み る と、0 歳 で「 今 の 就 労 を 続 け る こ と を 希 望 」 の 割 合 が 約 8 割 と、他 の 年 齢 に 比 べ 高 く な っ て い ま す。

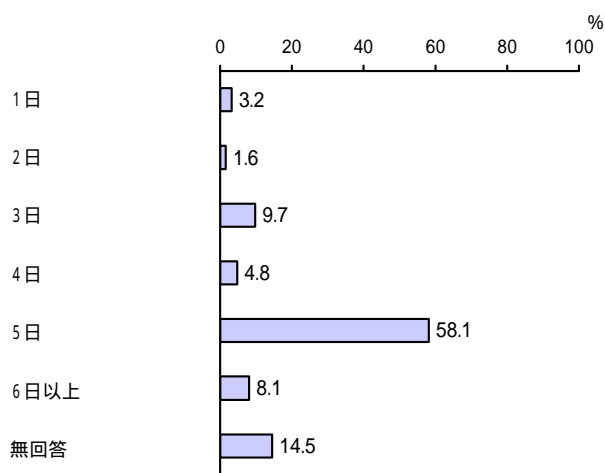
- 就 労 日 数 ・ 時 間 を 増 や す 希 望 が あ り、実 現 で き る 見 込 み が あ る
- ▨ 就 労 日 数 ・ 時 間 を 増 や す 希 望 は あ る が、実 現 で き る 見 込 み は な い
- 今 の 就 労 を 続 け る こ と を 希 望
- 仕 事 を や め て 子 育 て や 家 事 に 専 念 し た い
- 無 回 答



1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある

【増加後の日数等 1週当たり日数(母親)】

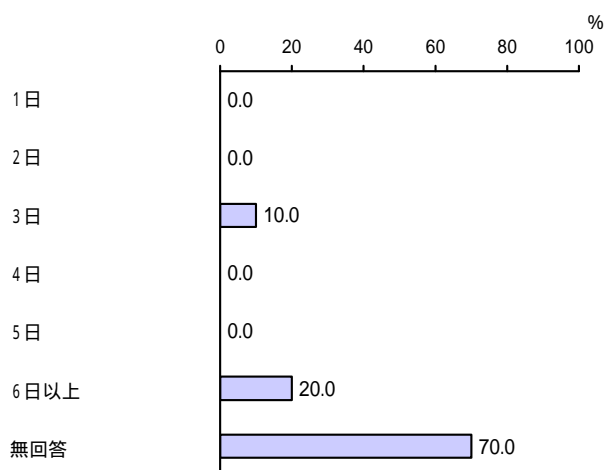
「5日」の割合が58.1%と最も高くな
N = 62
っています。1週当たりの平均日数は
4.5日となっています。



平均 4.5 日

【増加後の日数等 1週当たり日数(父親)】

「6日以上」の割合が20.0%と最も高
N = 10
く、次いで「3日」の割合が10.0%とな
っています。1週当たりの平均日数は
5.0日となっています。



平均 5.0 日

[全体・年齢別 1週当たり増加後平均日数(母親)]

年齢別でみると、3歳と4歳で4.9日と最も多く、5歳で4.1日と最も少なくなっています。
1週当たり増加後平均日数は全体では4.5日となっています。

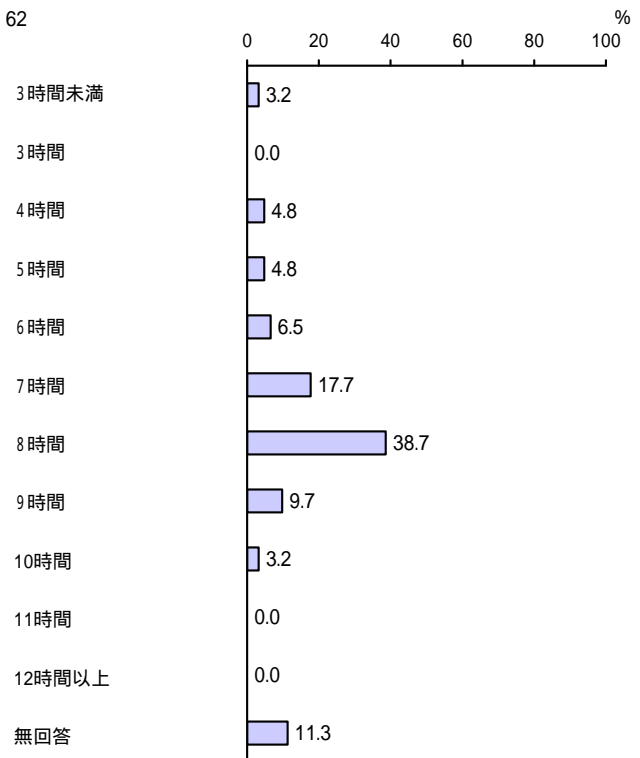
単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
母親	4.5	4.5	4.5	4.3	4.9	4.9	4.1

【増加後の日数等 1日当たり時間（母親）】

「8時間」の割合が38.7%と最も高く、
次いで「7時間」の割合が17.7%となっ
ています。1日当たりの平均時間は7.9
時間となっています。

N = 62

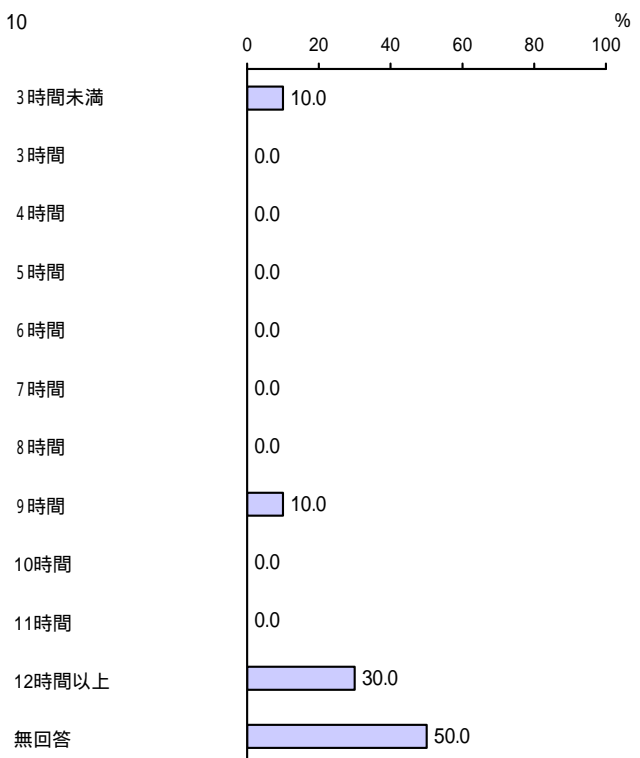


平均 7.9 時間

【増加後の日数等 1日当たり時間（父親）】

「12時間以上」の割合が30.0%と最も
高く、次いで「3時間未満」、「9時間」
の割合が10.0%となっています。1日当
たりの平均時間は9.3時間となっています。

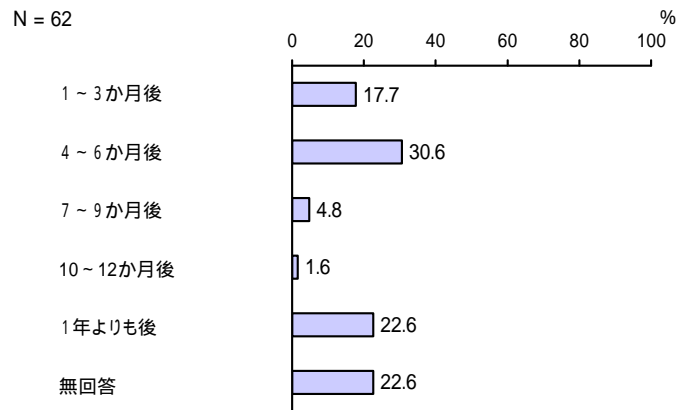
N = 10



平均 9.3 時間

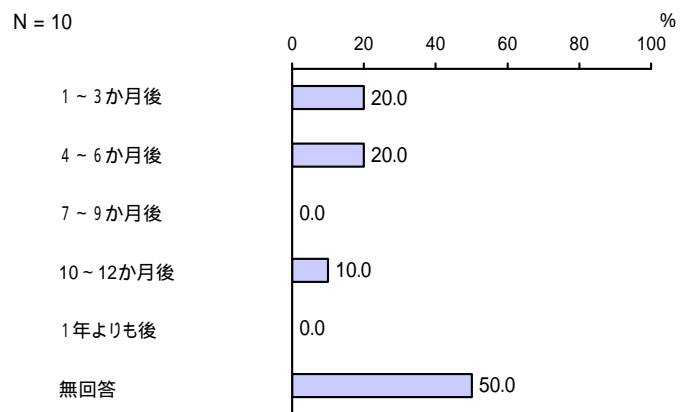
【増加後の日数等 実現時期（母親）】

「4～6か月後」の割合が30.6%と最も高く、次いで「1年よりも後」の割合が22.6%、「1～3か月後」の割合が17.7%となっています。



【増加後の日数等 実現時期（父親）】

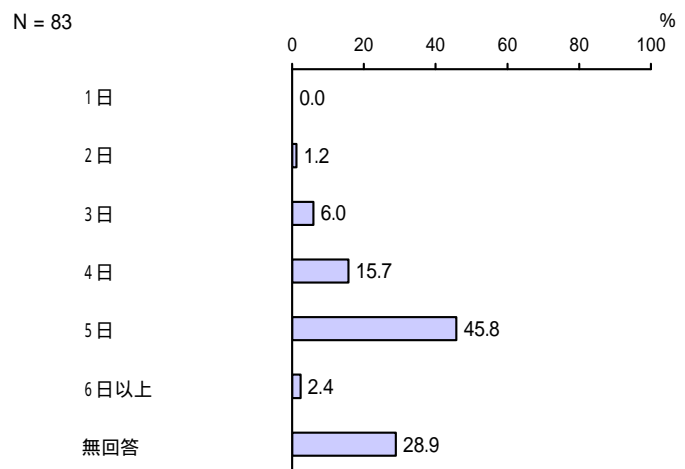
「1～3か月後」、「4～6か月後」の割合が20.0%と最も高く、次いで、「10～12か月後」の割合が10.0%となっています。



2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない

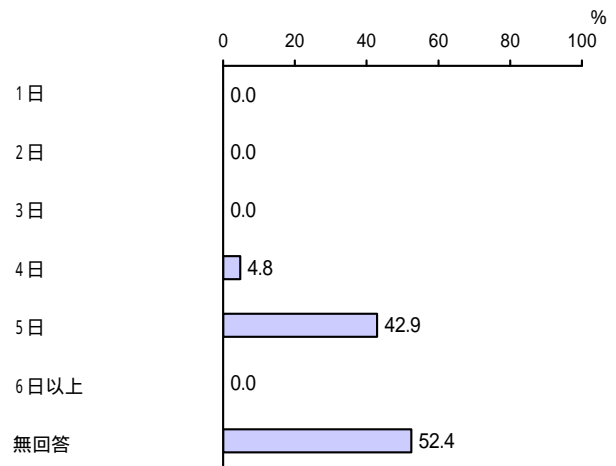
【増加後の日数等 1週当たり日数（母親）】

「5日」の割合が45.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が15.7%となっています。



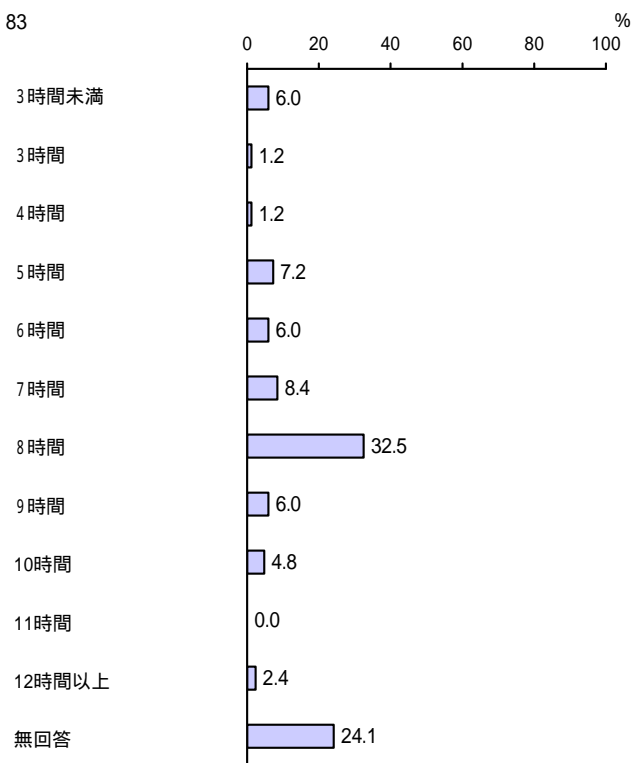
【増加後の日数等 1週当たり日数(父親)】

「5日」の割合が42.9%と最も高くな
っています。 N = 21



【増加後の日数等 1日当たり時間(母親)】

「8時間」の割合が32.5%と最も高く
なっています。1日当たりの平均時間は
7.2時間となっています。 N = 83

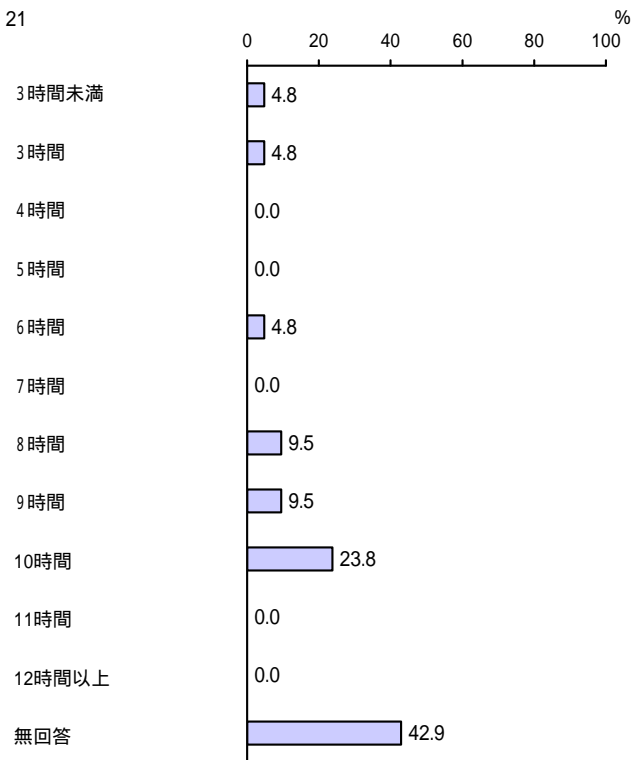


平均 7.2 時間

【増加後の日数等 1日当たり時間（父親）】

「10時間」の割合が23.8%と最も高くなっています。1日当たりの平均時間は7.8時間となっています。

N = 21



平均 7.8 時間

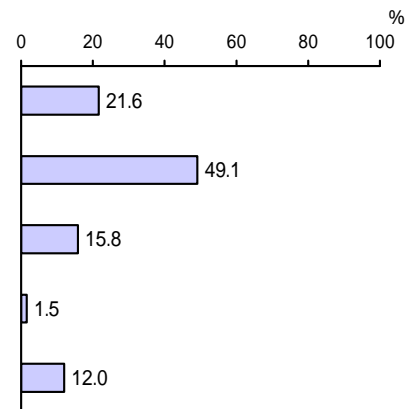
問 12 問 10 の (1) 母親または (2) 父親で「 3 . 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「 4 . これまで就労したことがない」に つけた方にかがいます。該当しない方は、問 13 へお進みください。今後、就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに つけ、日数、時間等については該当する () 内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものにつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に つけ、() 内に具体的な就労形態を記入してください。

(1) 母親

「 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい」の割合が 49.1% と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) 」の割合が 21.6%、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」の割合が 15.8% となっています。

N = 607

子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
 すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい
 就労の予定が決まっている
 無回答

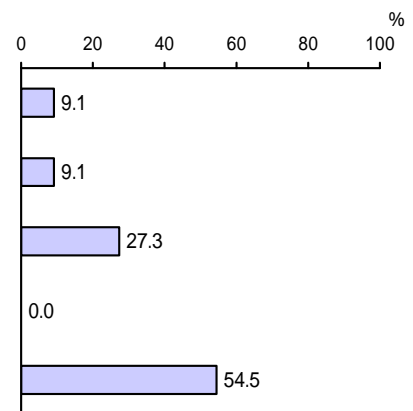


(2) 父親

「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」の割合が 27.3% と最も高くなっています。

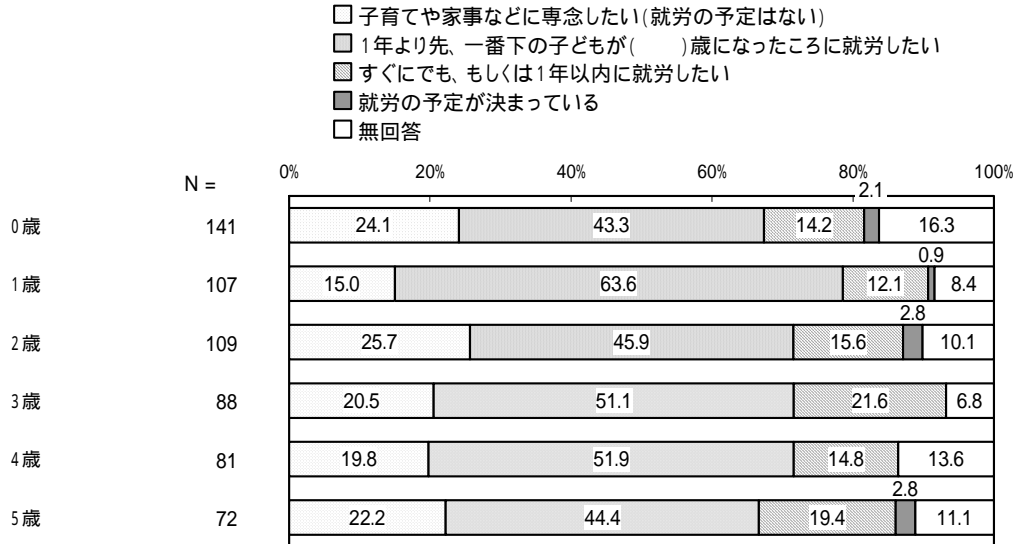
N = 11

子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
 すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい
 就労の予定が決まっている
 無回答



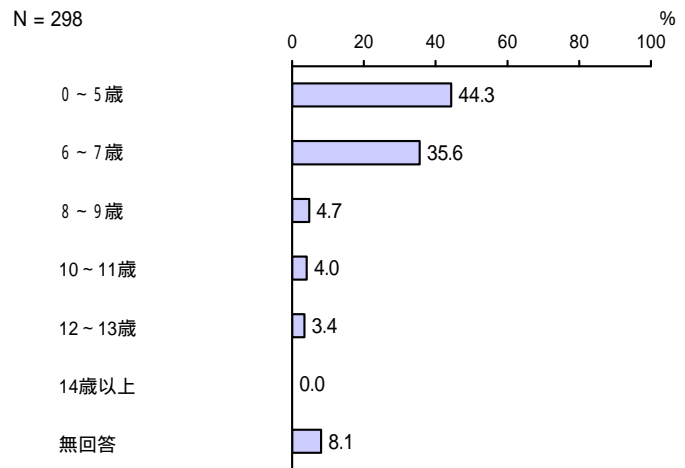
[年齢別 就労希望 (母親)]

年齢別でみると、1歳で「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が6割半ばと、他の年齢に比べ高くなっています。



2 . 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい (母親)
 【一番下の子どもが()歳になってから】

「0～5歳」の割合が44.3%と最も高く、次いで「6～7歳」の割合が35.6%となっています。



2 . 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい (父親)
 【一番下の子どもが()歳になってから】

「0～5歳」が1件となっています。(無回答0件)

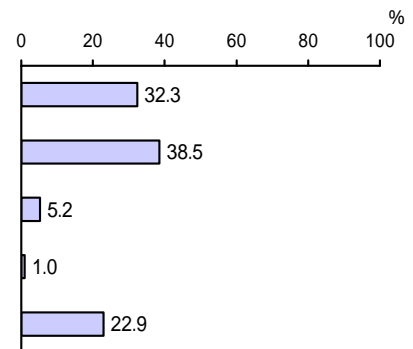
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

【希望時期（母親）】

「4～6か月後」の割合が38.5%と最も高く、次いで「1～3か月後」の割合が32.3%となっています。

N = 96

1～3か月後
4～6か月後
7～9か月後
10～12か月後
無回答



【希望時期（父親）】

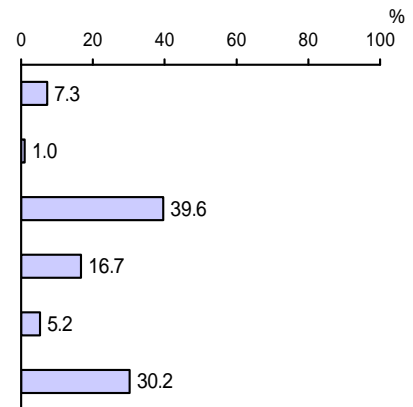
「1～3か月後」が3件となっています。（無回答0件）

【希望する就労形態（母親）】

「パート」の割合が39.6%と最も高く、次いで「アルバイト」の割合が16.7%となっています。

N = 96

正規
派遣
パート
アルバイト
その他
無回答



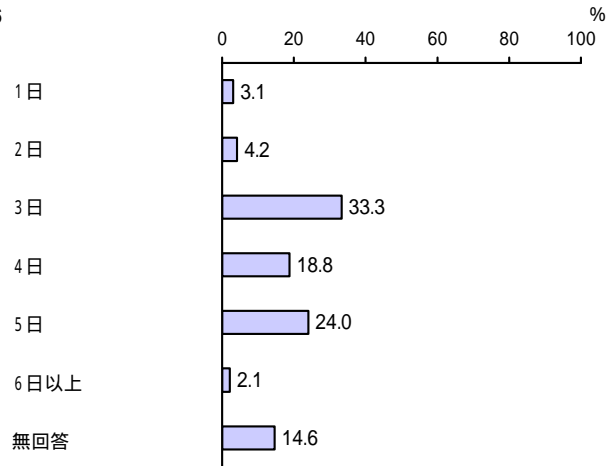
【希望する就労形態（父親）】

「正規」が3件となっています。（無回答0件）

【希望の1週あたり日数（母親）】

「3日」の割合が33.3%と最も高く、次いで「5日」の割合が24.0%、「4日」の割合が18.8%となっています。

N = 96



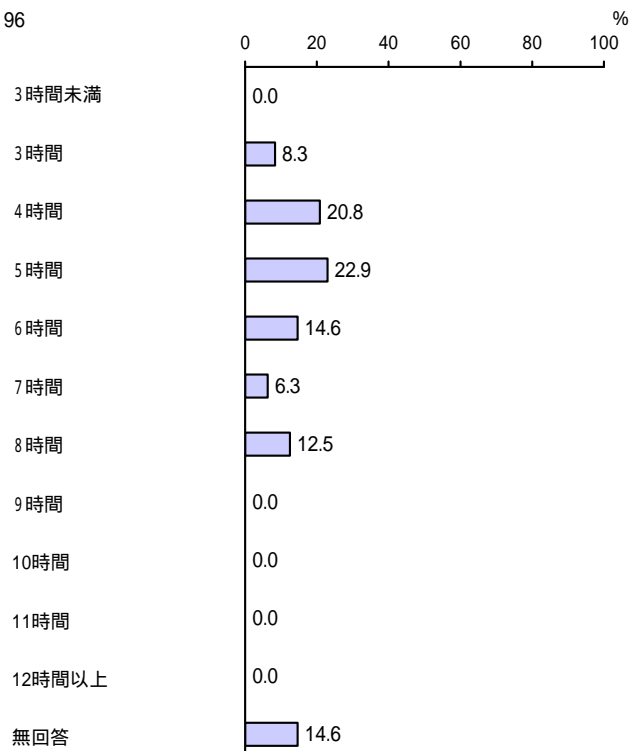
【希望の1週あたり日数（父親）】

「5日」が2件となっています。（無回答1件）

【希望の1日あたり時間（母親）】

「5時間」の割合が22.9%と最も高く、次いで「4時間」の割合が20.8%、「6時間」の割合が14.6%となっています。

N = 96



平均 5.4 時間

【希望の1日あたり時間（父親）】

「8時間」が2件となっています。（無回答1件）

4. 就労の予定が決まっている

【開始時期（母親）】

「平成 28 年内」が 3 件、「平成 29 年 1 月～ 3 月」、「平成 29 年 4 月～ 6 月」がそれぞれ 2 件となっています。

父親の有効回答はありません。

【1 週当たり日数（母親）】

「5 日」が 3 件、「1 日」が 2 件、「3 日」、「6 日以上」がそれぞれ 1 件となっています。（無回答 2 件）

父親の有効回答はありません。

【1 日当たり時間（母親）】

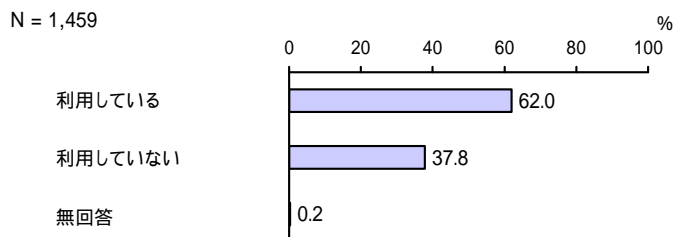
「3 時間」が 1 件、「5 時間」、「6 時間」、「8 時間」がそれぞれ 2 件となっています。（無回答 2 件）

父親の有効回答はありません。

(5) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

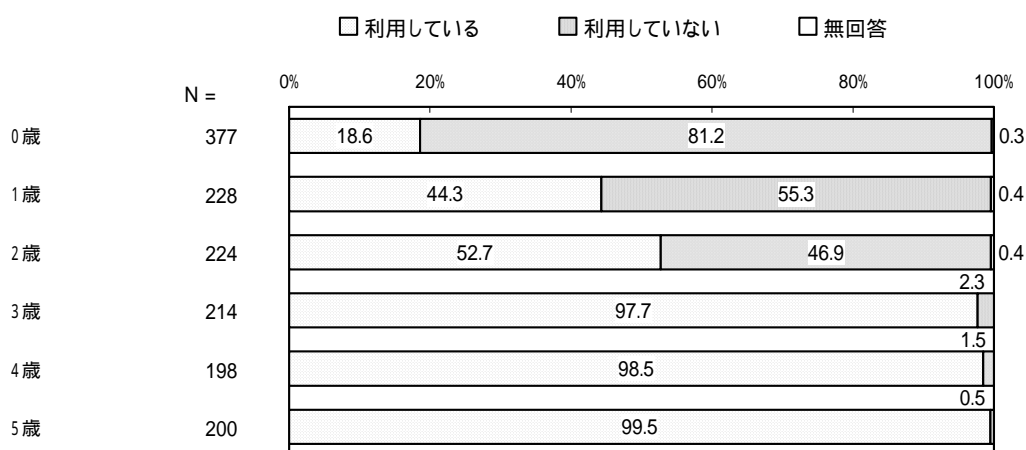
問 13 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「利用している」の割合が 62.0%、「利用していない」の割合が 37.8%となっています。



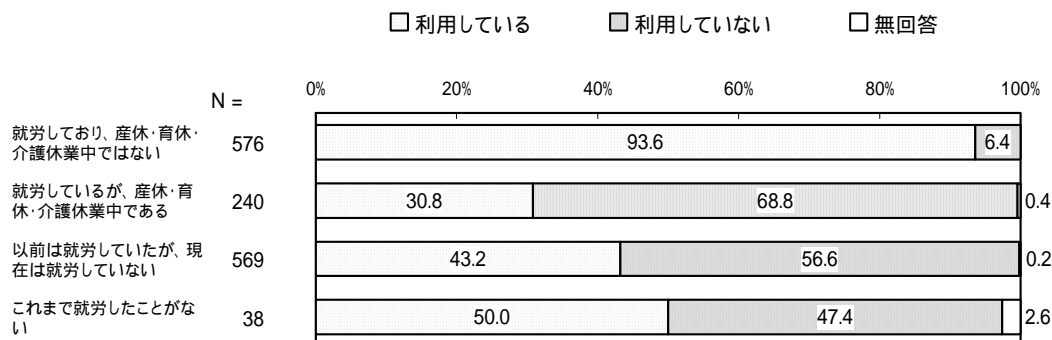
[年齢別 定期的な教育・保育事業の利用の有無]

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「利用している」の割合が高くなっており、3歳以上ではほぼ 100%となっています。



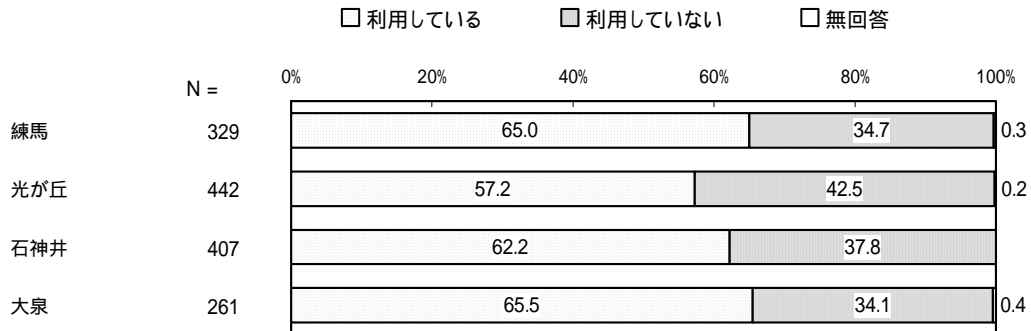
[母親の就労形態別 定期的な教育・保育事業の利用の有無]

母親の就労形態別でみると、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で「利用している」の割合が 9 割以上と、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。



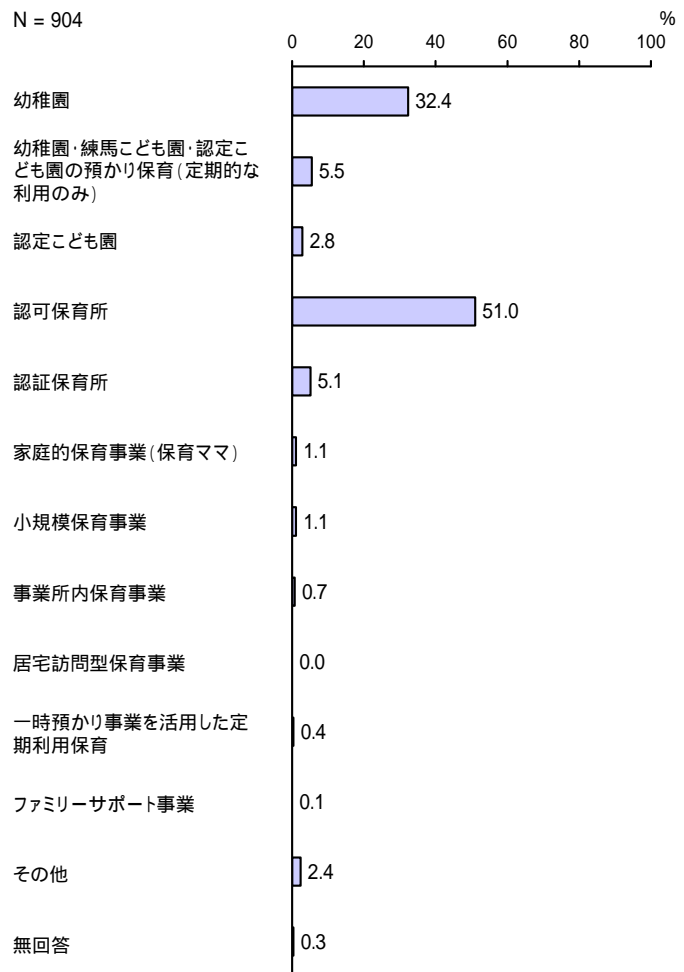
[居住地区別 定期的な教育・保育事業の利用の有無]

居住地区別でみると、練馬、石神井、大泉で「利用している」の割合が6割以上となっています。



問 13 - 1 問 13 - 1 ~ 問 13 - 4 は、問 13 で「 1 . 利用している 」に つけた方にか
がいます。あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用しています
か。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号
すべてに つけてください。

「認可保育所」の割合が 51.0% と最も
高く、次いで「幼稚園」の割合が 32.4%
となっています。



[年齢別 定期的な教育・保育事業の利用状況]

年齢別でみると、0歳、1歳、2歳で「認可保育所」の割合が高く、3歳、4歳、5歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育(定期的な利用のみ)	認定こども園	認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	その他	無回答
0歳	70	2.9	-	-	58.6	20.0	4.3	2.9	5.7	-	2.9	-	2.9	-
1歳	101	1.0	-	-	74.3	10.9	4.0	5.0	-	-	2.0	-	4.0	-
2歳	118	7.6	1.7	1.7	71.2	7.6	2.5	0.8	0.8	-	-	-	4.2	1.7
3歳	209	44.5	7.7	4.3	42.6	1.9	-	0.5	0.5	-	-	-	1.9	-
4歳	195	46.2	7.2	1.0	44.6	2.6	-	-	-	-	-	0.5	-	0.5
5歳	199	46.7	9.0	6.0	40.7	1.0	-	0.5	-	-	-	-	2.5	-

[母親の就労形態別 定期的な教育・保育事業の利用状況]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「認可保育所」の割合が高く、“以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育(定期的な利用のみ)	認定こども園	認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	539	11.5	4.5	2.8	70.3	7.4	1.5	1.5	1.1	-	0.6	-	2.2	0.4
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	74	2.7	2.7	4.1	86.5	1.4	1.4	-	-	-	-	-	1.4	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	246	82.9	7.7	2.8	2.8	1.6	0.4	0.8	-	-	0.4	0.4	2.4	-
これまで就労したことがない	19	73.7	15.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.8	-

[居住地区別 定期的な教育・保育事業の利用状況]

居住地区別でみると、すべての居住地区で「認可保育所」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育(定期的な利用のみ)	認定こども園	認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	その他	無回答
練馬	214	31.8	5.1	4.7	49.1	7.5	-	2.3	-	-	0.9	-	2.8	0.9
光が丘	253	34.4	3.2	0.8	55.3	1.6	0.8	0.8	1.2	-	0.4	0.4	2.0	0.4
石神井	253	30.0	7.1	4.0	49.8	6.3	2.0	0.8	0.8	-	0.4	-	2.0	-
大泉	171	33.3	7.0	1.2	49.1	5.3	1.8	0.6	0.6	-	-	-	2.9	-

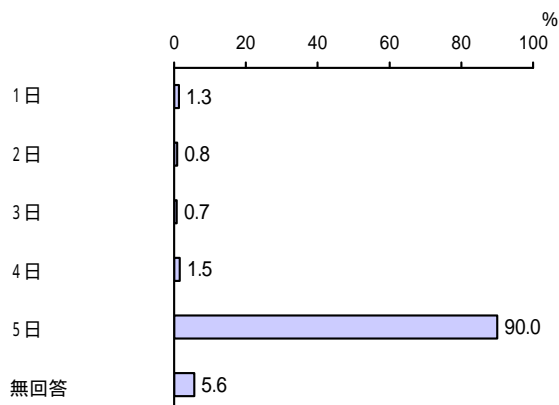
問 13 - 2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時何分から何時何分まで）かを、()内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時00分～18時00分のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

【1週当たり日数】

N = 904

「5日」の割合が90.0%と最も高くなっています。



[全体・年齢別 定期的な教育・保育事業の平均利用日数]

年齢別でみると、3歳で5.3日と最も多く、2歳で4.6日と最も少なくなっています。

定期的な教育・保育事業の平均利用日数は全体では5.0日となっています。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	5.0	4.9	5.2	4.6	5.3	5.1	5.0

[母親の就労形態別 定期的な教育・保育事業の平均利用日数]

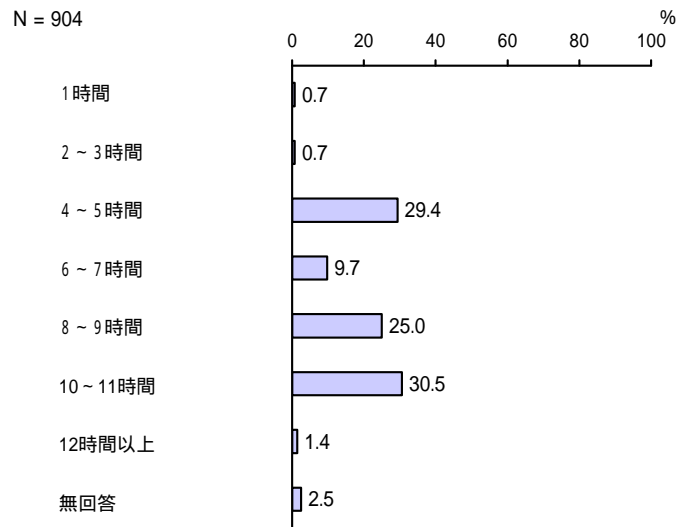
母親の就労形態別でみると、“これまでに就労したことがない”で4.4日と最も少なく、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で5.1日と最も多くなっています。

単位：日

	就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	5.1	5.0	4.9	4.4

【1日当たりの定期的な教育・保育事業の利用時間】

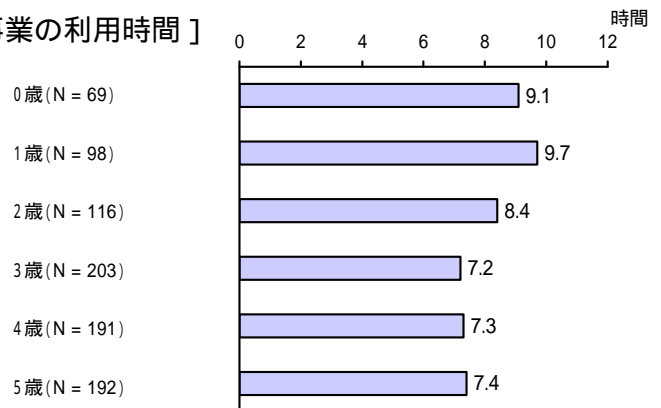
「10～11時間」の割合が30.5%と最も高く、次いで「4～5時間」の割合が29.4%、「8～9時間」の割合が25.0%となっています。1日当たりの定期的な教育・保育事業の平均利用時間は7.8時間となっています。



平均 7.8 時間

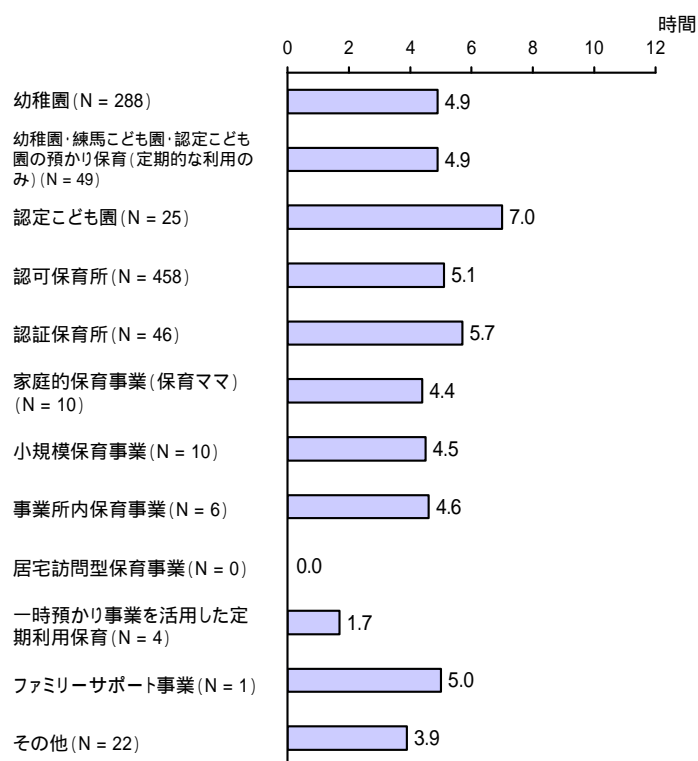
[年齢別 1日当たりの定期的な教育・保育事業の利用時間]

年齢別でみると、3歳で7.2時間と最も少なく、1歳で9.7時間と最も多くなっています。



[利用している教育・保育の事業別 1日当たりの定期的な教育・保育事業の利用時間]

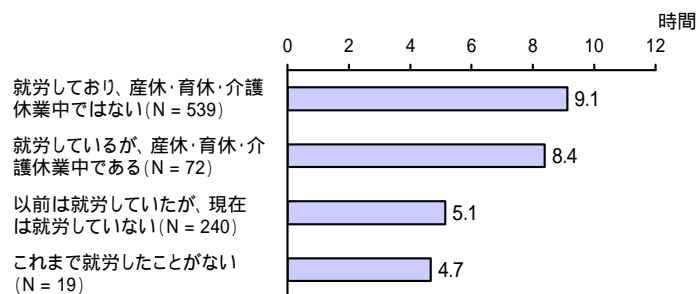
利用している教育・保育の事業別で見ると、「家庭的保育事業（保育ママ）」で4.4時間と最も少なく、「認定こども園」で7.0時間と最も多くなっています。



有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

[母親の就労形態別 1日当たりの定期的な教育・保育事業の利用時間]

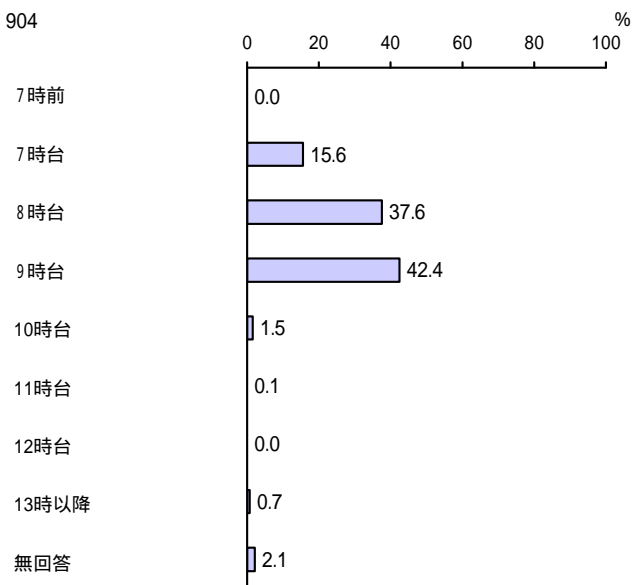
母親の就労形態別で見ると、「これまで就労したことがない」で4.7時間と最も少なく、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で9.1時間と最も多くなっています。



【定期的な教育・保育事業の開始時刻】

「9時台」の割合が42.4%と最も高く、
次いで「8時台」の割合が37.6%、「7
時台」の割合が15.6%となっています。

N = 904



[全体・年齢別 定期的な教育・保育事業の平均開始時刻]

年齢別でみると、1歳で8時05分と最も早く、3歳で8時44分と最も遅くなっています。
定期的な教育・保育事業の平均開始時刻は8時33分となっています。

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	8時33分	8時10分	8時05分	8時32分	8時44分	8時39分	8時37分

[母親の就労形態別 定期的な教育・保育事業の平均開始時刻]

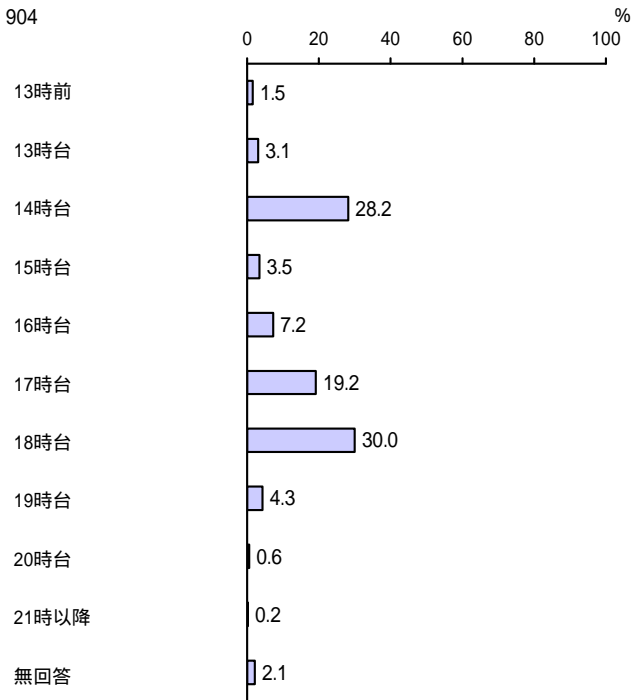
母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で8時20分と最も早く、“これまで就労したことがない”で9時04分と最も遅くなっています。

	就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	8時20分	8時30分	9時01分	9時04分

【定期的な教育・保育事業の終了時刻】

「18時台」の割合が30.0%と最も高く、次いで「14時台」の割合が28.2%、「17時台」の割合が19.2%となっています。

N = 904



[全体・年齢別 定期的な教育・保育事業の平均終了時刻]

年齢別でみると、4歳で15時49分と最も早く、1歳で17時43分と最も遅くなっています。定期的な教育・保育事業の平均終了時刻は16時25分となっています。

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	16時25分	17時25分	17時43分	17時00分	16時06分	15時49分	16時03分

[利用している教育・保育の事業別 定期的な教育・保育事業の平均終了時刻]

利用している教育・保育の事業別でみると、幼稚園では14時台、幼稚園の預かり保育、認定こども園、一時預かり事業を活用した定期利用保育では15時台、認可保育所、認証保育所、事業所内保育事業では17時台後半となっています。

	幼稚園	幼稚園の預かり保育 (定期的な利用のみ)	認定こども園	認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)
平均	14時07分	15時31分	15時48分	17時51分	17時35分	16時27分

	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	その他
平均	16時53分	17時44分	-	15時00分	14時00分	15時51分

[母親の就労形態別 定期的な教育・保育事業の平均終了時刻]

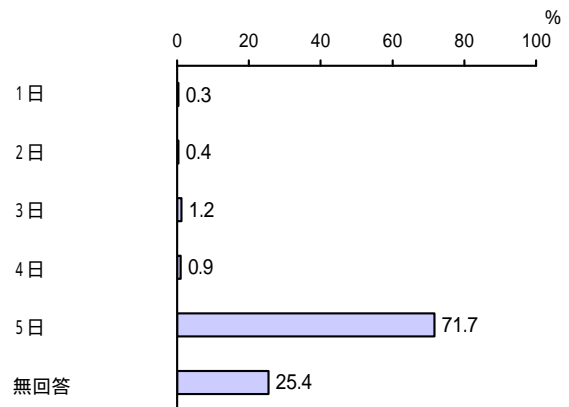
母親の就労形態別でみると、“これまで就労したことがない”で13時04分と最も早く、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で17時31分と最も遅くなっています。

	就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	17時31分	17時06分	14時06分	13時04分

(2) 希望

【1週当たりの定期的な教育・保育事業の希望日数】

「5日」の割合が71.7%と最も高くなっています。 N = 904



[全体・年齢別 1週当たりの定期的な教育・保育事業の平均希望日数]

年齢別でみると、1歳、3歳、4歳で5.4日と最も多く、0歳、5歳で5.0日と最も少なくなっています。

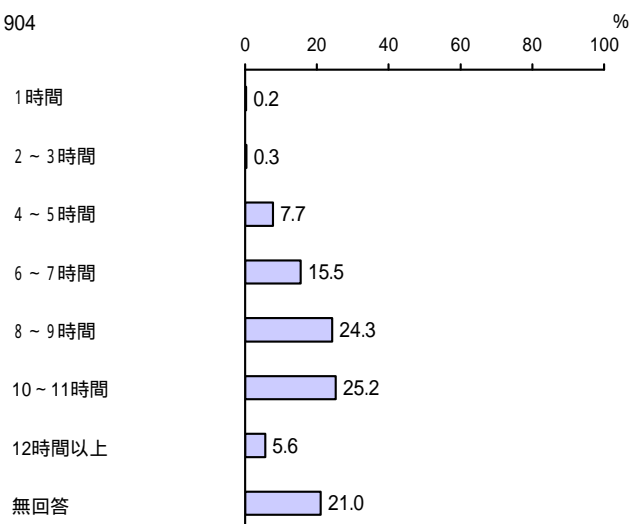
1週当たりの定期的な教育・保育事業の平均希望日数は全体では5.2日となっています。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	5.2	5.0	5.4	5.1	5.4	5.4	5.0

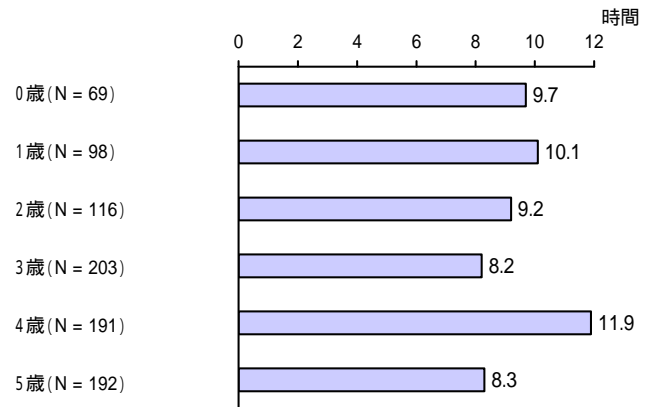
【1日当たりの定期的な教育・保育事業の希望時間】

「10～11時間」の割合が25.2%と最も高く、次いで「8～9時間」の割合が24.3%、「6～7時間」の割合が15.5%となっています。 N = 904



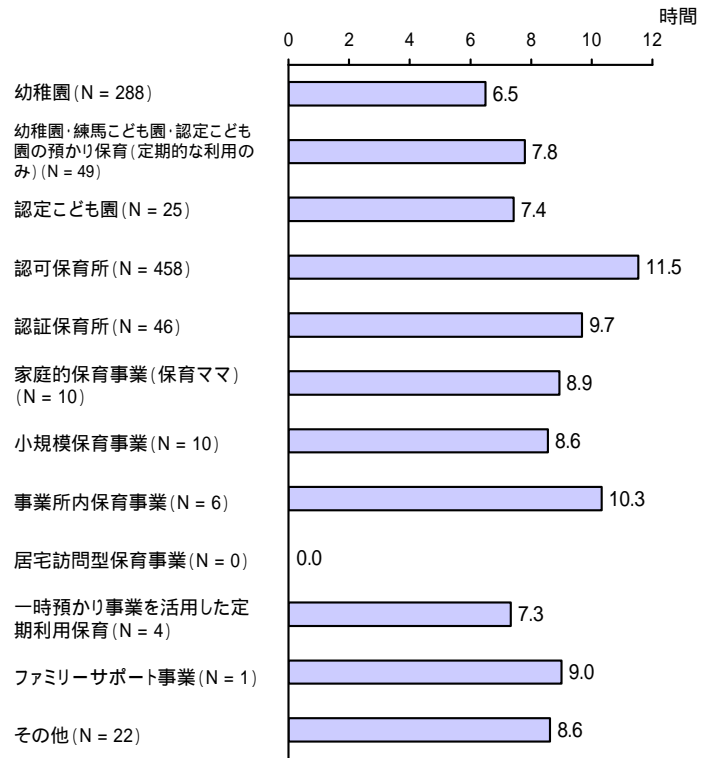
[年齢別 1日当たりの定期的な教育・保育事業の希望時間]

年齢別でみると、3歳で8.2時間と最も少なく、4歳で11.9時間と最も多くなっています。



[利用している教育・保育の事業別 定期的な教育・保育事業の希望時間]

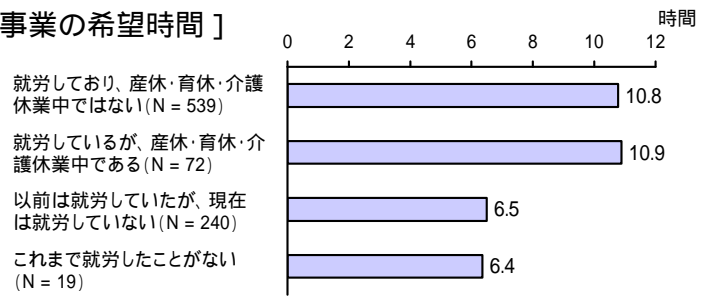
利用している教育・保育の事業別でみると、「幼稚園」で6.5時間と最も少なく、「認可保育所」で11.5時間と最も多くなっています。



有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

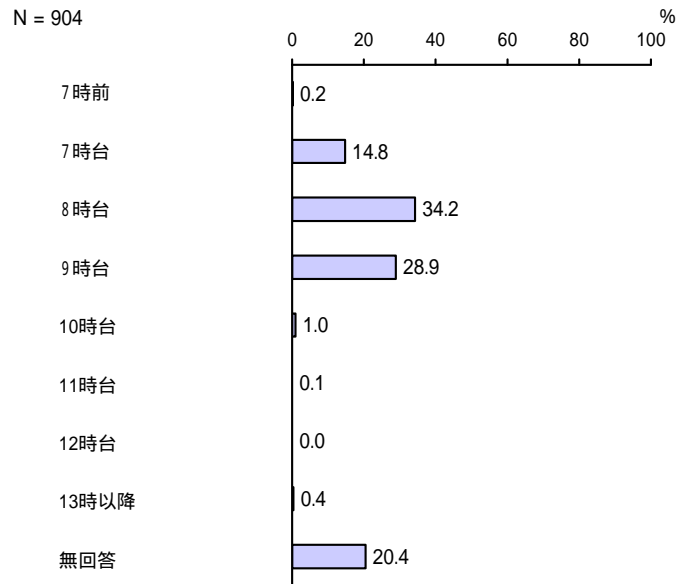
[母親の就労形態別 定期的な教育・保育事業の希望時間]

母親の就労形態別でみると、“これまで就労したことがない”で6.4時間と最も少なく、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で10.9時間と最も多くなっています。



【 定期的な教育・保育事業の希望開始時刻 】

「8時台」の割合が34.2%と最も高く、次いで「9時台」の割合が28.9%、「7時台」の割合が14.8%となっています。



[全体・年齢別 定期的な教育・保育事業の平均希望開始時刻]

年齢別でみると、1歳で7時57分と最も早く、5歳で8時34分と最も遅くなっています。定期的な教育・保育事業の平均希望開始時刻は8時24分となっています。

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	8時24分	8時04分	7時57分	8時18分	8時32分	8時31分	8時34分

[利用している教育・保育の事業別 定期的な教育・保育事業の平均希望開始時刻]

利用している教育・保育の事業別でみると、認定こども園、一時預かり事業を活用した定期利用保育、ファミリーサポート事業では9時台、事業所内保育事業では7時台、それ以外の教育・保育事業では8時台となっています。

	幼稚園	幼稚園の預かり保育 (定期的な利用のみ)	認定こども園	認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)
平均	8時55分	8時58分	9時02分	8時05分	8時03分	8時30分

	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	その他
平均	8時58分	7時44分		9時10分	9時00分	8時21分

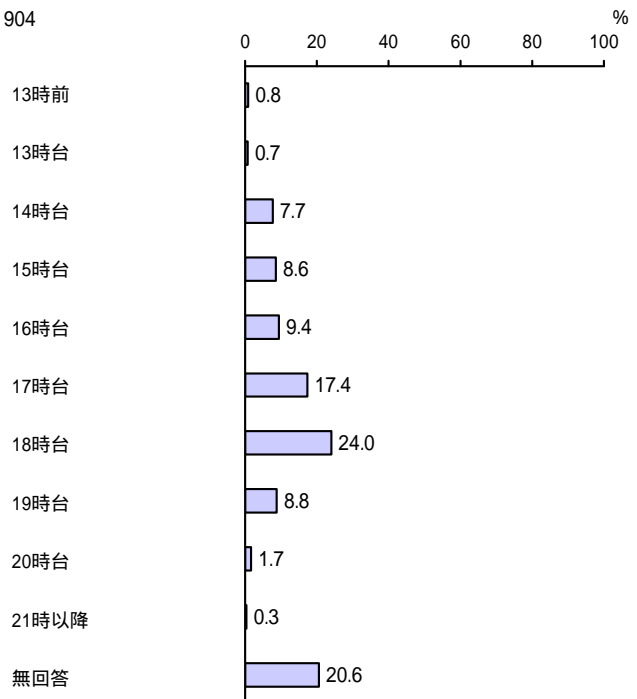
[母親の就労形態別 定期的な教育・保育事業の平均希望開始時刻]

母親の就労形態別でみると、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で8時05分と最も早く、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で8時53分と最も遅くなっています。

	就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	8時13分	8時05分	8時53分	8時46分

【定期的な教育・保育事業の希望終了時刻】

「18時台」の割合が24.0%と最も高く、N = 904
次いで「17時台」の割合が17.4%となっています。



[全体・年齢別 定期的な教育・保育事業の平均希望終了時刻]

年齢別でみると、4歳で16時31分と最も早く、1歳で18時06分と最も遅くなっています。
定期的な教育・保育事業の平均希望終了時刻は17時04分となっています。

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	17時04分	17時48分	18時06分	17時32分	16時52分	16時31分	16時51分

[利用している教育・保育の事業別 定期的な教育・保育事業の平均希望終了時刻]

利用している教育・保育の事業別でみると、幼稚園で15時台となっていますが、認可保育所、ファミリーサポート事業では18時台となっています。

	幼稚園	幼稚園の 預かり保育 (定期的な 利用のみ)	認定こども園	認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)
平均	15時32分	16時47分	16時29分	18時00分	17時50分	17時04分

	小規模保育 事業	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業	一時預かり事 業を活用した 定期利用保育	ファミリー サポート事業	その他
平均	17時45分	17時59分		16時30分	18時00分	19時13分

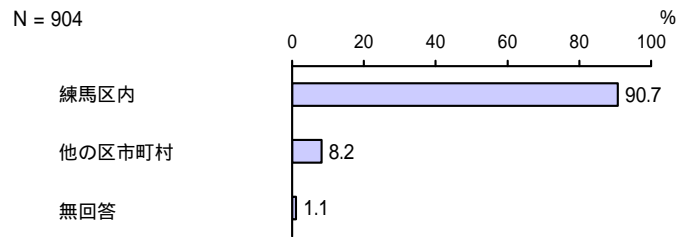
[母親の就労形態別 定期的な教育・保育事業の平均希望終了時刻]

母親の就労形態別でみると、“これまで就労したことがない”で15時14分と最も早く、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で17時49分と最も遅くなっています。

	就労しており、産休・ 育休・介護休業中 ではない	就労しているが、産 休・育休・介護休業 中である	以前は就労していた が、現在は就労して いない	これまで就労したこ とがない
平均	17時49分	17時27分	15時31分	15時14分

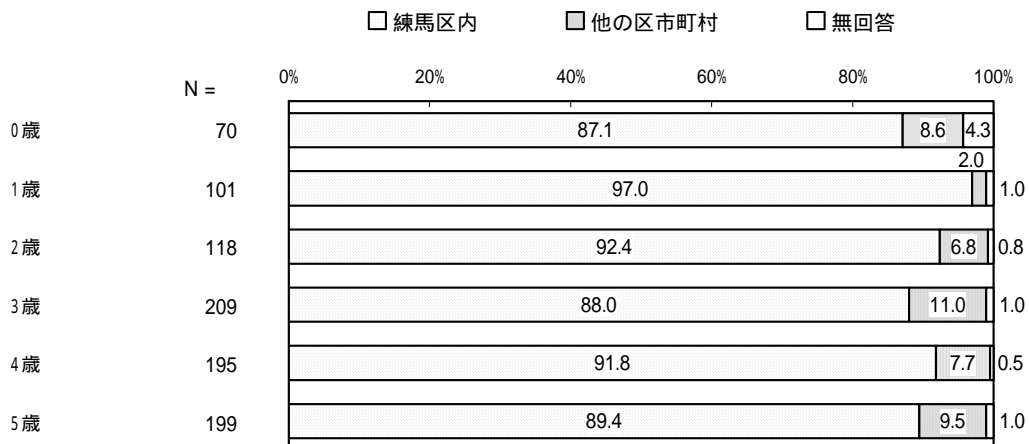
問 13 - 3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。
「1.」「2.」のいずれかに をつけてください。

「練馬区内」の割合が 90.7%、「他の区市町村」の割合が 8.2%となっています。



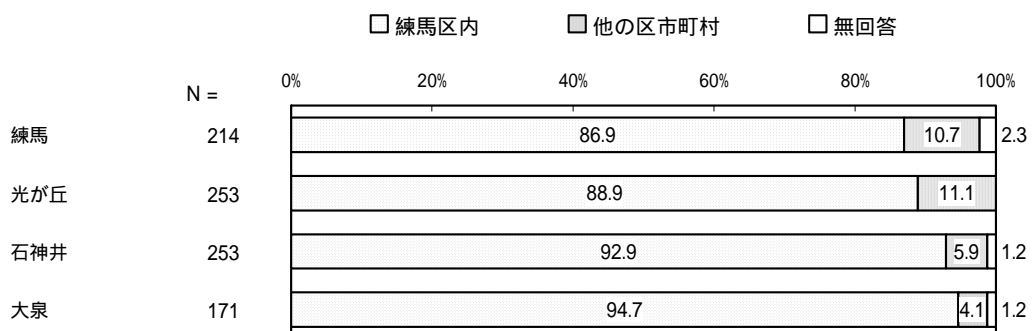
[年齢別 教育・保育事業の実施場所]

年齢別でみると、3歳で「他の区市町村」の割合が1割以上と、他の年齢に比べて高くなっています。



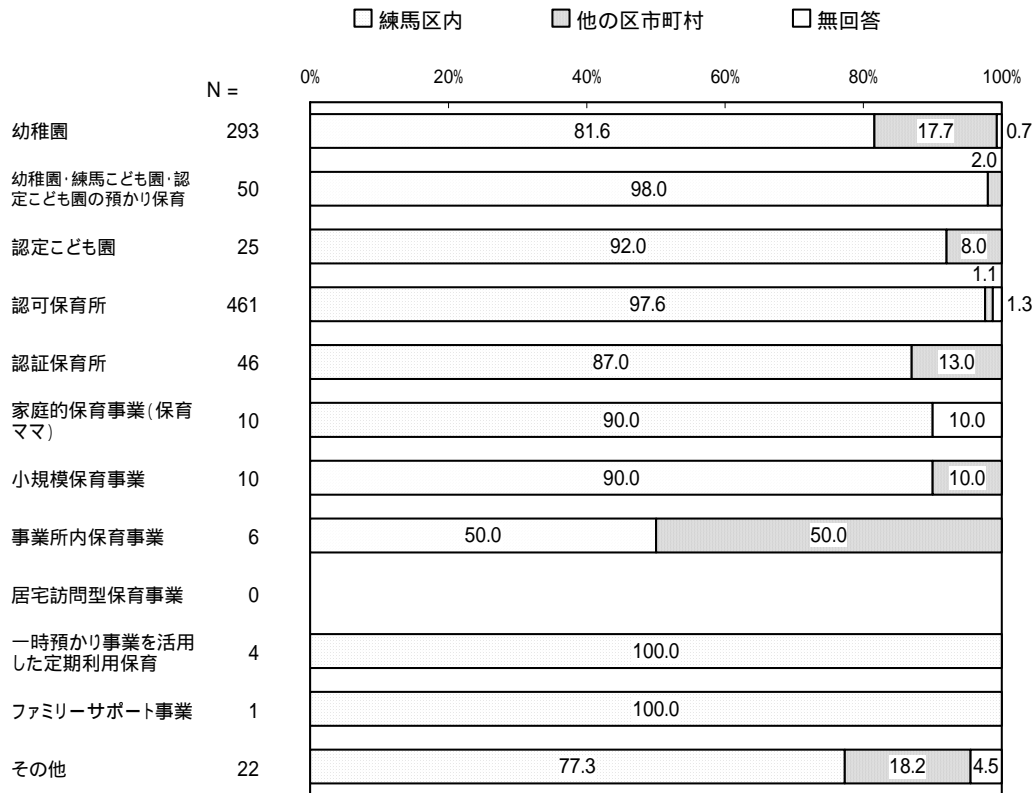
[居住地区別 教育・保育事業の実施場所]

居住地区別でみると、練馬、光が丘で「他の区市町村」の割合が1割以上と、他の居住地区に比べて高くなっています。



[利用している教育・保育の事業別 教育・保育事業の実施場所]

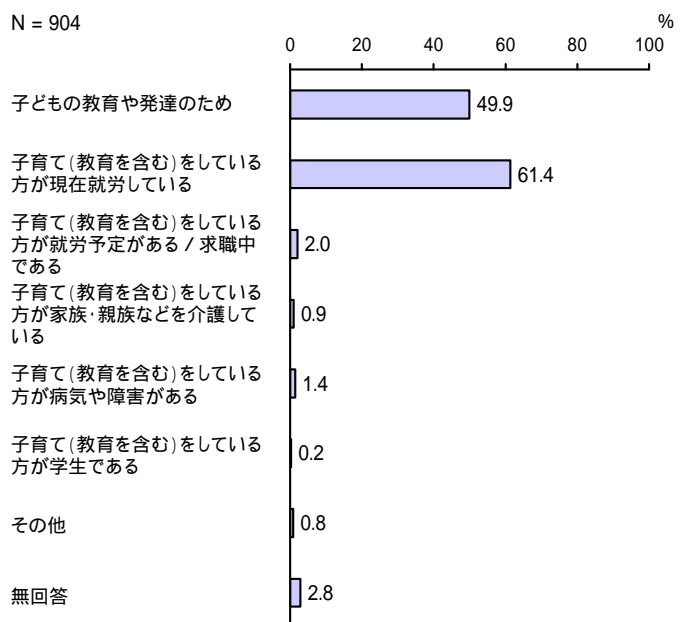
利用している教育・保育の事業別でみると、幼稚園で「他の区市町村」の割合が約2割となっています。



有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

問 13 - 4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに をつけてください。

「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」の割合が61.4%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が49.9%となっています。



[年齢別 定期的な教育・保育の利用理由]

年齢別でみると、0歳、1歳、2歳で「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が最も高く、3歳、4歳、5歳で「子どもの教育や発達のため」の割合が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	子どもの教育や発達のため	子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している	子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である	子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している	子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある	子育て（教育を含む）をしている方が学生である	その他	無回答
0歳	70	27.1	91.4	1.4	-	4.3	-	-	4.3
1歳	101	20.8	89.1	3.0	1.0	-	-	2.0	2.0
2歳	118	34.7	79.7	1.7	0.8	2.5	0.8	1.7	1.7
3歳	209	61.7	50.7	2.4	0.5	1.0	-	-	1.9
4歳	195	57.4	48.2	2.6	2.1	1.5	-	0.5	3.1
5歳	199	61.3	51.3	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	3.5

[母親の就労状況別 定期的な教育・保育の利用理由]

母親の就労状況別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が高く、“以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”で「子どもの教育や発達のため」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	子どもの教育や発達のため	子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している	子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である	子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している	子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある	子育て（教育を含む）をしている方が学生である	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	539	31.5	87.6	0.2	0.6	1.7	0.2	0.4	2.6
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	74	23.0	87.8	4.1	1.4	-	-	1.4	1.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	246	94.7	2.4	5.7	1.6	1.6	0.4	1.2	2.0
これまで就労したことがない	19	84.2	-	-	-	-	-	-	15.8

[利用している教育・保育の事業別 定期的な教育・保育の利用理由]

利用している教育・保育の事業別でみると、幼稚園、幼稚園・練馬こども園・私立幼稚園の預かり保育、認定こども園で「子どもの教育や発達のため」の割合が最も高く、認可保育所、認証保育所、家庭的保育事業（保育ママ）、小規模保育事業で「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が高くなっています。

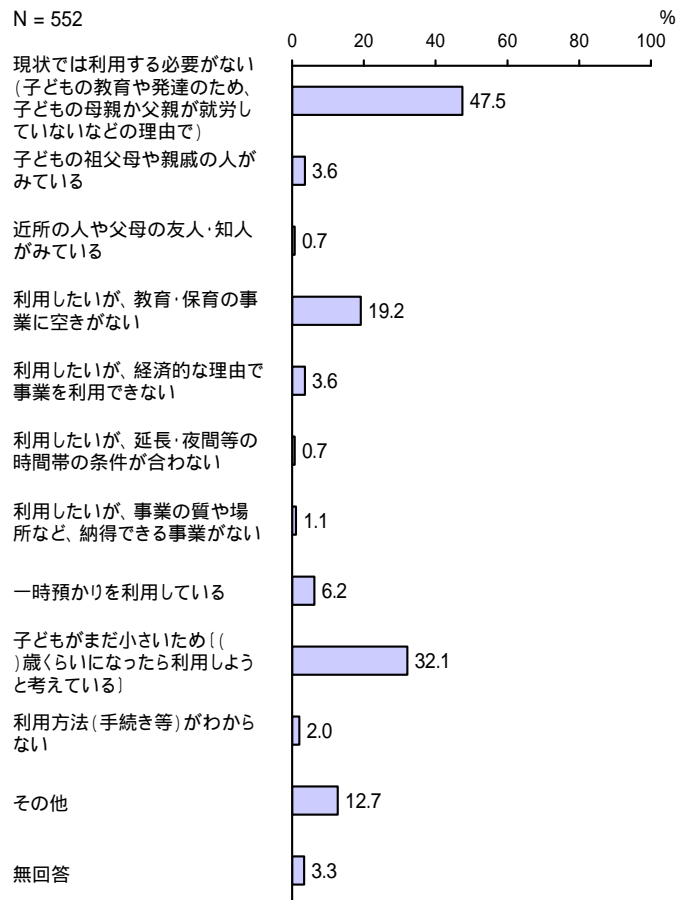
単位：%

区分	有効回答数（件）	子どもの教育や発達のため	子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している	子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である	子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している	子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある	子育て（教育を含む）をしている方が学生である	その他	無回答
幼稚園	293	95.6	9.2	2.0	1.0	0.7	-	0.3	3.1
幼稚園・練馬こども園・認定こども園の預かり保育（定期的な利用のみ）	50	86.0	50.0	2.0	-	2.0	-	-	-
認定こども園	25	80.0	52.0	-	-	4.0	-	8.0	-
認可保育所	461	21.3	93.3	1.1	0.7	1.7	0.4	0.4	3.3
認証保育所	46	30.4	91.3	4.3	-	2.2	-	2.2	-
家庭的保育事業（保育ママ）	10	-	70.0	10.0	20.0	-	-	-	10.0
小規模保育事業	10	30.0	70.0	10.0	-	-	-	-	-
事業所内保育事業	6	16.7	100.0	16.7	-	16.7	-	-	-
居宅訪問型保育事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一時預かり事業を活用した定期利用保育	4	25.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-
ファミリーサポート事業	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-
その他	22	50.0	59.1	9.1	-	4.5	-	-	-

有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

問 13 - 5 問 13で「2. 利用していない」に つけた方にうかがいます。
 利用していない理由は何ですか。理由として最も当てはまる番号すべてに つけて
 ください。

「現状では利用する必要がない(子ども
 の教育や発達のため、子どもの母親か
 父親が就労していないなどの理由で)」の
 割合が 47.5%と最も高く、次いで「子ども
 がまだ小さいため(()歳くらい
 になったら利用しようと考えている)」の
 割合が 32.1%、「利用したいが、教育・
 保育の事業に空きがない」の割合が
 19.2%となっています。



[年齢別 定期的な教育・保育事業を利用しない理由]

年齢別でみると、1歳、2歳で「現状では利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)」の割合が約6割と、他の年齢に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	現状では利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
0歳	306	40.5	2.9	0.3	21.9	2.6	1.0
1歳	126	57.9	5.6	-	22.2	5.6	0.8
2歳	105	57.1	1.9	2.9	8.6	3.8	-
3歳	5	20.0	-	-	-	-	-
4歳	3	66.7	-	-	-	-	-
5歳	1	-	100.0	-	-	-	-

区分	利用したいが、事業の質や場所など、納得できない	一時預かりを利用して	子どもがまだ小さいため(～)歳くらいになったら利用しようと考えている)	利用方法(手続き等)がわからない	その他	無回答
0歳	0.3	3.3	38.9	1.0	13.1	2.9
1歳	4.0	8.7	24.6	4.8	6.3	3.2
2歳	-	11.4	22.9	1.9	16.2	3.8
3歳	-	20.0	20.0	-	40.0	20.0
4歳	-	-	-	-	33.3	-
5歳	-	-	-	-	-	-

有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

[母親の就労形態別 定期的な教育・保育事業を利用しない理由]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」の割合が高くなっています。また、“以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”で「現状では利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)」の割合が高くなっています。

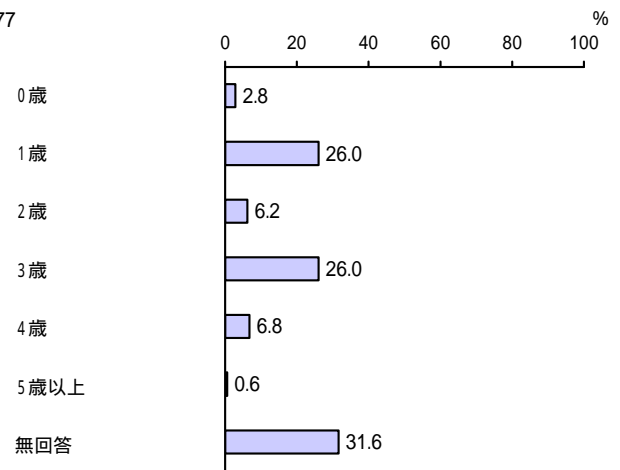
単位：%

区分	有効回答数(件)	現状では利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	37	29.7	21.6	-	24.3	5.4	2.7
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	165	28.5	2.4	0.6	27.3	-	1.8
以前は就労していたが、現在は就労していない	322	59.6	2.2	0.6	14.6	5.6	-
これまで就労したことがない	18	44.4	5.6	5.6	11.1	-	-

区分	場所など、納得できる事業がない	一時預かりを利用している	子どもがまだ小さいため(〜)歳くらいになったら利用しようと考えている	利用方法(手続き等)がわからない	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	-	10.8	16.2	-	13.5	5.4
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1.2	3.6	36.4	-	20.6	2.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	1.2	6.8	32.0	3.4	8.4	3.7
これまで就労したことがない	-	11.1	27.8	-	11.1	-

子どもがまだ小さいため〔（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている〕

「1歳」、「3歳」の割合が26.0%と最も高くなっています。平均年齢は2.2歳となっています。



平均 2.2 歳

問 14 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業について、お子さんの成長にあわせて年齢ごとに希望する事業を【A群：希望する教育・保育事業】から3つまで番号を記入してください（現在のお子さんの年齢（平成28年4月1日時点の年齢）以降、5歳までについてお答えください。）また、その事業を希望する上で重視する条件について、あてはまる条件を【B群：事業を希望する上で重視する条件】から3つまで番号を記入してください。あわせて、1週当たりの利用希望日数、1日当たりの利用希望時間もご記入ください。

【0歳】

現在0歳児のお子さんをお持ちの方に、現在と将来1歳～5歳になったときの希望を聞きました。

A群：希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所」の割合が最も高くなっています。また、3歳、4歳、5歳で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合が4割以上となっています。

単位：%

	有効回答数（件）	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業（保育ママ）
0歳	377	0.5	6.4	5.0	40.6	20.2	22.3	4.2
1歳	377	1.9	9.8	9.3	58.6	27.9	29.4	5.6
2歳	377	2.4	11.1	9.0	60.7	30.0	29.4	5.6
3歳	377	29.7	45.1	25.7	60.5	23.9	17.0	1.1
4歳	377	32.6	48.3	27.3	59.7	23.1	15.6	0.3
5歳	377	32.6	47.7	27.3	58.9	23.1	15.6	0.5

	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業 を利用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
0歳	9.5	1.6	1.6	10.3	7.4	16.4	0.5	27.6
1歳	11.1	2.4	1.3	9.8	7.7	10.9	0.3	15.1
2歳	11.4	2.4	1.1	8.8	6.9	9.3	1.1	14.1
3歳	2.9	1.1	-	3.7	3.7	2.4	1.1	8.0
4歳	2.1	0.8	-	2.4	4.0	-	0.8	8.8
5歳	2.4	0.8	-	2.4	4.0	-	0.8	9.3

B群：事業を希望する上で重視する条件

すべての年齢で「教員・保育者の質」が最も高くなっています。また、3歳、4歳、5歳で「教育・保育の内容や方針」が約5割となっています。

単位：%

	有効回答数(件)	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
0歳	377	17.5	32.1	16.4	3.7	21.0	14.3	13.8	27.9	9.5	0.5	46.2
1歳	377	27.3	43.2	20.2	5.8	25.2	19.1	16.7	43.0	13.5	0.3	27.1
2歳	377	30.8	43.8	21.0	8.0	25.5	18.3	15.6	43.0	13.0	0.5	25.2
3歳	377	49.9	52.3	24.4	15.1	25.5	17.0	15.6	48.3	12.5	0.3	11.7
4歳	377	53.1	54.1	22.8	15.6	26.0	15.9	16.4	48.3	12.7	0.3	10.3
5歳	377	52.8	54.1	22.3	15.9	25.7	15.6	16.2	48.3	12.7	0.3	10.9

1週間あたり希望日数

すべての年齢で「5日」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
0歳	377	4.5	1.9	1.9	0.8	38.2	3.2	-	49.6
1歳	377	4.5	2.7	3.2	2.1	54.4	4.0	-	29.2
2歳	377	4.2	3.2	2.4	3.2	57.0	3.7	-	26.3
3歳	377	0.8	0.3	1.3	3.4	77.2	3.4	-	13.5
4歳	377	-	-	1.1	1.9	82.0	3.4	-	11.7
5歳	377	-	-	1.1	1.9	81.7	3.4	-	11.9

1日当たり希望時間

すべての年齢で「10時間以上」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	5時間未満	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	無回答
0歳	377	7.7	1.6	2.7	1.6	9.0	7.2	24.1	46.2
1歳	377	6.4	1.9	4.8	2.4	14.6	9.5	32.9	27.6
2歳	377	6.9	1.6	5.3	2.9	13.3	10.6	34.5	24.9
3歳	377	3.7	5.3	9.8	5.3	15.1	10.9	35.8	14.1
4歳	377	2.4	6.4	10.6	5.8	15.4	10.3	36.3	12.7
5歳	377	2.1	6.1	10.9	5.6	15.6	10.3	36.3	13.0

[全体・居住地区別 0歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

居住地区別でみると、すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園(通常の就 園時間の利用の み)	幼稚園 幼稚園	練馬こども園、預 かり保育のある 幼稚園	認定こども園	延長保育のある 認可保育所	延長保育のない 認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)
練馬	93	1.1	6.5	5.4	46.2	22.6	24.7	5.4	
光が丘	113	-	9.7	6.2	37.2	23.0	20.4	2.7	
石神井	110	-	3.6	2.7	37.3	15.5	20.9	4.5	
大泉	55	1.8	3.6	7.3	41.8	16.4	20.0	5.5	

区分	小規模保育事業	事業所内保育事 業	居宅訪問型保 育事業	一時預かり定期 事業を利用した 利用保育	ファミリーサ ポート事業	利用希望なし	その他	無回答
練馬	10.8	-	5.4	15.1	15.1	11.8	1.1	19.4
光が丘	6.2	-	0.9	6.2	4.4	19.5	-	33.6
石神井	9.1	3.6	-	12.7	6.4	17.3	-	29.1
大泉	14.5	1.8	-	7.3	1.8	18.2	-	29.1

[全体・母親の就労形態別 0歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「延長保育のある認可保育所」の割合が5割以上と、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	認可こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	73	-	5.5	6.8	60.3	23.3	26.0	1.4
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	158	0.6	8.2	5.7	54.4	32.3	32.3	3.8
以前は就労していたが、現在は就労していない	135	0.7	3.7	3.7	14.1	3.7	8.9	6.7
これまで就労したことがない	6	-	-	-	16.7	16.7	-	-

区分	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	11.0	4.1	-	5.5	4.1	2.7	-	27.4
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12.7	1.3	0.6	8.9	5.7	14.6	1.3	18.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	5.9	0.7	3.7	14.8	11.1	24.4	-	39.3
これまで就労したことがない	-	-	-	16.7	-	66.7	-	16.7

有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

【1歳】

現在1歳児のお子さんをお持ちの方に、現在と将来2歳～5歳になったときの希望を聞きました。

A群：希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所」の割合が最も高くなっています。また、3歳、4歳、5歳で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合が高く、約4割となっています。

単位：%

	有効回答数(件)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	幼稚園 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
1歳	228	2.2	10.1	3.5	33.8	15.8	12.7	3.1
2歳	228	4.4	14.5	6.6	46.9	22.4	18.4	3.9
3歳	228	33.3	41.2	17.1	45.2	18.9	11.4	0.4
4歳	228	38.2	43.0	17.1	43.9	17.1	9.6	0.4
5歳	228	38.6	43.0	17.1	43.0	17.1	9.6	0.4

	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
1歳	5.3	1.8	0.9	7.5	4.8	8.3	0.9	42.5
2歳	5.3	2.2	0.4	12.3	6.1	11.8	0.9	18.9
3歳	1.3	1.3	0.4	5.3	4.8	1.3	0.4	11.0
4歳	0.4	1.3	0.4	3.1	4.4	-	0.4	12.7
5歳	-	1.3	0.4	3.1	4.4	-	0.4	13.2

B群：事業を希望する上で重視する条件

1歳、2歳で「自宅からの距離」の割合が、3歳、4歳、5歳で「教育・保育の内容や方針」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
1歳	228	13.2	28.9	14.0	3.9	18.9	10.1	13.2	30.3	6.6	-	52.6
2歳	228	20.6	34.2	18.0	6.6	28.5	12.3	18.9	39.9	10.5	0.4	34.6
3歳	228	50.0	44.3	25.9	9.2	30.7	10.1	18.9	48.2	11.0	0.9	14.0
4歳	228	50.0	46.1	28.1	10.1	31.1	8.8	17.5	47.8	9.6	0.9	14.0
5歳	228	49.6	45.2	27.6	11.0	30.7	8.8	17.5	47.8	9.6	0.9	14.5

1週間あたり希望日数

すべての年齢で「5日」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1歳	228	5.7	2.2	3.5	0.9	32.0	2.2	-	53.5
2歳	228	7.0	1.8	4.8	3.1	42.5	3.1	-	37.7
3歳	228	2.6	-	1.3	1.3	74.1	4.4	-	16.2
4歳	228	0.9	-	0.9	1.8	76.3	4.4	-	15.8
5歳	228	0.9	-	0.9	1.8	75.4	4.8	-	16.2

1日当たり希望時間

1歳、3歳、4歳で「10時間以上」の割合が最も高くなっており、2歳、5歳では「8時間」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	5時間未満	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	無回答
1歳	228	7.5	1.8	3.5	0.9	3.5	5.7	23.7	53.5
2歳	228	7.0	1.8	4.8	3.1	42.5	3.1	-	37.7
3歳	228	8.3	3.5	3.5	1.8	7.9	6.6	32.9	35.5
4歳	228	4.4	12.7	12.7	3.1	8.8	6.6	33.8	18.0
5歳	228	0.9	-	0.9	1.8	76.3	4.4	-	15.8

[全体・居住地区別 1歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

居住地区別でみると、すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園(通常の就 園時間の利用の み)	幼稚園 か り 保 育 の あ る 預 かり保育のある 幼稚園	練馬 こ ど も 園 、 預 かり保育のある 幼稚園	認定 こ ど も 園	認可 保 育 所 延 長 保 育 の あ る	認可 保 育 所 延 長 保 育 の な い	認 証 保 育 所	家 庭 的 保 育 事 業 (保 育 マ マ)
練馬	48	4.2	16.7	2.1	43.8	20.8	16.7	4.2	
光が丘	81	1.2	8.6	1.2	37.0	17.3	11.1	2.5	
石神井	55	3.6	7.3	3.6	25.5	10.9	12.7	5.5	
大泉	42	-	9.5	9.5	28.6	14.3	11.9	-	

区分	小規模 保 育 事 業	業 事 業 所 内 保 育 事 業	居 宅 訪 問 型 保 育 事 業	一 時 預 かり 定 期 業 を 活 用 し た 利 用 保 育	フ ア ミ リ ー サ ポ ー ト 事 業	利 用 希 望 な し	そ の 他	無 回 答
練馬	6.3	2.1	-	6.3	-	4.2	2.1	33.3
光が丘	4.9	1.2	1.2	12.3	6.2	7.4	1.2	42.0
石神井	5.5	3.6	-	3.6	5.5	14.5	-	40.0
大泉	4.8	-	2.4	4.8	7.1	7.1	-	54.8

[全体・母親の就労形態別 1歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「延長保育のある認可保育所」の割合が5割以上と、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	幼稚園	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	99	-	10.1	4.0	51.5	22.2	14.1	2.0	
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	16	-	12.5	-	62.5	37.5	25.0	-	
以前は就労していたが、現在は就労していない	104	4.8	10.6	3.8	11.5	4.8	6.7	3.8	
これまで就労したことがない	3	-	-	-	33.3	33.3	33.3	-	

区分	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	6.1	1.0	1.0	-	5.1	1.0	1.0	40.4
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	6.3	-	-	-	-	6.3	6.3	12.5
以前は就労していたが、現在は就労していない	3.8	2.9	1.0	15.4	2.9	15.4	-	51.9
これまで就労したことがない	-	-	-	-	33.3	33.3	-	-

有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

【2歳】

現在2歳児のお子さんをお持ちの方に、現在と将来3歳～5歳になったときの希望を聞きました。

A群：希望する教育・保育事業

2歳で「延長保育のある認可保育所」の割合が、3歳、4歳、5歳で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
2歳	224	2.7	8.9	6.3	34.4	19.6	9.4	5.8
3歳	224	33.5	48.7	25.9	47.8	18.8	6.7	2.7
4歳	224	38.4	52.7	25.0	44.6	17.4	5.8	1.3
5歳	224	38.4	52.7	25.0	44.6	17.4	5.8	1.3

	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
2歳	3.1	0.9	-	10.7	5.8	7.1	0.4	43.3
3歳	1.8	0.9	-	6.7	7.1	1.8	0.9	7.1
4歳	1.3	0.9	-	5.4	6.3	-	0.9	10.7
5歳	1.3	0.9	-	4.9	6.3	-	0.9	10.7

B群：事業を希望する上で重視する条件

2歳、3歳で「教員・保育者の質」の割合が、4歳、5歳で「教育・保育の内容や方針」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
2歳	224	16.5	28.1	15.2	5.8	16.1	10.3	13.8	23.7	6.7	-	52.7
3歳	224	54.5	56.7	21.9	14.7	28.1	12.9	22.3	42.9	7.1	0.4	11.2
4歳	224	56.3	54.5	21.9	15.2	26.3	11.2	22.8	42.0	6.7	0.4	12.5
5歳	224	55.8	54.0	21.4	15.2	25.9	11.2	22.8	42.0	6.7	0.4	12.9

1週間あたり希望日数

2歳、3歳、5歳で「5日」の割合が、4歳で「7日」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
2歳	224	5.4	4.5	2.7	0.4	30.8	3.6	-	52.7
3歳	224	1.3	2.2	-	-	78.1	4.5	-	13.8
4歳	224	3.6	16.1	13.4	6.3	11.6	8.9	26.8	13.4
5歳	224	-	0.9	0.4	0.9	80.4	4.5	-	12.9

1日あたり希望時間

すべての年齢で「10時間以上」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	5時間未満	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	無回答
2歳	224	7.1	4.0	3.1	1.8	5.4	7.6	19.2	51.8
3歳	224	3.6	16.1	13.4	6.3	11.6	8.9	26.8	13.4
4歳	224	0.4	17.9	16.1	7.1	9.8	8.5	26.8	13.4
5歳	224	0.4	15.6	17.0	6.7	10.3	8.9	27.2	13.8

[全体・居住地区別 2歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

居住地区別でみると、すべての居住地区で「延長保育のある認可保育所」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園(通常の利用のみ)	幼稚園(預かり保育のある)	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
練馬	52	3.8	9.6	7.7	34.6	25.0	13.5	3.8
光が丘	66	-	7.6	9.1	39.4	19.7	3.0	4.5
石神井	59	5.1	6.8	5.1	33.9	18.6	10.2	8.5
大泉	44	2.3	13.6	-	27.3	13.6	13.6	6.8

区分	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり定期事業を活用した利用保育	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
練馬	3.8	-	-	11.5	5.8	5.8	1.9	40.4
光が丘	3.0	1.5	-	12.1	10.6	6.1	-	42.4
石神井	5.1	1.7	-	13.6	3.4	6.8	-	42.4
大泉	-	-	-	4.5	2.3	9.1	-	50.0

[全体・母親の就労形態別 2歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「延長保育のある認可保育所」の割合が5割以上と、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	幼稚園(預かり保育のある)	練馬こども園、預かり保育のある	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	92	2.2	13.0	7.6	58.7	33.7	16.3	3.3	
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	17	-	11.8	-	52.9	41.2	11.8	-	
以前は就労していたが、現在は就労していない	96	3.1	5.2	6.3	8.3	3.1	3.1	7.3	
これまで就労したことがない	13	7.7	-	7.7	30.8	15.4	-	15.4	

区分	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3.3	2.2	-	2.2	1.1	2.2	1.1	31.5
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5.9	-	-	11.8	-	-	-	35.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	3.1	-	-	18.8	10.4	14.6	-	53.1
これまで就労したことがない	-	-	-	15.4	7.7	-	-	61.5

【3歳】

現在3歳児のお子さんをお持ちの方に、現在と将来4歳～5歳になったときの希望を聞きました。

A群：希望する教育・保育事業

3歳で「延長保育のある認可保育所」の割合が、4歳、5歳で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	幼稚園 預かり保育のある幼稚園	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
3歳	214	27.6	35.5	21.5	38.3	11.2	10.7	1.4	
4歳	214	40.7	53.7	27.6	43.5	13.1	11.2	0.9	
5歳	214	39.7	54.2	27.1	42.1	11.7	10.7	0.9	

	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
3歳	0.5	-	1.9	3.7	3.7	0.9	-	27.1
4歳	-	0.9	1.9	3.3	5.6	-	0.5	6.5
5歳	0.5	0.9	1.4	2.8	6.1	-	0.5	8.4

B群：事業を希望する上で重視する条件

すべての年齢で「教員・保育者の質」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
3歳	214	44.4	50.0	14.5	11.7	29.0	9.8	16.4	35.0	6.1	-	27.6
4歳	214	58.9	60.3	21.0	15.4	34.6	9.3	22.4	42.1	9.8	-	7.5
5歳	214	58.9	59.8	21.0	15.4	34.1	9.3	21.0	41.1	8.9	-	8.9

1週間あたり希望日数

すべての年齢で「5日」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
3歳	214	0.5	-	-	1.4	61.7	8.4	0.5	27.6
4歳	214	-	-	-	1.9	79.4	9.8	0.9	7.9
5歳	214	-	-	0.5	1.4	78.0	10.3	0.5	9.3

1日あたり希望時間

すべての年齢で「10時間以上」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	5時間未満	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	無回答
3歳	214	0.5	9.3	8.4	7.0	10.3	10.3	25.7	28.5
4歳	214	1.4	11.7	14.0	7.9	15.4	13.6	28.0	7.9
5歳	214	1.4	12.1	12.6	7.9	14.0	13.1	29.0	9.8

[全体・居住地区別 3歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

居住地区別で見ると、練馬、石神井、大泉で「延長保育のある認可保育所」の割合が最も高く、4割弱から4割以上となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
練馬	48	27.1	27.1	20.8	45.8	12.5	10.4	-
光が丘	63	31.7	39.7	20.6	28.6	12.7	14.3	1.6
石神井	63	25.4	36.5	23.8	38.1	6.3	11.1	1.6
大泉	39	25.6	38.5	20.5	46.2	15.4	5.1	2.6

区分	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり定期事業を活用した利用保育	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
練馬	-	-	-	2.1	-	2.1	-	20.8
光が丘	-	-	3.2	3.2	7.9	1.6	-	23.8
石神井	1.6	-	3.2	6.3	3.2	-	-	28.6
大泉	-	-	-	2.6	2.6	-	-	35.9

[全体・母親の就労形態別 3歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「延長保育のある認可保育所」の割合が、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）」が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園 幼稚園 幼稚園	練馬こども園、預かり保育のある預	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業（保育ママ）
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	99	9.1	33.3	22.2	56.6	17.2	15.2	2.0	
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	21	9.5	33.3	19.0	76.2	33.3	33.3	-	
以前は就労していたが、現在は就労していない	83	54.2	41.0	22.9	12.0	-	1.2	1.2	
これまで就労したことがない	5	40.0	20.0	20.0	-	-	-	-	

区分	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業 を利用した定期 利用保育	ファミリーサポ ート事業	利用希望なし	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1.0	-	4.0	3.0	7.1	-	-	22.2
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	-	-	-	-	-	-	-	4.8
以前は就労していたが、現在は就労していない	-	-	-	4.8	1.2	1.2	-	34.9
これまで就労したことがない	-	-	-	20.0	-	20.0	-	20.0

有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

【4歳】

現在4歳児のお子さんをお持ちの方に、現在と将来5歳になったときの希望を聞きました。

A群：希望する教育・保育事業

4歳、5歳ともに、「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認定保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
4歳	198	24.2	39.9	17.2	34.8	11.1	5.1	1.0
5歳	198	36.9	55.6	26.3	43.4	14.1	7.6	0.5

	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
4歳	-	-	-	0.5	3.0	-	1.0	37.9
5歳	-	1.0	1.0	1.0	5.1	-	1.0	11.6

B群：事業を希望する上で重視する条件

4歳で「教育・保育の内容や方針」の割合が、5歳で「教員・保育者の質」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
4歳	198	38.9	37.4	12.6	12.1	21.7	7.1	13.1	33.3	4.0	-	38.9
5歳	198	54.5	56.1	21.2	17.2	28.8	10.6	19.2	46.0	7.1	-	11.6

1週間あたり希望日数

4歳、5歳ともに、「5日」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
4歳	198	-	0.5	-	0.5	54.5	5.6	0.5	38.4
5歳	198	-	1.0	-	0.5	77.3	9.6	0.5	11.1

1日当たり希望時間

4歳、5歳ともに、「10時間以上」の割合が最も高くなっています。

単位：％

	有効回答数 (件)	5時間未満	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	無回答
4歳	198	1.5	8.1	10.6	3.5	7.6	8.1	20.7	39.9
5歳	198	2.5	11.6	15.2	6.1	11.6	11.1	29.3	12.6

[全体・居住地区別 4歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

居住地区別でみると、練馬、光が丘、石神井で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合が、大泉で「延長保育のある認可保育所」の割合が最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	幼稚園(通常の就 園時間の利用の み)	幼稚園 預かり保育のある 幼稚園	認定こども園	延長保育のある 認可保育所	延長保育のない 認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)
練馬	45	17.8	33.3	15.6	28.9	11.1	4.4	2.2
光が丘	61	27.9	44.3	14.8	41.0	9.8	4.9	-
石神井	53	28.3	45.3	24.5	28.3	7.5	1.9	-
大泉	36	16.7	33.3	13.9	41.7	19.4	11.1	2.8

区分	小規模保育事業	事業所内保育事 業	居宅訪問型保 育事業	一時預かり事業 を活用した定期 利用保育	ファミリーサ ポート事業	利用希望なし	その他	無回答
練馬	-	-	-	-	2.2	-	-	44.4
光が丘	-	-	-	-	3.3	-	-	34.4
石神井	-	-	-	1.9	5.7	-	3.8	37.7
大泉	-	-	-	-	-	-	-	36.1

[全体・母親の就労形態別 4歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「延長保育のある認可保育所」の割合が5割以上、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「幼稚園（通常就園時間の利用のみ）」の割合が約4割と最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園(通常就園時間の利用のみ)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	95	15.8	41.1	17.9	51.6	15.8	8.4	1.1
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	16	6.3	56.3	18.8	68.8	31.3	6.3	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	74	39.2	36.5	14.9	8.1	2.7	1.4	-
これまで就労したことがない	7	42.9	42.9	28.6	28.6	-	-	14.3

区分	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	-	-	-	1.1	4.2	-	1.1	32.6
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	-	-	-	-	-	-	-	18.8
以前は就労していたが、現在は就労していない	-	-	-	-	2.7	-	1.4	45.9
これまで就労したことがない	-	-	-	-	-	-	-	42.9

有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

【5歳】

現在5歳児のお子さんをお持ちの方に、現在の希望を聞きました。

A群：希望する教育・保育事業

「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
5歳	200	37.5	43.5	23.5	40.0	15.5	5.5	0.5

	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業を活用した定期利用保育	ファミリースポーツ事業	利用希望なし	その他	無回答
5歳	-	0.5	1.0	4.0	8.0	0.5	2.5	14.5

B群：事業を希望する上で重視する条件

「教育・保育の内容や方針」の割合が5割以上と最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
5歳	200	54.0	47.5	25.0	14.5	32.0	5.5	24.0	38.0	7.5	-	15.5

1週間あたり希望日数

「5日」の割合が7割以上と最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数(件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
5歳	200	0.5	0.5	0.5	1.5	73.5	6.5	-	17.0

1日当たり希望時間

「10時間以上」の割合が2割半ばと最も高くなっています。

単位：％

	有効回答数 (件)	5時間未満	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間以上	無回答
5歳	200	0.5	11.5	14.5	5.5	13.5	11.0	26.0	17.5

[全体・居住地区別 5歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

居住地区別で見ると、練馬、大泉で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」が4割以上と最も高くなっています。また、光が丘で「幼稚園(通常就園時間の利用のみ)」、石神井で「延長保育のある認可保育所」の割合が4割以上と最も高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	幼稚園(通常就園時間の利用のみ)	幼稚園 預かり保育のある 幼稚園	練馬こども園、 預かり保育のある 幼稚園	認定こども園	延長保育のある 認可保育所	延長保育のない 認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業 (保育ママ)
練馬	41	46.3	48.8	24.4	46.3	14.6	4.9	-	
光が丘	52	48.1	44.2	25.0	36.5	15.4	3.8	-	
石神井	65	29.2	38.5	23.1	47.7	21.5	7.7	-	
大泉	41	29.3	43.9	19.5	26.8	7.3	2.4	2.4	

区分	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり定期事業 を利用した保育	ファミリーサポート事業	利用希望なし	その他	無回答
練馬	-	-	-	2.4	7.3	2.4	4.9	9.8
光が丘	-	-	1.9	5.8	7.7	-	1.9	9.6
石神井	-	-	-	4.6	7.7	-	1.5	15.4
大泉	-	2.4	2.4	2.4	9.8	-	2.4	24.4

[全体・母親の就労形態別 5歳の定期的な教育・保育事業の利用希望]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「延長保育のある認可保育所」の割合が、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業(保育ママ)
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	113	19.5	43.4	23.0	56.6	23.9	8.8	0.9
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	9	22.2	22.2	55.6	55.6	44.4	11.1	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	69	66.7	49.3	23.2	11.6	-	-	-
これまで就労したことがない	3	33.3	-	-	-	-	-	-

区分	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業 を 活用 した 定期 利用 保育	ファミリーサポ ート事業	利用希望なし	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	-	0.9	0.9	3.5	8.0	0.9	3.5	14.2
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	-	-	-	-	11.1	-	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	-	-	1.4	5.8	7.2	-	1.4	15.9
これまで就労したことがない	-	-	-	-	-	-	-	66.7

有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

【全体】

A群：希望する教育・保育事業（全体）

年齢別で見ると、0歳～3歳で「延長保育のある認可保育所」の割合がそれぞれ最も高く、4歳～5歳で「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合がそれぞれ高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園（通常の就園時間の利用のみ）	幼稚園 預かり保育のある幼稚園	練馬こども園、預かり保育のある幼稚園	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	家庭的保育事業（保育ママ）
0歳	377	0.5	6.4	5.0	40.6	20.2	22.3	4.2	
1歳	605	2.0	9.9	7.1	49.3	23.3	23.1	4.6	
2歳	829	3.0	11.5	7.6	49.8	25.1	21.0	5.2	
3歳	1,043	30.9	43.0	23.0	49.9	19.1	12.3	1.3	
4歳	1,241	34.7	47.7	23.4	47.3	17.3	10.3	0.7	
5歳	1,441	36.8	49.2	24.6	46.9	17.3	9.9	0.7	

区分	小規模保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	一時預かり事業 を 活用した 定期 利用 保育	ファミリーサポ ート事業	利用希望なし	その他	無回答
0歳	9.5	1.6	1.6	10.3	7.4	16.4	0.5	27.6
1歳	8.9	2.1	1.2	8.9	6.6	9.9	0.5	25.5
2歳	7.5	1.9	0.6	10.3	6.4	9.4	0.8	23.3
3歳	1.8	0.9	0.5	4.7	4.7	1.7	0.7	12.4
4歳	1.0	0.8	0.4	2.9	4.6	-	0.7	14.1
5歳	0.9	0.9	0.6	3.0	5.4	0.1	1.0	11.0

B群：事業を希望する上で重視する条件（全体）

年齢別で見ると、0歳、2歳～3歳で「教員・保育者の質」の割合がそれぞれ最も高く、1歳、2歳で「自宅からの距離」、4歳～5歳で「教育・保育の内容や方針」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
0歳	377	17.5	32.1	16.4	3.7	21.0	14.3	13.8	27.9	9.5	0.5	46.2
1歳	605	22.0	37.9	17.9	5.1	22.8	15.7	15.4	38.2	10.9	0.2	36.7
2歳	829	24.1	36.9	18.6	7.0	23.8	14.5	16.0	36.9	10.6	0.4	35.2
3歳	1,043	49.8	51.0	22.1	13.0	27.9	13.1	17.9	44.4	9.7	0.4	15.3
4歳	1,241	51.8	51.1	21.7	13.9	27.8	11.2	18.3	43.6	9.2	0.3	15.5
5歳	1,441	54.1	52.9	23.0	14.9	29.1	10.8	19.6	44.4	9.2	0.3	12.2

1週間あたり平均希望日数（現在の年齢別）

年齢別で見ると、3歳、4歳で5.1日と最も多くなっています。

1週間あたり平均希望日数は全体で4.4日となっています。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	4.4	4.3	4.2	4.3	5.1	5.1	5.0

1日あたり平均希望時間（現在の年齢別）

年齢別で見ると、5歳で11.2時間と最も多くなっています。

1日あたり平均希望時間は全体で8.3時間となっています。

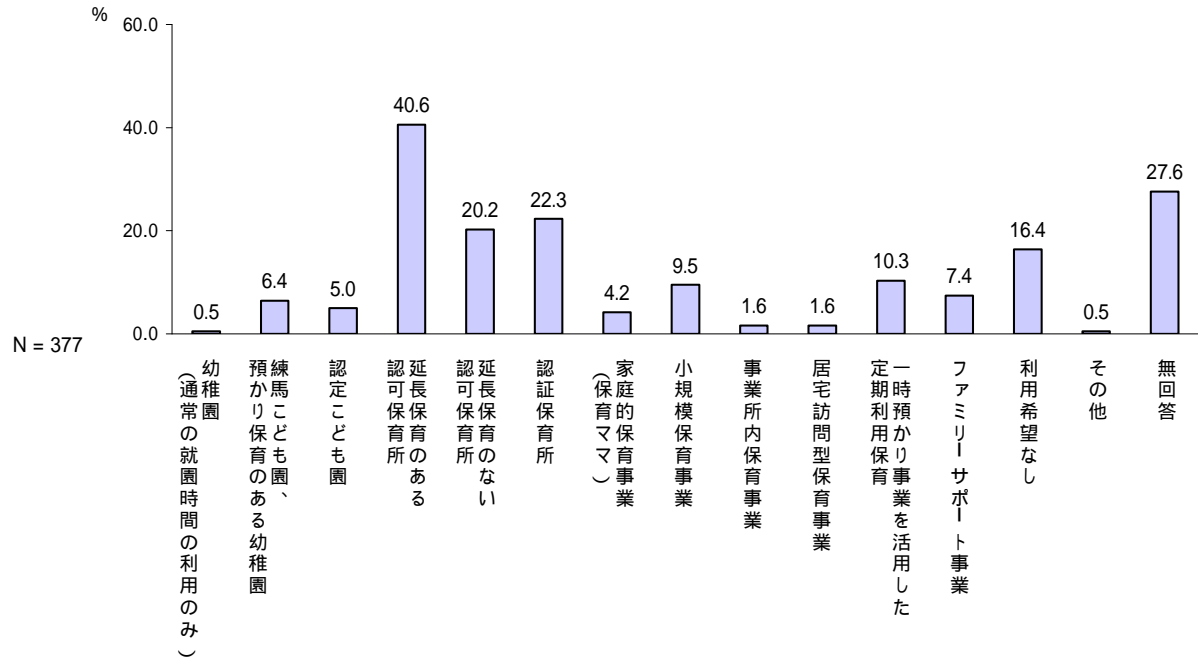
単位：時間

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	8.3	8.3	8.4	8.1	8.4	8.2	11.2

[年齢別 定期的な教育・保育事業の利用希望（現在の年齢）]

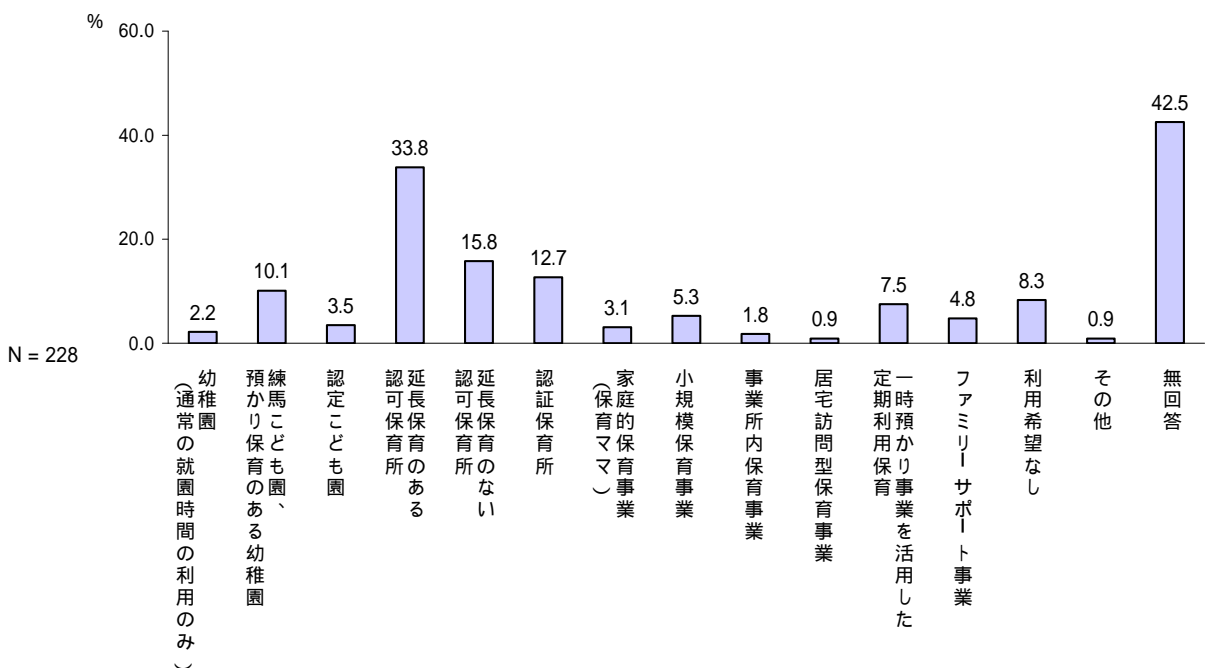
【 0歳（N=377）】

「延長保育のある認可保育所」の割合が40.6%と最も高く、次いで「認証保育所」の割合が22.3%、「延長保育のない認可保育所」の割合が20.2%となっています。



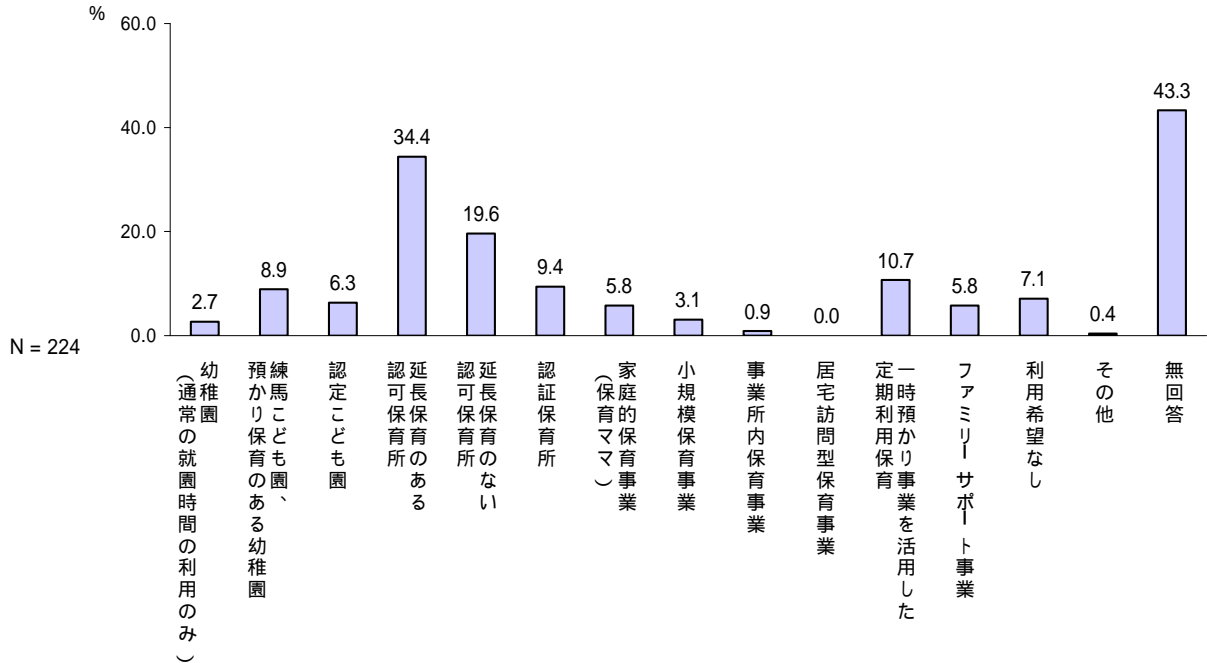
【 1歳（N=228）】

「延長保育のある認可保育所」の割合が33.8%と最も高く、次いで「延長保育のない認可保育所」の割合が15.8%、「認証保育所」の割合が12.7%となっています。



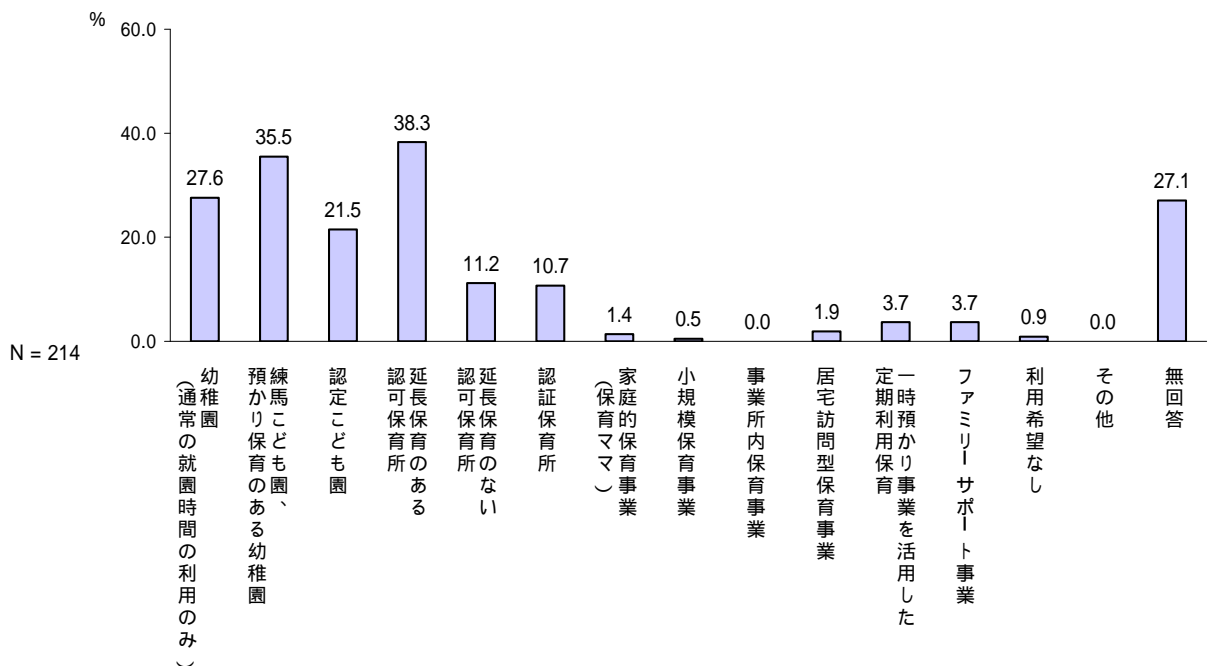
【2歳 (N=224)】

「延長保育のある認可保育所」の割合が34.4%と最も高く、次いで「延長保育のない認可保育所」の割合が19.6%、「一時預かり事業を活用した定期利用保育」の割合が10.7%となっています。



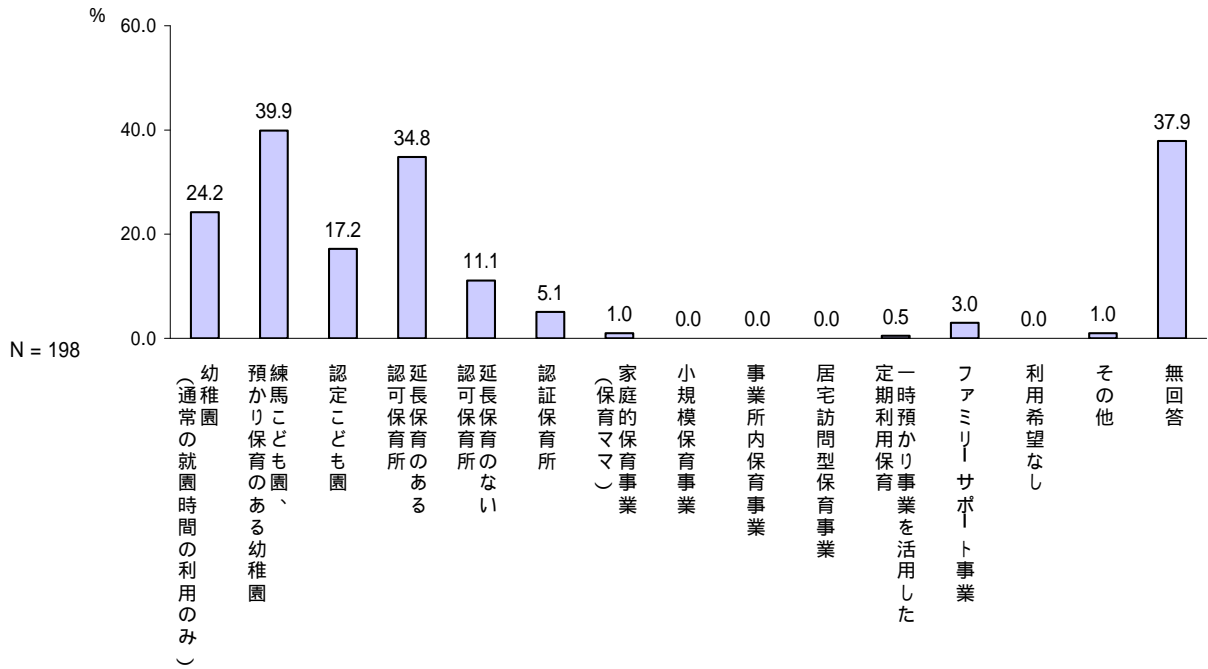
【3歳 (N=214)】

「延長保育のある認可保育所」の割合が38.3%と最も高く、次いで「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合が35.5%、「幼稚園」の割合が27.6%となっています。



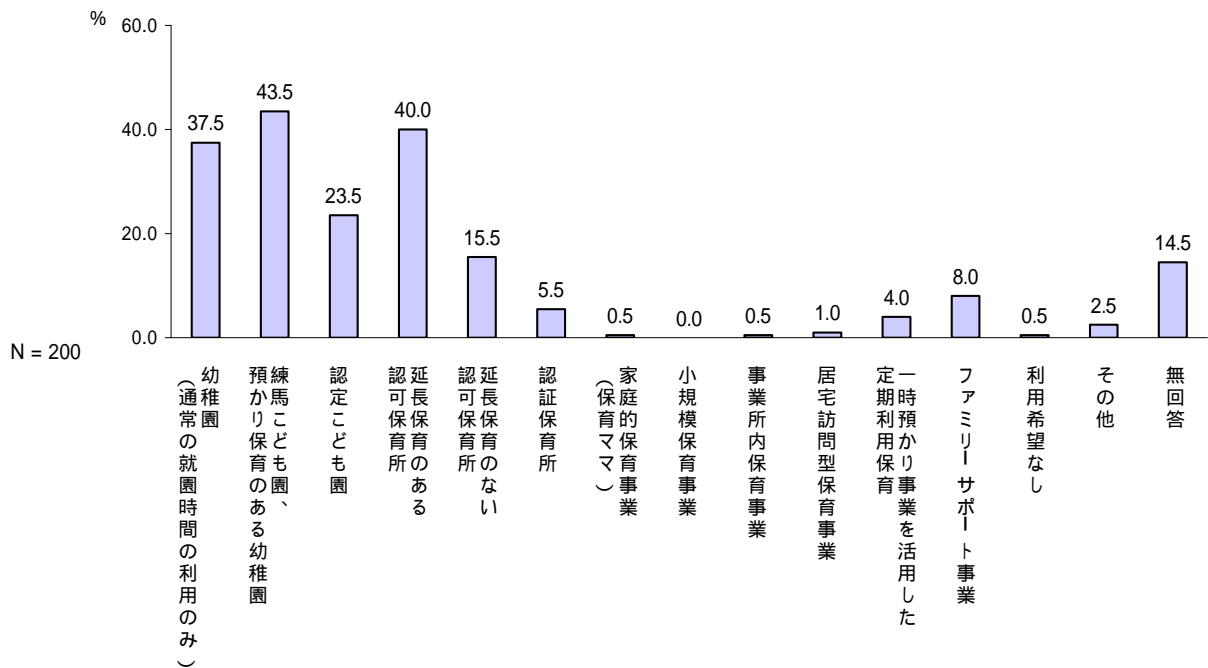
【 4 歳 (N=198)】

「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合が 39.9%と最も高く、次いで「延長保育のある認可保育所」の割合が 34.8%、「幼稚園」の割合が 24.2%となっています。



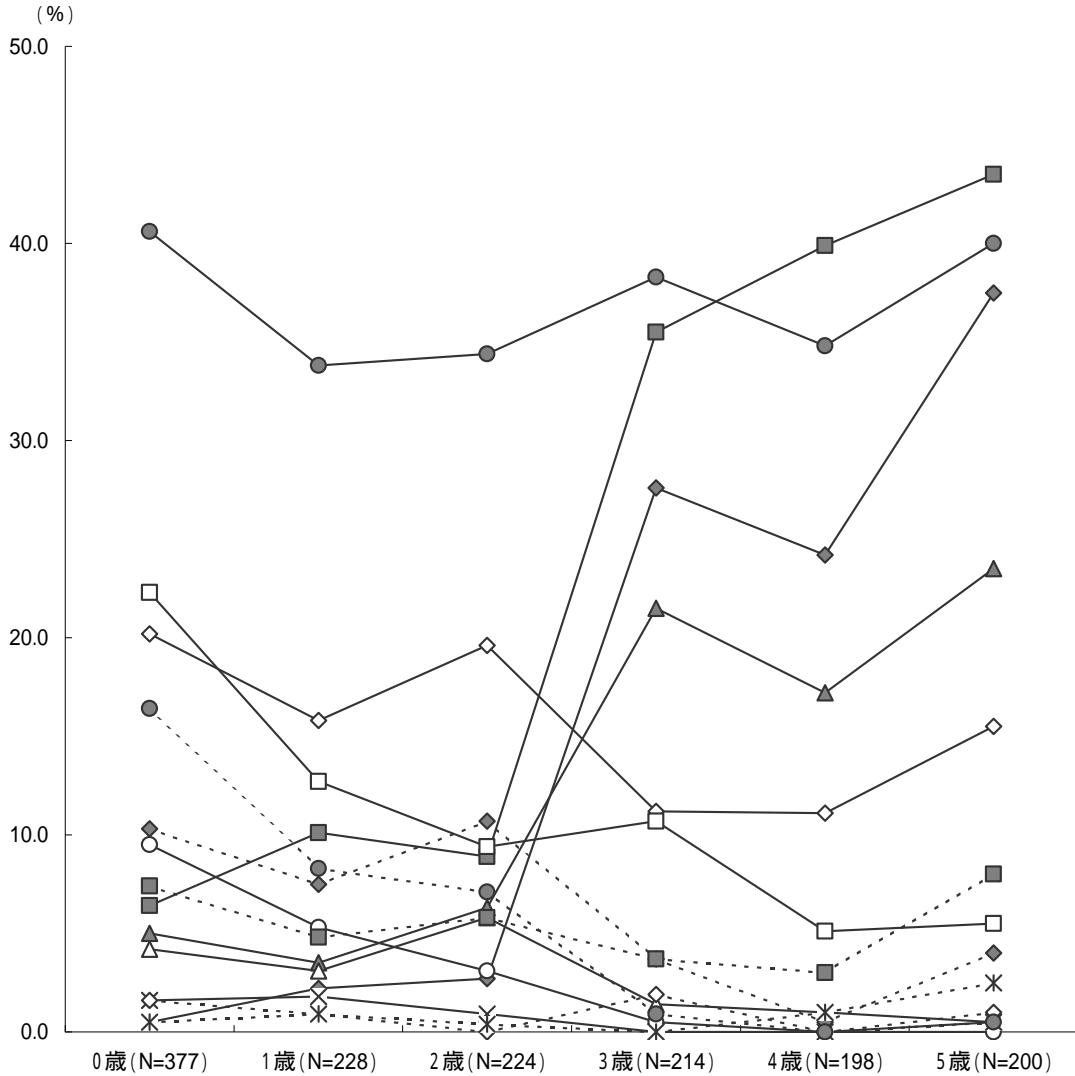
【 5 歳 (N=200)】

「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「延長保育のある認可保育所」の割合が 40.0%、「幼稚園」の割合が 37.5%となっています。



[年齢別 定期的な教育・保育事業の利用希望（現在年齢の比較）]

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所」の割合は高くなっています。また、「幼稚園」「練馬こども園、預かり保育のある幼稚園」の割合は3歳以上で高くなっています。

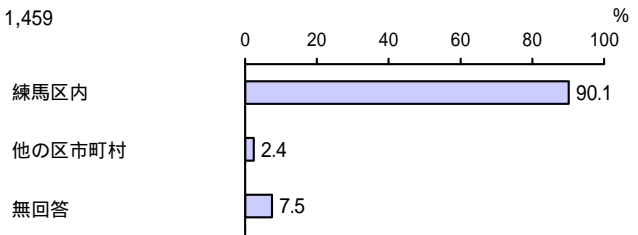


- ◆ 幼稚園 (通常就園のみ)
- ▲ 認定こども園
- ◇ 延長保育のない認可保育所
- △ 家庭的保育事業 (保育ママ)
- × 事業所内保育事業
- ◇ 居宅訪問型保育事業
- ◆ 一時預かり事業を活用した定期利用保育
- 利用希望なし
- 練馬こども園、預かり保育のある幼稚園
- 延長保育のある認可保育所
- 認証保育所
- 小規模保育事業
- ファミリーサポート事業
- ◇ その他

問 14 - 1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに をつけてください。

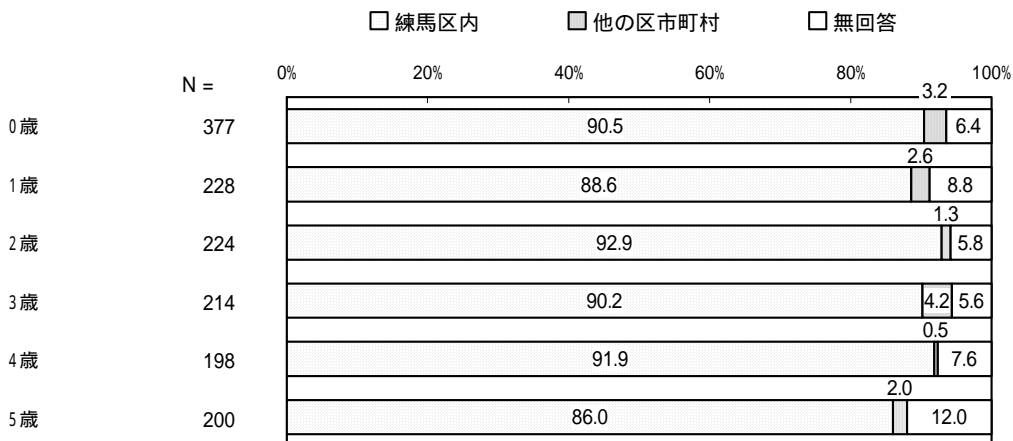
「練馬区内」の割合が 90.1%、「他の区市町村」の割合が 2.4%となっています。

N = 1,459



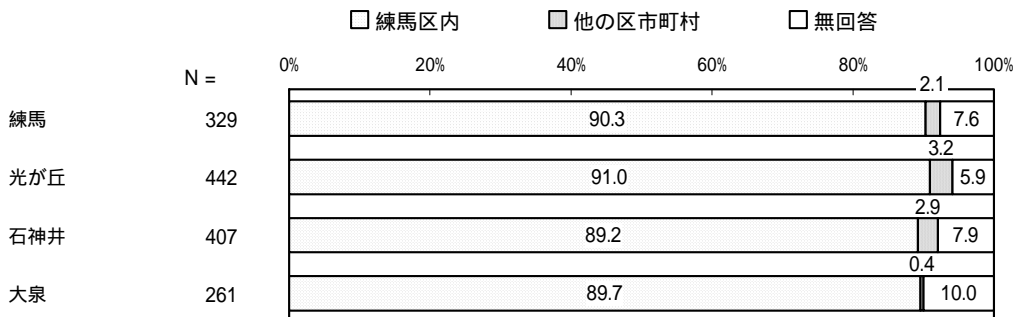
[年齢別 教育・保育事業の希望利用場所]

年齢別でみると、すべての年齢で「練馬区内」の割合が約 9 割となっています。



[居住地区別 教育・保育事業の希望利用場所]

居住地区別でみると、すべての居住地区で「練馬区内」の割合が約 9 割と高くなっています。



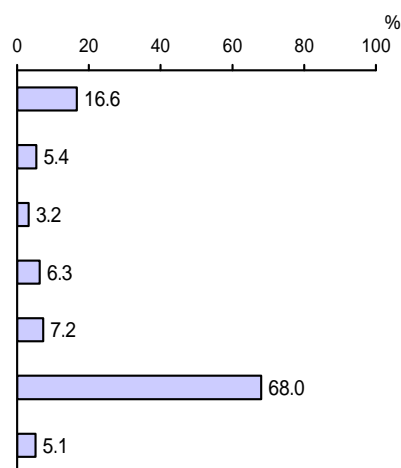
(6) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 15 あて名のお子さんは現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてにつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が68.0%と最も高く、次いで「びよびよ(区立の子育てのひろば)」の割合が16.6%となっています。

N = 1,459

びよびよ(区立の子育てのひろば)
NPO法人などが運営している子育てのひろば
民間学童保育施設の子育てのひろば
にここ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば)
その他練馬区で実施している類似の事業
利用していない
無回答



[年齢別 地域の子育て支援事業の利用状況]

年齢別で見ると、すべての年齢で「利用していない」の割合が高くなっています。また、0歳、1歳、2歳で「びよびよ(区立の子育てのひろば)」の割合が、他の年齢に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	びよびよ(区立の子育てのひろば)	NPO法人などが運営している子育てのひろば	民間学童保育施設の子育てのひろば	にここ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば)	その他練馬区で実施している類似の事業	利用していない	無回答
0歳	377	30.8	9.5	3.4	9.5	7.4	54.1	4.2
1歳	228	25.9	9.2	5.3	10.1	9.2	55.3	5.7
2歳	224	20.5	5.8	5.8	8.9	12.9	54.9	7.1
3歳	214	4.7	1.9	2.8	2.3	6.5	83.6	3.3
4歳	198	1.0	1.0	1.0	1.0	2.5	88.4	5.1
5歳	200	3.0	1.0	0.5	3.0	3.5	86.0	5.5

[居住地区別 地域の子育て支援事業の利用状況]

居住地区別で見ると、すべての居住地区で「利用していない」の割合が高くなっています。また、すべての居住地区で「ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）」の割合が1割以上となっています。

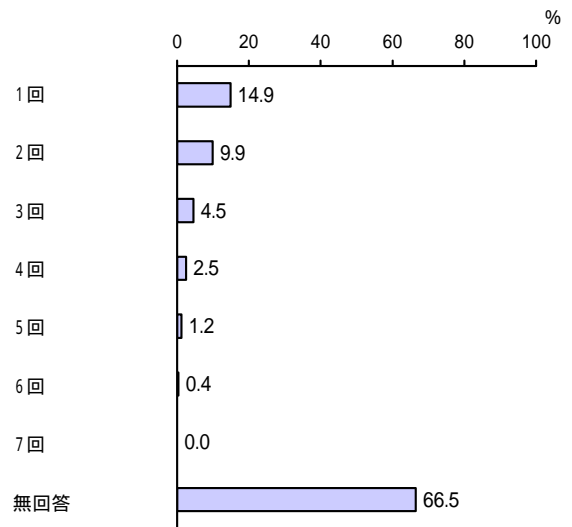
単位：%

区分	有効回答数（件）	ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）	NPO法人などが運営している子育てのひろば	民間学童保育施設の子育てのひろば	ここにこ（学童クラブ室を活用した子育てのひろば）	その他練馬区で実施している類似の事業	利用していない	無回答
練馬	329	15.5	5.5	2.7	5.5	8.2	69.6	6.1
光が丘	442	18.6	5.2	3.6	7.5	9.5	64.9	3.2
石神井	407	16.2	7.6	3.7	7.4	5.2	69.8	4.7
大泉	261	15.3	1.9	2.3	3.8	5.7	68.2	8.0

1. ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）

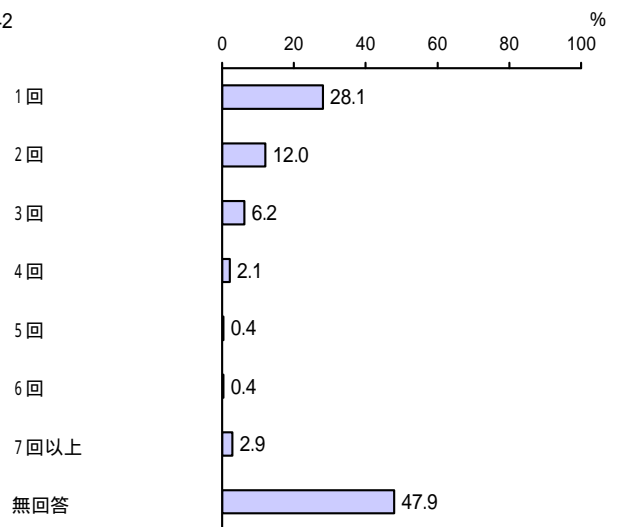
【1週当たり利用回数（頻度）】

「1回」の割合が14.9%と最も高くなっています。 N = 242



【1か月当たり利用回数（頻度）】

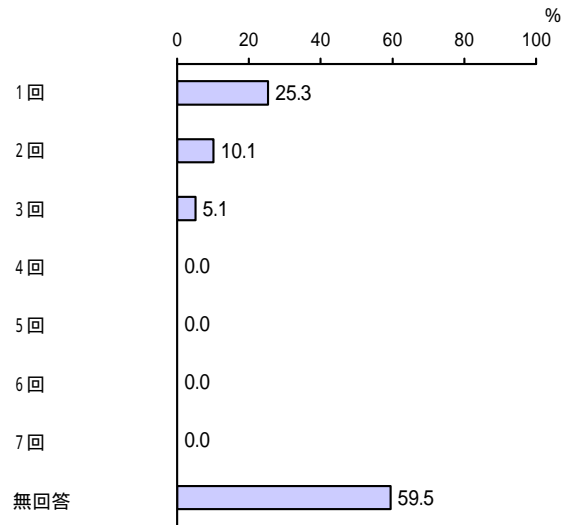
「1回」の割合が28.1%と最も高く、次いで「2回」の割合が12.0%となっています。 N = 242



2. NPO法人などが運営している子育てのひろば

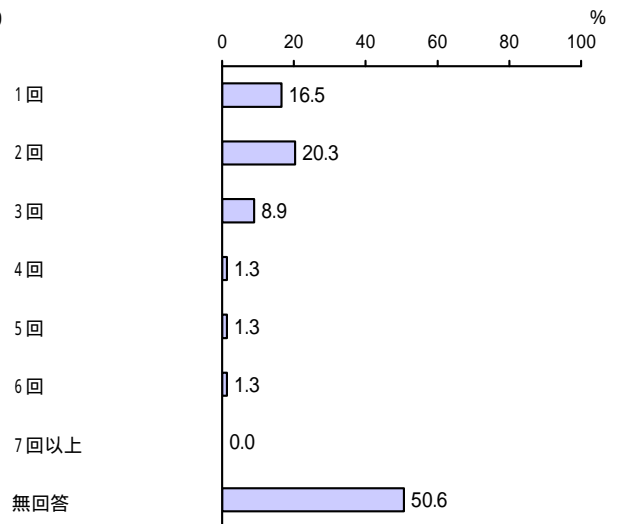
【1週当たり利用回数(頻度)】

「1回」の割合が25.3%と最も高く、
次いで「2回」の割合が10.1%となっ
ています。 N = 79



【1か月当たり利用回数(頻度)】

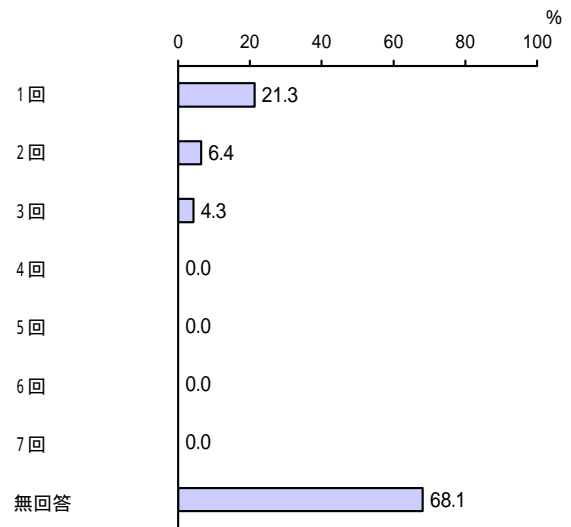
「2回」の割合が20.3%と最も高く、
次いで「1回」の割合が16.5%となっ
ています。 N = 79



3. 民間学童保育施設の子育てのひろば

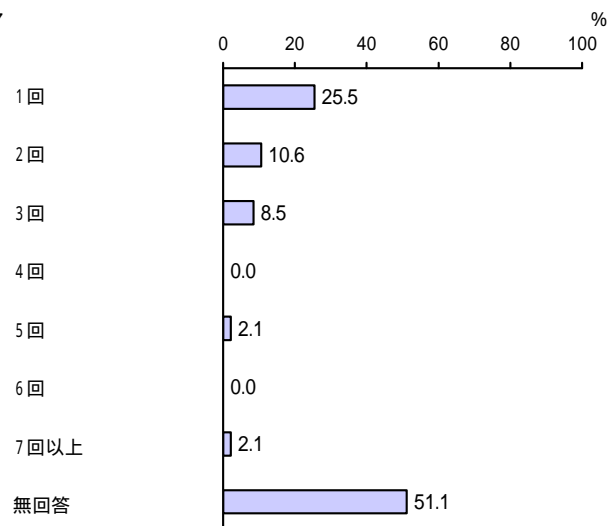
【1週当たり利用回数(頻度)】

「1回」の割合が21.3%と最も高くなっています。 N = 47



【1か月当たり利用回数(頻度)】

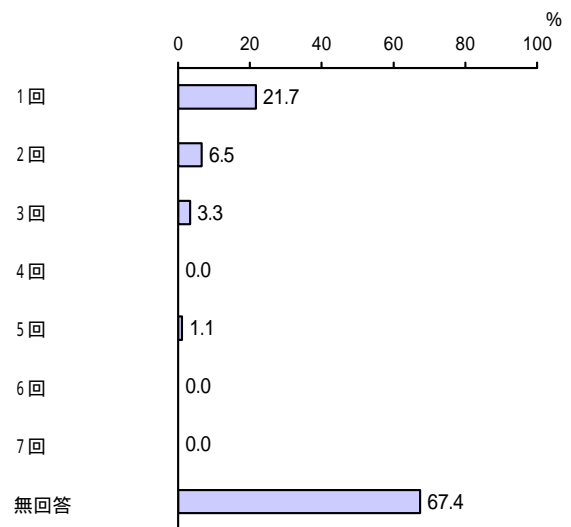
「1回」の割合が25.5%と最も高く、次いで「2回」の割合が10.6%となっています。 N = 47



4. にこにこ（学童クラブ室を活用した子育てのひろば）

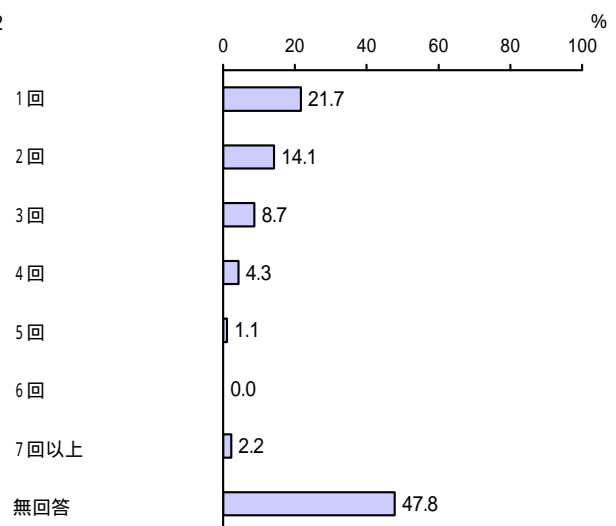
【1週当たり利用回数（頻度）】

「1回」の割合が21.7%と最も高くな
っています。 N = 92



【1か月当たり利用回数（頻度）】

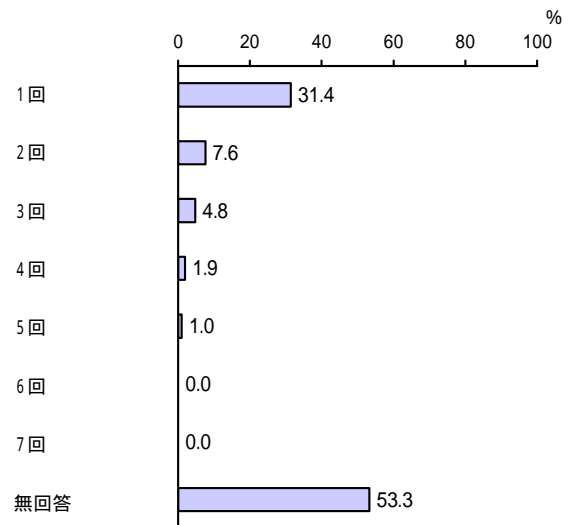
「1回」の割合が21.7%と最も高く、
次いで「2回」の割合が14.1%となっ
ています。 N = 92



5. その他練馬区で実施している類似の事業

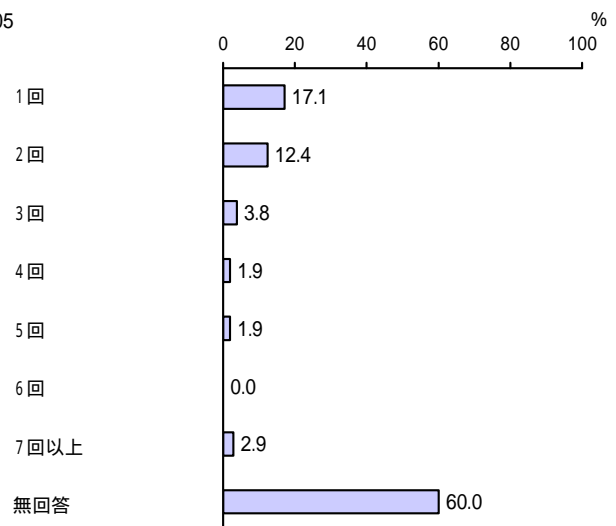
【1週当たり利用回数(頻度)】

「1回」の割合が31.4%と最も高くな
っています。 N = 105



【1か月当たり利用回数(頻度)】

「1回」の割合が17.1%と最も高く、
次いで「2回」の割合が12.4%となっ
ています。 N = 105



[全体・年齢別 地域の子育て支援事業の1週当たりの平均利用回数]

年齢別で見ると、1歳で「にこにこ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば)」の回数が、他の年齢に比べて多くなっています。

単位：回

	てびよびよ(区立の子育てのひろば)	NPO法人などが運営している子育てのひろば	民間学童保育施設の子育てのひろば	にこにこ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば)	その他練馬区で実施している類似の事業
全体	2.0	1.5	1.6	1.9	1.3
0歳	1.8	1.4	1.0	1.7	1.7
1歳	2.3	2.0	2.0	5.0	1.0
2歳	2.1	1.5	1.8	1.3	1.0
3歳	1.8	1.0	-	-	1.0
4歳	3.0	-	-	-	-
5歳	2.5	-	3.5	2.3	-

[全体・年齢別 地域の子育て支援事業の1か月当たりの平均利用回数]

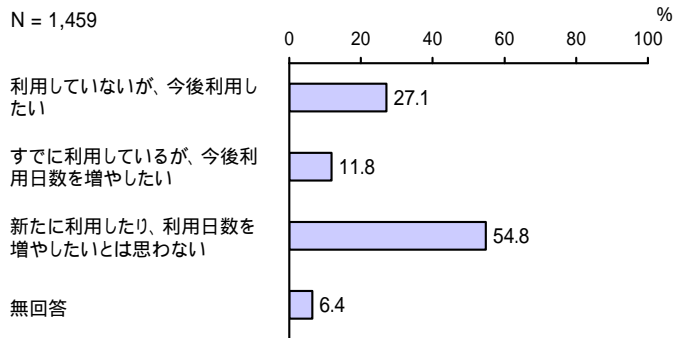
年齢別で見ると、0歳で「にこにこ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば)」の回数が2.8回、0歳と3歳で「NPO法人などが運営している子育てのひろば」の回数が3.0回と、他の年齢に比べて多くなっています。

単位：回

	てびよびよ(区立の子育てのひろば)	NPO法人などが運営している子育てのひろば	民間学童保育施設の子育てのひろば	にこにこ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば)	その他練馬区で実施している類似の事業
全体	2.0	2.3	1.6	2.0	1.9
0歳	2.3	3.0	1.0	2.8	2.4
1歳	1.4	1.6	1.2	1.0	1.5
2歳	2.4	2.0	2.7	2.3	1.8
3歳	1.5	3.0	-	-	1.0
4歳	-	-	-	-	-
5歳	1.5	-	-	-	-

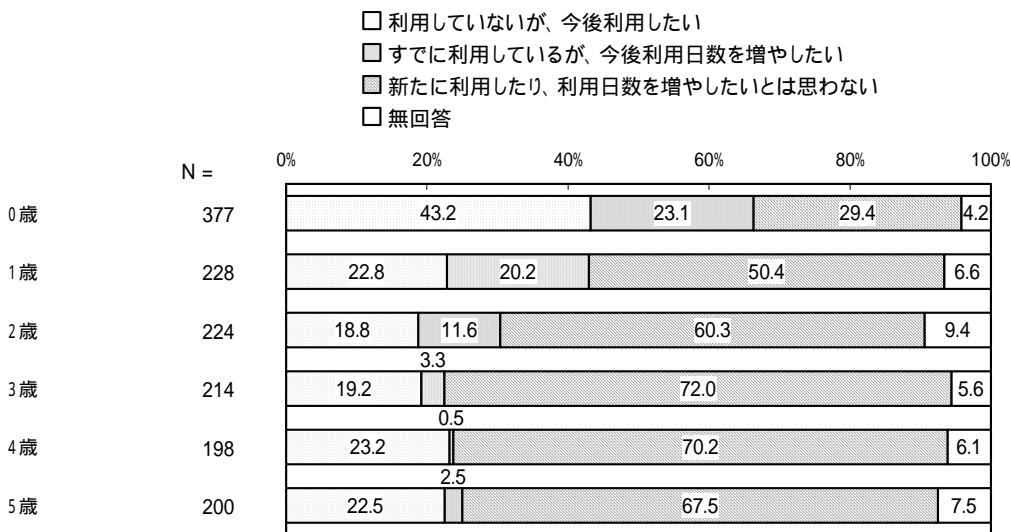
問 16 問 15 のような子育てのひろば事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号 1 つをつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 27.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が 11.8%となっています。



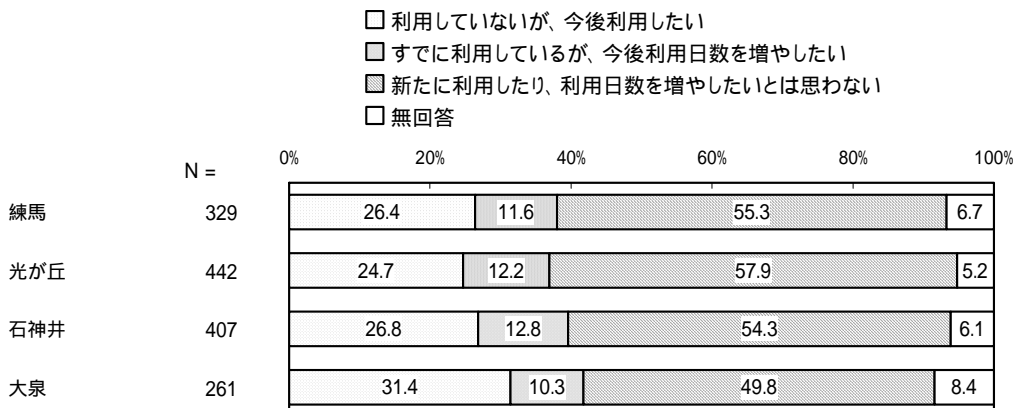
[年齢別 地域の子育て支援事業の利用希望]

年齢別でみると、0歳で「利用していないが、今後利用したい」の割合が約4割と、他の年齢に比べて高くなっています。



[居住地区別 地域の子育て支援事業の利用希望]

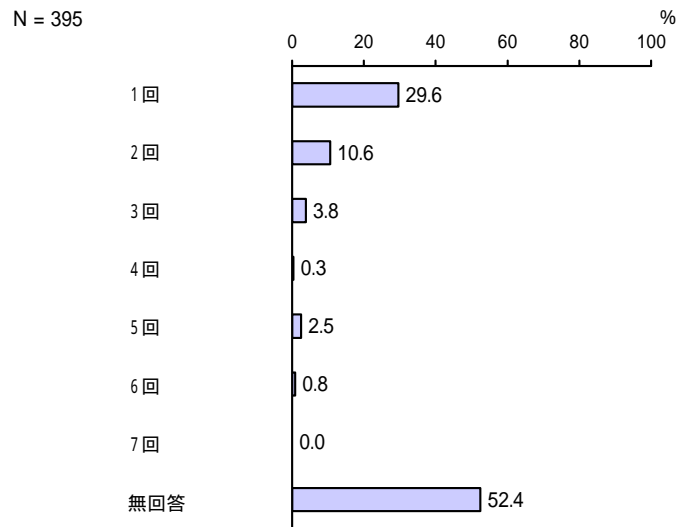
居住地区別でみると、すべての居住地区で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなっています。



1. 利用していないが、今後利用したい

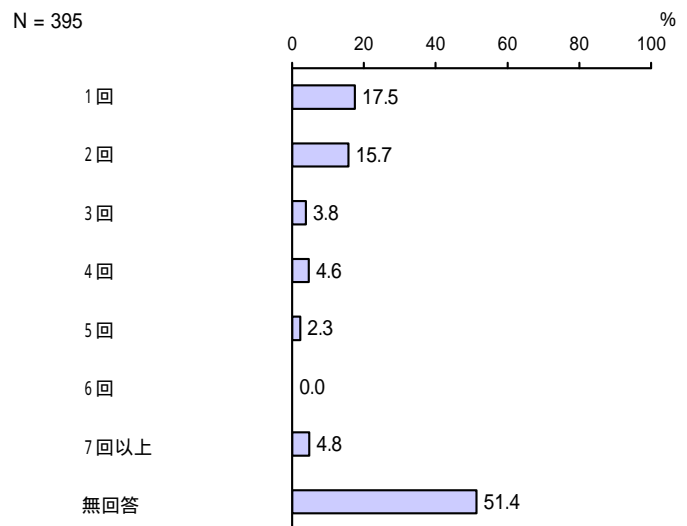
【1週当たり利用回数(頻度)】

「1回」の割合が29.6%と最も高く、次いで「2回」の割合が10.6%となっています。



【1か月当たり利用回数(頻度)】

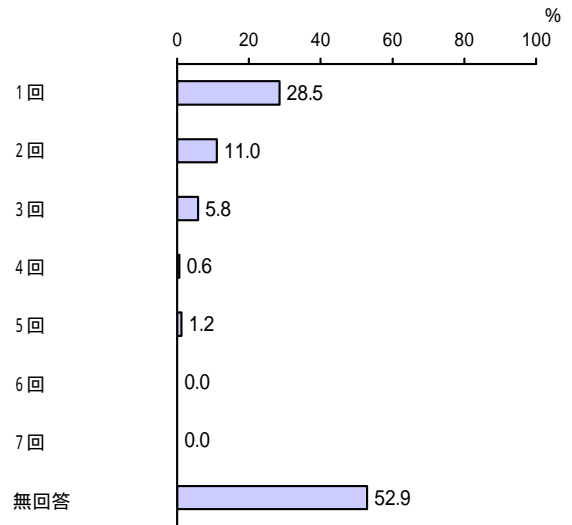
「1回」の割合が17.5%と最も高く、次いで「2回」の割合が15.7%となっています。



2.すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

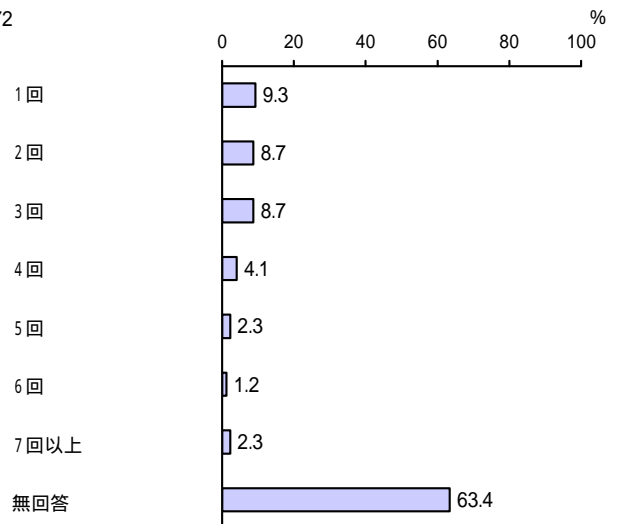
【1週当たり利用回数(頻度)】

「1回」の割合が28.5%と最も高く、
次いで「2回」の割合が11.0%となっ
ています。 N = 172



【1か月当たり利用回数(頻度)】

「1回」の割合が9.3%と最も高くな
っています。 N = 172



[全体・年齢別 1週当たりの平均利用希望回数]

年齢別で見ると、4歳、5歳で「利用していないが今後利用したい」の回数が2.2回と、他の年齢に比べて多くなっています。

単位：回

	利用していないが今後利用したい	すでに利用しているが今後利用日数を増やしたい
全体	1.7	1.7
0歳	1.6	1.7
1歳	1.8	1.9
2歳	1.7	1.5
3歳	1.4	1.0
4歳	2.2	-
5歳	2.2	2.0

[全体・年齢別 1か月当たりの平均利用希望回数]

年齢別で見ると、0歳で「すでに利用しているが今後利用日数を増やしたい」の回数が3回以上と、他の年齢に比べて多くなっています。

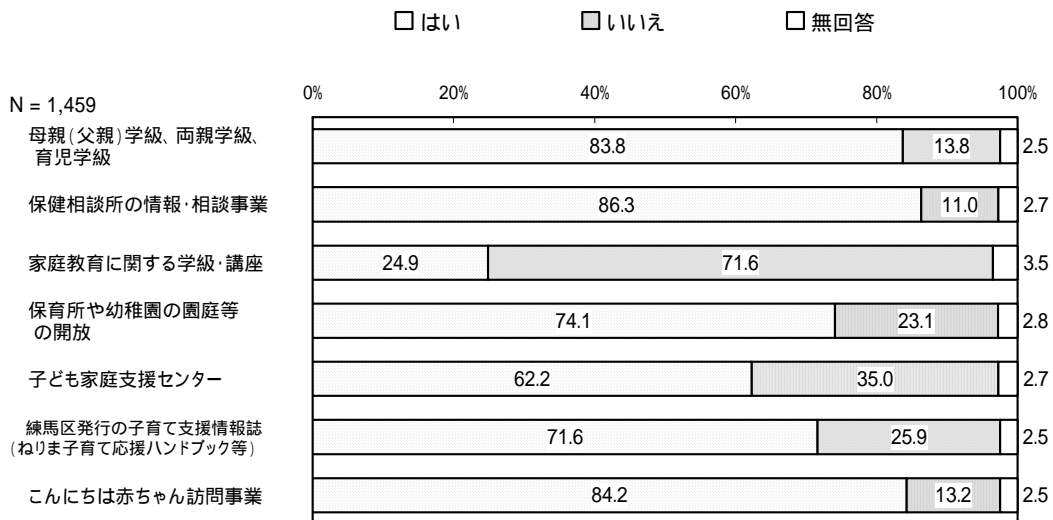
単位：回

	利用していないが今後利用したい	すでに利用しているが今後利用日数を増やしたい
全体	3.1	3.0
0歳	3.3	3.4
1歳	2.9	2.7
2歳	1.5	2.3
3歳	2.5	1.8
4歳	3.8	1.0
5歳	4.8	2.0

問 17 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。～の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかにをつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

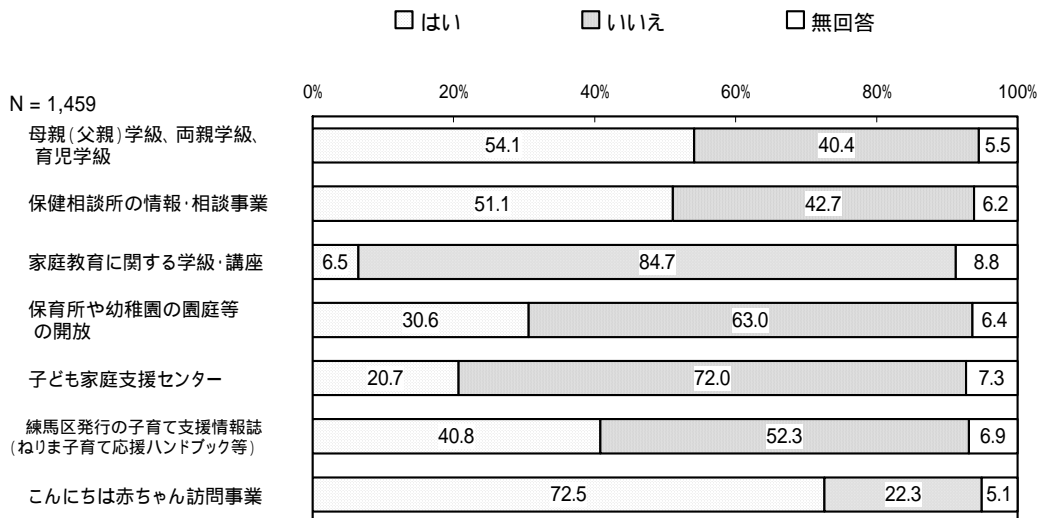
A 知っている

「母親(父親)学級、両親学級、育児学級」の割合が83.8%、「保健相談所の情報・相談事業」の割合が86.3%、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」の割合が84.2%と、8割以上となっています。



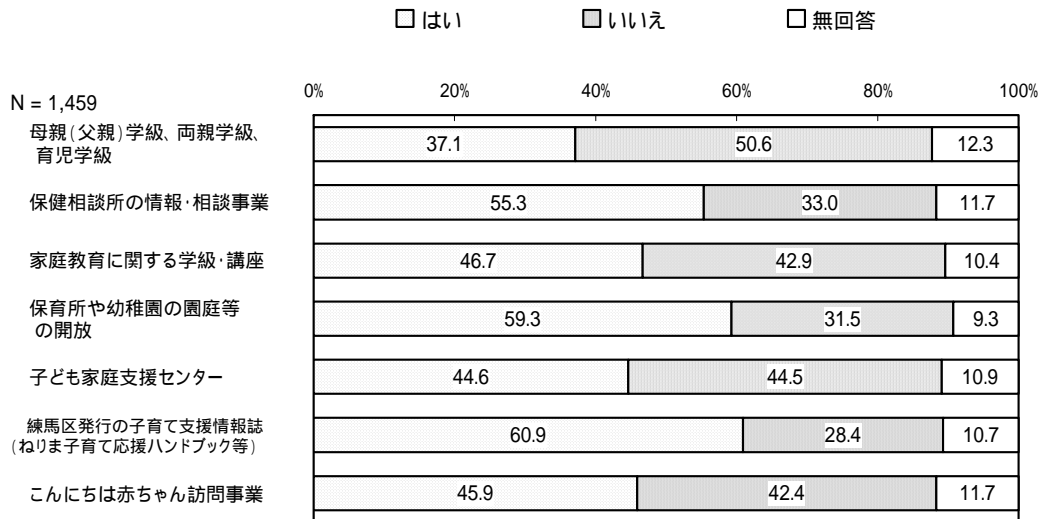
B これまでに利用したことがある

「母親(父親)学級、両親学級、育児学級」の割合が54.1%、「保健相談所の情報・相談事業」の割合が51.1%、「こんにちは赤ちゃん訪問事業」の割合が72.5%と、5割以上となっています。



C 今後利用したい

「保健相談所の情報・相談事業」の割合が55.3%、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」の割合が59.3%、「練馬区発行の子育て支援情報誌(ねりま子育て応援ハンドブック等)」の割合が60.9%となっており、5割以上となっています。

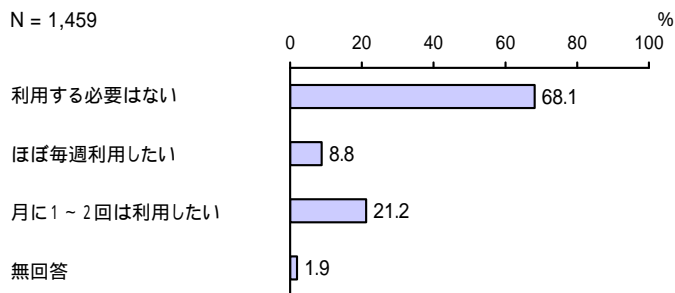


(7) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 18 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時00分～18時00分のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

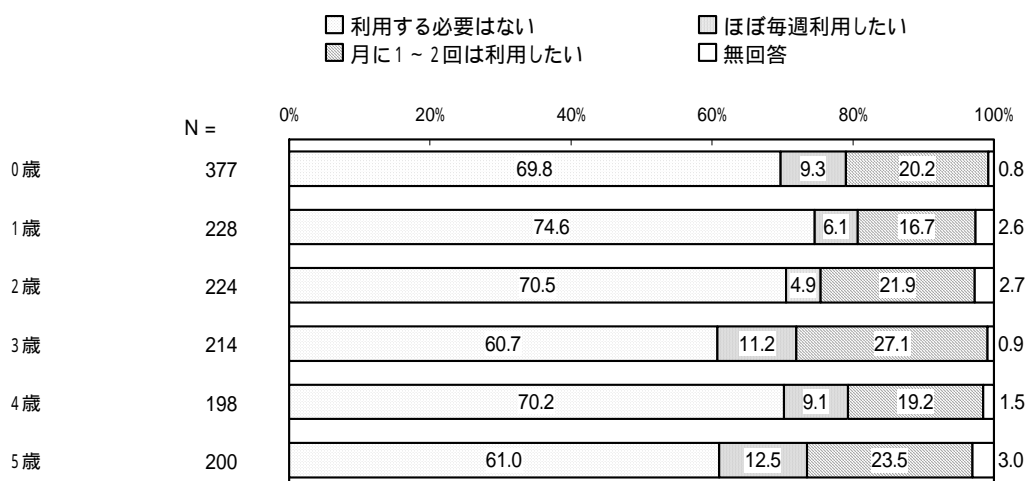
(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が68.1%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が21.2%となっています。



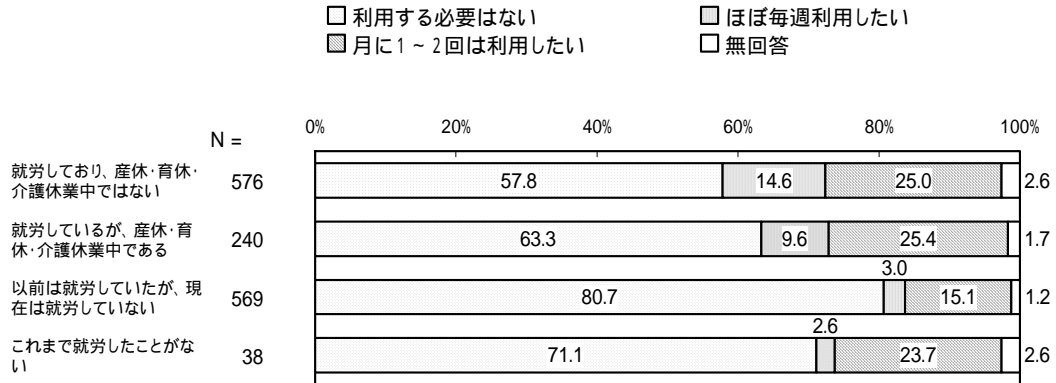
[年齢別 土曜日の定期的な教育・保育の利用希望]

年齢別でみると、3歳で「月に1～2回は利用したい」の割合が約3割と、他の年齢に比べて高くなっています。



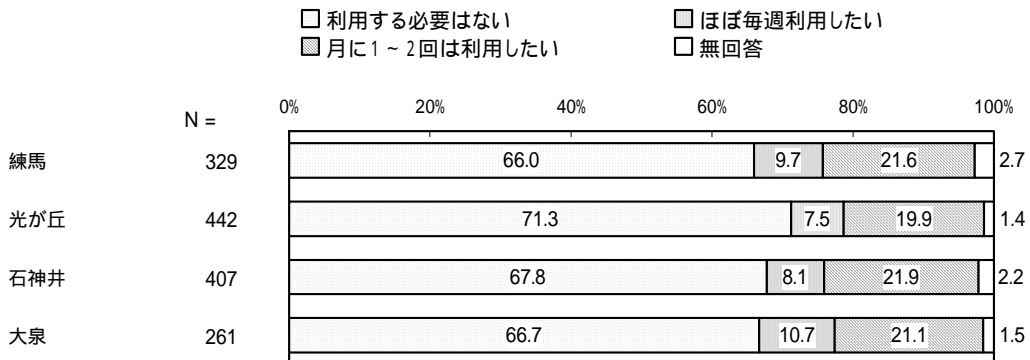
[母親の就労形態別 土曜日の定期的な教育・保育の利用希望]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」の割合が、他の就労形態に比べて高くなっています。



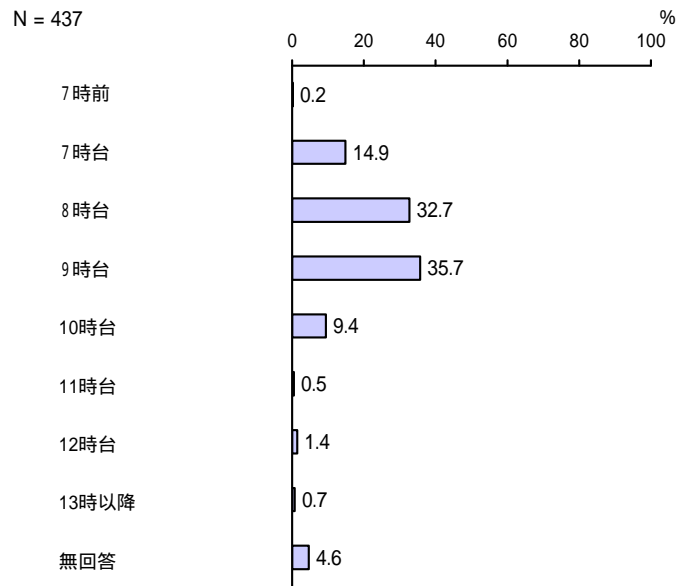
[居住地区別 土曜日の定期的な教育・保育の利用希望]

居住地区別でみると、すべての居住地区で「利用する必要はない」の割合が約7割と高くなっています。



【利用したい時間帯 開始時刻】

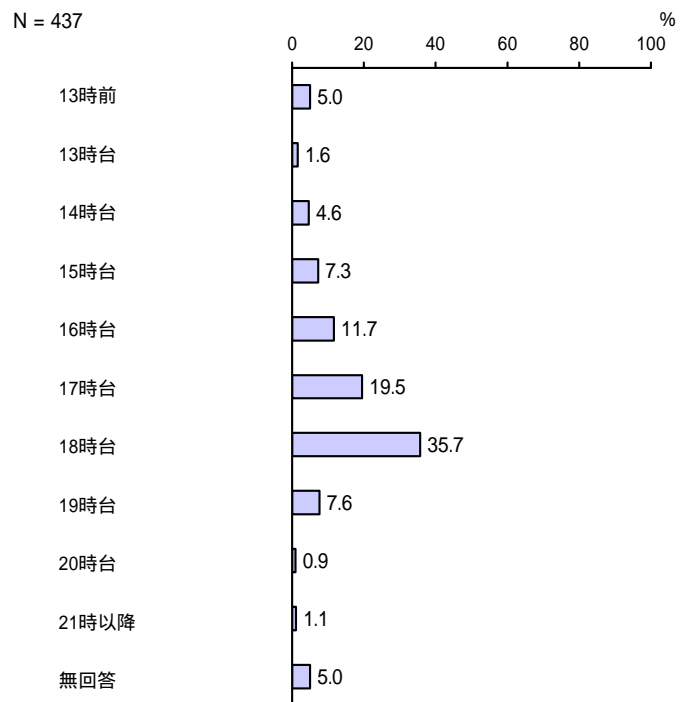
「9時台」の割合が35.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が32.7%、「7時台」の割合が14.9%となっています。利用したい時間帯の平均開始時刻は8時39分となっています。



平均 8 時 39 分

【利用したい時間帯 終了時刻】

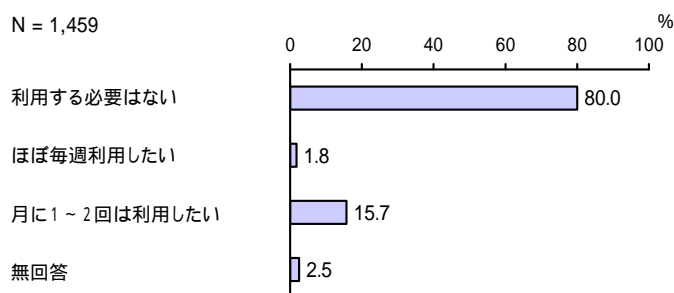
「18時台」の割合が35.7%と最も高く、次いで「17時台」の割合が19.5%、「16時台」の割合が11.7%となっています。利用したい時間帯の平均終了時刻は16時57分となっています。



平均 16 時 57 分

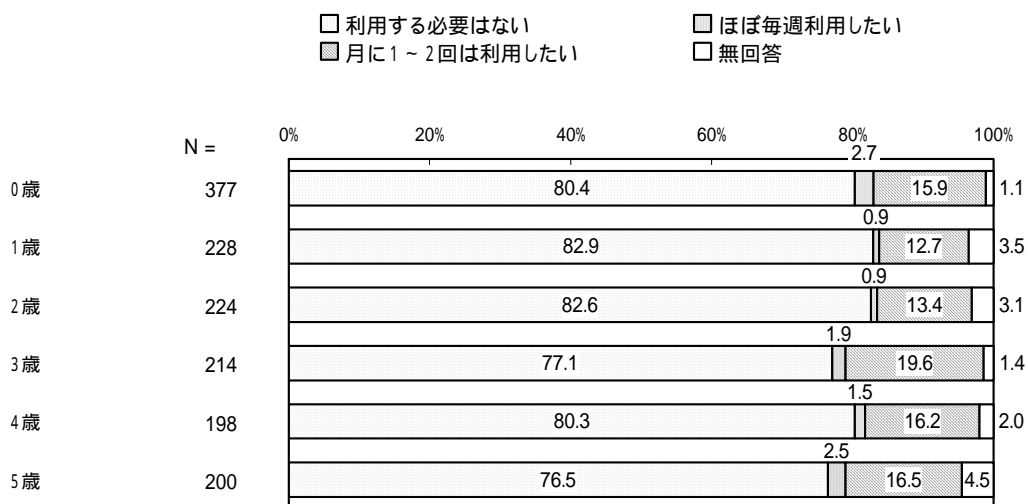
(2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」の割合が80.0%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が15.7%となっています。



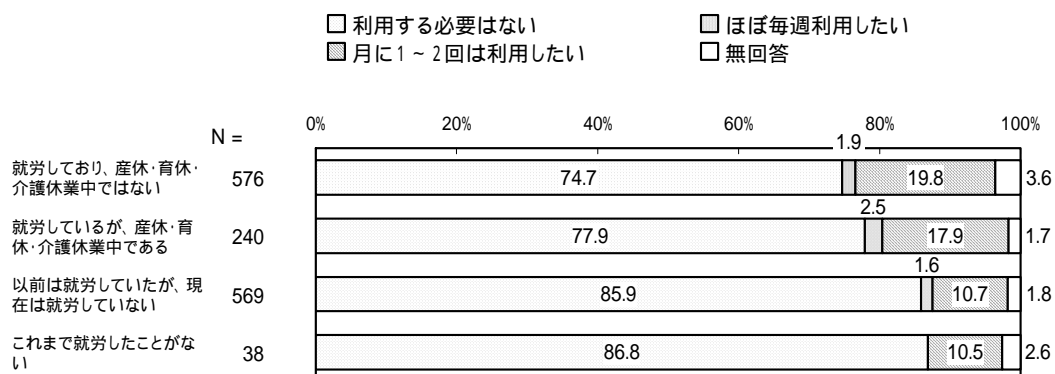
[年齢別 日曜日・祝日の定期的な教育・保育の利用希望]

年齢別でみると、すべての年齢で「利用する必要はない」の割合が約8割と高くなっています。



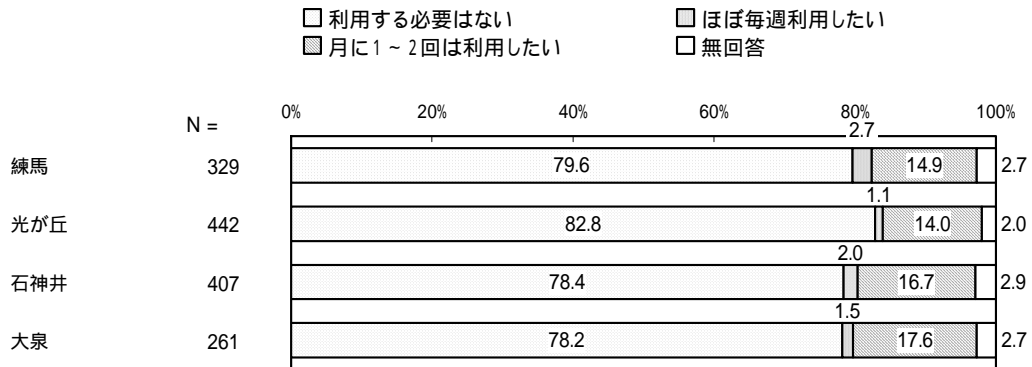
[母親の就労形態別 日曜日・祝日の定期的な教育・保育の利用希望]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で「月に1～2回は利用したい」の割合が約2割と、他の就労形態に比べて高くなっています。



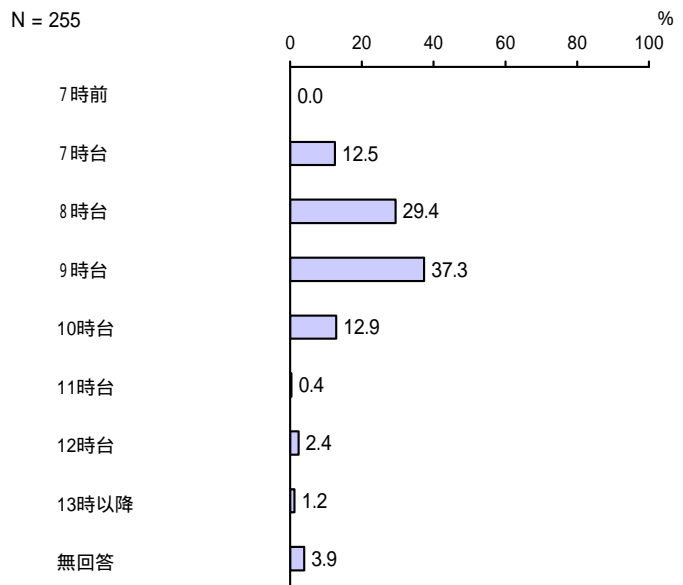
[居住地区別 日曜日・祝日の定期的な教育・保育の利用希望]

居住地区別で見ると、すべての居住地区で「利用する必要はない」の割合が約8割と高くなっています。



【利用したい時間帯 開始時刻】

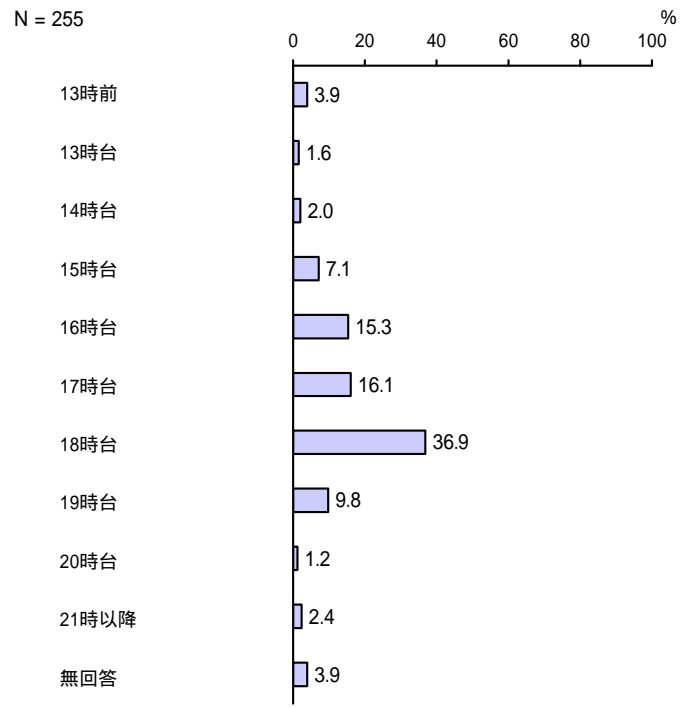
「9時台」の割合が37.3%と最も高く、次いで「8時台」の割合が29.4%、「10時台」の割合が12.9%となっています。利用したい時間帯の平均開始時刻は8時49分となっています。



平均 8 時 49 分

【利用したい時間帯 終了時刻】

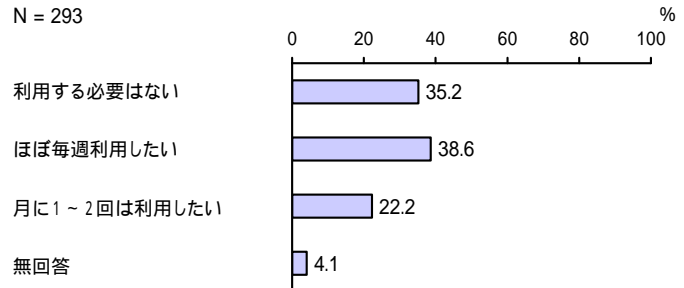
「18時台」の割合が36.9%と最も高く、次いで「17時台」の割合が16.1%、「16時台」の割合が15.3%となっています。利用したい時間帯の平均終了時刻は17時31分となっています。



平均 17 時 31 分

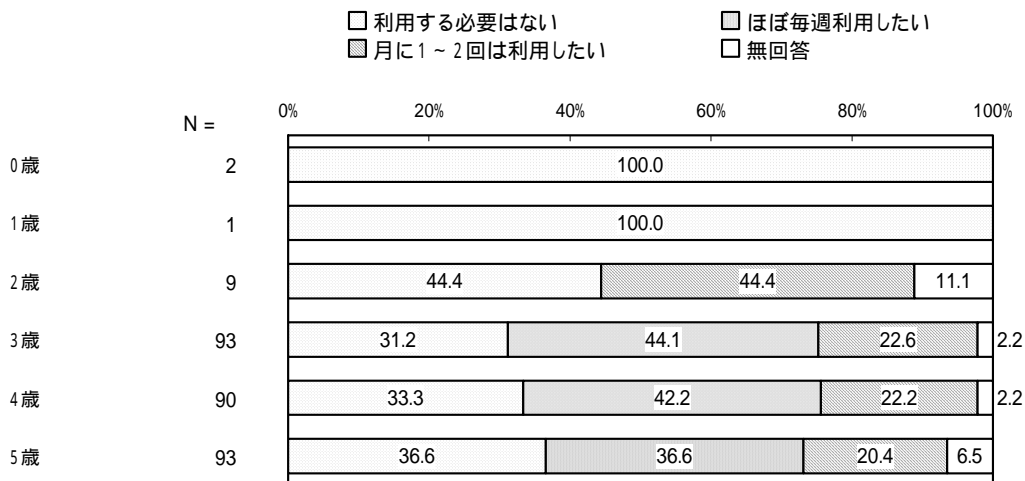
問 19 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み等長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時00分～18時00分のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

「ほぼ毎週利用したい」の割合が38.6%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が35.2%、「月に1～2回は利用したい」の割合が22.2%となっています。



[年齢別 幼稚園の長期休暇中の利用希望]

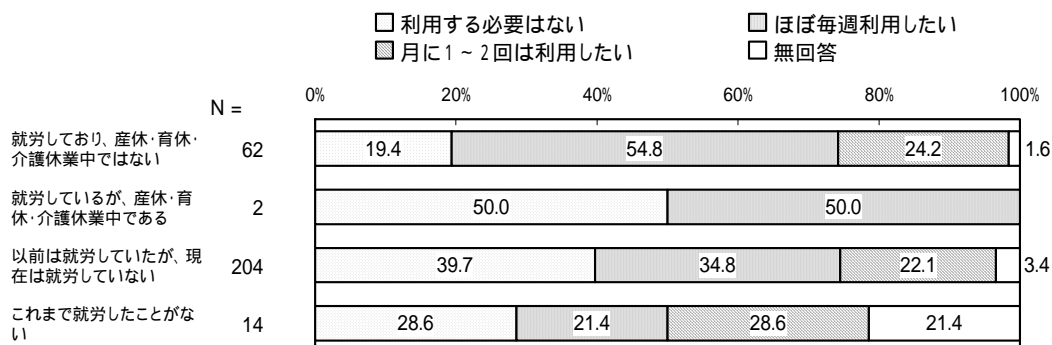
年齢別でみると、幼稚園入園が可能となる3歳以上で年齢が上がるにつれ「利用する必要はない」の割合が高くなっています。



有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

[母親の就労形態別 幼稚園の長期休暇中の利用希望]

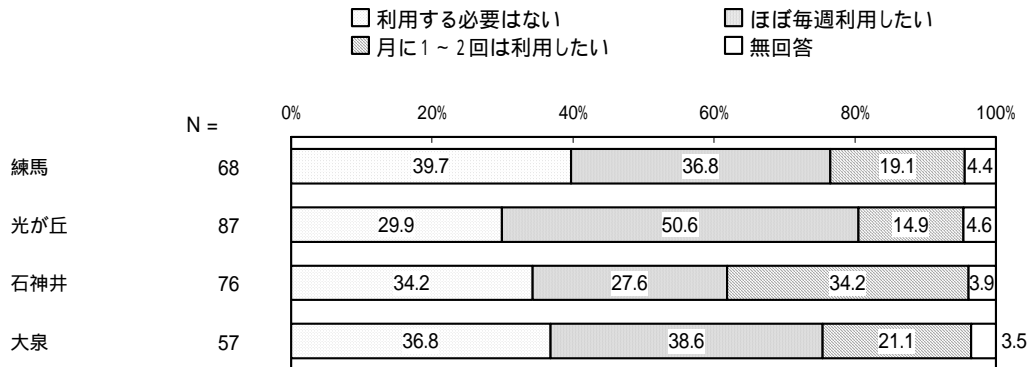
母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「ほぼ毎週利用したい」の割合が5割以上と、他の就労形態に比べて高くなっています。



有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

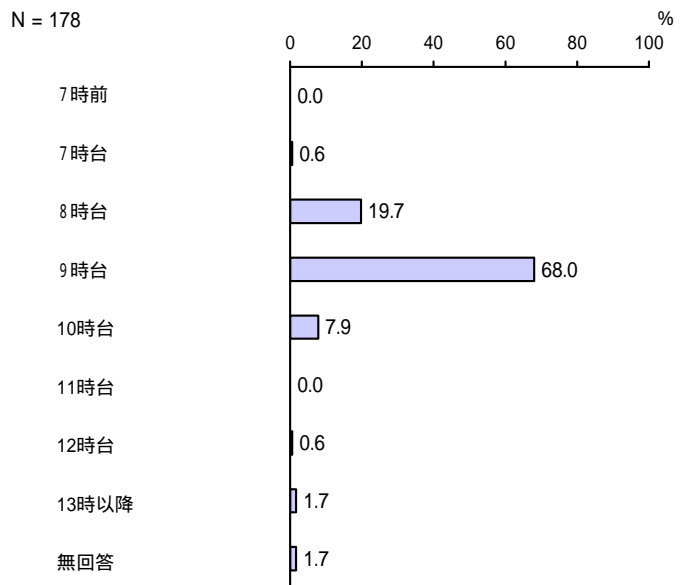
[居住地区別 幼稚園の長期休暇中の利用希望]

居住地区別で見ると、光が丘で「ほぼ毎週利用したい」の割合が約5割と、他の地区に比べてやや高くなっています。



【利用したい時間帯 開始時刻】

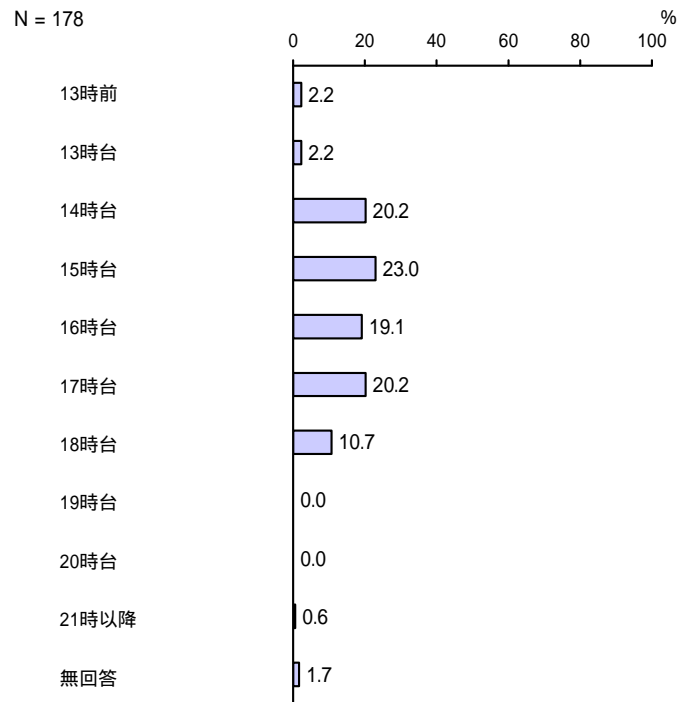
「9時台」の割合が68.0%と最も高く、次いで「8時台」の割合が19.7%となっています。利用したい時間帯の平均開始時刻は9時06分となっています。



平均 9 時 06 分

【利用したい時間帯 終了時刻】

「15時台」の割合が23.0%と最も高く、次いで「14時台」、「17時台」の割合が20.2%となっています。利用したい時間帯の平均終了時刻は16時14分となっています。

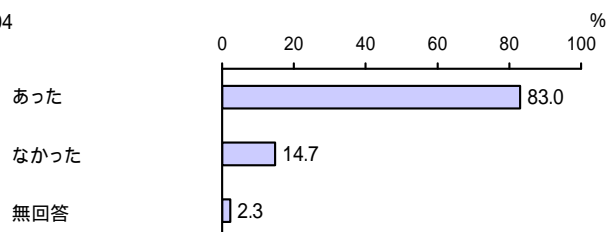


平均 16 時 14 分

(8) 病気の際の対応について

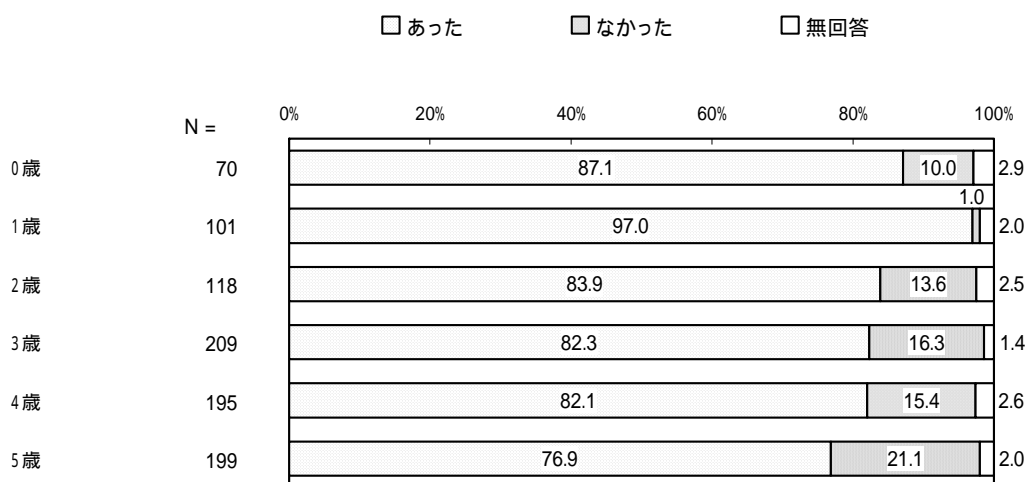
問 20 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 13 で「 1 . 利用している」に つけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 21 にお進みください。
この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」の割合が 83.0%、「なかつた」の割合が 14.7%となっています。



[年齢別 子の病気による通常の事業が利用できなかったことの有無]

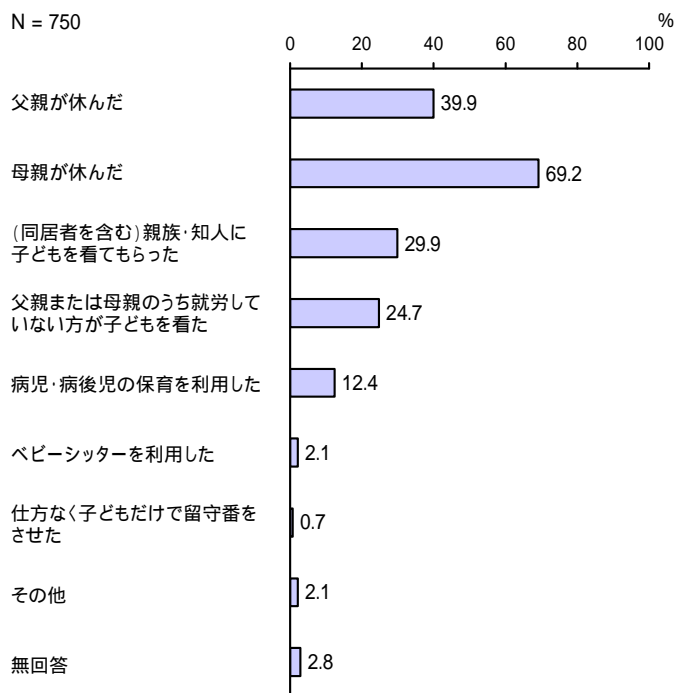
年齢別でみると、1 歳で「あった」の割合が 9 割以上と、他の年齢に比べて高くなっています。



問 20 - 1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてにつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処法

「母親が休んだ」の割合が69.2%と最も高く、次いで「父親が休んだ」の割合が39.9%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」の割合が29.9%となっています。



[年齢別 子の病気の際の対応]

年齢別でみると、0歳から2歳で「母親が休んだ」の割合が8割以上と高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
0歳	61	36.1	86.9	49.2	9.8	19.7	1.6	-	1.6	6.6
1歳	98	56.1	88.8	40.8	3.1	20.4	4.1	-	2.0	4.1
2歳	99	45.5	84.8	29.3	16.2	13.1	2.0	-	-	2.0
3歳	172	32.6	57.6	23.3	33.1	11.0	2.3	0.6	2.9	1.7
4歳	160	35.6	58.1	24.4	31.9	9.4	1.3	0.6	2.5	2.5
5歳	153	39.9	64.1	28.1	32.7	9.2	2.0	2.0	2.6	2.6

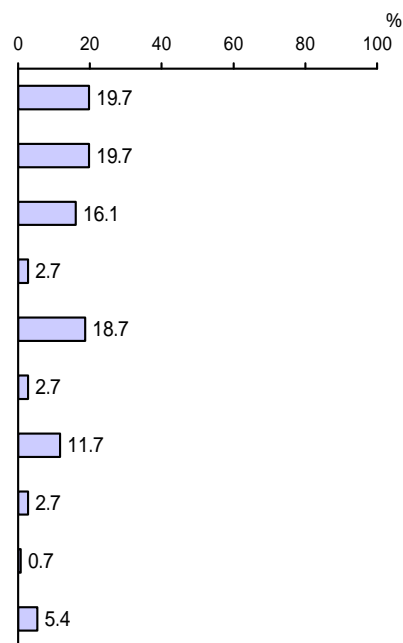
日数

1. 父親が休んだ

「1日」、「2日」の割合が19.7%と最も高く、次いで、「5～6日」の割合が18.7%となっています。

N = 299

1日
2日
3日
4日
5～6日
7～9日
10～14日
15～19日
20日以上
無回答

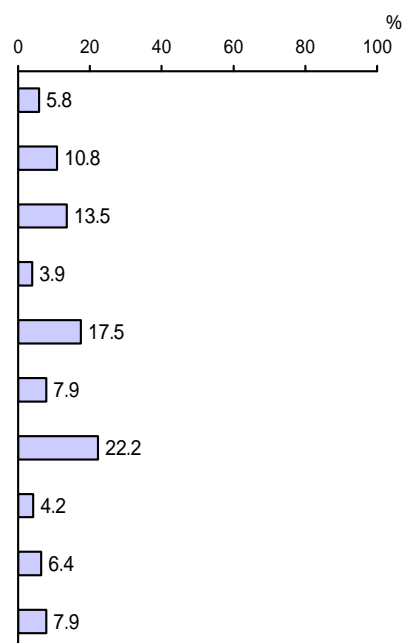


2. 母親が休んだ

「10～14日」の割合が22.2%と最も高く、次いで「5～6日」の割合が17.5%、「3日」の割合が13.5%となっています。

N = 519

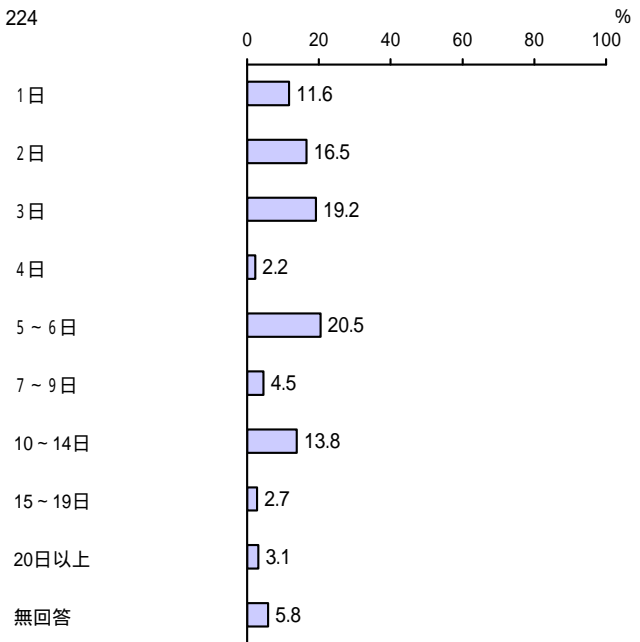
1日
2日
3日
4日
5～6日
7～9日
10～14日
15～19日
20日以上
無回答



3 .(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった

「5～6日」の割合が20.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が19.2%、「2日」の割合が16.5%となっています。

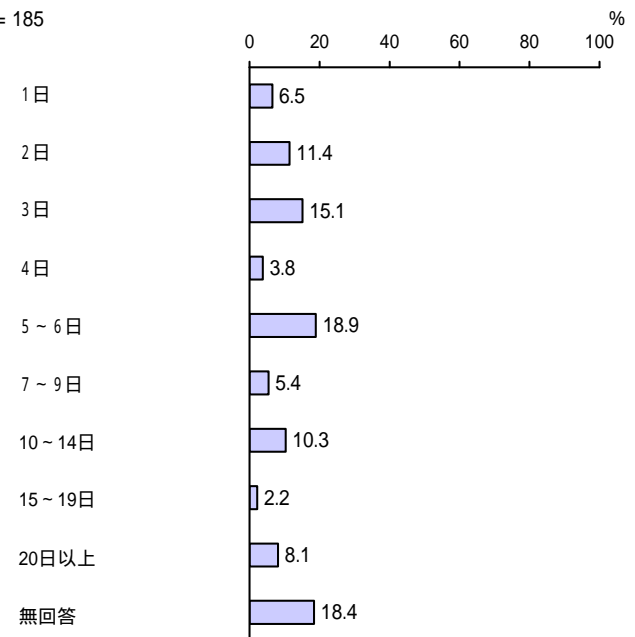
N = 224



4 . 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た

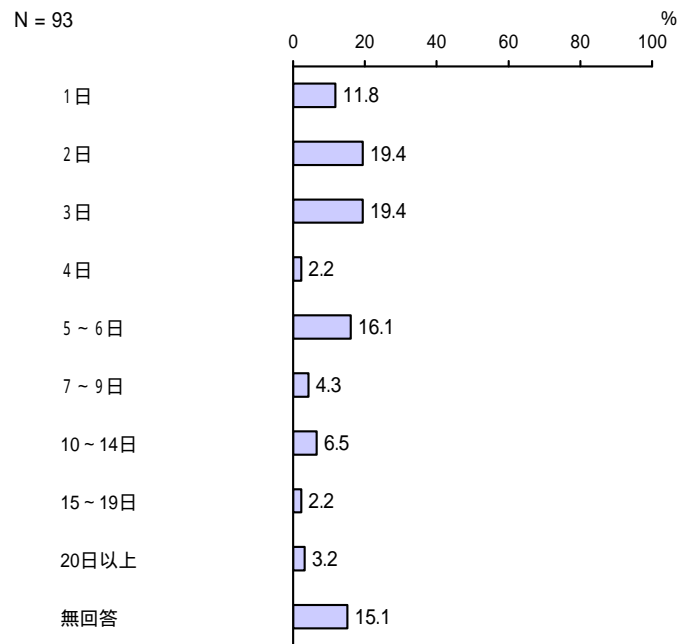
「5～6日」の割合が18.9%と最も高く、次いで「3日」の割合が15.1%、「2日」の割合が11.4%となっています。

N = 185



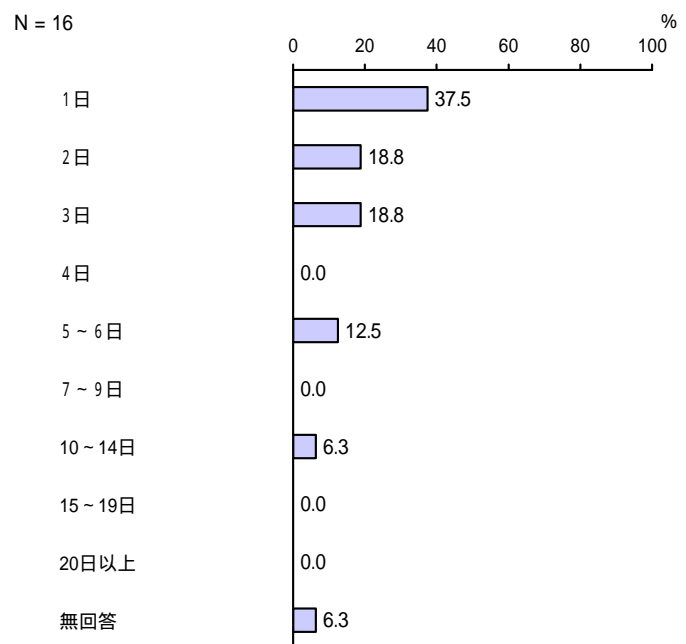
5 . 病児・病後児の保育を利用した

「2日」、「3日」の割合が19.4%と最も高く、次いで、「5～6日」の割合が16.1%となっています。



6 . ベビーシッターを利用した

「1日」の割合が37.5%と最も高く、次いで「2日」、「3日」の割合が18.8%となっています。

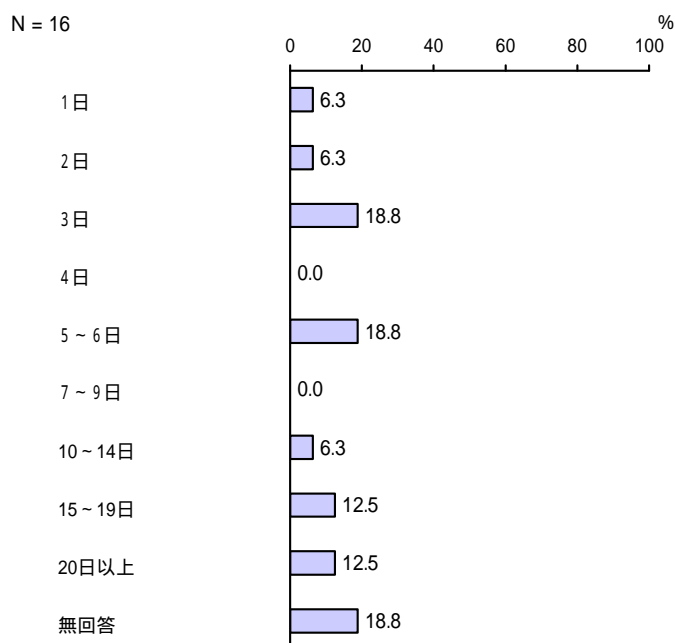


7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日」が3件、「2日」、「5～6日」が1件となっています。(無回答0件)

8. その他

「3日」、「5～6日」の割合が18.8%と最も高く、次いで、「15～19日」、「20日以上」の割合が12.5%となっています。



[全体・年齢別 子の病気の際の平均対応日数]

年齢別にみると、1歳、2歳で「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が、他の年齢に比べて高くなっています。

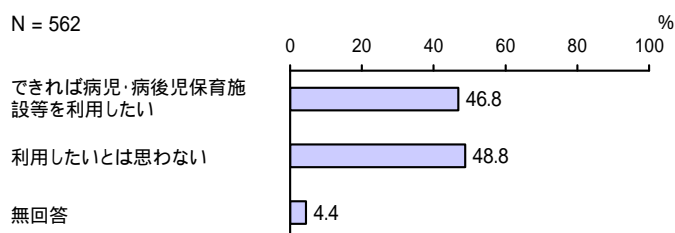
単位：日

	父親が休んだ	母親が休んだ	（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった	父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	4.2	7.4	5.4	6.7	4.8	2.8	2.0	8.2
0歳	4.5	8.7	7.7	3.8	9.1	1.0	-	3.0
1歳	3.8	9.5	5.7	10.7	5.1	2.8	-	5.0
2歳	3.7	8.1	4.9	10.6	3.5	6.5	-	-
3歳	4.6	6.6	4.0	6.0	3.7	1.0	1.0	7.0
4歳	4.6	6.6	6.6	7.5	4.1	3.0	1.0	11.0
5歳	4.0	5.4	4.3	5.6	3.6	3.5	2.7	9.5

問 20 - 2 問 20 - 1 で「 1 .」「 2 .」のいずれかに回答した方にかがいます。

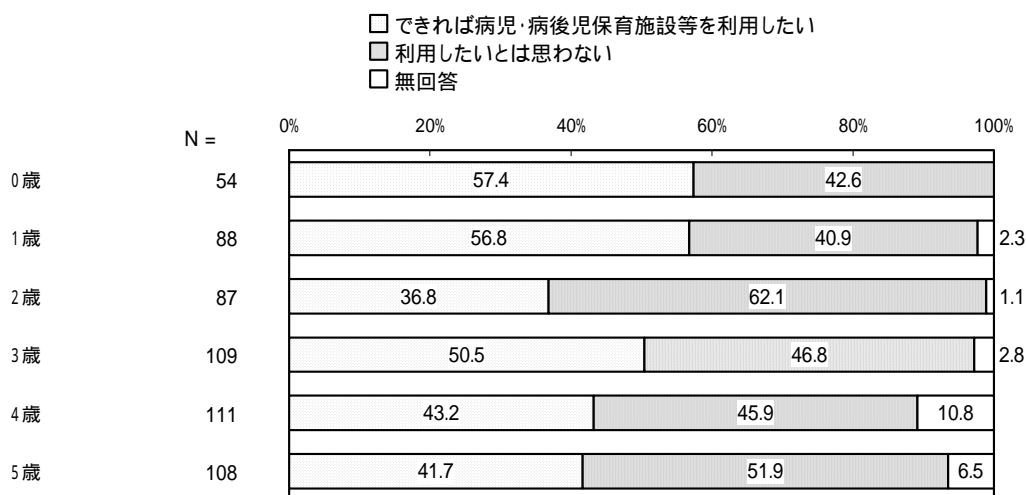
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいとは思わない」の割合が 48.8%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 46.8%となっています。



[年齢別 病児・病後児保育施設の利用希望]

年齢別でみると、0 歳、1 歳で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が、他の年齢に比べて高くなっています。

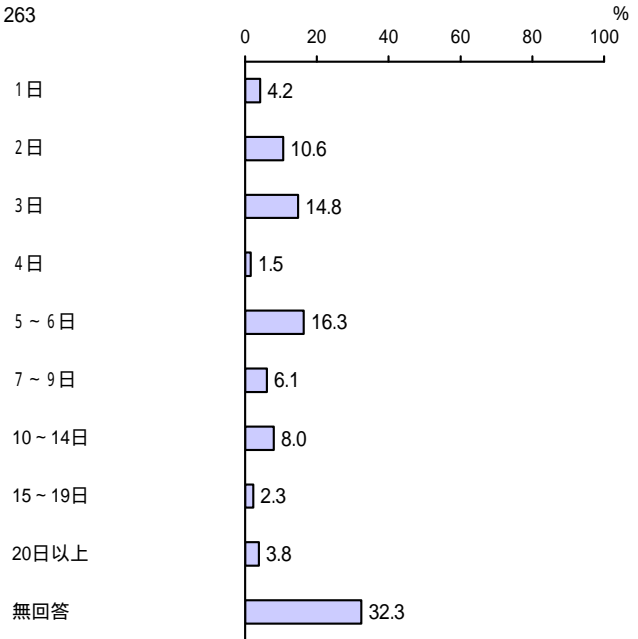


1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

【利用希望日数】

N = 263

「5～6日」の割合が16.3%と最も高く、次いで「3日」の割合が14.8%、「2日」の割合が10.6%となっています。



[全体・年齢別 病児・病後児保育施設の平均利用希望日数]

年齢別で見ると、1歳で6.8日と最も多く4歳で4.7日と最も少なくなっています。全体の平均利用希望日数は6.0日となっています。

単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	6.0	6.3	6.8	5.4	6.4	4.7	5.7

問 20 - 3 問 20 - 2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 77.2%と最も高く、次いで「病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業」の割合が 61.2%、「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 46.8%となっています。

N = 263

他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業

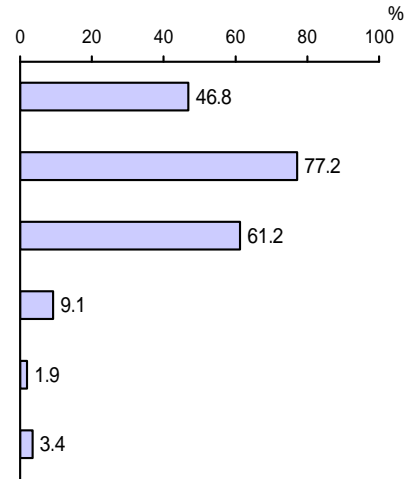
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業

病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業

地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業

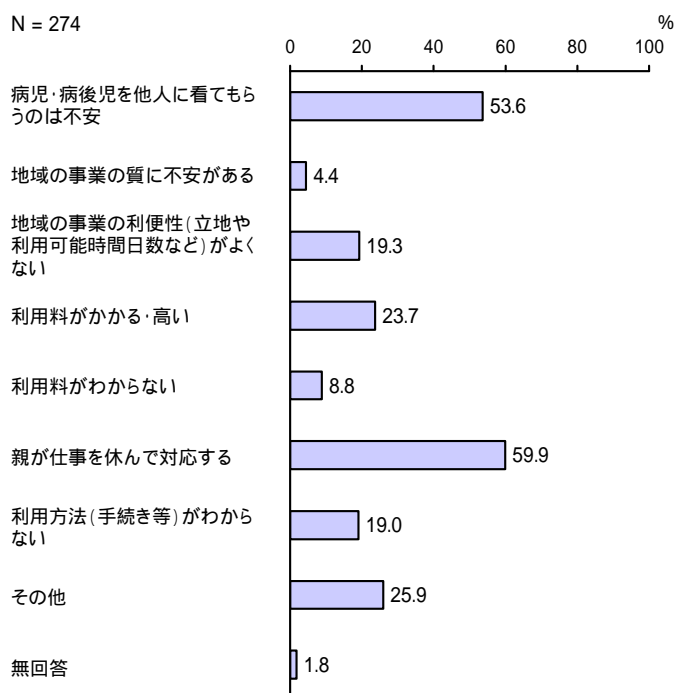
その他

無回答



問 20 - 4 問 20 - 2で「2.利用したいとは思わない」に つけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに つけてください。

「親が仕事を休んで対応する」の割合
 が59.9%と最も高く、次いで「病児・病
 後児を他人に看てもらおうのは不安」の割
 合が53.6%、「利用料がかかる・高い」
 の割合が23.7%となっています。



[年齢別 病児・病後児保育施設の利用を希望しない理由]

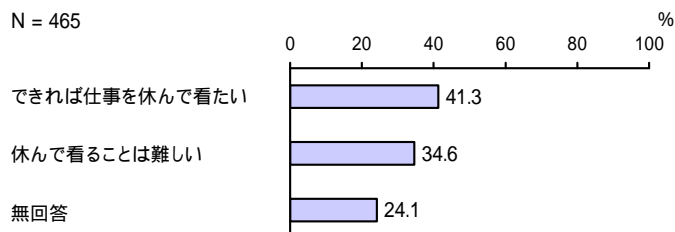
年齢別でみると、0歳、2歳、5歳で「親が仕事を休んで対応する」の割合が6割以上と、他の年齢に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	病児・病後児を他人に看てもらおうのは不安	地域の事業の質に不安がある	地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	親が仕事を休んで対応する	利用方法(手続き等)がわからない	その他	無回答
0歳	23	52.2	-	26.1	26.1	4.3	65.2	26.1	21.7	-
1歳	36	50.0	-	13.9	16.7	13.9	55.6	19.4	27.8	2.8
2歳	54	57.4	7.4	20.4	18.5	5.6	72.2	14.8	29.6	-
3歳	51	68.6	9.8	17.6	33.3	15.7	49.0	25.5	27.5	2.0
4歳	51	51.0	-	27.5	27.5	9.8	56.9	15.7	31.4	-
5歳	56	42.9	5.4	14.3	21.4	3.6	62.5	17.9	17.9	3.6

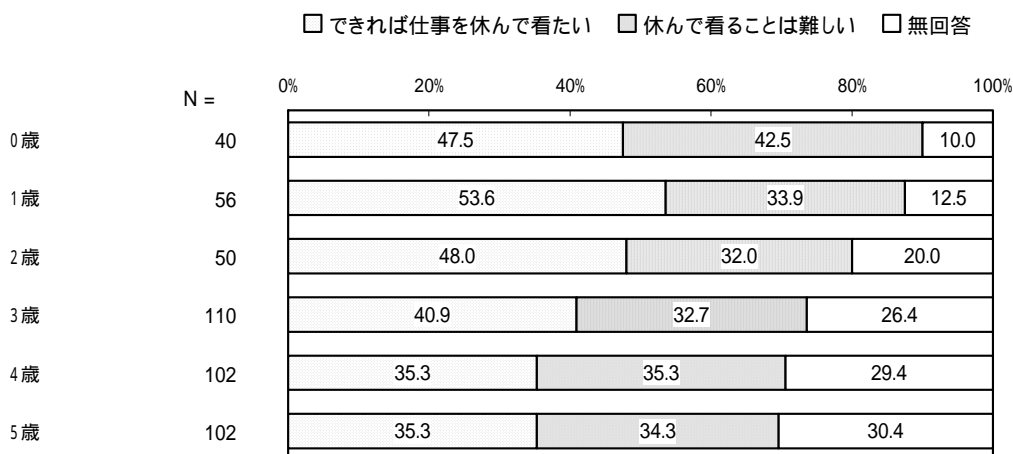
問 20 - 5 問 20 - 1 で「3 .」から「8 .」のいずれかに回答した方にうかがいます。
 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当て
 はまる番号 1 つに をつけ、「3 .」から「8 .」の日数のうち仕事を休んで看たかつ
 た日数についても数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで看たい」の割
 合が 41.3%、「休んで看ることは難しい」
 の割合が 34.6%となっています。



[年齢別 仕事を休んで看たいかどうか]

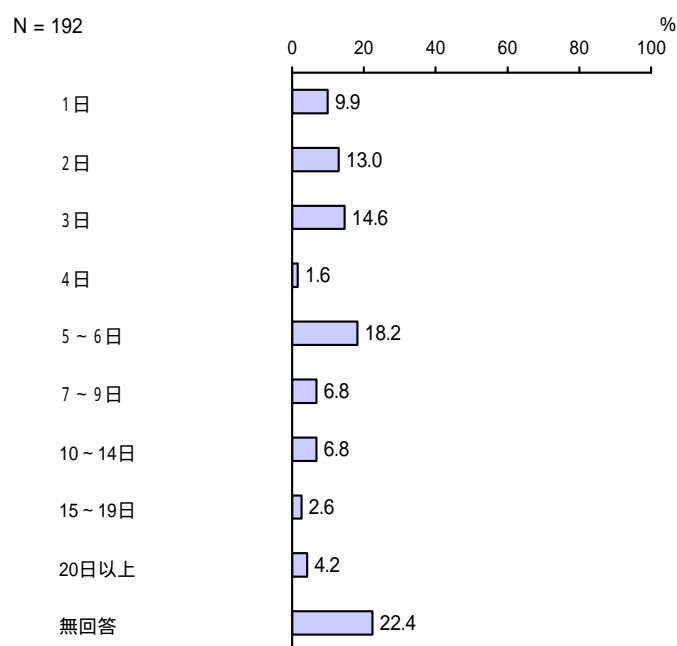
年齢別でみると、1 歳以上で年齢が下がるにつれ「できれば仕事を休んで看たい」の割合が高くな
 っています。



1. できれば仕事を休んで看たい

【希望日数】

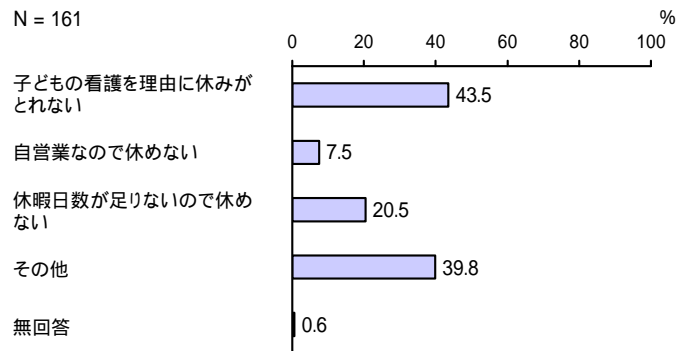
「5～6日」の割合が18.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が14.6%、「2日」の割合が13.0%となっています。平均希望日数は、5.4日となっています。



平均 5.4 日

問 20 - 6 問 20 - 5 で「2 . 休んで見ることは難しい」に つけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が 43.5% と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」の割合が 20.5% となっています。



[年齢別 休んで見るのが難しい理由]

年齢別でみると、3 歳、5 歳で「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が高くなっています。また、0 歳、1 歳で「休暇日数が足りないので休めない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	子どもの看護を理由に休みがとれない	自営業なので休めない	休暇日数が足りない	その他	無回答
0 歳	17	29.4	5.9	35.3	35.3	-
1 歳	19	31.6	5.3	31.6	42.1	-
2 歳	16	37.5	6.3	18.8	62.5	-
3 歳	36	52.8	11.1	19.4	33.3	-
4 歳	36	30.6	11.1	8.3	52.8	2.8
5 歳	35	60.0	2.9	22.9	25.7	-

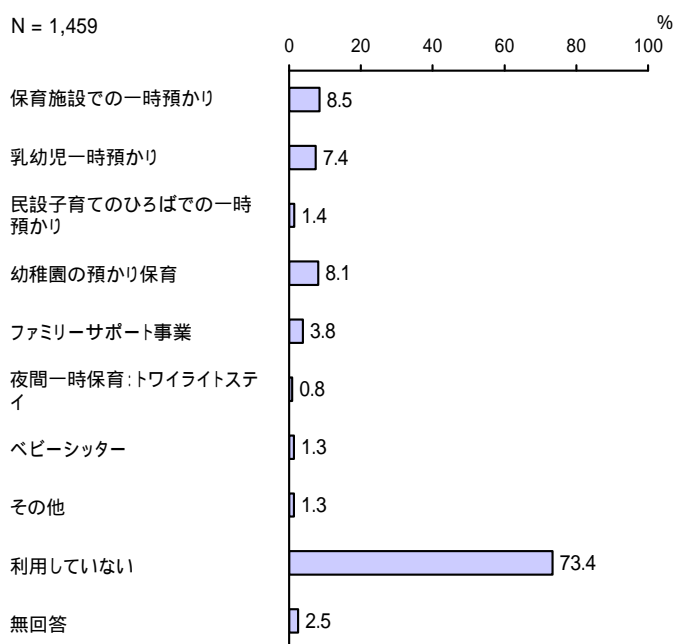
(9) 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 21 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も()内に数字でご記入ください。

利用している事業

「利用していない」の割合が73.4%と最も高くなっています。

N = 1,459



[年齢別 定期的な教育・保育事業以外に利用する不特定の事業]

年齢別でみると、すべての年齢で「利用していない」の割合が最も高く、3歳以上では「幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	有効回答数(件)	保育施設での一時預かり	乳幼児一時預かり	民設子育てのひろばでの一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリーサポート事業	夜間一時保育:トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
0歳	377	5.6	9.0	1.9	1.1	4.8	0.3	1.3	1.3	80.6	1.6
1歳	228	8.8	14.0	1.3	0.4	3.1	0.4	2.2	0.9	74.6	1.8
2歳	224	10.3	8.9	2.2	0.9	4.0	1.3	1.8	2.2	75.9	4.0
3歳	214	11.2	5.1	-	15.0	5.6	0.9	-	-	68.2	0.9
4歳	198	10.6	4.0	1.5	23.2	3.0	0.5	0.5	2.0	64.6	1.5
5歳	200	7.0	1.0	1.0	16.0	1.5	1.5	2.0	1.5	71.0	4.0

[居住地区別 定期的な教育・保育事業以外に利用する不定期の事業]

居住地区別でみると、居住地区による大きな差異はみられません。

単位：％

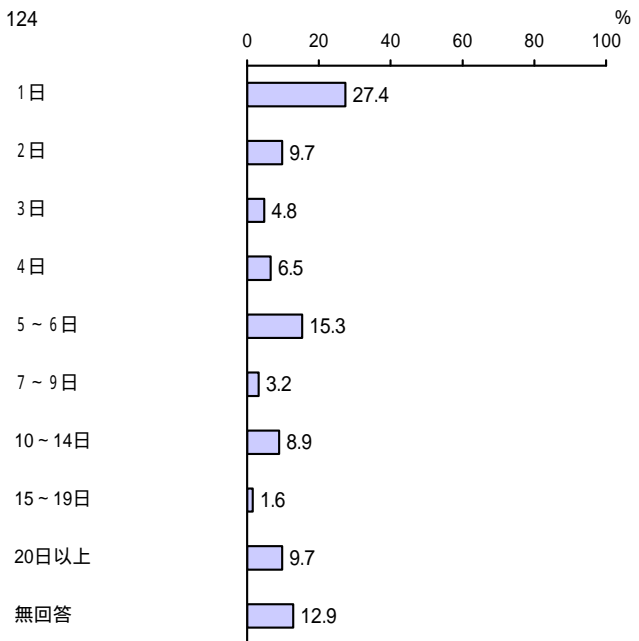
区分	有効回答数(件)	保育施設での一時預かり	乳幼児一時預かり	民設子育てのひろばでの一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリーサポート事業	夜間一時保育：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
練馬	329	8.5	8.2	1.5	7.9	3.6	1.5	1.5	1.5	73.9	1.8
光が丘	442	7.2	8.6	1.4	7.2	5.4	0.7	1.4	0.9	73.3	2.5
石神井	407	8.1	7.1	1.5	8.6	3.4	0.2	1.2	1.5	72.2	2.0
大泉	261	10.7	4.6	1.1	8.8	1.9	0.8	1.1	1.5	75.5	3.8

利用日数

1. 保育施設での一時預かり

「1日」の割合が27.4%と最も高く、次いで「5～6日」の割合が15.3%となっています。平均利用日数は、6.4日となっています。

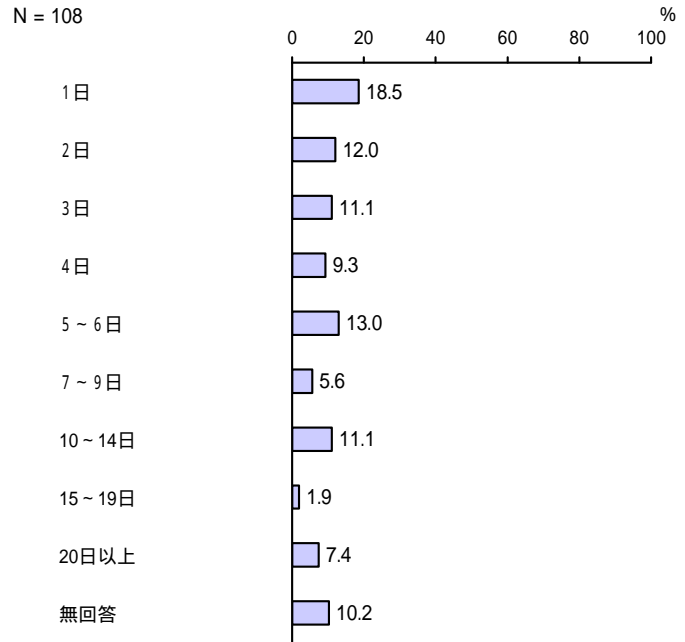
N = 124



平均 6.4 日

2. 乳幼児一時預かり

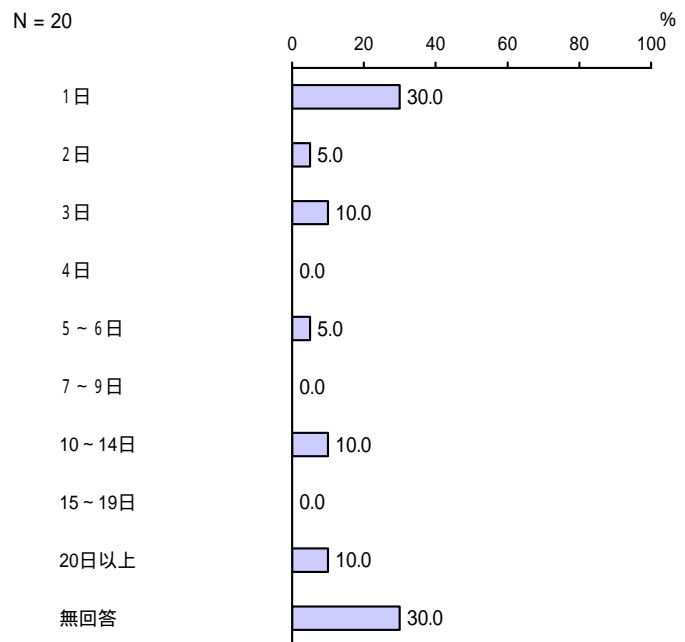
「1日」の割合が18.5%と最も高く、次いで「5～6日」の割合が13.0%、「2日」の割合が12.0%となっています。平均利用日数は、6.0日となっています。



平均 6.0 日

3. 民設子育てのひろばでの一時預かり

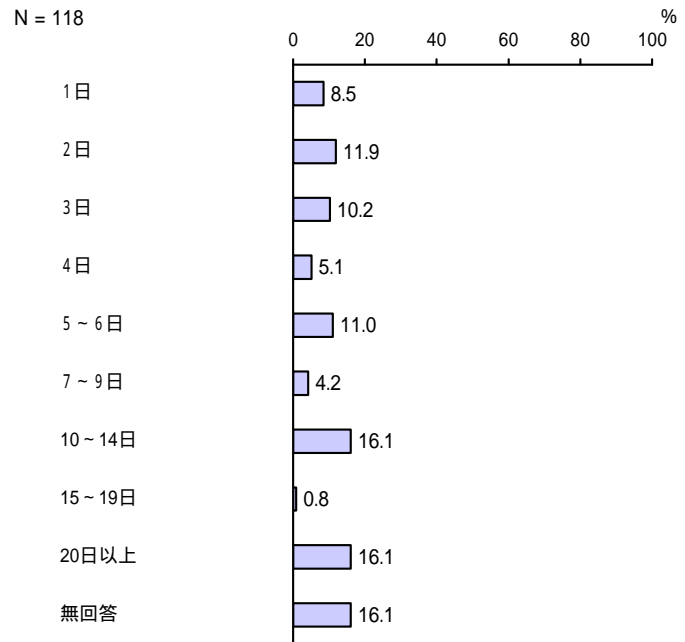
「1日」の割合が30.0%と最も高く、次いで「3日」、「10～14日」、「20日以上」の割合が10.0%となっています。平均利用日数は、6.7日となっています。



平均 6.7 日

4. 幼稚園の預かり保育

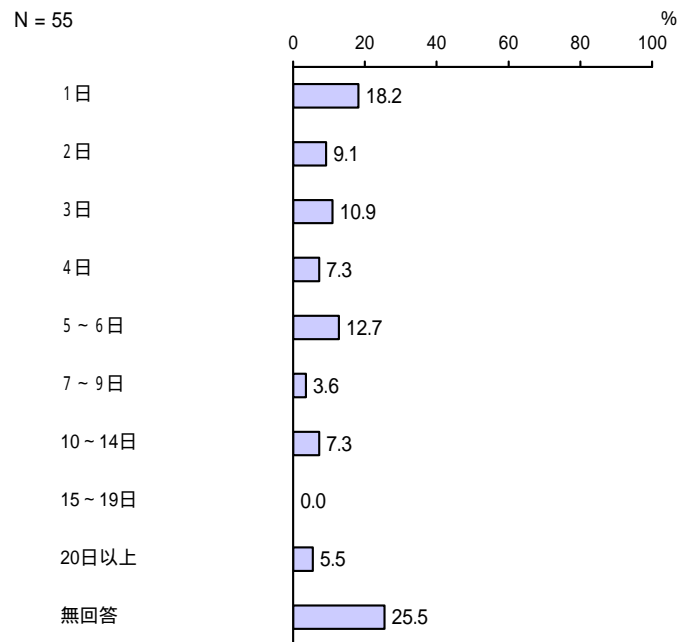
「10～14日」、「20日以上」の割合が16.1%と最も高く、次いで、「2日」の割合が11.9%となっています。平均利用日数は、11.8日となっています。



平均 11.8 日

5. ファミリーサポート事業

「1日」の割合が18.2%と最も高く、次いで「5～6日」の割合が12.7%、「3日」の割合が10.9%となっています。平均利用日数は、9.4日となっています。



平均 9.4 日

6．夜間一時保育：トワイライトステイ

「4日」の割合が18.2%と最も高くなっています。(無回答7件)。平均利用日数は、1.3日となっています。

7．ベビーシッター

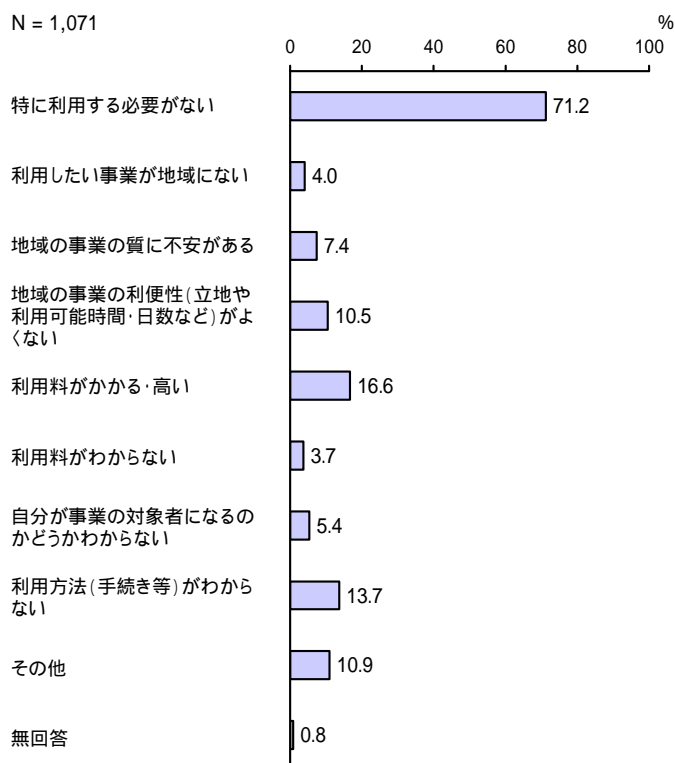
「1日」、「5日～6日」の割合が15.8%と最も高く、次いで、「2日」、「15～19日」の割合が10.5%となっています。(無回答8件)。平均利用日数は、3.8日となっています。

8．その他

「5～6日」、「7～9日」、「20日以上」の割合が10.5%と最も高くなっています。(無回答10件)。平均利用日数は、7.3日となっています。

問 21 - 1 問 21 で「 9 . 利用していない」と回答した方にうかがいます。
 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が 71.2%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」の割合が 16.6%、「利用方法（手続き等）がわからない」の割合が 13.7%となっています。



[年齢別 不特定の事業を利用しない理由]

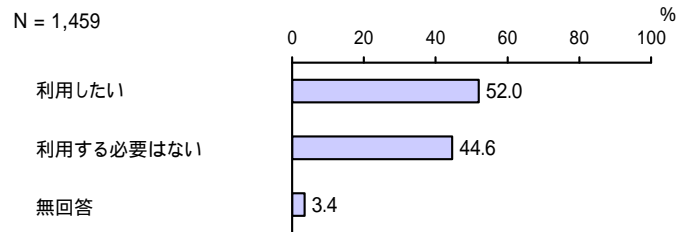
年齢別でみると、すべての年齢で「特に利用する必要がない」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	特に利用する必要がない	利用したい事業が地域にない	地域の事業の質に不安がある	地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	自分が事業の対象者になるのかわからない	利用方法(手続き等)がわからない	その他	無回答
0歳	304	69.4	2.6	8.9	7.9	14.8	2.3	5.3	13.2	17.1	0.7
1歳	170	66.5	4.7	11.2	15.9	20.0	6.5	7.6	18.8	5.9	1.2
2歳	170	71.8	3.5	5.9	11.2	20.0	3.5	4.7	10.6	7.1	1.8
3歳	146	74.7	5.5	4.8	12.3	12.3	2.1	4.1	11.0	11.6	1.4
4歳	128	72.7	3.9	6.3	12.5	18.8	2.3	6.3	14.8	9.4	-
5歳	142	75.4	5.6	4.9	5.6	14.8	5.6	4.2	14.1	9.9	-

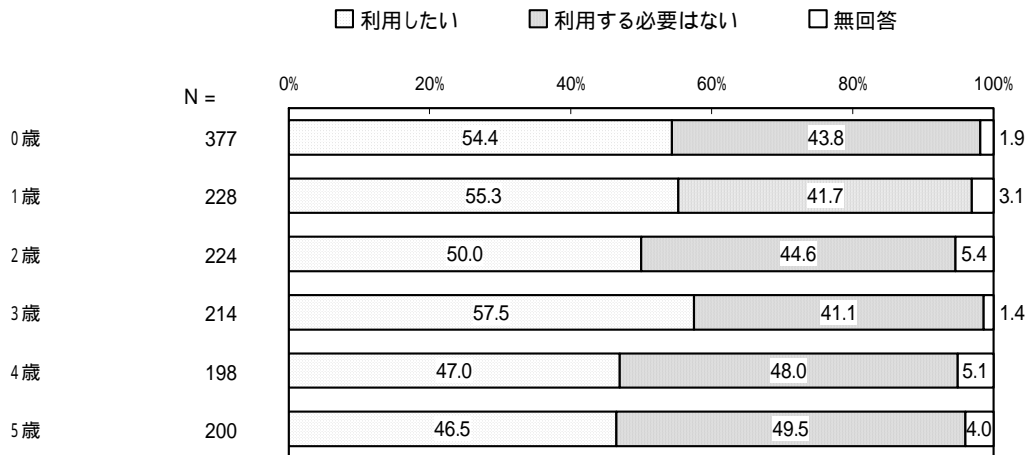
問 22 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等の事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字でご記入ください。) なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が 52.0%、「利用する必要はない」の割合が 44.6%となっています。



[年齢別 一時預かり事業等の利用希望]

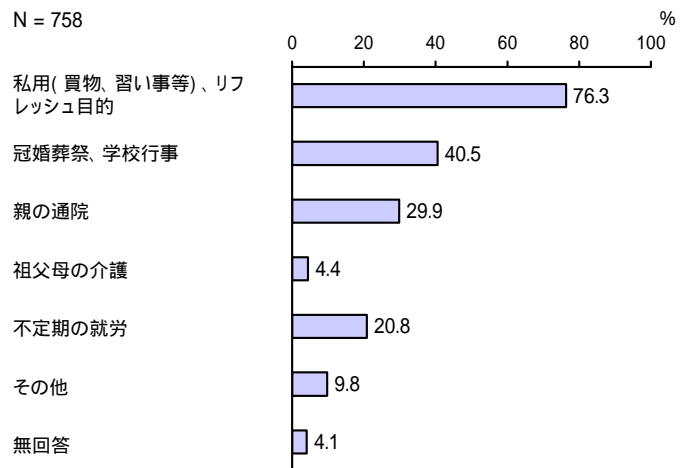
年齢別でみると、4歳、5歳で「利用する必要はない」の割合が、他の年齢に比べてやや高くなっています。



利用したい理由

「私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的」の割合が76.3%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事」の割合が40.5%、「親の通院」の割合が29.9%となっています。

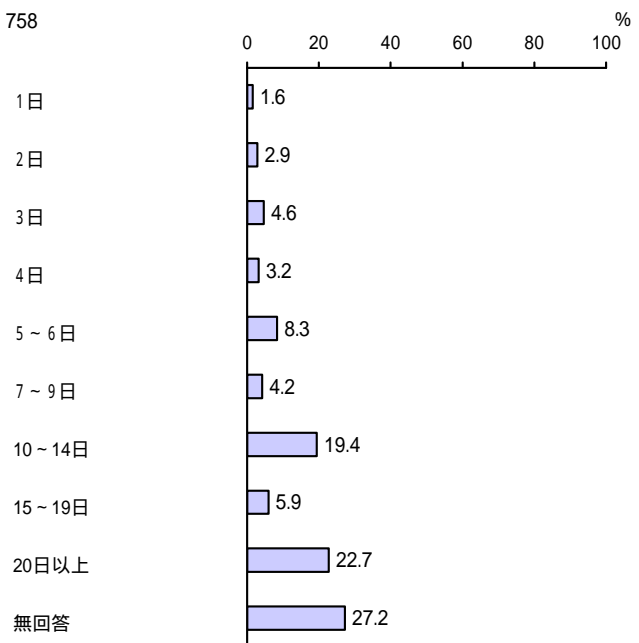
N = 758



利用したい年間日数

「20日以上」の割合が22.7%と最も高く、次いで「10~14日」の割合が19.4%となっています。

N = 758



[全体・年齢別 一時預かり事業等の平均利用希望日数]

年齢別でみると、5歳で26.4日と最も多く、1歳で17.5日と最も少なくなっています。全体の平均利用希望日数は20.4日となっています。

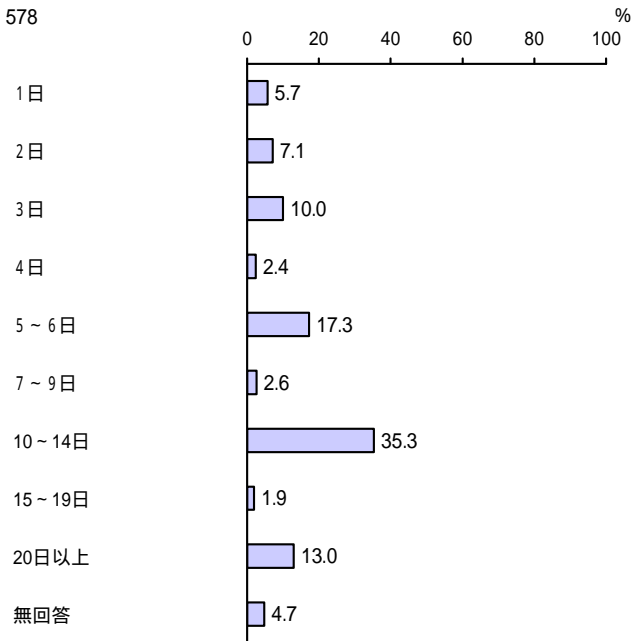
単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	20.4	19.5	17.5	22.1	20.9	19.1	26.4

1 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的

「10～14日」の割合が35.3%と最も高く、次いで「5～6日」の割合が17.3%、「20日以上」の割合が13.0%となっています。平均利用希望日数は、10.5日となっています。

N = 578

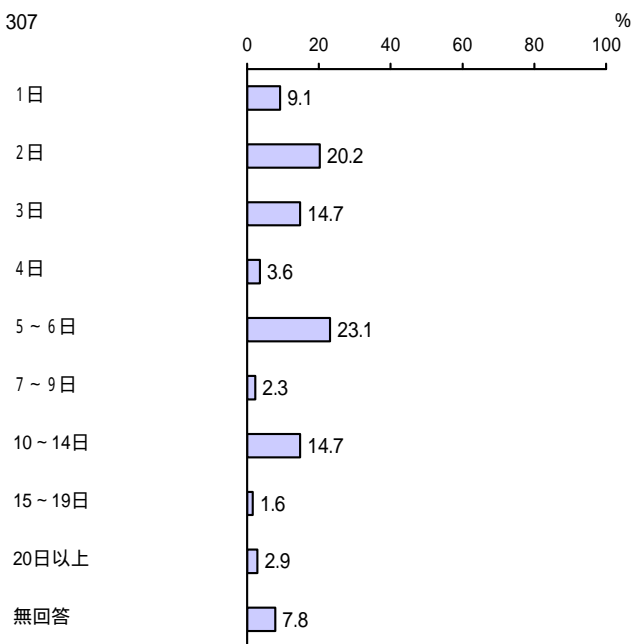


平均 10.5 日

2 冠婚葬祭、学校行事

「5～6日」の割合が23.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.2%、「3日」、「10～14日」の割合が14.7%となっています。平均利用希望日数は、5.2日となっています。

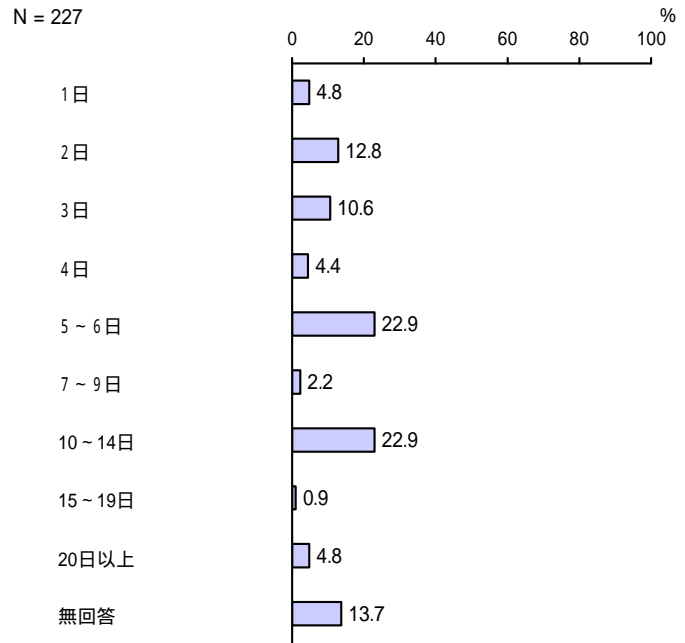
N = 307



平均 5.2 日

3 親の通院

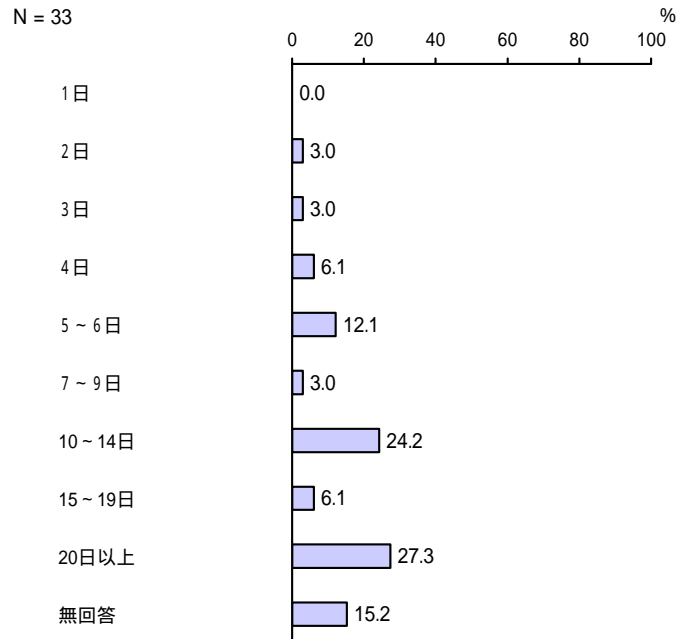
「5～6日」、「10～14日」の割合が22.9%と最も高く、次いで、「2日」の割合が12.8%となっています。平均利用希望日数は、7.3日となっています。



平均 7.3 日

4 祖父母の介護

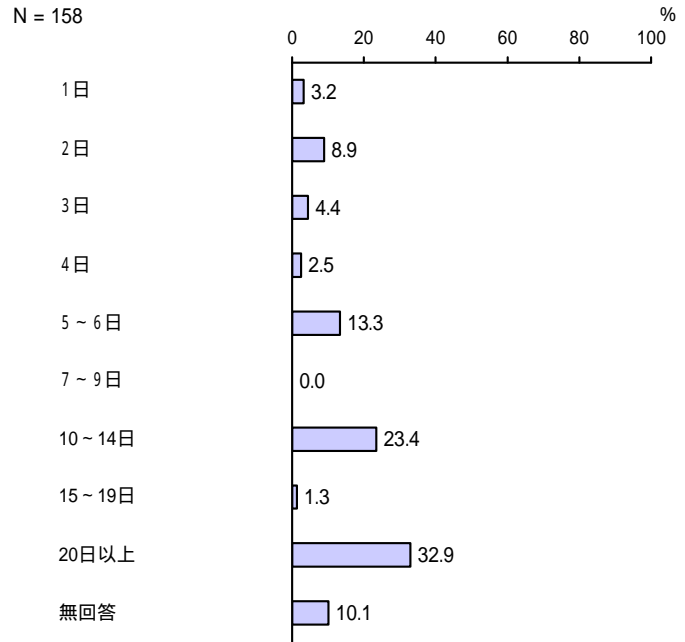
「20日以上」の割合が27.3%と最も高く、次いで「10～14日」の割合が24.2%、「5～6日」の割合が12.1%となっています。平均利用希望日数は、19.8日となっています。



平均 19.8 日

5 不定期の就労

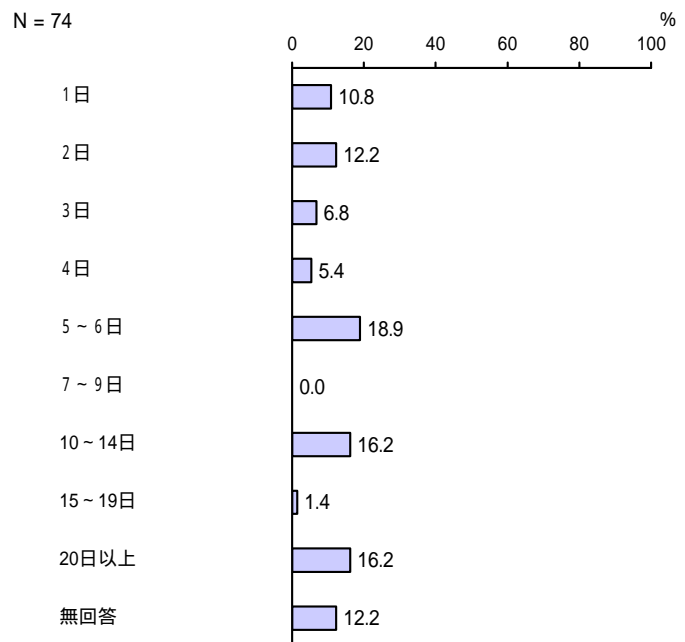
「20日以上」の割合が32.9%と最も高く、次いで「10～14日」の割合が23.4%、「5～6日」の割合が13.3%となっています。平均利用希望日数は、29.3日となっています。



平均 29.3 日

6 その他

「5～6日」の割合が18.9%と最も高く、次いで「10～14日」、「20日以上」の割合が16.2%となっています。平均利用希望日数は、15.2日となっています。



平均 15.2 日

問 22 - 1 問 22 で「 1 . 利用したい」に をつけた方にうかがいます。

問 22 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われ
ますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「大規模施設で子どもを保育する事業
(例：幼稚園・保育所等)」の割合が
69.3%と最も高く、次いで「小規模施設
で子どもを保育する事業(例：子育ての
ひろば等)」の割合が 56.6%、「地域住民
等が子育て家庭等の近くの場所で保育す
る事業(例：ファミリーサポート事業等)」
の割合が 26.6%となっています。

N = 758

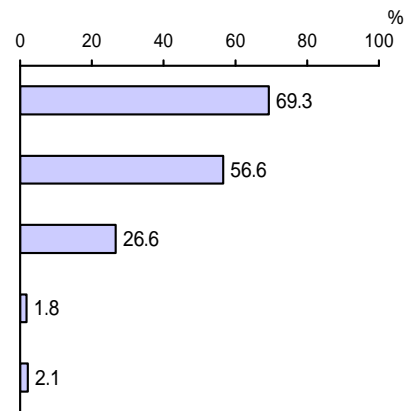
大規模施設で子どもを保育す
る事業

小規模施設で子どもを保育す
る事業

地域住民等が子育て家庭等の
近くの場所で保育する事業

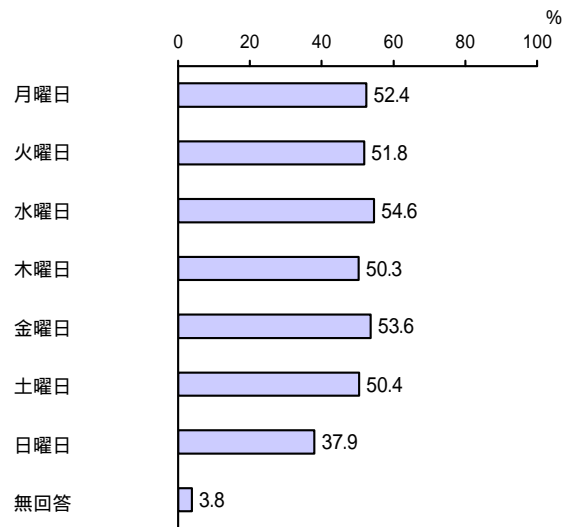
その他

無回答



問 22 - 2 問 22 で「1. 利用したい」に つけた方にかがいます。
 利用したい曜日はいつですか。当てはまる番号すべてに つけてください。

「水曜日」の割合が 54.6% と最も高く、 N = 758
 次いで「金曜日」の割合が 53.6%、「月
 曜日」の割合が 52.4% となっています。



[年齢別 一時預かり事業等の希望曜日]

年齢別でみると、0歳で「水曜日」の割合が、他の年齢に比べて高くなっています。

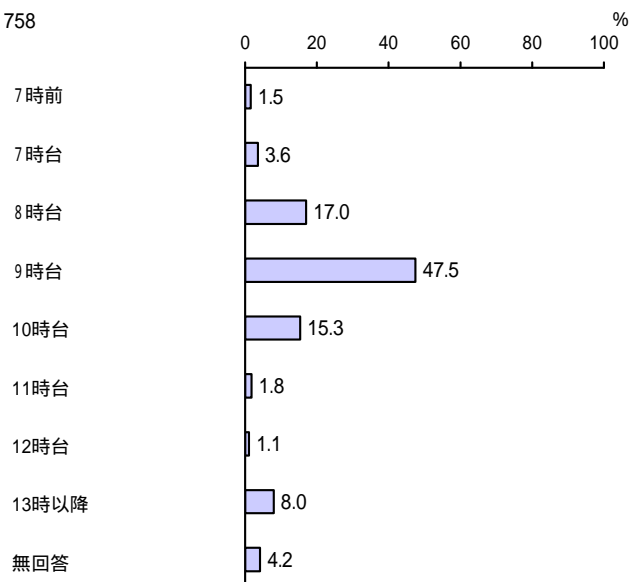
単位：%

区分	有効回答数 (件)	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	無回答
0歳	205	56.1	57.6	64.4	55.6	59.5	47.8	33.7	3.9
1歳	126	49.2	48.4	50.0	45.2	52.4	51.6	41.3	5.6
2歳	112	52.7	52.7	55.4	53.6	54.5	45.5	28.6	3.6
3歳	123	46.3	46.3	49.6	46.3	48.0	56.9	41.5	5.7
4歳	93	49.5	48.4	47.3	43.0	45.2	50.5	44.1	2.2
5歳	93	58.1	52.7	51.6	52.7	54.8	52.7	43.0	1.1

問 22 - 3 問 22 で「 1 . 利用したい」に つけた方にかがいます。
 利用したい時間帯を、(例) 9 時 00 分 ~ 18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。

開始時刻

「 9 時台」の割合が 47.5%と最も高く、 N = 758
 次いで「 8 時台」の割合が 17.0%、「10
 時台」の割合が 15.3%となっています。



[全体・年齢別 一時預かり事業等の平均希望開始時刻]

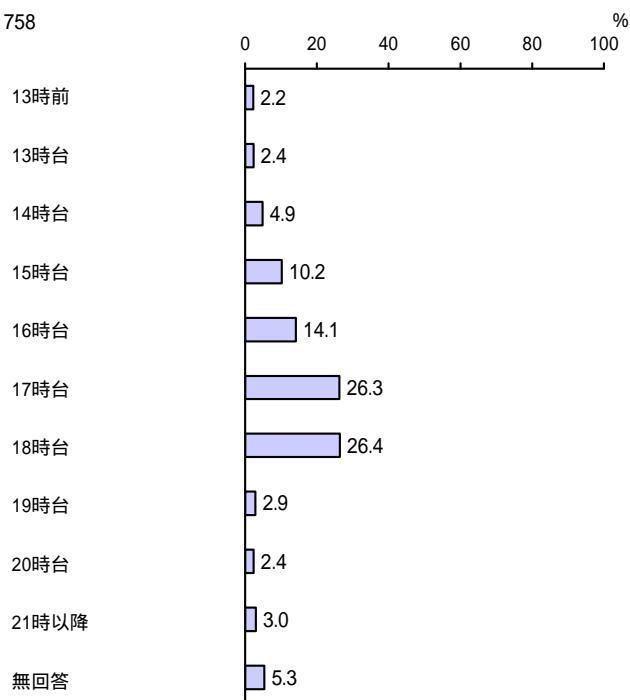
年齢別でみると、2歳で9時06分と最も早く、5歳で9時46分と最も遅くなっています。全体の平均希望開始時刻は9時29分となっています。

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	9時29分	9時37分	9時27分	9時06分	9時15分	9時45分	9時46分

終了時刻

「18時台」の割合が26.4%と最も高く、
次いで「17時台」の割合が26.3%、「16
時台」の割合が14.1%となっています。

N = 758



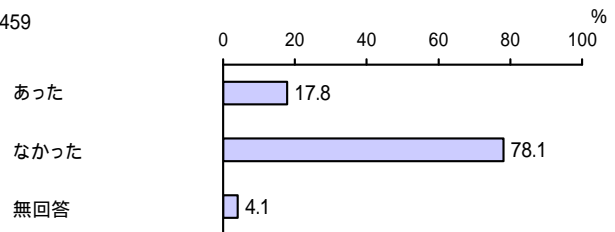
[全体・年齢別 一時預かり事業等の平均希望終了時刻]

年齢別で見ると、1歳で16時27分と最も早く、5歳で17時42分と最も遅くなっています。全体の平均希望終了時刻は16時52分となっています。

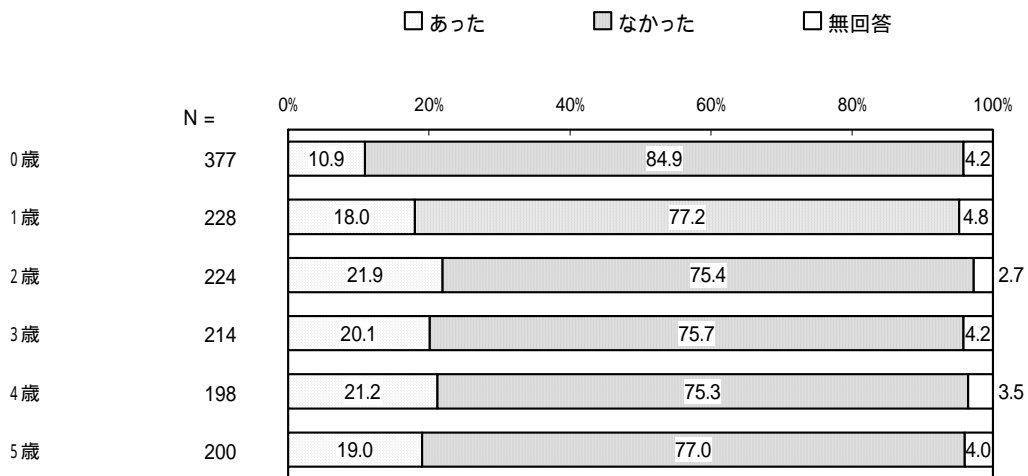
	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	16時52分	16時36分	16時27分	16時37分	17時14分	17時08分	17時42分

問 23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

「あった」の割合が 17.8%、「なかった」の割合が 78.1%となっています。 N = 1,459



[年齢別 保護者の用事により泊まりがけで子を預けたかったことの有無]
年齢別でみると、0歳で「なかった」の割合が8割半ばと高くなっています。

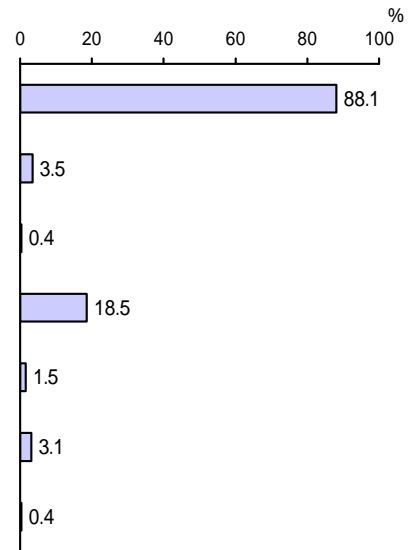


1年間の対処法

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が88.1%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が18.5%となっています。

N = 260

- (同居者を含む)親族・知人にみてもらった
- ショートステイを利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業)
- ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した
- 仕方なく子どもを同行させた
- 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
- その他
- 無回答



[年齢別 保護者の用事により泊まりがけで子を預けたかった際の対処法]

年齢別でみると、すべての年齢で「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が最も高くなっています。

単位：%

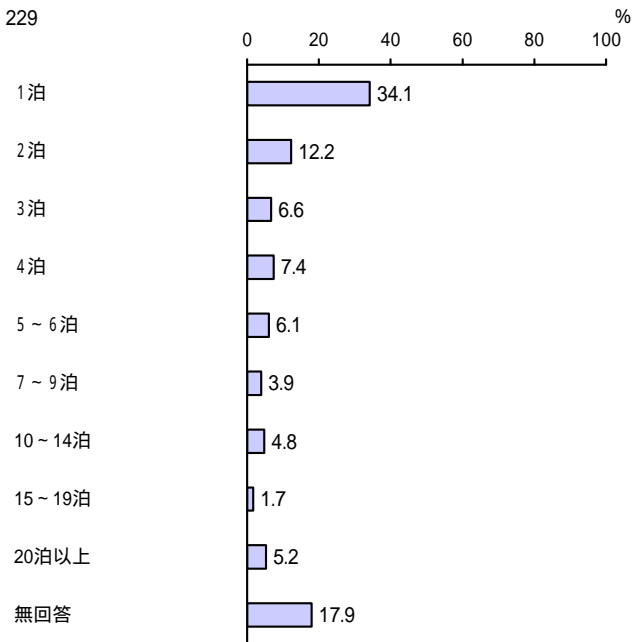
区分	有効回答数(件)	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	ショートステイを利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業)	ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
0歳	41	97.6	-	-	24.4	-	-	-
1歳	41	90.2	-	-	12.2	-	4.9	2.4
2歳	49	85.7	4.1	-	22.4	2.0	4.1	-
3歳	43	88.4	4.7	2.3	18.6	4.7	-	-
4歳	42	78.6	2.4	-	19.0	2.4	4.8	-
5歳	38	89.5	10.5	-	10.5	-	5.3	-

日数

1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった

「1泊」の割合が34.1%と最も高く、
次いで「2泊」の割合が12.2%となっ
ています。平均日数は、5.8泊となっ
ています。

N = 229



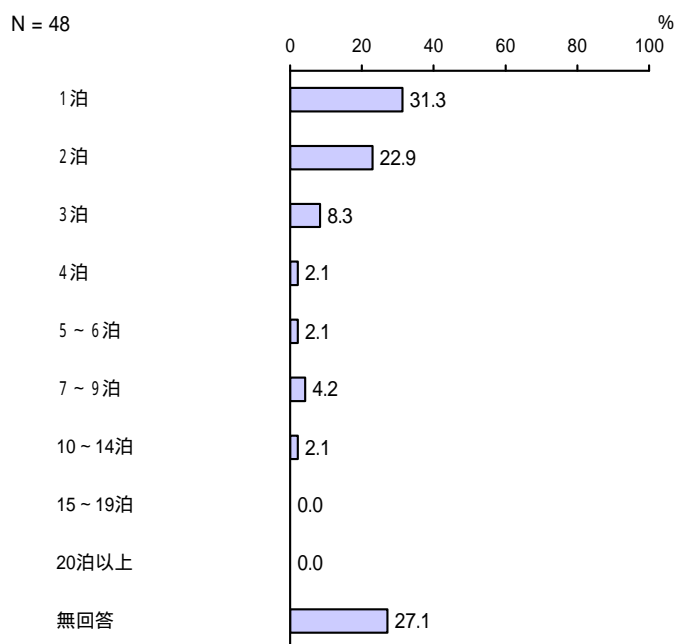
平均 5.8 泊

2 ショートステイを利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）
「1泊」、「3泊」、「20泊以上」がそれぞれ1件となっています。（無回答6件）

3 ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した
有効回答はありません。

4 仕方なく子どもを同行させた

「1泊」の割合が31.3%と最も高く、次いで「2泊」の割合が22.9%となっています。平均日数は、2.4泊となっています。



平均 2.4 泊

5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1泊」が2件となっています。（無回答2件）

6 その他

「3泊」、「20泊以上」がそれぞれ1件となっています。（無回答6件）

[全体・年齢別 保護者の用事による際の平均対応日数]

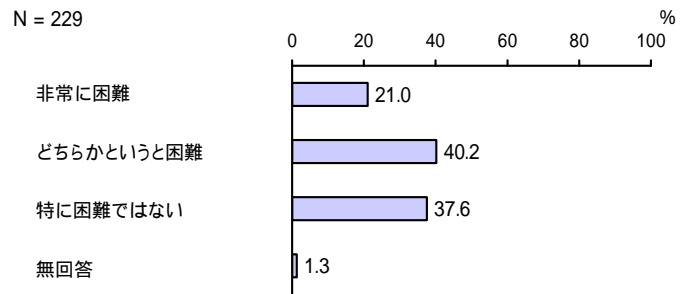
年齢別でみると、5歳で7.9泊と最も多く、0歳で2.7泊と最も少なくなっています。

単位：泊

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	4.9	2.7	2.9	6.9	4.5	4.7	7.9

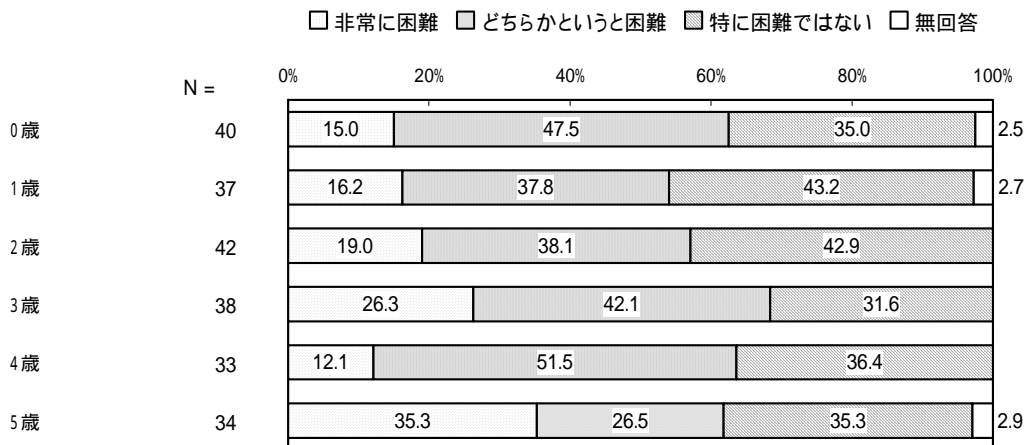
問 23 - 1 問 23 で「1 . あった」「1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「どちらかというと困難」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「特に困難ではない」の割合が 37.6%、「非常に困難」の割合が 21.0%となっています。



[年齢別 親族・知人にみてもらった際の困難度]

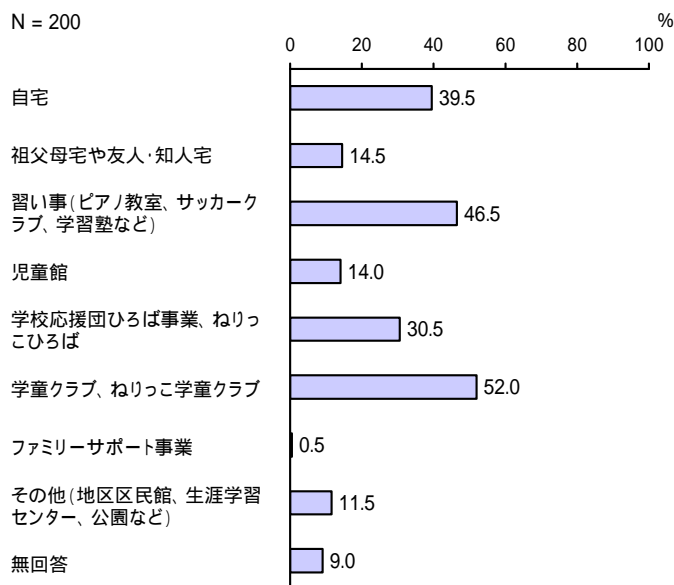
年齢別でみると、0 歳、3 歳、4 歳、5 歳で「非常に困難」「どちらかというと困難」を合わせた割合が高くなっています。



(10) 小学校就学後の放課後の過ごし方について(お子さんが5歳以上)

問 24 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も()内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)19時のように24時間制でご記入ください。

「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」の割合が52.0%と最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が46.5%、「自宅」の割合が39.5%となっています。



[母親の就労形態別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」の割合が高く、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「習い事」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	113	23.9	13.3	34.5	8.0	19.5	74.3	-	6.2	6.2
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	9	22.2	11.1	33.3	11.1	33.3	66.7	-	11.1	11.1
以前は就労していたが、現在は就労していない	69	66.7	17.4	68.1	24.6	47.8	15.9	1.4	17.4	11.6
これまで就労したことがない	3	33.3	33.3	33.3	-	66.7	-	-	33.3	33.3

有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

[居住地区別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所]

居住地区別で見ると、石神井で「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」の割合が約6割と、他の居住地区に比べて高くなっています。

単位：%

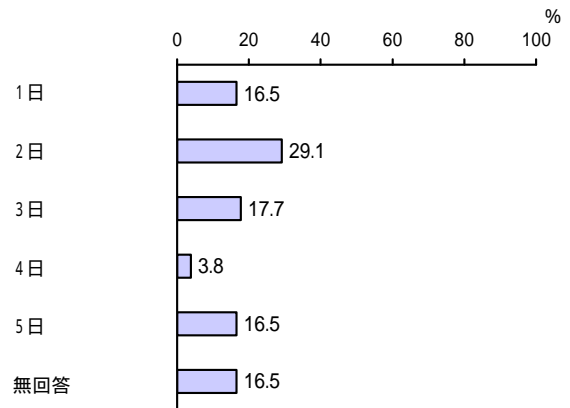
区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サツカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
練馬	41	39.0	12.2	48.8	17.1	31.7	51.2	2.4	17.1	4.9
光が丘	52	42.3	17.3	44.2	21.2	30.8	42.3	-	7.7	15.4
石神井	65	36.9	13.8	50.8	10.8	30.8	61.5	-	7.7	4.6
大泉	41	41.5	14.6	41.5	7.3	29.3	48.8	-	17.1	12.2

日数

1. 自宅

「2日」の割合が29.1%と最も高く、次いで「3日」の割合が17.7%、「1日」、「5日」の割合が16.5%となっています。平均希望日数は、2.9日となっています。

N = 79

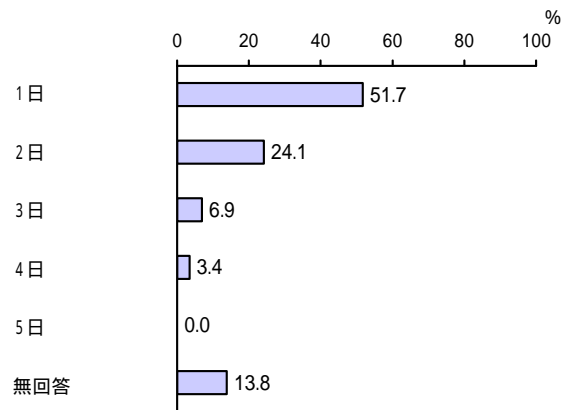


平均 2.9 日

2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が51.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が24.1%となっています。平均希望日数は、3.2日となっています。

N = 29

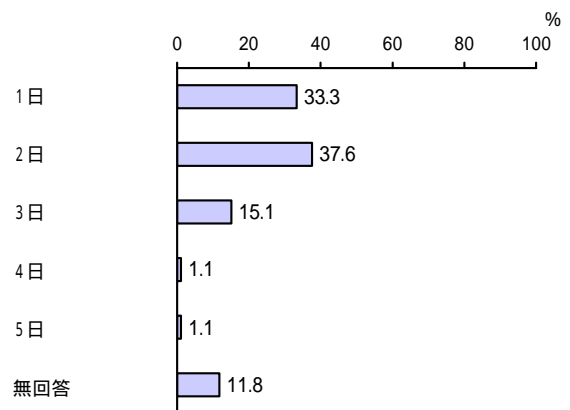


平均 3.2 日

3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」の割合が37.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が33.3%、「3日」の割合が15.1%となっています。平均希望日数は、2.1日となっています。

N = 93

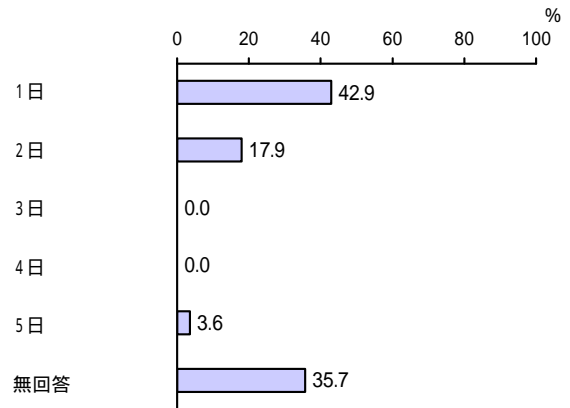


平均 2.1 日

4. 児童館

「1日」の割合が42.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が17.9%となっています。平均希望日数は、2.5日となっています。

N = 28

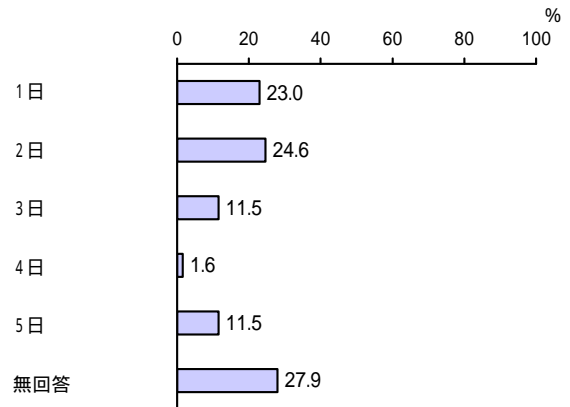


平均 2.5 日

5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「2日」の割合が24.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が23.0%、「3日」、「5日」の割合が11.5%となっています。平均希望日数は、2.4日となっています。

N = 61

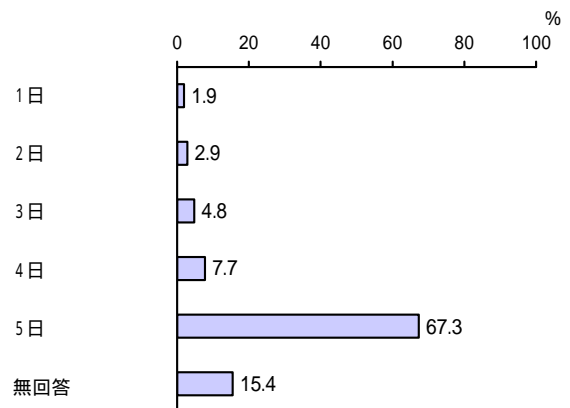


平均 2.4 日

6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」の割合が67.3%と最も高くなっています。平均希望日数は、4.7日となっています。

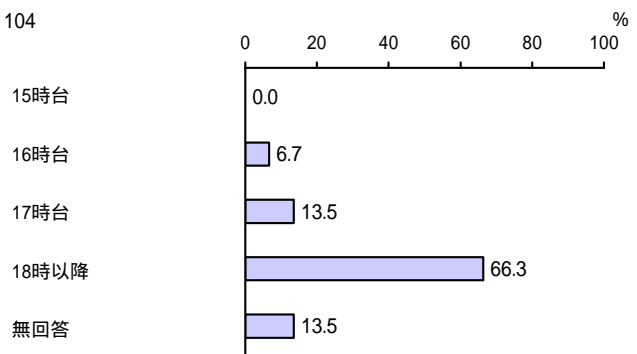
N = 104



平均 4.7 日

【利用希望時間「下校から（ ）時まで」】

「18時以降」の割合が66.3%と最も高く、次いで「17時台」の割合が13.5%となっています。



[全体・母親の就労形態別 小学校低学年の学童クラブの平均希望終了時刻]

母親の就労形態別でみると、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で17時30分と最も早く、“就労しており、産休・育休・介護休業中である”で18時12分と最も遅くなっています。全体の平均希望終了時刻は17時54分となっています。

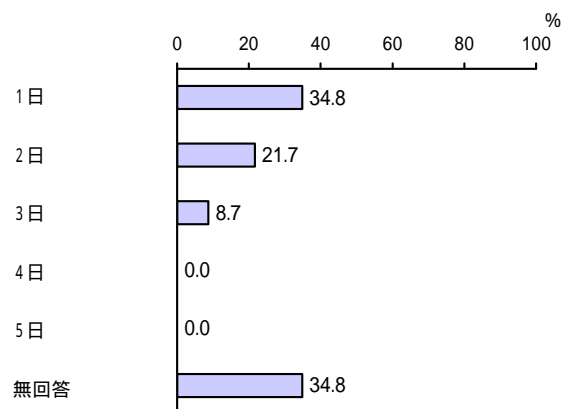
	全体	就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	17時54分	18時00分	18時12分	17時30分	

7. ファミリーサポートセンター事業

有効回答はありません。

8. その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など）

「1日」の割合が34.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.7%となっています。平均希望日数は、3.0日となっています。



平均 3.0 日

[母親の就労形態別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所の平均日数]

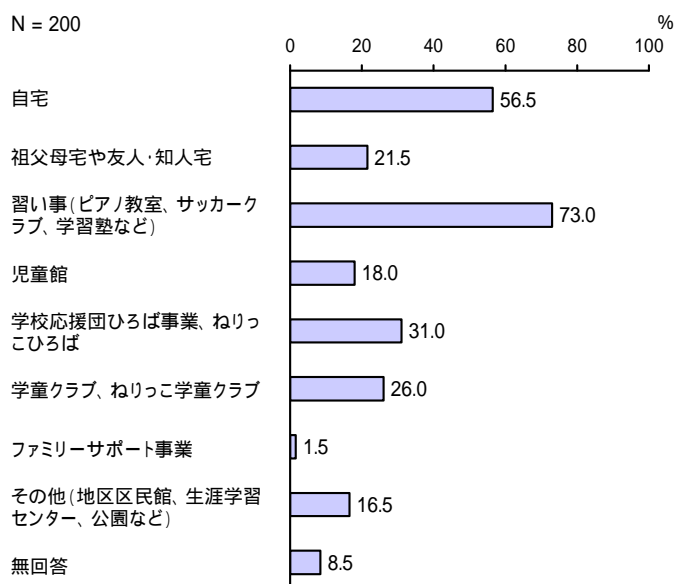
母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「祖父母宅や友人・知人宅」、「児童館」の日数が、他の母親の就労形態に比べて多くなっています。

単位：日

	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	2.6	5.1	2.3	5.4	2.7	4.8	-	5.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2.5	1.0	2.0	1.5	-	5.0	-	1.5
以前は就労していたが、現在は就労していない	3.2	1.3	1.9	1.3	2.3	4.2	-	1.8
これまで就労したことがない	2.0	1.0	2.0	-	2.5	-	-	2.0

問 25 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）19時のように24時間制でご記入ください。

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が73.0%と最も高く、次いで「自宅」の割合が56.5%、「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」の割合が31.0%となっています。



[母親の就労形態別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	113	54.0	22.1	72.6	15.9	26.5	35.4	2.7	14.2	7.1
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	9	33.3	11.1	44.4	11.1	22.2	44.4	-	11.1	11.1
以前は就労していたが、現在は就労していない	69	66.7	23.2	78.3	23.2	37.7	11.6	-	17.4	8.7
これまで就労したことがない	3	33.3	33.3	33.3	-	66.7	-	-	33.3	33.3

有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

[居住地区別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所]

居住地区別で見ると、光が丘で「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」の割合が、他の居住地区に比べて高くなっています。

単位：%

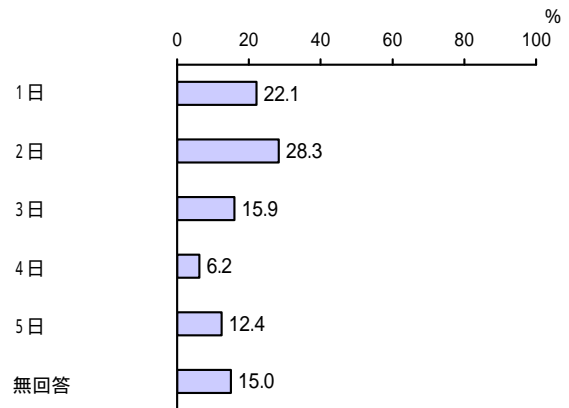
区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
練馬	41	56.1	14.6	73.2	19.5	31.7	29.3	2.4	22.0	4.9
光が丘	52	55.8	21.2	69.2	17.3	38.5	21.2	-	5.8	13.5
石神井	65	55.4	24.6	76.9	21.5	27.7	32.3	1.5	18.5	4.6
大泉	41	61.0	24.4	73.2	12.2	26.8	19.5	2.4	22.0	9.8

日数

1. 自宅

「2日」の割合が28.3%と最も高く、次いで「1日」の割合が22.1%、「3日」の割合が15.9%となっています。平均希望日数は、2.5日となっています。

N = 113

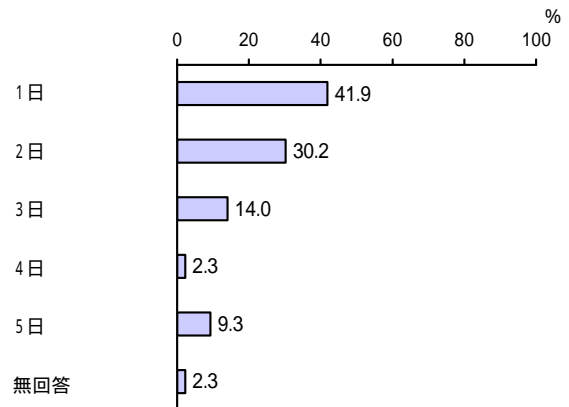


平均 2.5 日

2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が41.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が30.2%、「3日」の割合が14.0%となっています。平均希望日数は、2.1日となっています。

N = 43

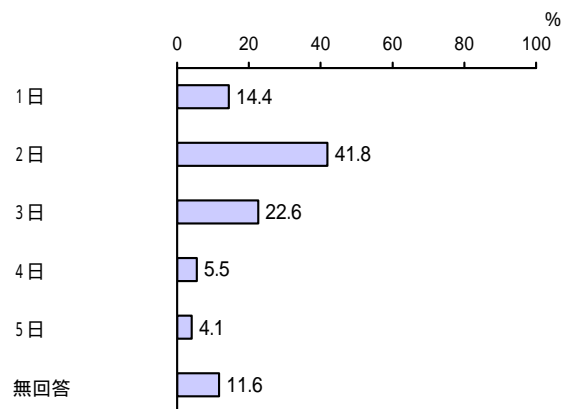


平均 2.1 日

3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」の割合が41.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が22.6%、「1日」の割合が14.4%となっています。平均希望日数は、2.4日となっています。

N = 146

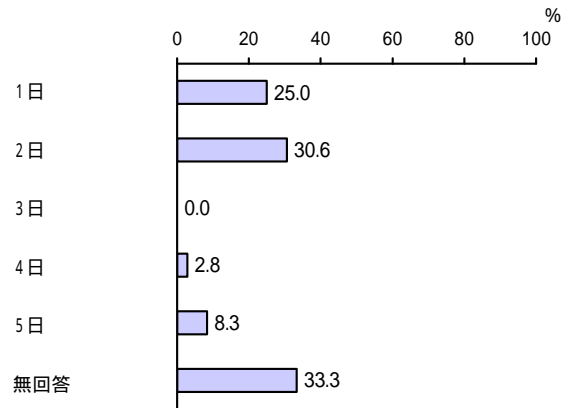


平均 2.4 日

4. 児童館

「2日」の割合が30.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が25.0%となっています。平均希望日数は、3.5日となっています。

N = 36

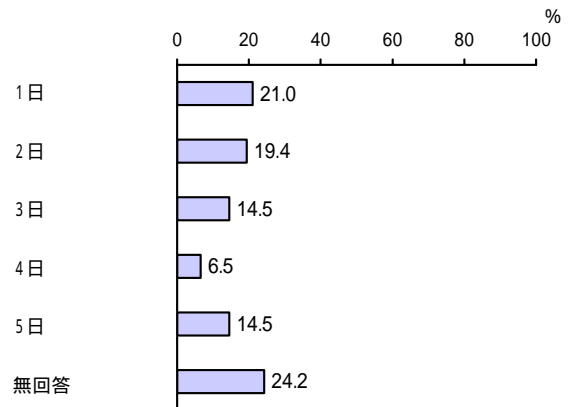


平均 3.5 日

5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「1日」の割合が21.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.4%、「3日」、「5日」の割合が14.5%となっています。平均希望日数は、2.6日となっています。

N = 62

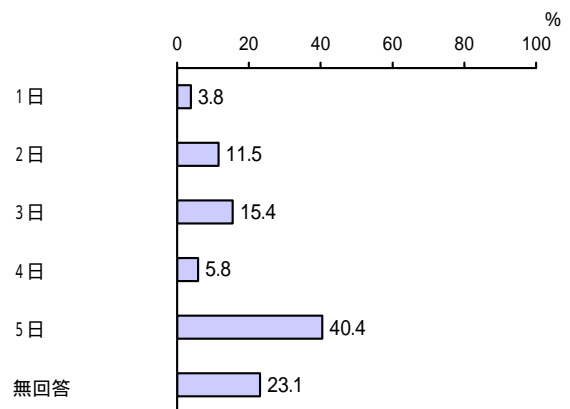


平均 2.6 日

6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」の割合が40.4%と最も高く、次いで「3日」の割合が15.4%、「2日」の割合が11.5%となっています。平均希望日数は、4.0日となっています。

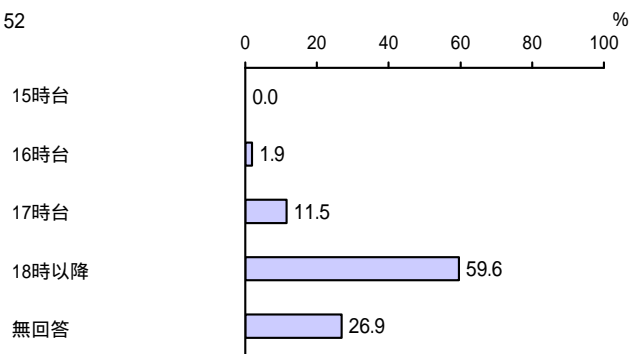
N = 52



平均 4.0 日

【利用希望時間「下校から（ ）時まで」】

「18時以降」の割合が59.6%と最も高く、次いで「17時台」の割合が11.5%となっています。



[全体・母親の就労形態別 小学校高学年の学童クラブの平均希望終了時刻]

母親の就労形態別でみると、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で17時48分と最も早く、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で18時00分と最も遅くなっています。全体の平均希望終了時刻は17時54分となっています。

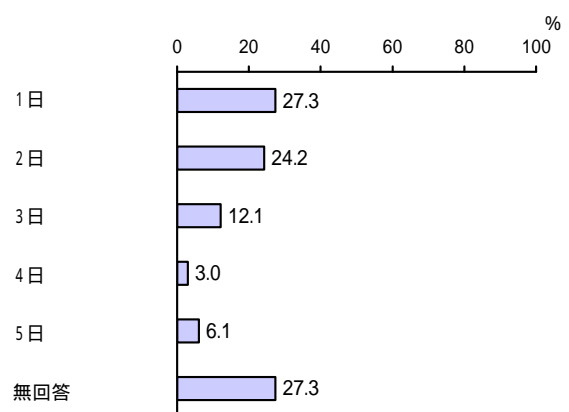
	全体	就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない
平均	17時54分	17時54分	18時00分	17時48分	

7. ファミリーサポート事業

「2日」が2件、「1日」が1件となっています。(無回答0件)

8. その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)

「1日」の割合が27.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が24.2%、「3日」の割合が12.1%となっています。平均希望日数は、2.3日となっています。



平均 2.3 日

[母親の就労形態別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所の平均日数]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「児童館」の日数が、他の母親の就労形態に比べて多くなっています。

単位：日

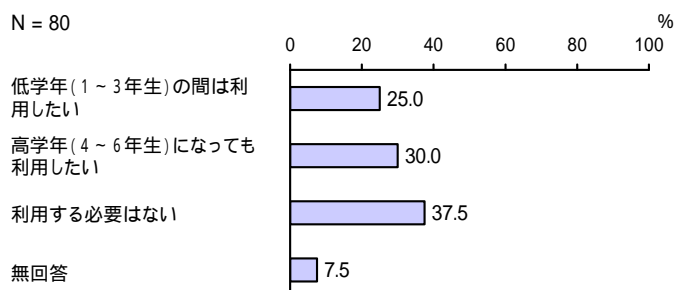
	自宅	祖父 母宅 や友人・ 知人宅	習い事(ピアノ教室、 サッカークラブ、学 習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事 業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっ こ学童クラブ	ファミリーサポート 事業	その他(地区区民館、 生涯学習センター、 公園など)
就労しており、産休・育休・ 介護休業中ではない	2.6	2.3	2.3	5.4	2.7	4.1	1.7	2.3
就労しているが、産休・育 休・介護休業中である	2.7	2.0	1.7	5.0	5.0	4.3	-	3.0
以前は就労していたが、 現在は就労していない	2.6	1.8	2.5	1.5	2.6	3.7	-	2.2
これまで就労したことがな い	2.0	1.0	3.0	-	2.0	-	-	2.0

問 26 問 24 または問 25 で「5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」に をつけ
た方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日と夏休み等長期の休暇期間中のひろば事業の利用
希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけ
てください。

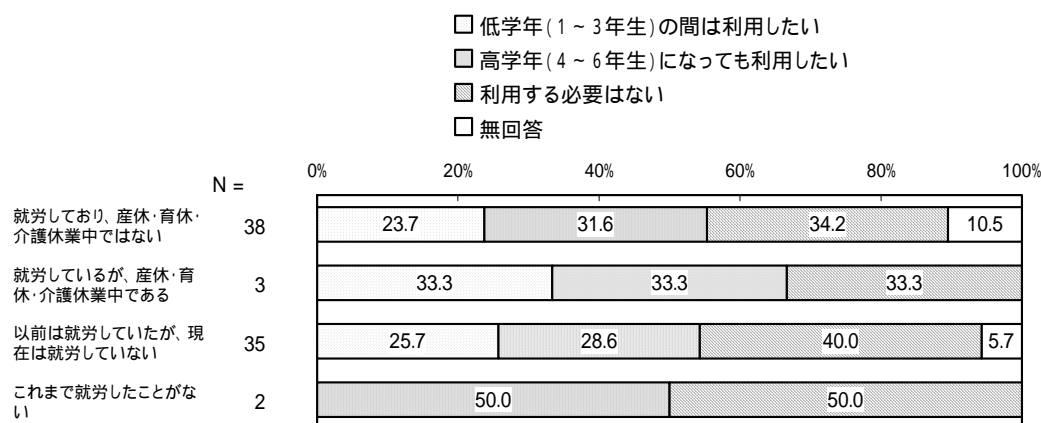
(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が
37.5%と最も高く、次いで「高学年(4
～6年生)になっても利用したい」の割
合が 30.0%、「低学年(1～3年生)の
間は利用したい」の割合が 25.0%となっ
ています。



[母親の就労形態別 土曜日のひろば事業利用希望]

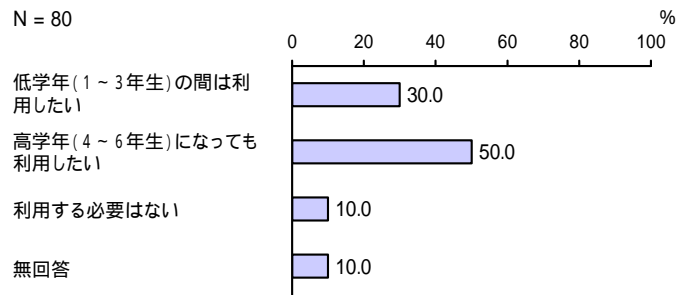
母親の就労形態別でみると、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「利用する必要
はない」の割合が、他の就労形態に比べて高くなっています。



有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

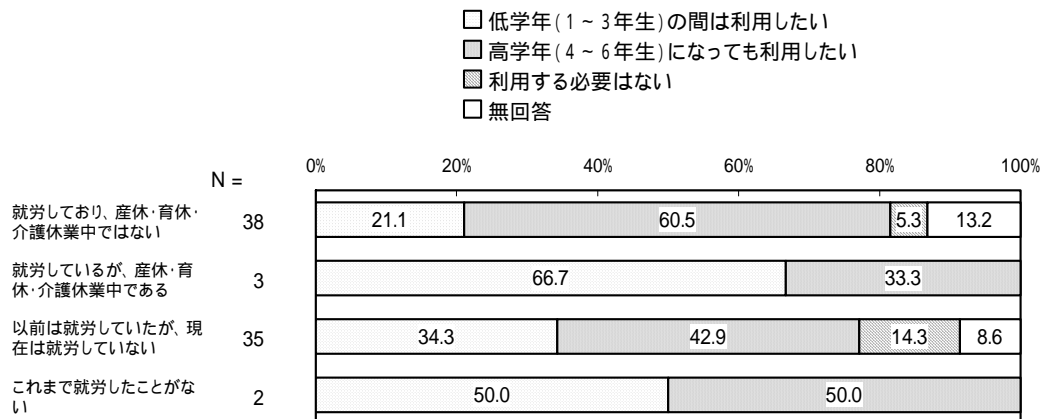
(2) 夏休み等

「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が50.0%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が30.0%、「利用する必要はない」の割合が10.0%となっています。



[母親の就労形態別 夏休み等のひろば事業利用希望]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が約6割となっています。



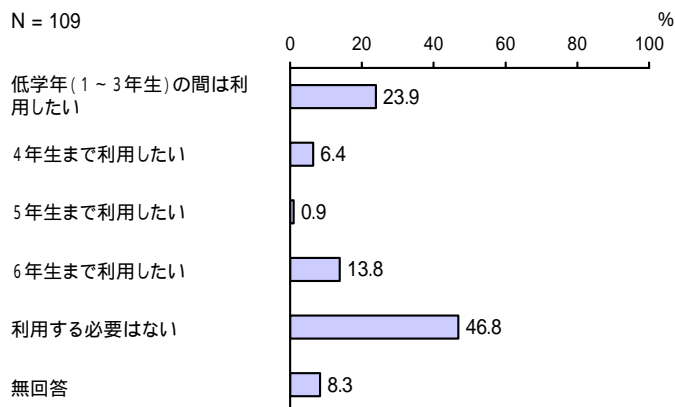
有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

問 27 問 24 または問 25 で「6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」に をつけた方
うかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み等長期の休暇期間中の学
童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、問 24 の説明にあるように原則
として月額 5,500 円の保育料がかかります。(1)(2)(3)それぞれについて、
当てはまる番号 1 つに をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に
(例) 8 時～19 時のように 24 時間制でご記入ください。

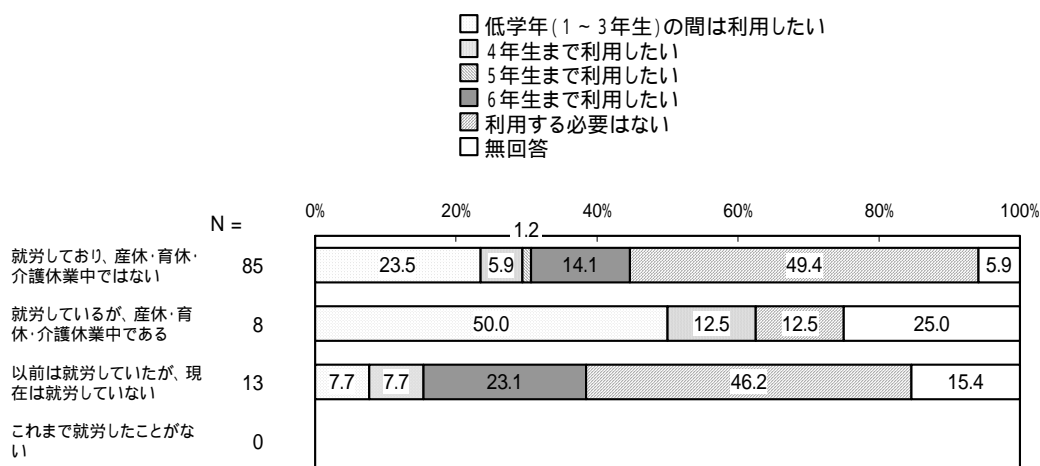
(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 46.8%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が 23.9%、「6年生まで利用したい」の割合が 13.8%となっています。



[母親の就労形態別 土曜日の学童クラブ利用希望]

母親の就労形態別でみると、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「6年生まで利用したい」の割合が約 2 割と高くなっています。

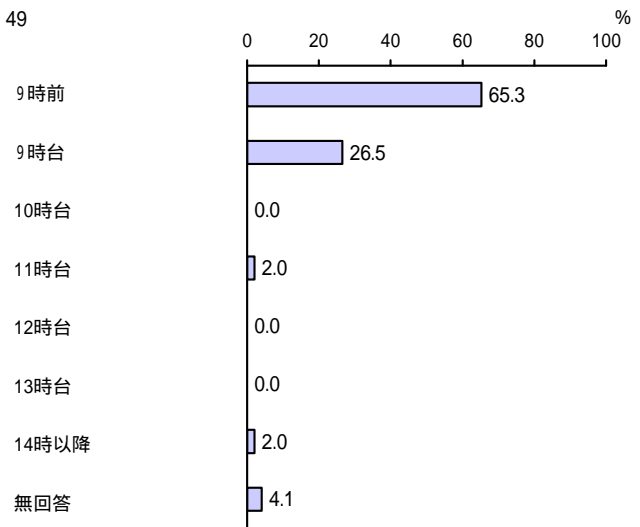


有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時前」の割合が65.3%と最も高く、次いで「9時台」の割合が26.5%となっています。

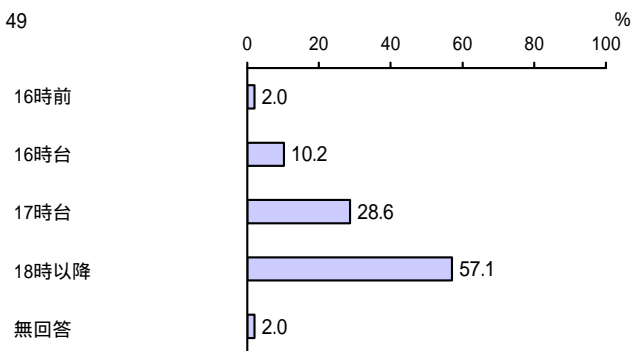
N = 49



【利用したい時間帯 終了時刻】

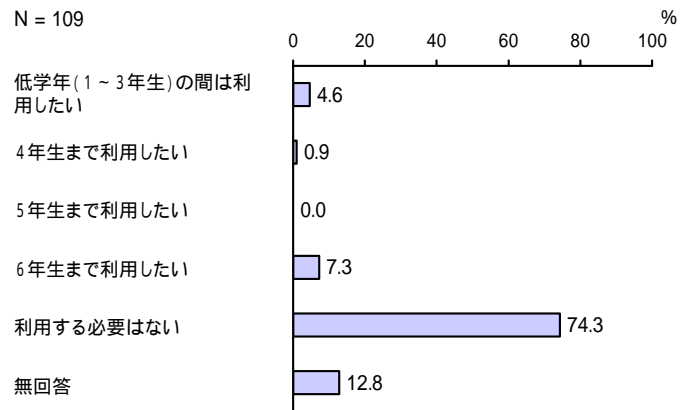
「18時以降」の割合が57.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が28.6%、「16時台」の割合が10.2%となっています。

N = 49



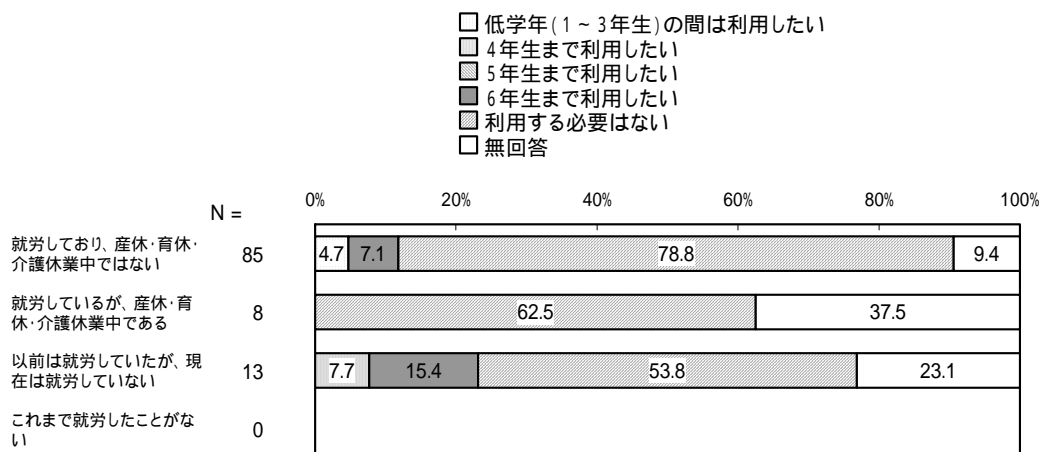
(2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」の割合が74.3%と最も高くなっています。



[母親の就労形態別 日曜日・祝日の学童クラブ利用希望]

母親の就労形態別でみると、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「6年生まで利用したい」の割合が、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。

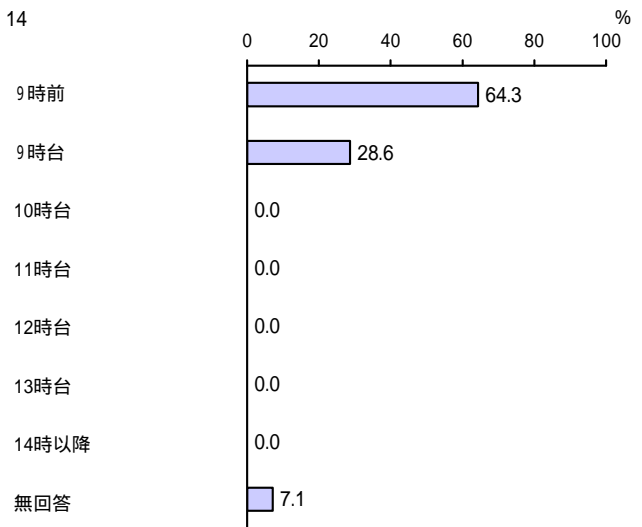


有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時前」の割合が64.3%と最も高く、次いで「9時台」の割合が28.6%となっています。

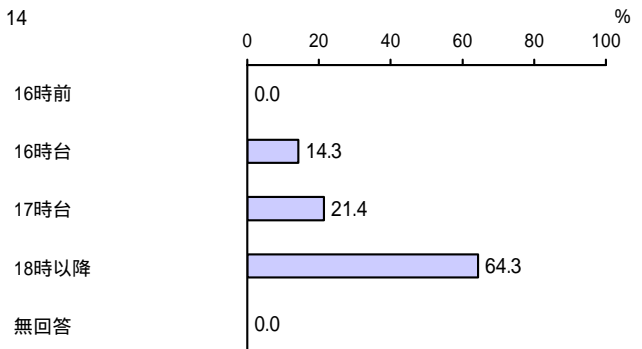
N = 14



【利用したい時間帯 終了時刻】

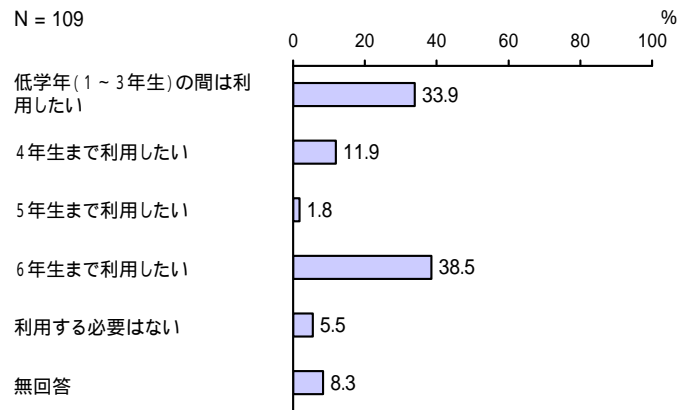
「18時以降」の割合が64.3%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.4%、「16時台」の割合が14.3%となっています。

N = 14



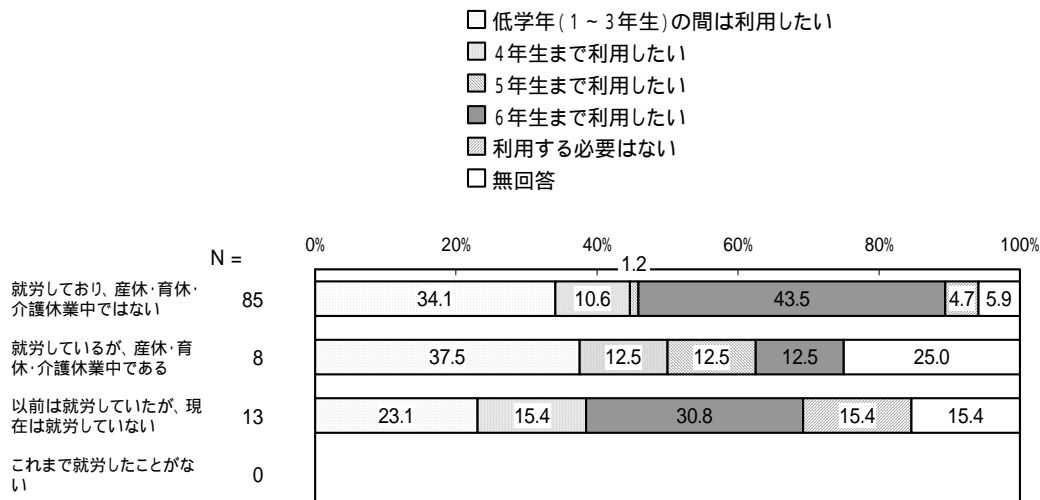
(3) 夏休み等

「6年生まで利用したい」の割合が38.5%と最も高く、次いで「低学年(1~3年生)の間は利用したい」の割合が33.9%、「4年生まで利用したい」の割合が11.9%となっています。



[母親の就労形態別 長期休暇中の学童クラブ利用希望]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”で「6年生まで利用したい」の割合が高くなっています。

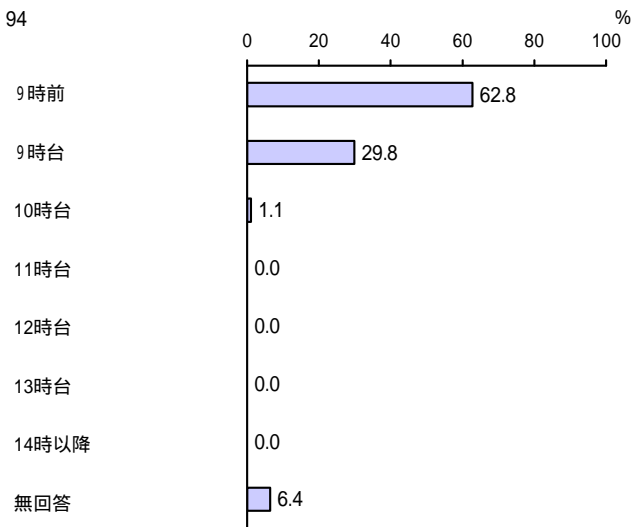


有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時前」の割合が62.8%と最も高く、次いで「9時台」の割合が29.8%となっています。

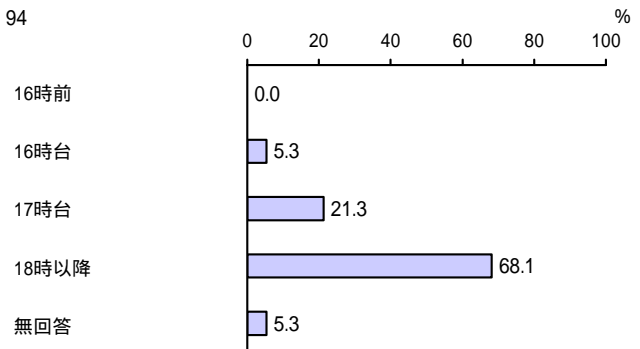
N = 94



【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時以降」の割合が68.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.3%となっています。

N = 94

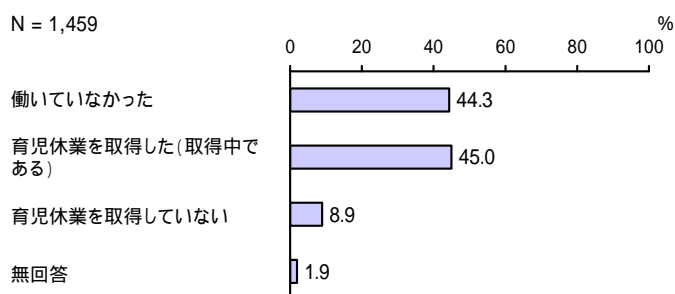


(11) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 28 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけ、該当する()内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

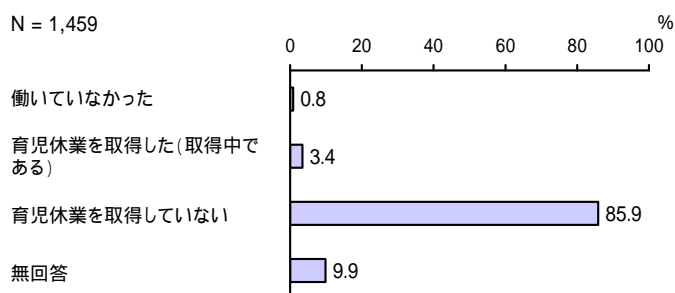
母親

「育児休業を取得した(取得中である)」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「働いていなかった」の割合が 44.3%となっています。



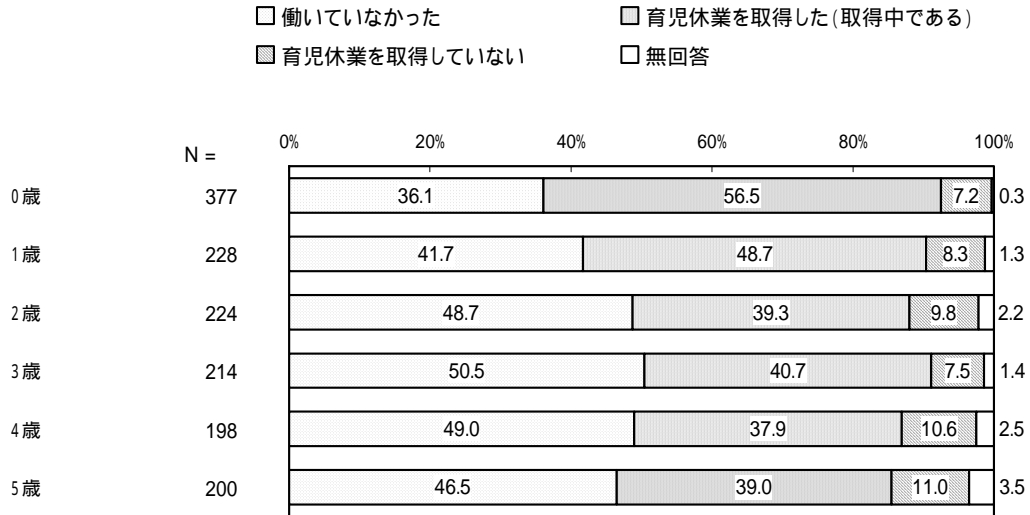
父親

「育児休業を取得していない」の割合が 85.9%と最も高くなっています。



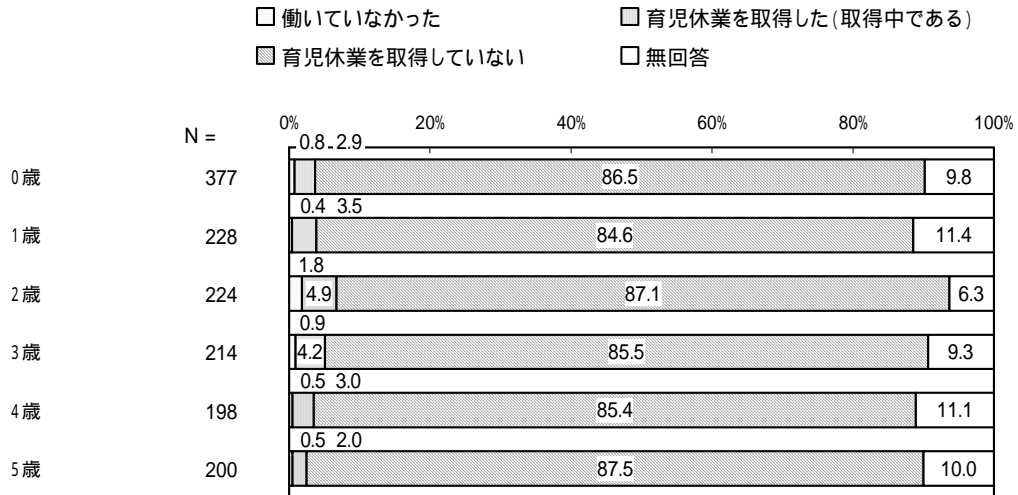
[年齢別 育児休業取得の有無（母親）]

年齢別でみると、0歳、1歳で「育児休業を取得した（取得中である）」の割合が高くなっています。



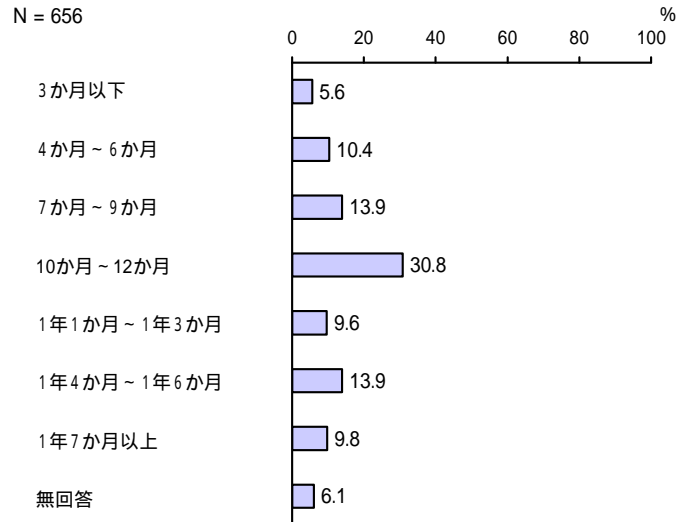
[年齢別 育児休業取得の有無（父親）]

年齢別でみると、すべての年齢で「育児休業を取得していない」の割合が高く、8割以上となっています。



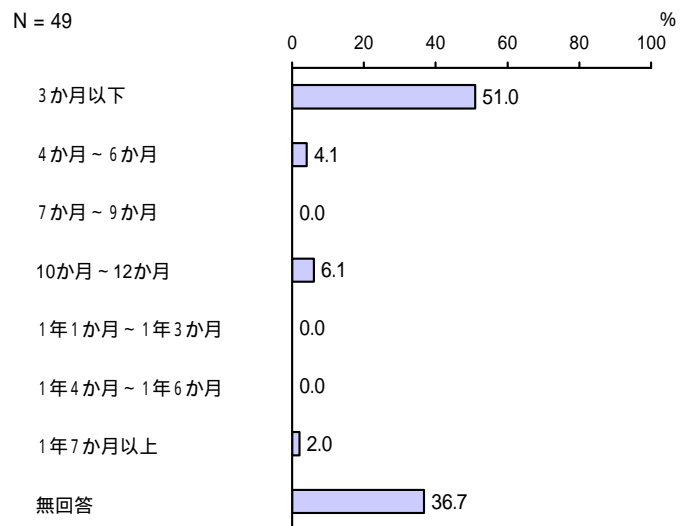
【育児休業取得期間（母親）】

「10か月～12か月」の割合が30.8%と最も高く、次いで「7か月～9か月」、「1年4か月～1年6か月」の割合が13.9%となっています。



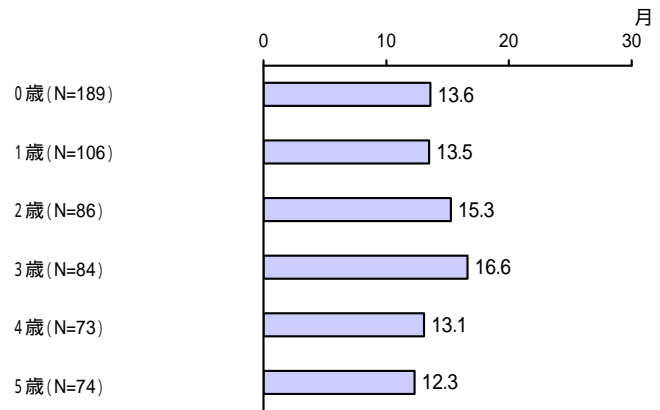
【育児休業取得期間（父親）】

「3か月以下」の割合が51.0%と最も高くなっています。



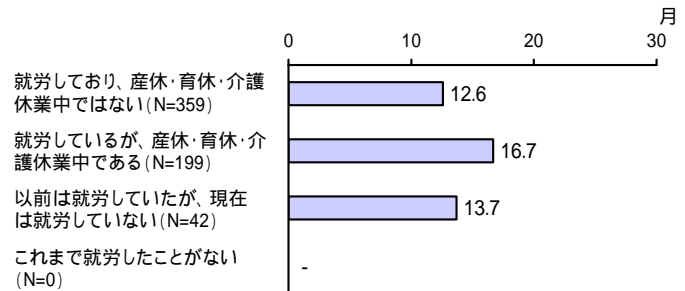
[年齢別 育児休業取得期間（母親）]

年齢別でみると、3歳で16.6か月と最も多く、5歳で12.3か月と最も少なくなっています。



[母親の就労形態別 育児休業取得期間（母親）]

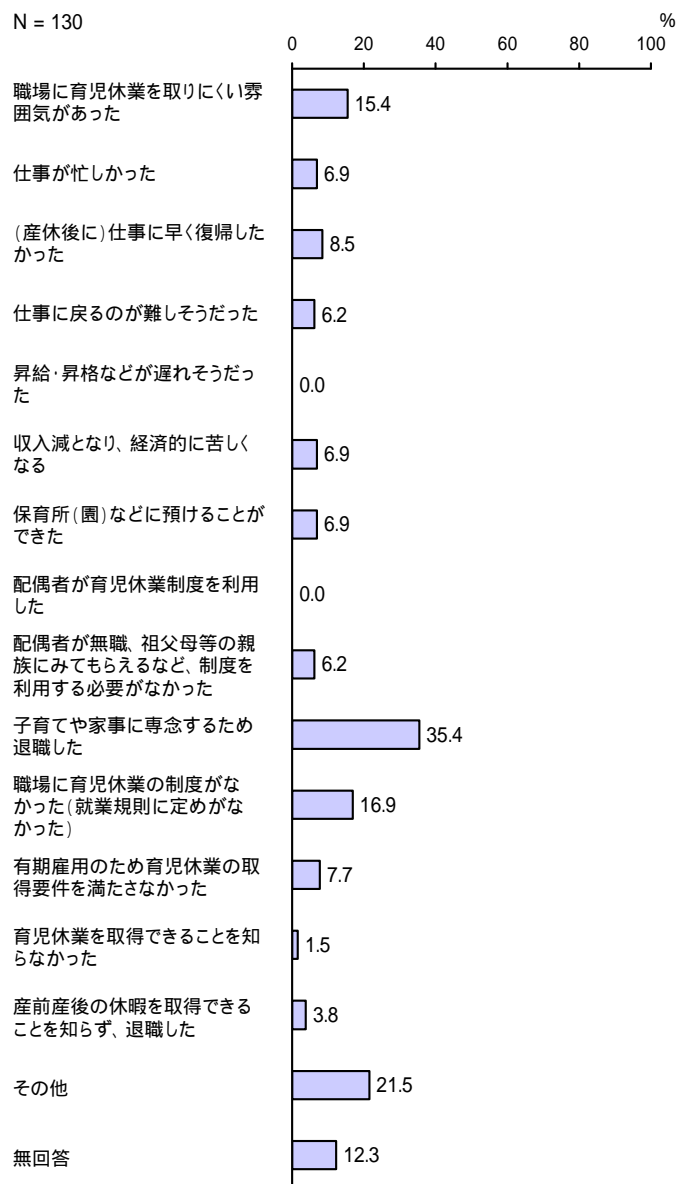
母親の就労形態別でみると、“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で16.7か月と最も多くなっています。



有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

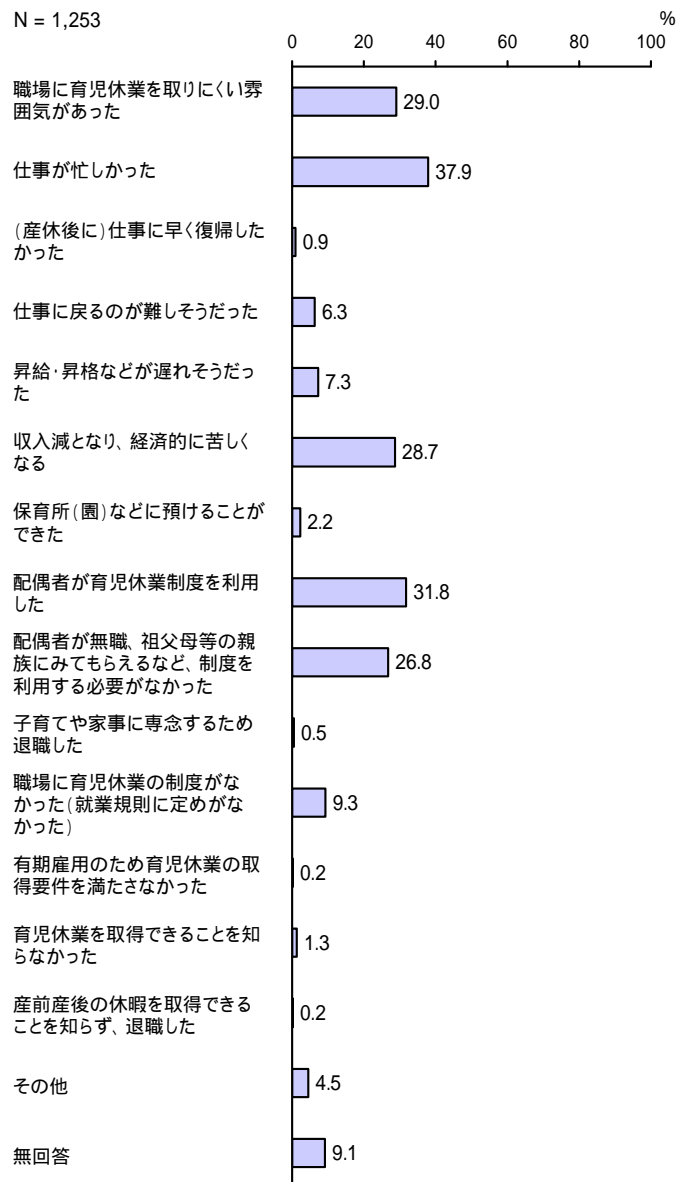
【育児休業を取得していない理由（母親）】

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が35.4%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が16.9%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が15.4%となっています。



【育児休業を取得していない理由（父親）】

「仕事が忙しかった」の割合が37.9%と最も高く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が31.8%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が29.0%となっています。



[母親の就労形態別 育児休業を取得していない理由（母親）]

母親の就労形態別でみると、“以前は就労していたが、現在は就労していない”で「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が約6割と、他の就労形態に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	職場に育児休業を取りにくい 雰囲気があった	仕事が忙しかった	（産休後に）仕事に早く復帰し たかった	仕事に戻るのが難しそうだった	昇給・昇格などが遅れそうだった	収入減となり、経済的に苦しく なる	保育所（園）などに預けること ができた	配偶者が育児休業制度を利用 した
就労しており、産休・育 休・介護休業中ではない	61	16.4	6.6	16.4	4.9	-	13.1	14.8	-
就労しているが、産休・育 休・介護休業中である	10	10.0	-	-	10.0	-	-	-	-
以前は就労していたが、 現在は就労していない	58	13.8	8.6	1.7	6.9	-	1.7	-	-
これまで就労したことが ない	-	-	-	-	-	-	-	-	-

区分	配偶者が無職、祖父母等の親族 にみてもらえるなど、制度を利用 する必要がなかった	子育てや家事に専念するため 退職した	職場に育児休業の制度がなかつ た（就業規則に定めがなかつ た）	有期雇用のため育児休業の取 得要件を満たさなかった	育児休業を取得できることを 知らなかった	産前産後の休暇を取得できる ことを知らず、退職した	その他	無回答
就労しており、産休・育 休・介護休業中ではない	8.2	13.1	18.0	9.8	1.6	1.6	29.5	14.8
就労しているが、産休・育 休・介護休業中である	-	20.0	30.0	10.0	10.0	10.0	40.0	10.0
以前は就労していたが、 現在は就労していない	5.2	62.1	13.8	5.2	-	5.2	10.3	10.3
これまで就労したことが ない	-	-	-	-	-	-	-	-

有効回答数が10件未満の項目については、コメントをしていません。

[年齢別 育児休業を取得していない理由（父親）]

年齢別でみると、年齢が下がるにつれて、「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が高くなる傾向となっています。

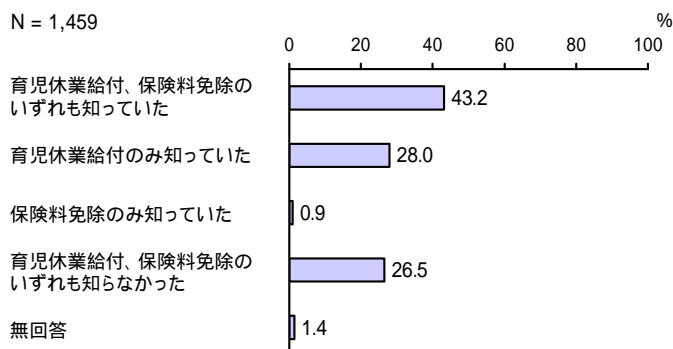
単位：%

区分	有効回答数（件）	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	仕事が忙しかった	（産休後に）仕事に早く復帰しなかった	仕事に戻るのが難しそうだった	昇給・昇格などが遅れそうだった	収入減となり、経済的に苦しくなる	保育所（園）などに預けることができた	配偶者が育児休業制度を利用した
0歳	326	27.6	36.5	0.3	7.4	8.3	31.6	1.5	41.4
1歳	193	28.5	40.9	-	7.3	6.2	29.5	2.1	36.8
2歳	195	29.2	35.9	1.5	7.7	7.2	27.2	2.1	28.2
3歳	183	25.7	35.0	1.6	5.5	8.2	27.9	2.2	29.0
4歳	169	26.0	41.4	1.2	3.0	7.7	28.4	3.0	27.8
5歳	175	37.7	39.4	1.1	5.7	5.7	24.6	2.9	21.1

区分	配偶者が無職、祖父母等に預けられるなど、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	育児休業を取得できることを知らなかった	産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した	その他	無回答
0歳	20.2	-	8.6	-	1.5	-	4.9	6.7
1歳	22.8	1.0	8.8	0.5	2.6	0.5	7.8	5.7
2歳	30.3	1.5	10.8	0.5	1.0	-	6.2	10.8
3歳	33.9	-	11.5	-	1.1	-	2.7	9.3
4歳	34.9	-	9.5	-	-	0.6	1.8	9.5
5歳	23.4	0.6	5.7	-	1.1	-	3.4	14.3

問 28 - 1 すべての方がお答えください。子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

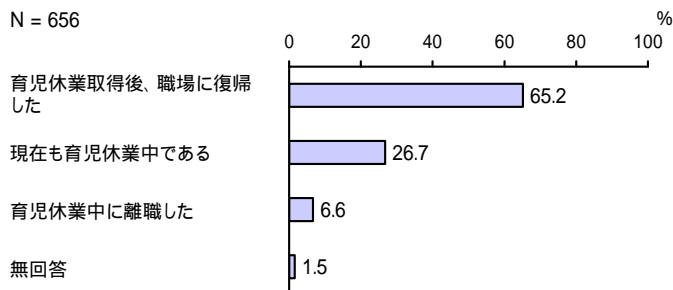
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が43.2%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」の割合が28.0%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が26.5%となっています。



問 28 - 2 問 28 で「2. 育児休業を取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。
 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

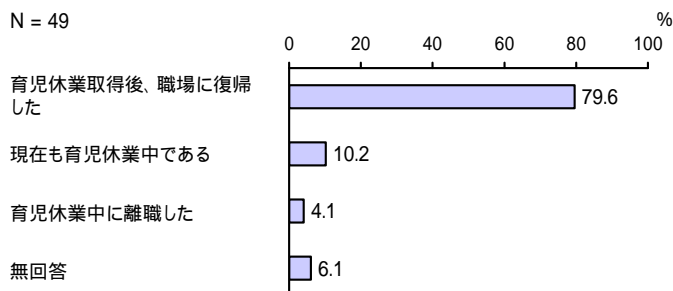
(1) 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が65.2%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が26.7%となっています。



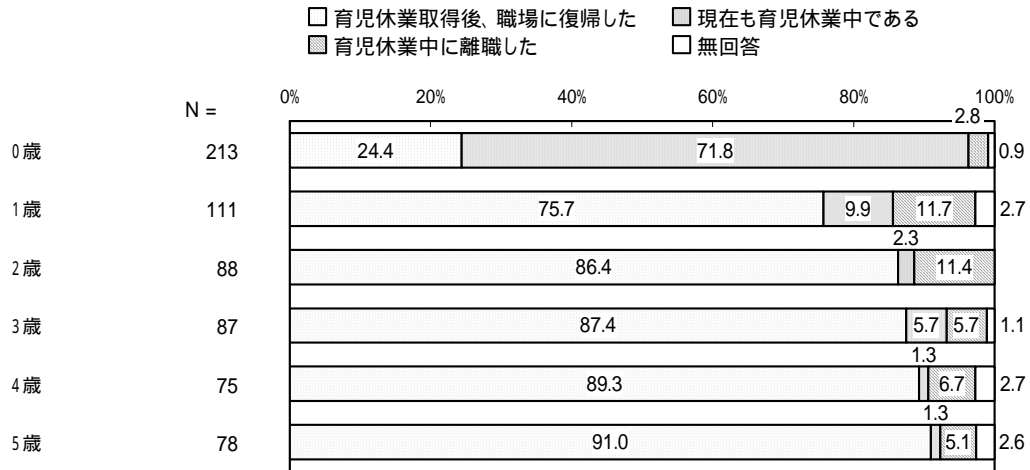
(2) 父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が79.6%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が10.2%となっています。



[年齢別 育児休業取得後の職場復帰について (母親)]

年齢別でみると、1歳以上で年齢が上がるにつれ「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が高くなっています。

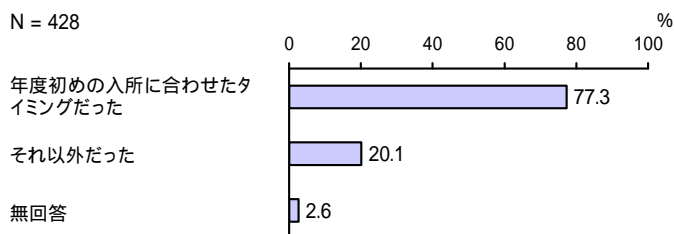


問 28 - 3 問 28 - 2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに をつけてください。

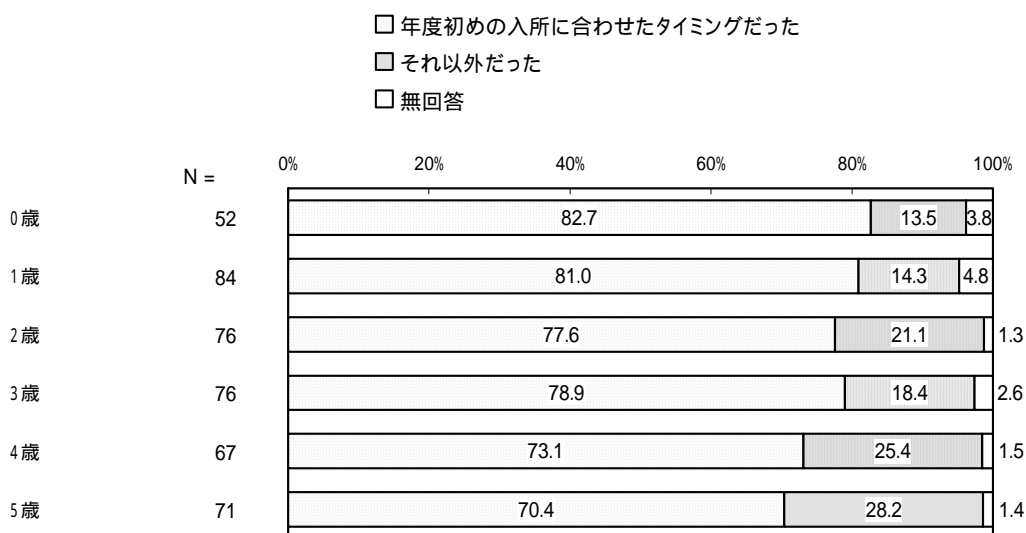
(1) 母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 77.3%、「それ以外だった」の割合が 20.1%となっています。



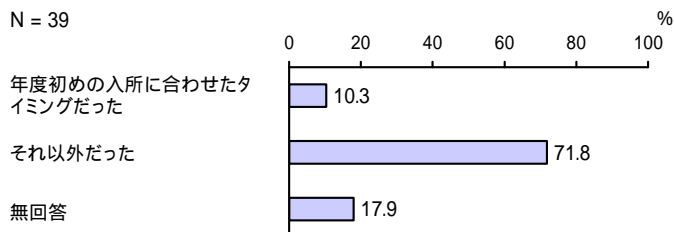
[年齢別 育児休業から職場に復帰したタイミングについて (母親)]

年齢別にみると、年齢が上がるにつれ、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が低くなる傾向となっています。



(2) 父親

「それ以外だった」の割合が 71.8%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 10.3%となっています。



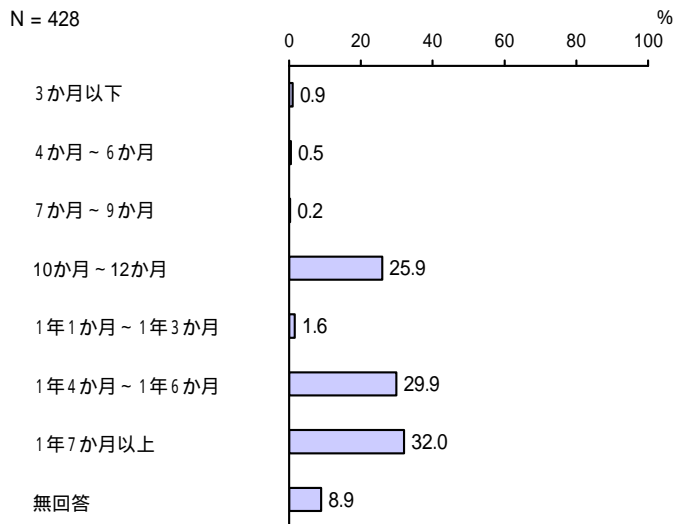
問 28 - 4 問 28 - 2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。それぞれ()内に数字でご記入ください。

(1) 母親

【勤め先の育児休業取得可能期間】

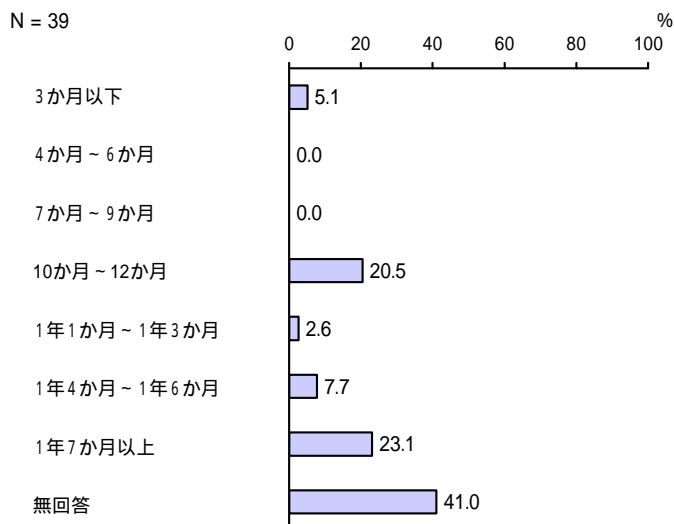
「1年7か月以上」の割合が32.0%と最も高く、次いで「1年4か月～1年6か月」の割合が29.9%、「10か月～12か月」の割合が25.9%となっています。



(2) 父親

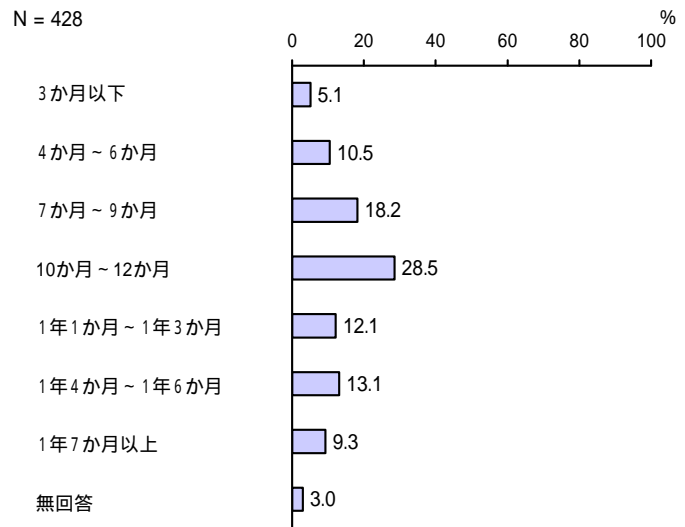
【勤め先の育児休業取得可能期間】

「1年7か月以上」の割合が23.1%と最も高く、次いで「10か月～12か月」の割合が20.5%となっています。



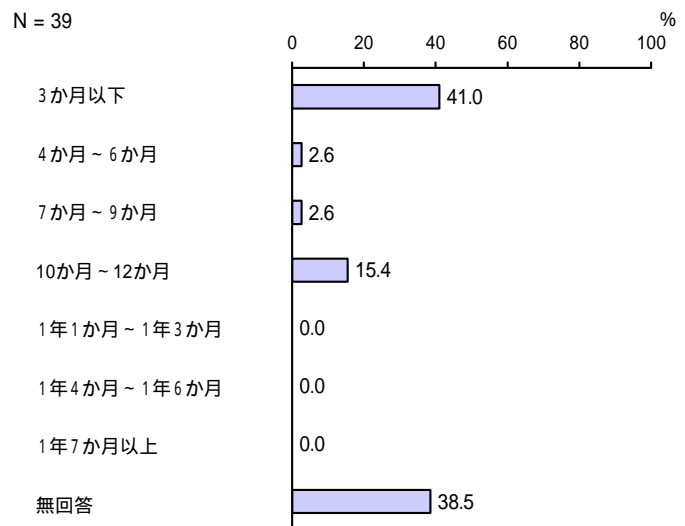
【実際の育児休業取得期間（母親）】

「10 か月～12 か月」の割合が 28.5%と最も高く、次いで「7 か月～9 か月」の割合が 18.2%、「1 年 4 か月～1 年 6 か月」の割合が 13.1%となっています。



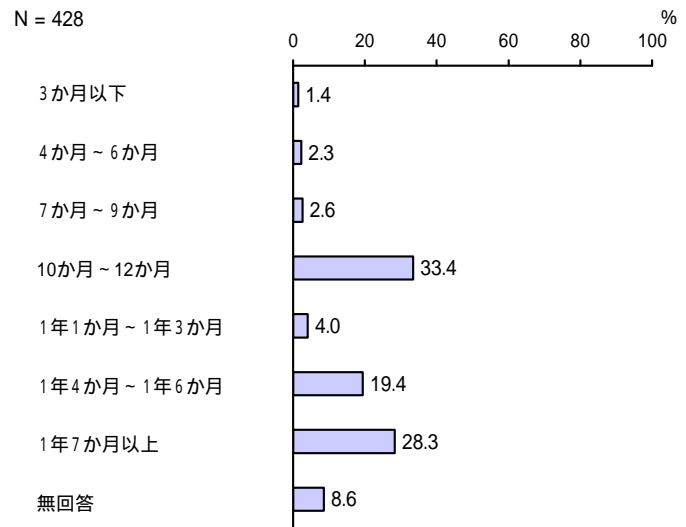
【実際の育児休業取得期間（父親）】

「3 か月以下」の割合が 41.0%と最も高く、次いで「10 か月～12 か月」の割合が 15.4%となっています。



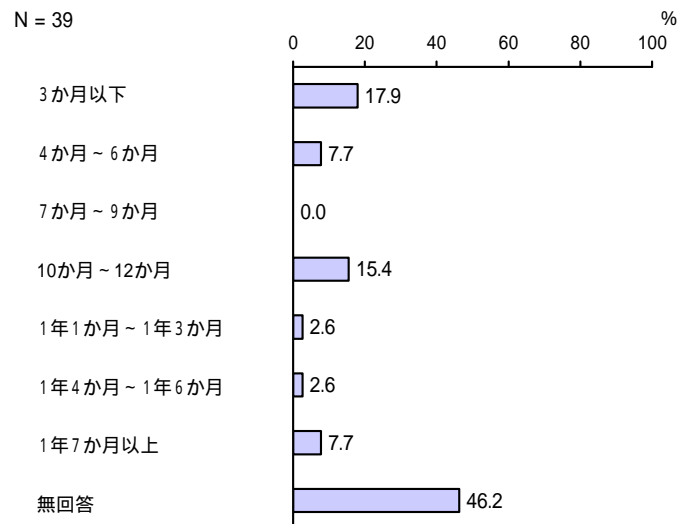
【希望の育児休業取得期間（母親）】

「10 か月～12 か月」の割合が 33.4%と最も高く、次いで「1年7か月以上」の割合が 28.3%、「1年4か月～1年6か月」の割合が 19.4%となっています。



【希望の育児休業取得期間（父親）】

「3か月以下」の割合が 17.9%と最も高く、次いで「10か月～12か月」の割合が 15.4%となっています。



[全体・年齢別 育児休業取得可能平均期間・実際の取得平均期間・希望取得平均期間（母親）]

取得可能平均期間は、4歳の23.8か月が最も長く、実際の取得平均期間は、5歳の14.9か月が最も長く、希望取得平均期間は5歳の24.8か月が最も長くなっています。

単位：か月

	取得可能平均期間	実際の取得平均期間	希望取得平均期間
全体	21.3	13.0	19.6
0歳	18.0	13.0	19.2
1歳	20.1	13.5	18.0
2歳	21.7	12.1	19.0
3歳	21.9	12.0	18.6
4歳	23.8	12.9	18.9
5歳	21.5	14.9	24.8

問 28 - 5 問 28 - 2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

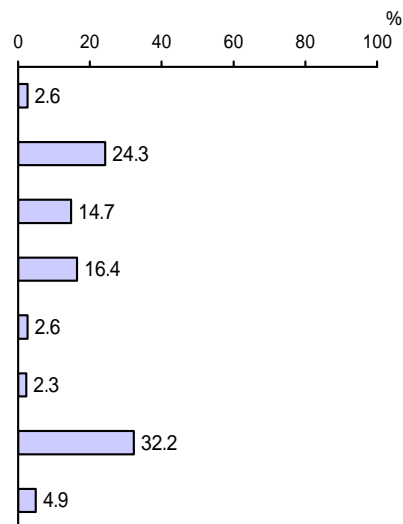
お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。() 内で数字でご記入ください。

(1) 母親

「3年」の割合が32.2%と最も高く、次いで「7か月～1年」の割合が24.3%、「1年7か月～2年」の割合が16.4%となっています。

N = 428

6か月以下
7か月～1年
1年1か月～1年6か月
1年7か月～2年
2年1か月～2年6か月
2年7か月～2年11か月
3年
無回答

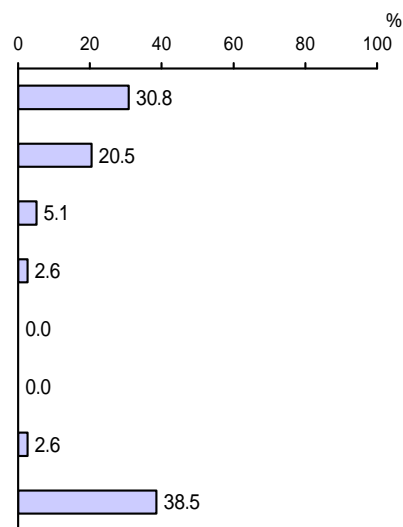


(2) 父親

「6か月以下」の割合が30.8%と最も高く、次いで「7か月～1年」の割合が20.5%となっています。

N = 39

6か月以下
7か月～1年
1年1か月～1年6か月
1年7か月～2年
2年1か月～2年6か月
2年7か月～2年11か月
3年
無回答

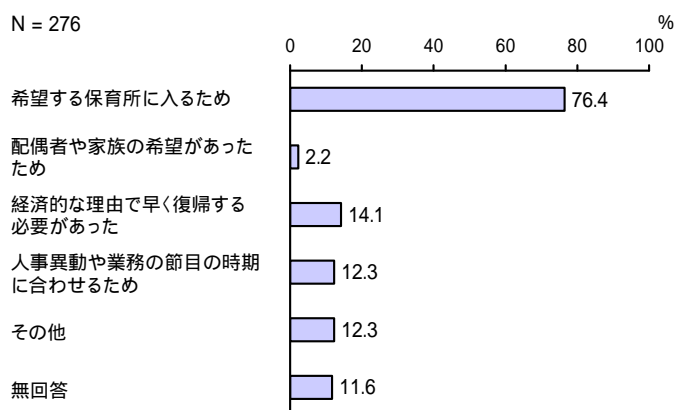


問 28 - 6 問 28 - 4 で実際の復帰と育休の取得希望が異なると回答した方にうかがいます。
 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

(1) 「希望」より早く復帰した方

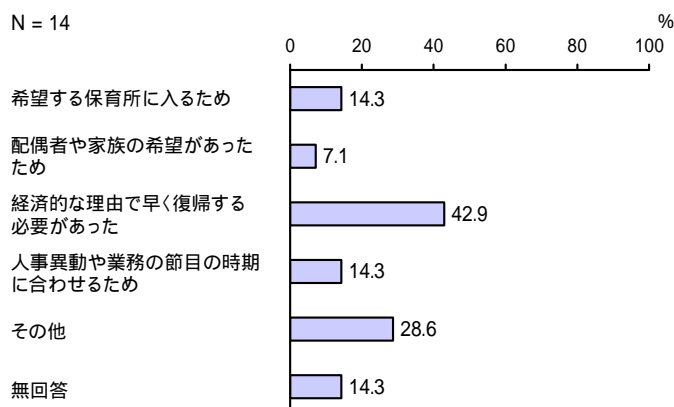
母親

「希望する保育所に入るため」の割合が 76.4%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 14.1%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 12.3%となっています。



父親

「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「希望する保育所に入るため」、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 14.3%となっています。



[年齢別 希望の時期に復帰しなかった理由（母親）]

年齢別でみると、2歳から5歳で「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が約2割と高くなっています。

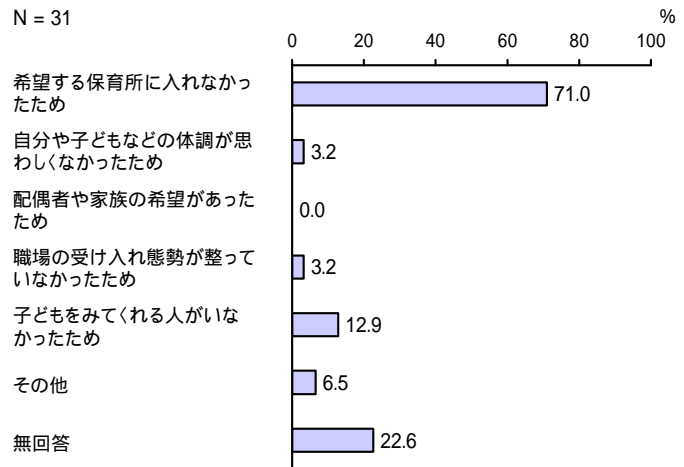
単位：%

区分	有効回答数（件）	希望する保育所に入るため	配偶者や家族の希望があったため	経済的な理由で早く復帰する必要があった	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	その他	無回答
0歳	34	79.4	2.9	2.9	14.7	8.8	17.6
1歳	54	74.1	5.6	5.6	9.3	16.7	11.1
2歳	53	81.1	1.9	17.0	13.2	13.2	11.3
3歳	47	83.0	-	17.0	12.8	12.8	4.3
4歳	43	69.8	2.3	20.9	14.0	9.3	14.0
5歳	43	72.1	-	20.9	11.6	9.3	14.0

(2) 「希望」より遅く復帰した方

母親

「希望する保育所に入れなかったため」の割合が71.0%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」の割合が12.9%となっています。



父親

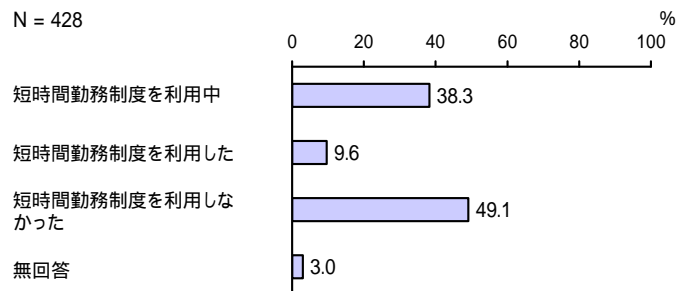
「配偶者や家族の希望があったため」が1件となっています。

問 28 - 7 問 28 - 2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。また、お勤め先の短時間勤務制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。当てはまる番号1つに をつけ、それぞれ該当する()内に数字をご記入ください。

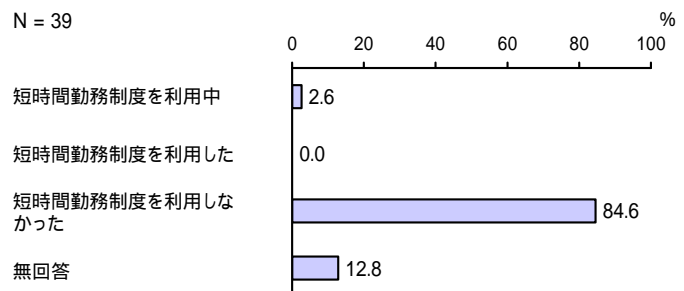
(1) 母親

「短時間勤務制度を利用しなかった」の割合が49.1%と最も高く、次いで「短時間勤務制度を利用中」の割合が38.3%となっています。



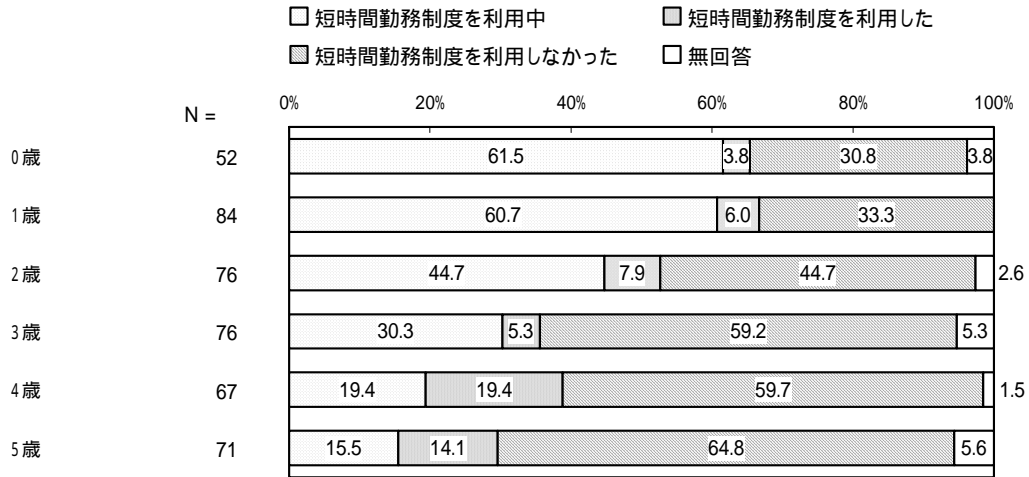
(2) 父親

「短時間勤務制度を利用しなかった」の割合が84.6%と最も高くなっています。



[年齢別 短時間勤務制度の利用の有無（母親）]

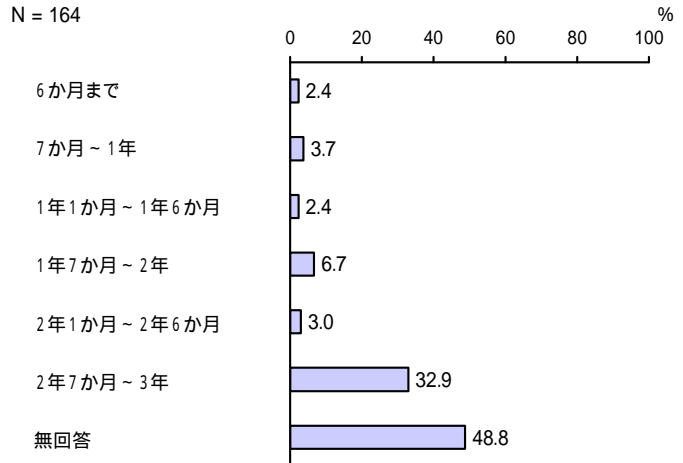
年齢別でみると、4歳では「短時間勤務制度を利用した」の割合が約2割と、他の年齢に比べ高くなっています。



1. 短時間勤務制度を利用中

母親

「2年7か月～3年」の割合が32.9%と最も高くなっています。



父親

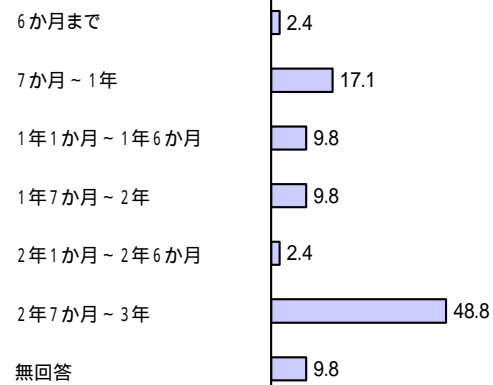
有効回答はありません。

2. 短時間勤務制度を利用した

母親

「2年7か月～3年」の割合が48.8%と最も高く、次いで「7か月～1年」の割合が17.1%となっています。

N = 41



父親

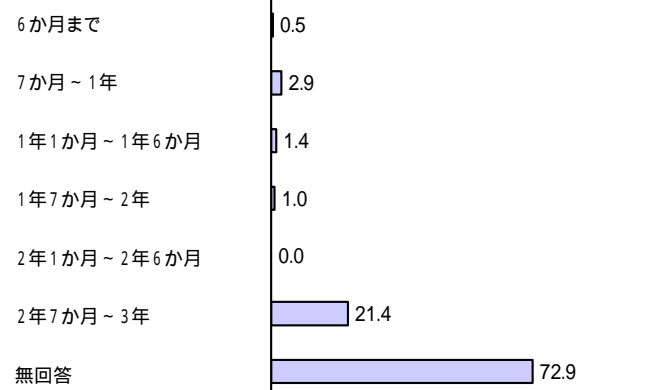
有効回答はありません。

【勤め先の取得可能期間】

母親

「2年7か月～3年」の割合が21.4%と最も高くなっています。

N = 210



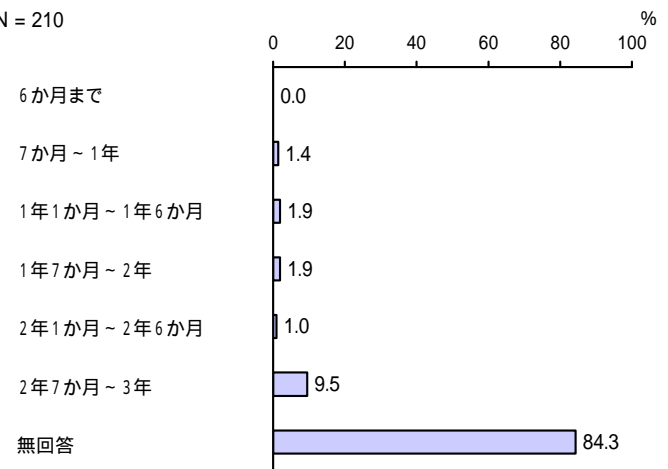
父親

「2年7か月～3年」の割合が9.1%と最も高くなっています。

【希望】

母親

「2年7か月～3年」の割合が9.5%
と最も高くなっています。 N = 210



父親

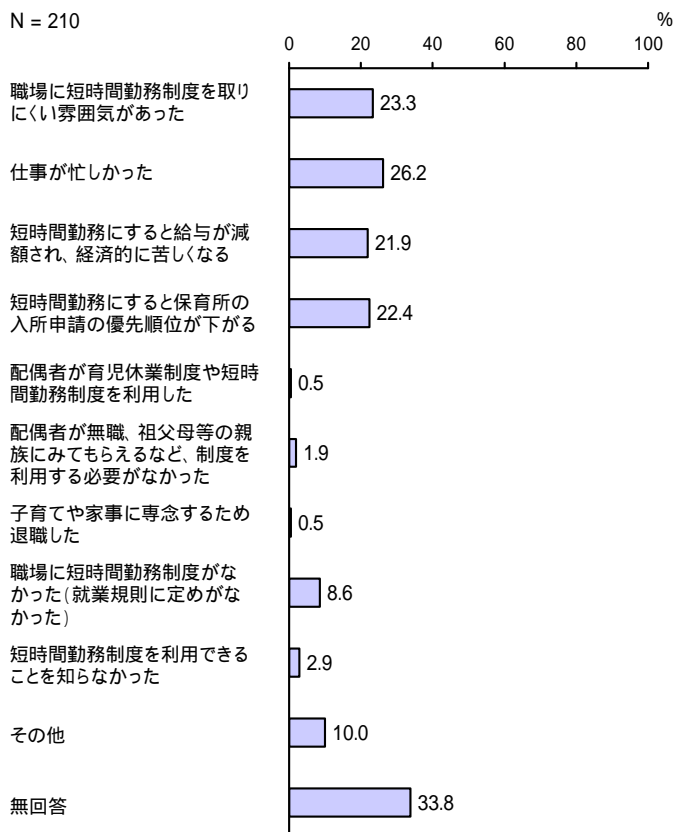
「6か月まで」、「7か月～1年」がそれぞれ1件となっています。(無回答31件)

問 28 - 8 問 28 - 7 で「3.短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。
短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる理由すべてに をつけてください。

(1) 母親

「仕事が忙しかった」の割合が 26.2%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 23.3%、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が 22.4%となっています。

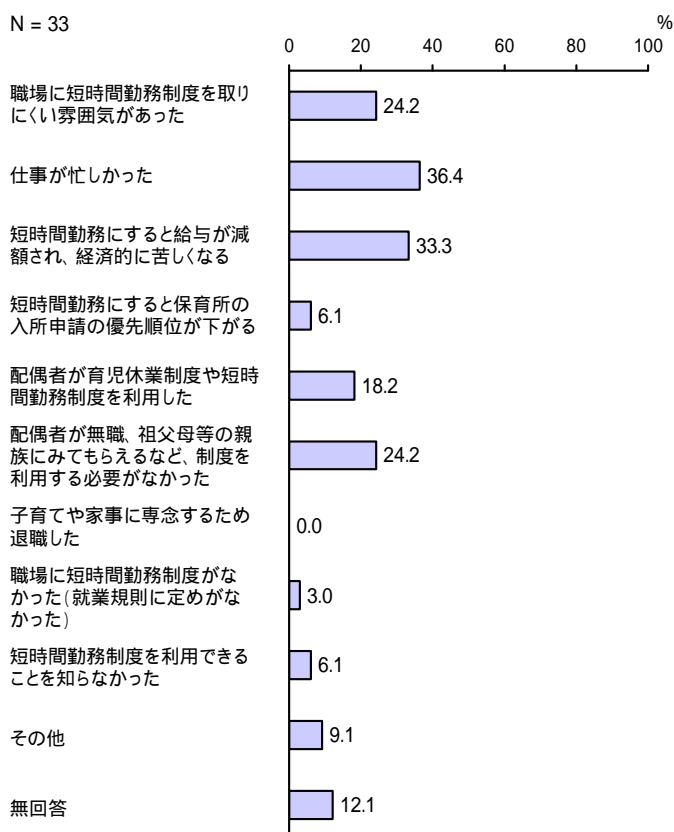
N = 210



(2) 父親

「仕事が忙しかった」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が 33.3%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が 24.2%となっています。

N = 33



[年齢別 短時間勤務制度を利用しなかった理由（母親）]

年齢別でみると、0歳、1歳で「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が、0歳で「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が、他の年齢に比べて高くなっています。

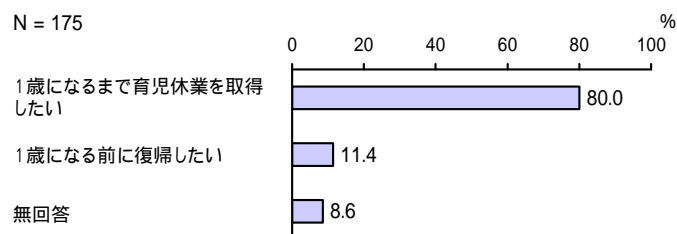
単位：%

区分	有効回答数（件）	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	仕事が忙しかった	短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	子育てや家事に専念するため退職した	職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	その他	無回答
0歳	16	37.5	12.5	43.8	6.3	-	-	-	18.8	-	18.8	12.5
1歳	28	32.1	28.6	28.6	10.7	-	3.6	-	10.7	3.6	3.6	32.1
2歳	34	26.5	29.4	32.4	32.4	-	2.9	-	2.9	2.9	5.9	35.3
3歳	45	15.6	22.2	11.1	22.2	-	2.2	2.2	8.9	2.2	11.1	40.0
4歳	40	17.5	25.0	17.5	25.0	-	2.5	-	7.5	-	15.0	40.0
5歳	46	23.9	32.6	17.4	26.1	2.2	-	-	8.7	6.5	8.7	28.3

問 28 - 9 問 28 - 2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。
あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(1) 母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が80.0%、「1歳になる前に復帰したい」の割合が11.4%となっています。



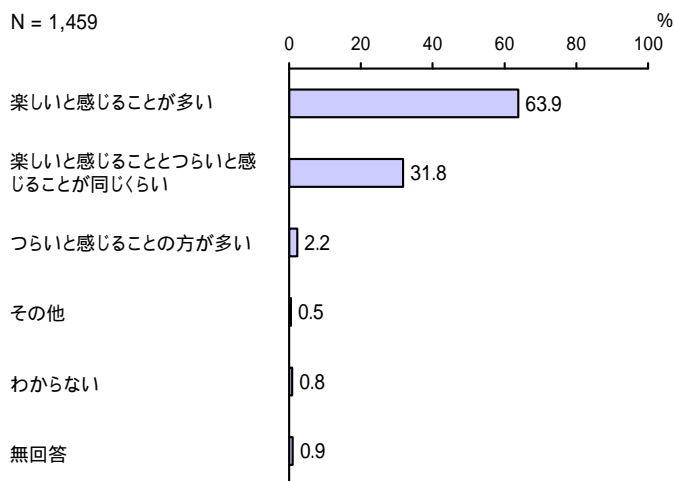
(2) 父親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が2件、「1歳になる前に復帰したい」が1件となっています。(無回答2件)

(12) 子育て全般について

問 29 あなたは、子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

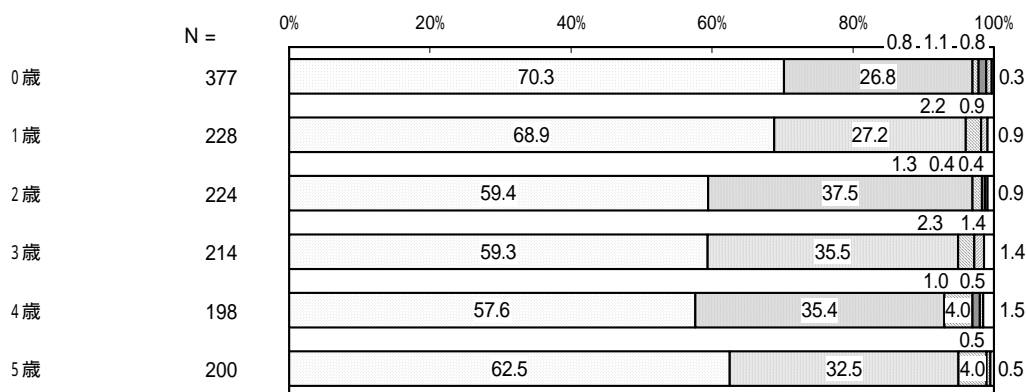
「楽しいと感じることが多い」の割合が 63.9%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合が 31.8%となっています。



[年齢別 子育てを楽しく感じるか]

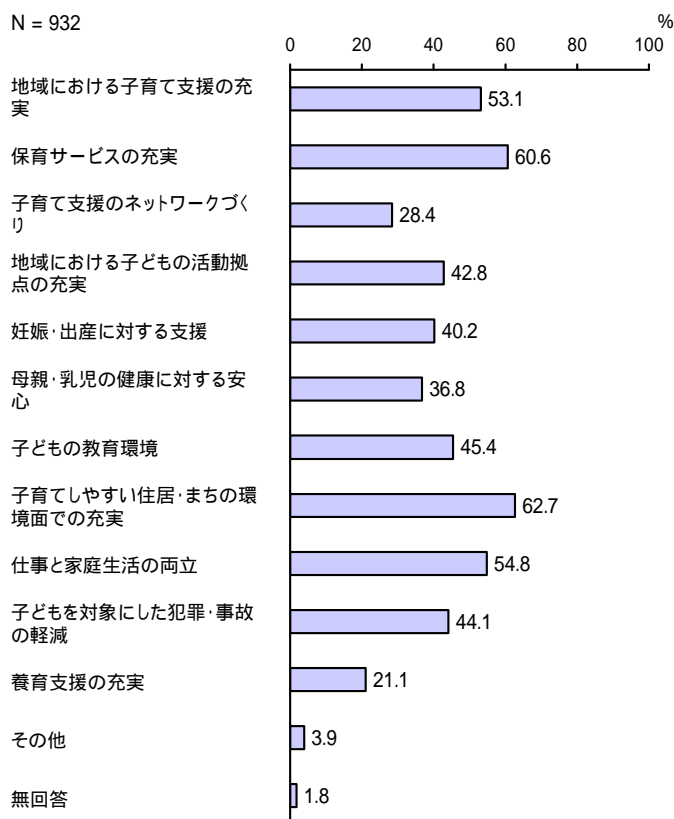
年齢別でみると、0歳、1歳で「楽しいと感じることが多い」の割合が約7割と、他の年齢に比べ高くなっています。

- 楽しいと感じることが多い
- 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
- つらいと感じることの方が多い
- その他
- わからない
- 無回答



問 29 - 1 問 29 で「1. 楽しいと感じることが多い」と回答した方にうかがいます。
 子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が 62.7%と最も高く、次いで「保育サービスの充実」の割合が 60.6%、「仕事と家庭生活の両立」の割合が 54.8%となっています。



[年齢別 有効な支援・対策]

年齢別でみると、0歳、3歳、4歳で「保育サービスの充実」の割合が6割以上と、他の年齢に比べて高くなっています。また、2歳で「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が約7割と、他の年齢に比べて高くなっています。

単位：%

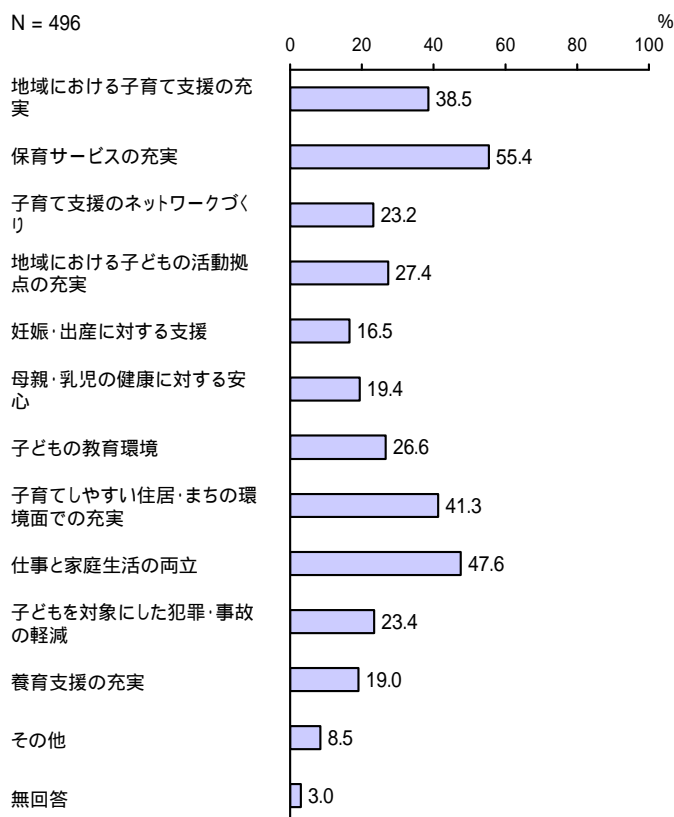
区分	有効回答数(件)	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・乳児の健康に対する安心	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
0歳	265	59.2	64.5	38.5	38.5	48.7	41.1	41.1	66.0	55.5	40.4	23.4	3.0	1.5
1歳	157	45.9	54.1	21.7	43.9	43.3	33.1	40.1	57.3	56.1	36.9	19.7	5.7	1.3
2歳	133	57.1	54.1	33.1	49.6	38.3	36.8	47.4	69.9	49.6	48.1	21.8	3.8	2.3
3歳	127	51.2	65.4	24.4	42.5	32.3	35.4	45.7	56.7	54.3	47.2	22.8	4.7	3.1
4歳	114	56.1	67.5	21.1	46.5	34.2	36.8	57.0	57.9	54.4	44.7	15.8	2.6	0.9
5歳	125	44.8	57.6	22.4	41.6	33.6	35.2	49.6	64.8	59.2	52.0	20.0	3.2	2.4

問 29 - 2 問 29 で「 2 .」、「 3 .」と回答した方にうかがいます。

つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「保育サービスの充実」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立」の割合が 47.6%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が 41.3%となっています。

N = 496



[年齢別 つらさを解消するために有効な支援・施策]

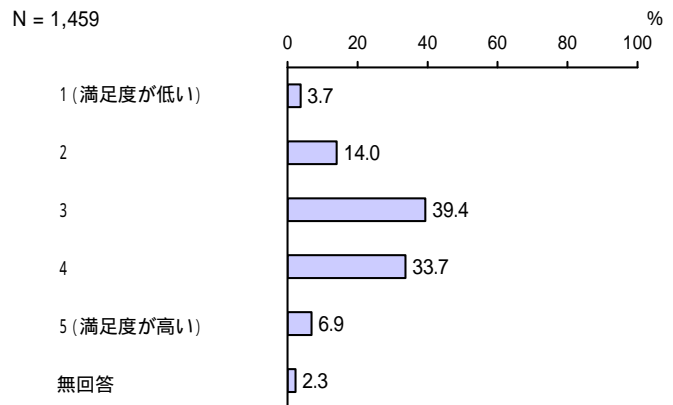
年齢別でみると、0歳、1歳で「保育サービスの充実」の割合が、他の年齢に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・乳児の健康に対する安心	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
0歳	104	46.2	69.2	32.7	31.7	27.9	32.7	25.0	36.5	55.8	23.1	13.5	6.7	-
1歳	67	43.3	68.7	16.4	28.4	22.4	10.4	11.9	40.3	34.3	17.9	23.9	7.5	3.0
2歳	87	36.8	41.4	20.7	24.1	12.6	17.2	18.4	47.1	39.1	18.4	14.9	16.1	3.4
3歳	81	37.0	50.6	23.5	27.2	14.8	17.3	34.6	42.0	45.7	24.7	18.5	4.9	3.7
4歳	78	34.6	57.7	23.1	25.6	11.5	19.2	33.3	39.7	57.7	25.6	21.8	9.0	5.1
5歳	73	30.1	43.8	19.2	26.0	8.2	13.7	37.0	41.1	52.1	31.5	26.0	5.5	4.1

問 30 練馬区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つをつけてください。

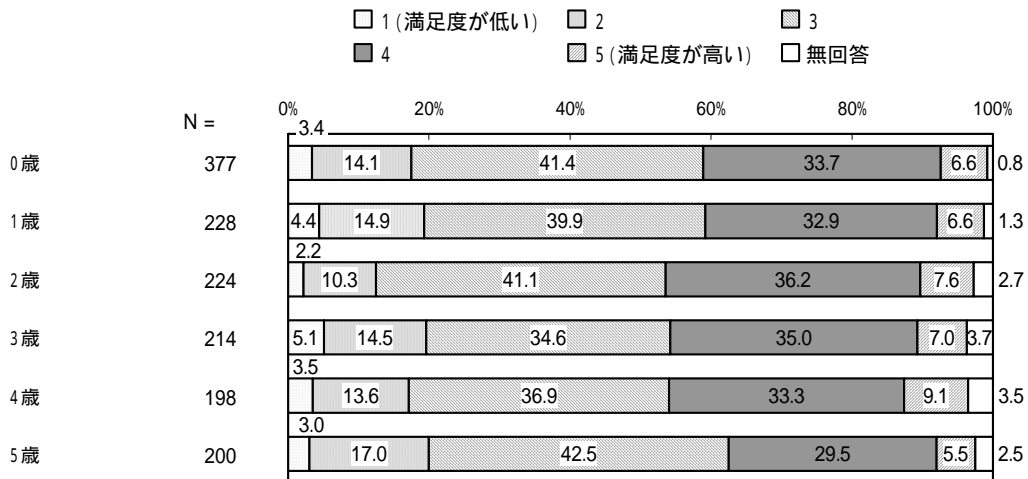
「3」の割合が 39.4% と最も高く、次いで「4」の割合が 33.7%、「2」の割合が 14.0% となっています。満足度の平均は、3.27 となっています。



平均 3.27

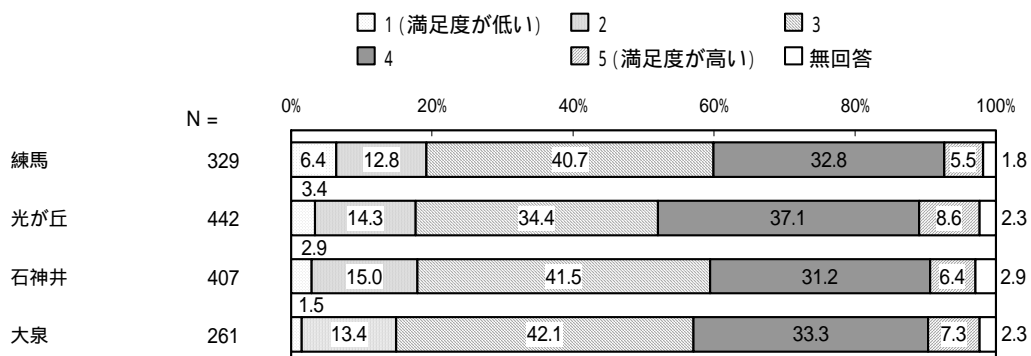
[年齢別 満足度]

年齢別でみると、2歳から4歳で満足度が高くなっています。



[居住地区別 満足度]

居住地区別にみると、光が丘で満足度が、他の居住地区に比べて高くなっています。



問 31 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください

(1) 子育て支援施設・子育て支援サービス

保育園・幼稚園 (338 件)

- ・認可保育園も無認可保育園も共に入れない。母子家庭で働かなければいけないが保育園にも預けられないし、預けられるとしても高い料金の保育所しか空いていない。
- ・認可保育園や一時保育など、フルタイムで復職する前に子どもを預けて、自宅やパートタイムで少しずつ、就労ができるような保育サービスを充実させてほしい。
- ・希望すれば必ず認可保育園に入れる地域にしてほしい。
- ・1歳児クラスで保育園に入りづらいのが残念である。もっと子どもと一緒にいたい、泣く泣く0歳児で預ける母親が多い。
- ・共働きで、祖父母が遠くにいるため、平日は7:30から19:30まで保育園に子どもを預けている。病児保育サービスや何か家族にあった時に預けられる施設などを充実してもらいたい。

児童館 (16 件)

- ・児童館が近くにない。学校へ登校しない日に、小1くらいの子もたちが歩いて行けて、集える場がない。
- ・自宅の付近に児童館がなく、利用するには遠くなるため不便である。
- ・児童館を利用しているが、年少の子と1歳の子と一緒に遊べる環境がない。小学生なども来ており、危なくて遊べない。
- ・児童館が土曜日、日曜日、祝日も開館していることは助かる。

学童クラブ (41 件)

- ・小学生の間は、学童保育を利用できるようにしてほしい。また、放課後安全に子どもが過ごせる場を提供してほしい。
- ・学童保育は18時までなので保育園に通っている方が働きやすい。保育園だけではなく学童保育についてもサービスの拡充を希望する。
- ・学童保育を充実してほしい。保育園が増えても学童保育に入れないと、退職せざるを得ないので対策を講じてほしい。
- ・学童保育は定員オーバーで預けるのに不安がある。夏、冬、春休みの預け先を考えると学童保育に入れざるを得ないが、待機になったり、小4以降の預け先を確保できないのではないかと不安がいっぱいある。保育園も下の子どもが待機になるかも知れず、仕事を続けられるか不安である。
- ・共働き家庭が増えている状況で、学童保育の運営時間を19時まで延長してもらえると大変助かる。

学校（5件）

- ・小学校の児童数に大きな偏りがある。
- ・小学校の設備が古い、または無いなど他地区との格差を感じる。
- ・小学生の夏休み中で学校開放をしてもらいたい。

各種保育サービス（一時預かり、ファミリーサポート、病児・病後児保育等）（135件）

- ・現在、一時預かり等をよく利用しているが、日曜日や祝日に利用できるところが少ないので、もう少し増えたら良いと思う。
- ・病児保育は、良いサービスで助かっているが、毎回、医師の診断書が必要なため、小児科に行くことが多くなり、改善してほしい。
- ・ファミリーサポート事業のように子どもを預かってくれる無料サービスが、年齢が上がっても利用できる助かる。
- ・産後だけでなく、離乳食初期、中期、後期など節目などに家庭訪問サービスをしてほしい。
- ・子育て広場「ぴよぴよ」を利用することがたまにあるが、ひろばが3歳までしか利用できず、夏休みなどに子ども全員連れて遊びに行くことができない。下の子がいる場合、3歳以上も利用できるようにしてほしい。
- ・子育て広場「ぴよぴよ」は施設もきれいで、スタッフのあたたかさにとっても助けられている。
- ・出産時に子どもを預けて、連泊させる場合、仕事の都合上深夜にしか迎えに行くことができない場合があるので、セキュリティー上難しいかもしれないが、お迎え等の時間幅が広がると良い。

障害のある子どもの対応（4件）

- ・療育施設がどこも満員でなかなか入れない。
- ・発達に関する事を相談できる場所（こども発達支援センター）をもう少し待たずに利用できるようにしてほしい。小学生だと1年待ちだと言われたが、対応が思いつかず、育児が辛い。子どもに対して専門の方にアドバイス、指導をしてほしい。
- ・3歳児健診以降、就学時健診まで間が空くので、5歳ごろ健診で、発達障害の相談、チェックが入ると良い。
- ・保育園の障害児の枠がいっぱいで何度申し込んでも入れなかった。年少から幼稚園に通っており、補佐の先生達が日替わりでサポートについてくれているが、手がかかるため、延長保育や長期休みの預かり保育は断られている。障害児をみてくれる施設の充実を希望する。

（2）子育て情報と相談

子育てに関する情報（27件）

- ・子育て支援事業の有無はわかるが、具体的な内容（いつ、どこで、どんなイベントがあるか）を集約したイベントカレンダーなどがあると良い。

- ・月齢、年齢別の遊びのアイデアを集めたものを区のホームページ等に掲載してほしい。夫婦だけで相手をしているとアイデア不足ですぐにネタが尽きてしまう。
- ・子育て支援について、情報がほしい。自分で調べないと何も入手できない。忙しいので郵送してもらえるとありがたい。
- ・練馬区へ引っ越して来た時、子育て支援に関する説明が不十分で定期健診、予防接種などしばらくの間知らなかったため、冊子などを配ってほしい。

育児相談（5件）

- ・産後直後の母親のサポートを充実してほしいと思う。産後は不安定な精神状態の中、一人で長時間も赤ちゃんの世話をするのはつらい。助産師の母親訪問は1回では全然足りない。孤立している母親をサポートする体制が急務と感じる。
- ・地方から出てきてこちらにあまり知り合いがいないため、地域のぴよぴよのスタッフの方に子育てに関する相談ができることで心の負担が少なくなって、感謝している。
- ・家の中の子育ては本当に孤独になりやすい。保育所に預けるだけでなく、自分の子を「いつも」「継続的に」「介入しすぎず」見守ってくれる存在がすごく支えになる。そこに行けばいつでも話をきいて受け入れてもらえる場所が必要だと思う。

（3）子育て環境

子どもの遊び場（39件）

- ・3～5歳児の幼稚園降園後の遊び場があると良い。
- ・公園はたくさんあってよいが、乳幼児用のカゴブランコがない。遊ばせたいと思う公園等がない。
- ・子どもを遊ばせる所が少ない。兄弟が年の差が大きいので一緒に遊ばせられる場所がない。
- ・公園の遊具を新しいものに交換してほしい。
- ・子どもたちの遊ぶ場所（公園）などがとても少なく、ほぼ毎日のように家にいる状態である。昔のように体を動かして、いっぱい遊べる場所をつくってほしい。
- ・児童遊園は暗く、草が伸び放題でただの空き地と同じであり、防犯の面で心配である。どの公園も小さい子ども用の公園のすべり台を小学生がゲームをして占領していることが多い。
- ・子ども達ももっと自由に遊べる公園を増やしてほしい。
- ・練馬区は公園も多く、子どもがのびのびと遊べる場所は多いがその反面、大人から子どもまで利用する公衆のお手洗いなどは不衛生な場所も多く、子どもが入る際に暗く、入りづらいと思うので改善してほしい。

住宅（2件）

- ・ひとり親であるが、収入が増えたため今年から手当が減額された。毎月の手取りも少なく住宅手当も一切ないので生活が苦しい。家賃に応じた住宅補助もしていただきたい。
- ・入居の際に、「子ども可」と書いてあっても子どもが騒ぐと壁を叩いてきたりするので、集合住宅に住んでいると肩身のせまい思いと同時に危険を感じることもあり、引越を余儀なくされている。

子育てにかかわる街づくり（道路、駅等）(29件)

- ・現在、住んでいる地域周辺にいくつかのスクールゾーンがあるが、あまり機能していない。ゲートを置いていてもどかさされる。ゲートが無い所は、幹線道路の抜け道として、非常に交通量が多い。
- ・他区から引っ越してきたが、以前に比べて区内のバスの利用が大変不便である。バス停が少なく、本数が少なく、駅へのアクセスも容易でない。
- ・公園や道路など、いつも必ず大人がパトロールして、子どもが安心して遊べるまちにしてほしい。
- ・全体的に道路が狭くて危険すぎる。車もスピードを出しており、とても通学路とは思えない。
- ・歩道がないのに交通量の多い道路がかなりあるので、小さい子と歩くときに危ない。
- ・子どもと参加できる事業（催し物、教室等）が、区の中心部で多く、区の周辺に住んでいる者にとって足を運びにくい。参加したくても乗り換えがあり、小さい子どもを連れて外出するのは大変である。

地域のつながり、協力等（11件）

- ・子どもが小学生になり、一人で帰宅したり、留守番する機会も増えるので、地域での見守りが増えると安心である。
- ・地域で子どもや親、地域の人々が気軽に集まれる場があると良い。地域住民が、その地域の子どもを見守れる環境づくりが大切だと思う。
- ・近隣の不審者の多発が不安であり、警察とも連携してパトロール強化をお願いしたい。

母子保健（小児科、保健所等）(30件)

- ・妊娠から出産、育児までに必要な手続きが多く、調べることや書類を書くのがとても大変だった。子どもがいない時なら苦ではないが、24時間子どもに振り回されたり、つわりに悩まされている時はつらかった。
- ・妊娠期の支援を充実してほしい。生後6カ月までの母親への支援の充実が薄く感じる。
- ・予防接種をすべて無料にしてほしい。
- ・妊娠時、健診代が結構かかるので、もう少し区で負担してもらえると助かる。
- ・乳児健診の実施日が平日なので、まったく行けない。土曜日、日曜日の代替日がほしい。

区の施設（13件）

- ・練馬区は子育て支援に関する事業や制度がとても充実していると思う。近所で乳幼児を連れて遊びに行ける場所（児童館、子育てのひろばなど）がいくつもあり、そのおかげで家にこもらず外出する機会を持てる。
- ・子どもが産まれて間もないので、これからいろいろな施設も利用していきたい。

(4) 子育てする親の状況

保護者の休息、リフレッシュ、子育て不安等(36件)

- ・ 出産時に配布される育児支援のチケットを利用することが少ないので、他のサービスにしてほしい。例えば、母親用のマッサージ券や美容室利用券など、母親がリラックスできる内容だとうれしい。
- ・ 託児付きのスポーツセンターなどあれば、育児中のお母さんもリフレッシュできるので、そのような施設などあれば良いと思う。
- ・ 子どもを預けて母親がリフレッシュできる環境がもっとたくさんあると良い。
- ・ 育児不安になるのは女性が育児を抱えすぎているせいだと思う。やはり夫婦で支えあうことが必要である。男性も女性も意識改革と話し合いが必要である。
- ・ 保育園でも、朝、夕の預かりを行ってもらえると、母親もパート勤務ができたり、リフレッシュできると感じる。

子育てと仕事の両立(39件)

- ・ 仕事もしたいと考えているが、なかなか保育所に入れず、一時預かりでは時間や料金、場所が希望に合わず、仕事に踏み出せない状態である。
- ・ 男性の育休制度や給付金制度ができていても、実際利用している人は少ない。取ったら戻りづらい、働きづらくなるのが目に見えている。
- ・ 今は無職なので子どもの時間にすべて合わせてあげられる生活であるが、仕事を始めたら両立できるか不安である。
- ・ 仕事に就きたいが、仕事を探すための保育環境がなく難しい。

(5) 行政について

金銭的な支援(医療費助成、児童手当、補助等)(36件)

- ・ ひとり親手当をもらえる制度を見直してほしい。養育費を一切もらっていないので、所得でのカットは非常に厳しい。
- ・ 子どもの医療費が無料であったり、予防接種の無料、補助金などとても助かっている。
- ・ 教育費用を軽減してほしい。
- ・ 予防接種の公費負担の種類を拡大してほしい。
- ・ 子どもの貧困が問題になっているので、具体的な対策がすぐに必要だと思う。

その他(16件)

- ・ 練馬区の環境制度等に不満はないが、他区と比較してメリットがあればもっと良いと思う。
- ・ 将来のことまで考えた支援施策を実施してほしい。

(6) アンケートの感想(11件)

- ・ アンケートの結果を受けて、少しでもこれからの子育てに活かしてもらえるとうれしい。

2 小学校児童家庭の調査結果

1 . 調査の概要

(1) 調査の目的

小学校児童の保護者に対してアンケートを行うことにより、保護者の就労状況や教育・保育サービスなどの利用状況、今後の利用意向等を把握し、地域子ども・子育て支援事業の中長期的な需要予測を行い、「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しの検討に向けた基礎資料とします。

(2) 調査内容

住まいの地域について

家族の状況について

子どもの育ちをめぐる環境について

保護者の就労状況について

病気の際の対応について

不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

放課後の過ごし方について

安全、防犯対策について

子育て全般について

(3) 調査仕様

調査地域 区全域

調査対象 区内在住の小学生保護者

標本数 2,500 件

抽出方法 住民基本台帳登録者のうち、平成 28 年 11 月 1 日現在、6 歳から 12 歳の子どもを持つ保護者を無作為抽出（集計は学齢（6～11 歳）で行う。）

調査方法 郵送配付・郵送回収

調査期間 平成 28 年 11 月 24 日～12 月 12 日

(4) 回収数・回収率

1,550 件 有効回答率 = 62.0%

(5) 本報告書における調査結果の見方

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています（無回答および有効回答数が10未満を除く）。

標本誤差の算出式

標本誤差の算出式は、次のとおりです。

$$F = k \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P(1 - P)}{n}}$$

但し、F = 誤差
 N = 母集団
 P = 回答の比率
 n = 標本数
 k = 信頼度を高める定数
 信頼度95%の場合 k = 1.96²
 （一般的な世論調査）

回答の比率については、F（誤差）が最大となる50%（P=0.5）を最大誤差とし、誤差を算出しました。回答の比率が10～90%の各場合については、次のようになります。

回答比率ごとの誤差

		回答比率				
		10%又は 90%前後	20%又は 80%前後	30%又は 70%前後	40%又は 60%前後	50%前後
標本数 n	1,550	1.33	1.77	2.03	2.17	2.21
	1,500	1.49	1.98	2.27	2.43	2.48
	1,000	1.83	2.44	2.80	2.99	3.06
	500	2.61	3.48	3.99	4.26	4.35

居住地区について

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分しています。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

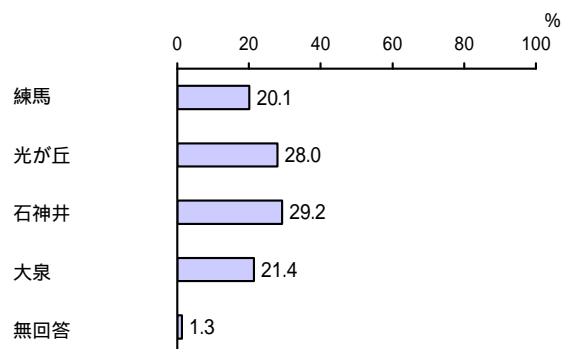
2 . 調査結果

(1) 住まいの地域について

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

「石神井」の割合が 29.2%と最も高く、
次いで「光が丘」の割合が 28.0%、「大泉」
の割合が 21.4%となっています。

N = 1,550

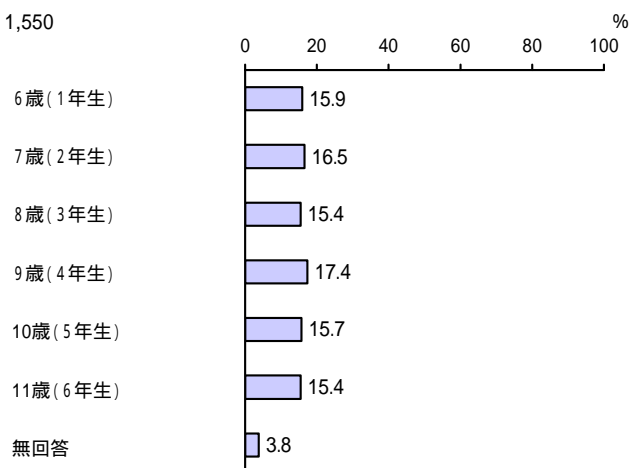


(2) 家族の状況について

問2 お子さんの生年月をご記入ください(()内に数字でご記入ください。)

「9歳(4年生)」の割合が 17.4%と最も高く、次いで「7歳(2年生)」の割合が 16.5%、「6歳(1年生)」の割合が 15.9%となっています。

N = 1,550

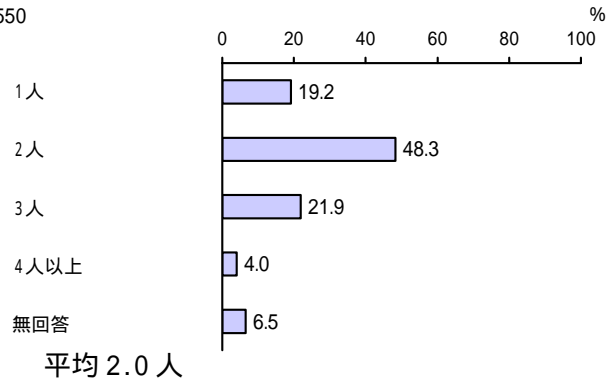


問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

【きょうだい数】

「2人」の割合が48.3%と最も高く、次いで「3人」の割合が21.9%、「1人」の割合が19.2%となっています。

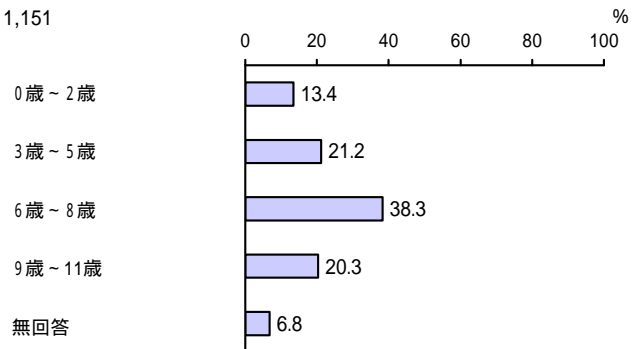
N = 1,550



【末子の年齢】

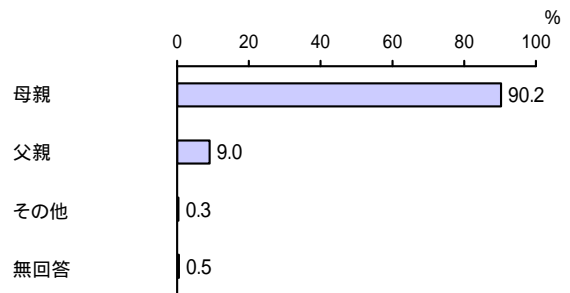
「6歳～8歳」の割合が38.3%と最も高く、次いで「3歳～5歳」の割合が21.2%、「9歳～11歳」の割合が20.3%となっています。

N = 1,151



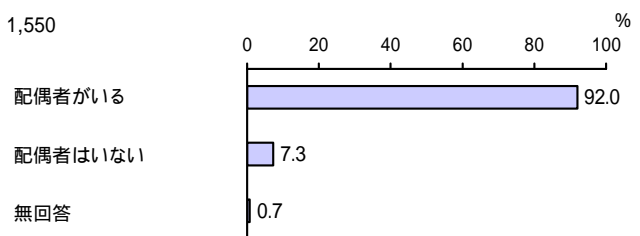
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

「母親」の割合が90.2%、「父親」の割合が9.0%となっています。 N = 1,550



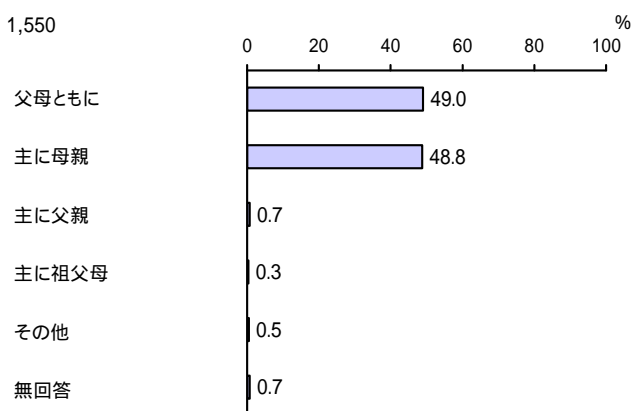
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が92.0%、「配偶者がいない」の割合が7.3%となっています。 N = 1,550



問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに をつけてください。

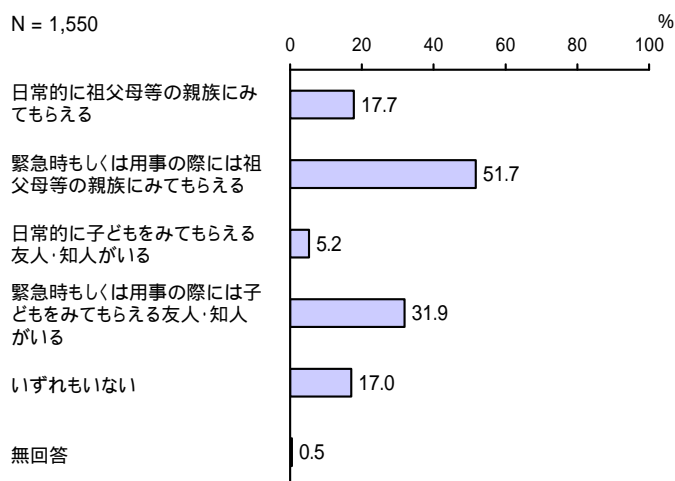
「父母ともに」の割合が49.0%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が48.8%となっています。 N = 1,550



(3) 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてにつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が51.7%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が31.9%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が17.7%となっています。



[年齢別 お子さんを見てもらえる親族・知人の有無]

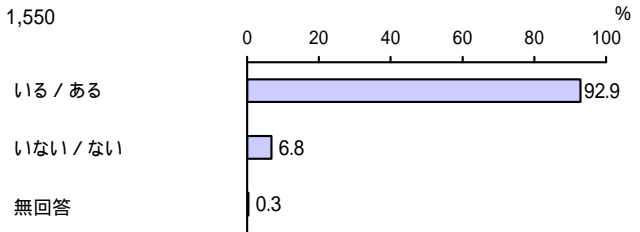
年齢別でみると、すべての年齢で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
6歳(1年生)	247	16.6	48.6	4.5	30.8	18.2	-
7歳(2年生)	255	14.9	55.7	4.3	30.2	15.7	0.4
8歳(3年生)	239	20.1	52.7	6.7	33.5	15.9	1.3
9歳(4年生)	269	18.2	51.3	5.2	32.3	17.1	0.4
10歳(5年生)	243	16.0	52.3	4.9	31.7	19.3	-
11歳(6年生)	238	20.6	50.8	4.6	33.6	13.9	0.8

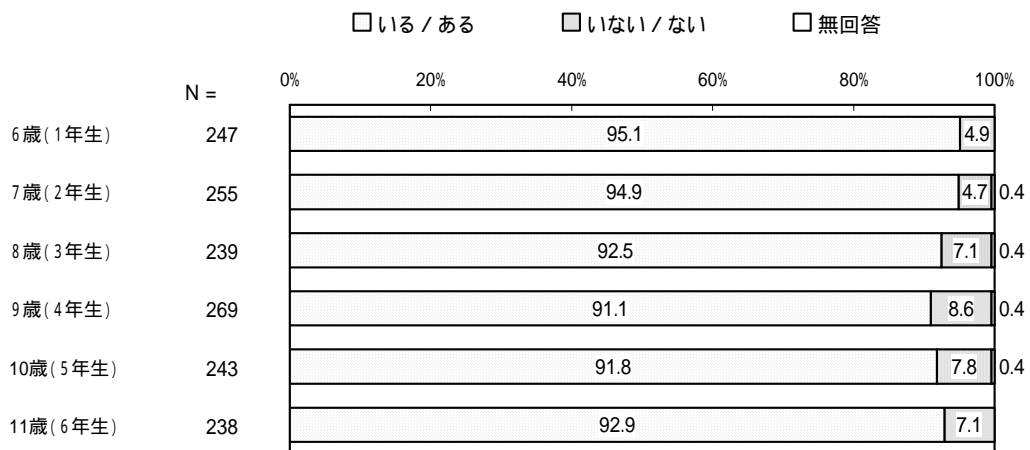
問8 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

「いる／ある」の割合が 92.9%、「いない／ない」の割合が 6.8%となっています。 N = 1,550



[年齢別 気軽に相談できる人・場所の有無]

年齢別でみると、すべての年齢で「いる／ある」の割合が9割以上と高くなっています。

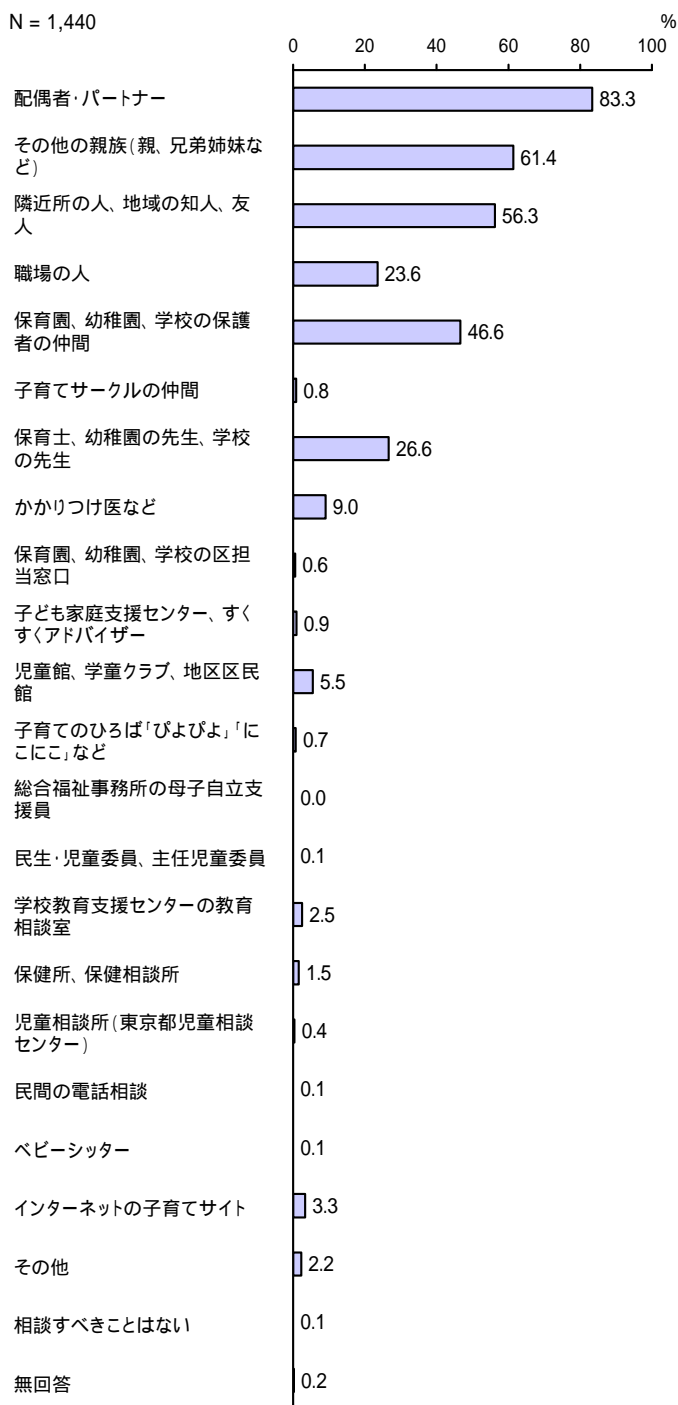


問 8 - 1 問 8 で「1. いる / ある」に つけた方にかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに つけてください。

「配偶者・パートナー」の割合が 83.3% と最も高く、次いで「その他の親族（親、兄弟姉妹など）」の割合が 61.4%、「隣近所の人、地域の知人、友人」の割合が 56.3% となっています。

N = 1,440



[年齢別 気軽に相談できる先]

年齢別でみると、すべての年齢で「配偶者・パートナー」の割合が8割以上と高くなっています。また、6歳(1年生)から8歳(3年生)で「保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	配偶者・パートナー	その他の親族(親、兄弟姉妹など)	隣近所の人、地域の人、友人	職場の人	保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間	子育てサークルの仲間	保育士、幼稚園の先生、学校の先生	かかりつけ医など	保育園、幼稚園、学校の区担当窓口	子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザ	児童館、学童クラブ、地区区民館
6歳(1年生)	235	83.8	57.0	48.9	23.8	51.5	0.9	35.3	11.1	-	0.9	11.1
7歳(2年生)	242	84.3	65.7	57.0	20.2	48.3	0.8	29.8	9.5	1.2	1.2	7.9
8歳(3年生)	221	83.7	63.3	59.7	28.1	52.9	0.9	27.1	9.5	1.4	0.9	7.2
9歳(4年生)	245	80.8	58.0	61.2	22.0	43.3	0.4	21.6	5.7	-	0.4	3.3
10歳(5年生)	223	83.4	62.8	52.9	22.0	43.9	0.9	18.8	6.3	0.4	0.9	1.8
11歳(6年生)	221	83.7	62.0	56.1	28.1	44.3	0.5	27.1	13.1	0.9	0.9	2.3

区分	子育てのひろば「びよびよ」「にっこ」など	総合福祉事務所の母子自立支援員	民生・児童委員、主任児童委員	学校教育支援センターの教育相談室	保健所、保健相談所	児童相談所(東京都児童相談センター)	民間の電話相談	ベビーシッター	インターネットの子育てサイト	その他	相談すべきことはない	無回答
6歳(1年生)	1.7	-	-	2.6	2.1	0.4	-	0.4	3.8	3.4	-	0.4
7歳(2年生)	0.8	-	0.4	2.9	2.1	0.4	-	-	4.5	2.1	-	-
8歳(3年生)	0.5	-	-	1.8	2.3	-	0.5	-	2.7	0.5	-	-
9歳(4年生)	1.2	-	-	1.2	1.2	0.4	-	-	2.0	2.9	-	0.4
10歳(5年生)	-	-	-	2.7	0.9	0.9	-	-	3.1	2.7	0.4	0.4
11歳(6年生)	-	-	0.5	3.6	0.5	-	-	-	3.2	0.9	-	-

(4) 保護者の就労状況について

問9 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親

「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が60.3%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が30.0%となっています。

N = 1,544

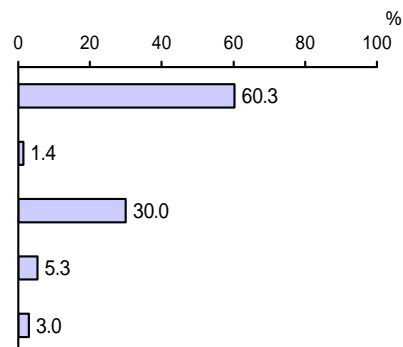
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

就労しているが、産休・育休・介護休業中である

以前は就労していたが、現在は就労していない

これまで就労したことがない

無回答



(2) 父親

「就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が90.7%と最も高くなっています。

N = 1,445

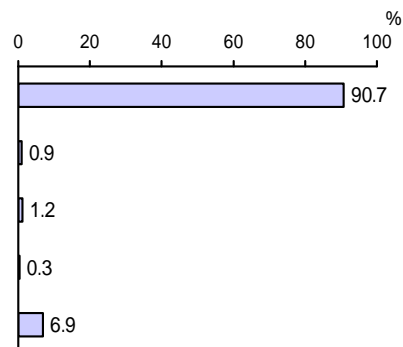
就労しており、育休・介護休業中ではない

就労しているが、育休・介護休業中である

以前は就労していたが、現在は就労していない

これまで就労したことがない

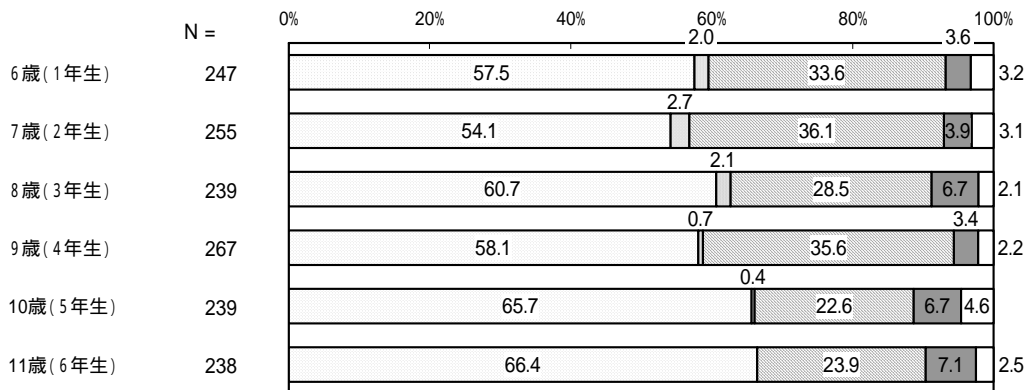
無回答



[年齢別 就労状況 (母親)]

年齢別でみると、10歳(5年生)、11歳(6年生)で「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が高くなっています。また、年齢が上がるにつれ、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が低くなる傾向となっています。

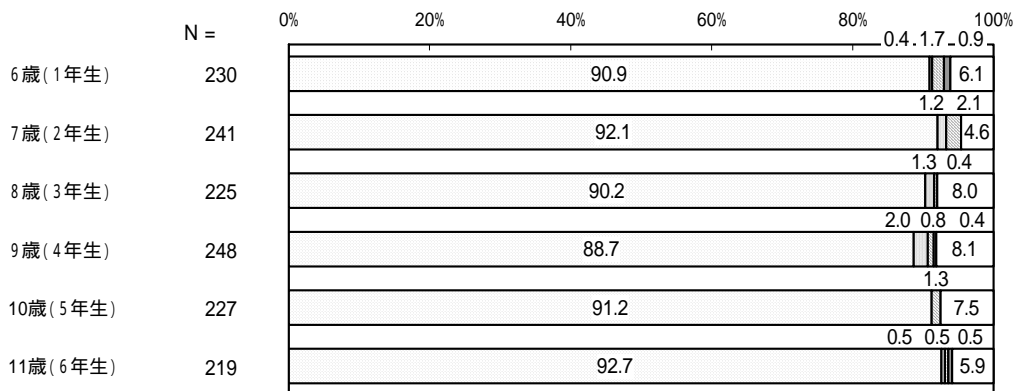
- 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



[年齢別 就労状況 (父親)]

年齢別でみると、すべての年齢で「就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が約9割と最も高くなっています。

- 就労しており、育休・介護休業中ではない
- 就労しているが、育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

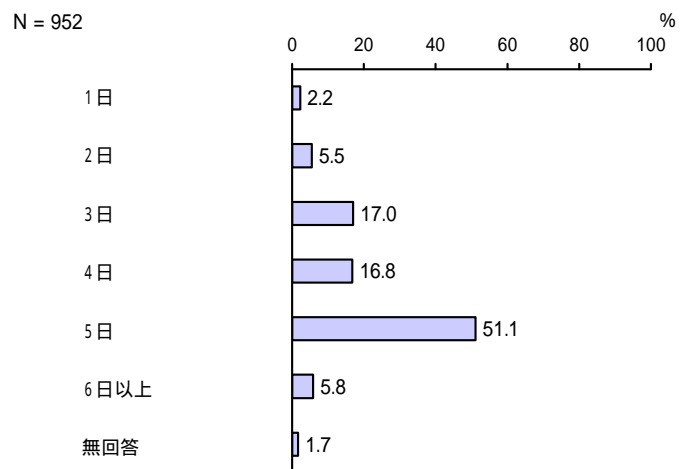


- (1) - 1 (1)で「1.」「2.」(就労している)に をつけた方にうかがいます。
 (2) - 1 (2)で「1.」「2.」(就労している)に をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「就労形態」をお答えください。
 就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(日数と時間は()内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものにつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に をつけ、()内に具体的な就労形態を記入してください。)

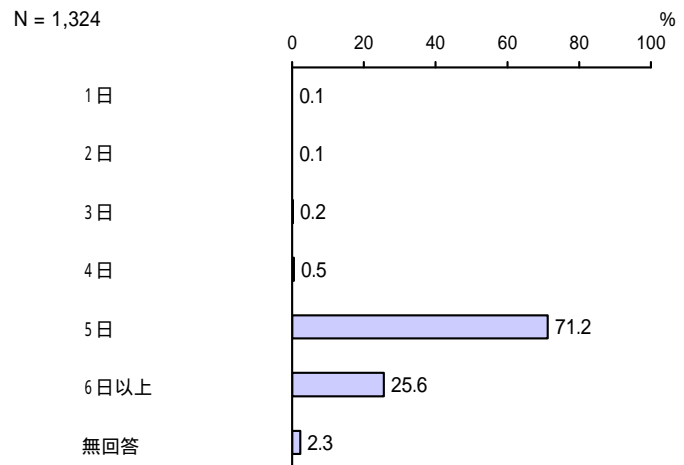
【1週当たり就労日数(母親)】

「5日」の割合が51.1%と最も高く、次いで「3日」の割合が17.0%、「4日」の割合が16.8%となっています。



【1週当たり就労日数(父親)】

「5日」の割合が71.2%と最も高く、次いで「6日以上」の割合が25.6%となっています。



[全体・年齢別 1週あたりの平均就労日数]

年齢別でみると、母親ではすべての年齢で4.2日から4.5日となっており、年齢による大きな差は見られません。1週あたりの平均就労日数は4.3日となっています。

父親ではすべての年齢で5.3日から5.4日となっており、年齢による大きな差は見られません。1週あたりの平均就労日数は5.3日となっています。

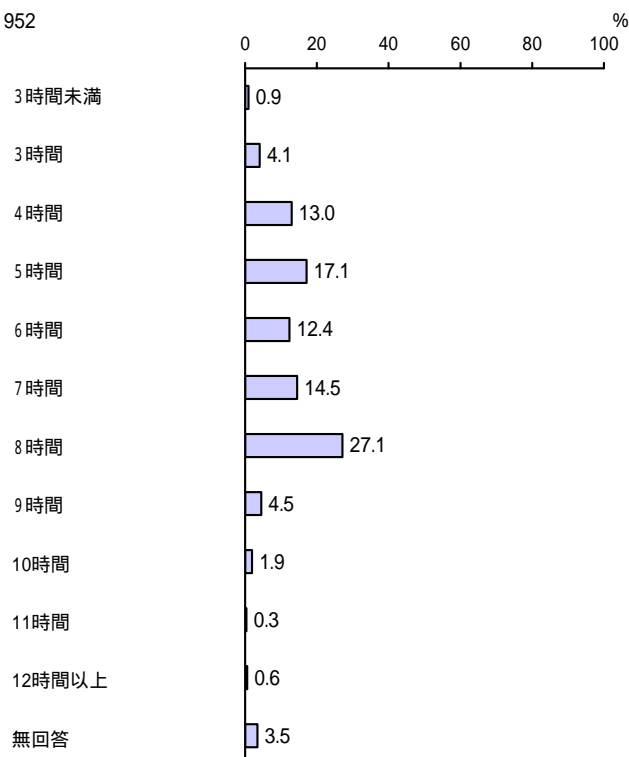
単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	4.3	4.5	4.4	4.4	4.2	4.3	4.4
父親	5.3	5.3	5.4	5.3	5.3	5.3	5.3

【1日当たり就労時間(残業時間を含む)(母親)】

「8時間」の割合が27.1%と最も高く、
次いで「5時間」の割合が17.1%、「7時
間」の割合が14.5%となっています。

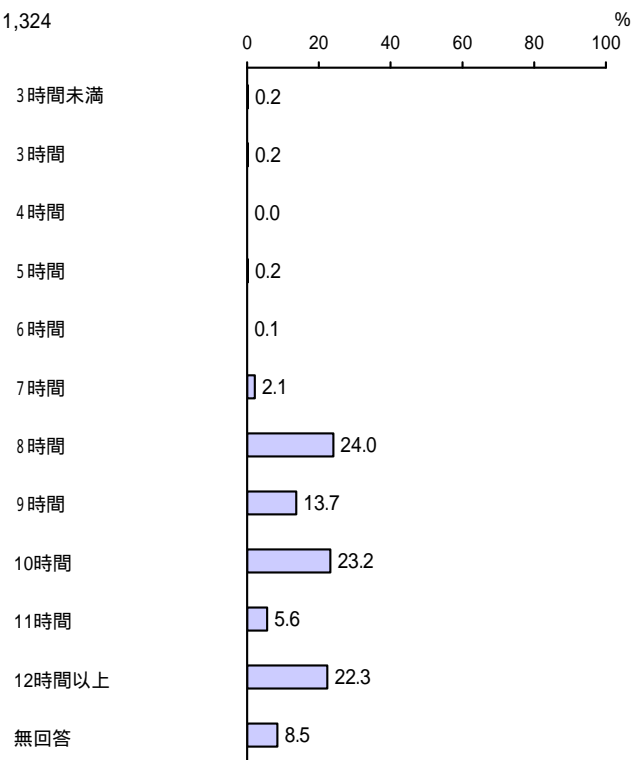
N = 952



【1日当たり就労時間（残業時間を含む）（父親）】

「8時間」の割合が24.0%と最も高く、
次いで「10時間」の割合が23.2%、「12時間以上」の割合が22.3%となっています。

N = 1,324



[全体・年齢別 1日当たり平均就労時間]

年齢別で見ると、母親では6歳（1年生）で6.9時間と最も多く、9歳（4年生）で6.2時間と最も少なくなっています。1日当たり平均就労時間は6.5時間となっています。

父親では、11歳（6年生）で10.6時間と最も多く、9歳（4年生）で9.9時間と最も少なくなっています。1日当たり平均就労時間は10.2時間となっています。

単位：時間

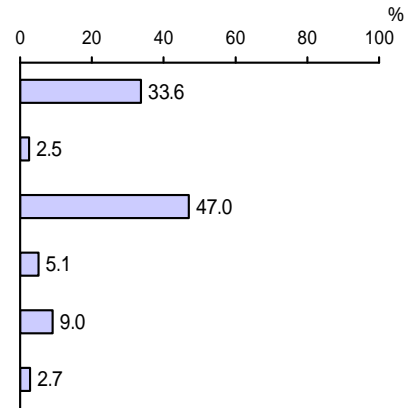
	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	6.5	6.9	6.5	6.6	6.2	6.5	6.4
父親	10.2	10.0	10.1	10.3	9.9	10.3	10.6

【就労形態（母親）】

「パート」の割合が47.0%と最も高く、次いで「正規」の割合が33.6%となっています。

N = 952

正規
派遣
パート
アルバイト
その他
無回答

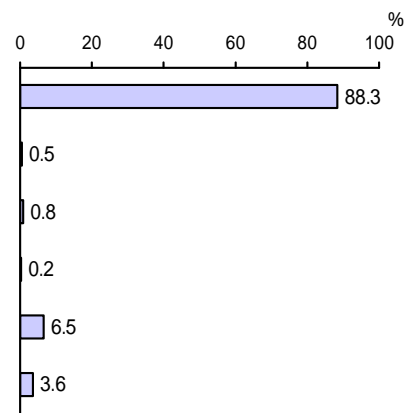


【就労形態（父親）】

「正規」の割合が88.3%と最も高くなっています。

N = 1,324

正規
派遣
パート
アルバイト
その他
無回答



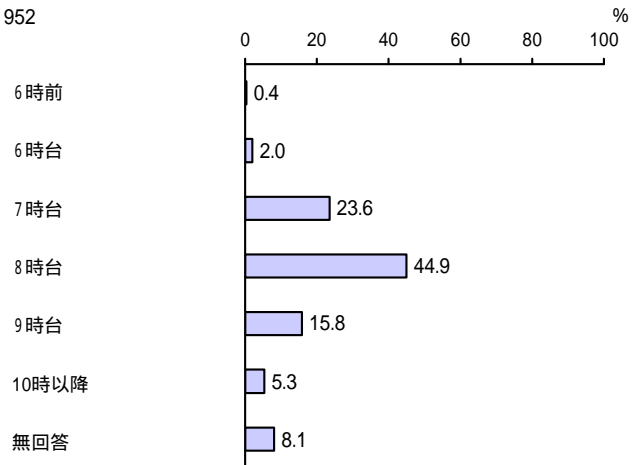
- (1) - 2 (1)で「1.」「2.」(就労している)に つけた方にうかがいます。
 (2) - 2 (2)で「1.」「2.」(就労している)に つけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時00分~18時30分のように、24時間制でお答えください(()内に数字でご記入ください。)

【家を出る時刻(母親)】

「8時台」の割合が44.9%と最も高く、次いで「7時台」の割合が23.6%、「9時台」の割合が15.8%となっています。

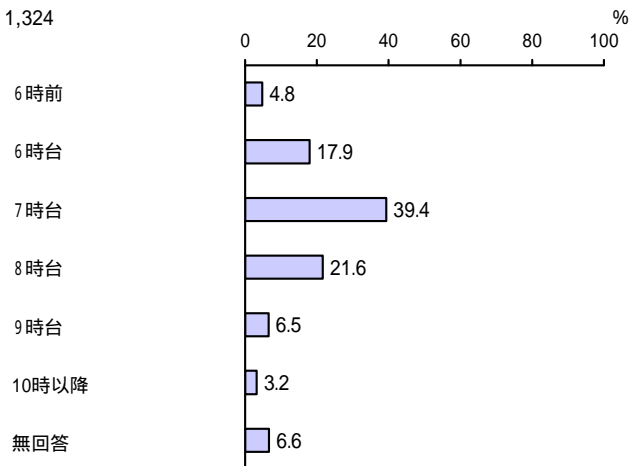
N = 952



【家を出る時刻(父親)】

「7時台」の割合が39.4%と最も高く、次いで「8時台」の割合が21.6%、「6時台」の割合が17.9%となっています。

N = 1,324



[全体・年齢別 家を出る平均時刻]

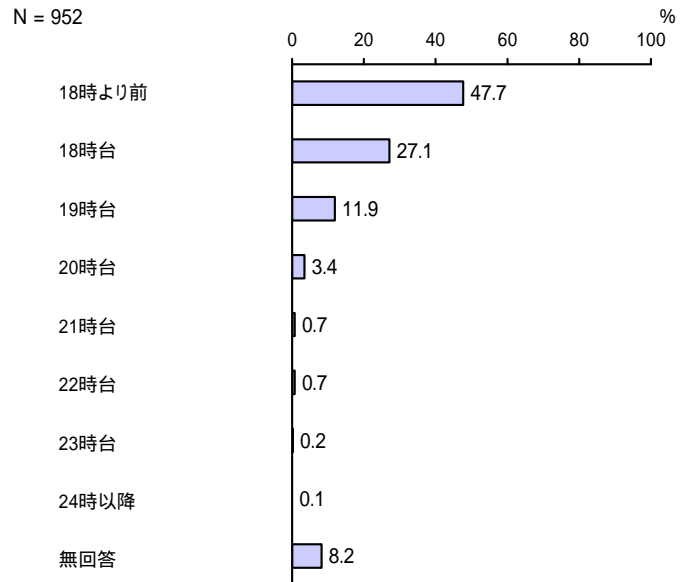
年齢別でみると、母親では6歳(1年生)で8時12分と最も早く、11歳(6年生)で8時31分と最も遅くなっています。

父親では10歳(5年生)で7時22分と最も早く、9歳(4年生)で7時40分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	8時25分	8時12分	8時28分	8時25分	8時23分	8時28分	8時31分
父親	7時31分	7時33分	7時28分	7時29分	7時40分	7時22分	7時28分

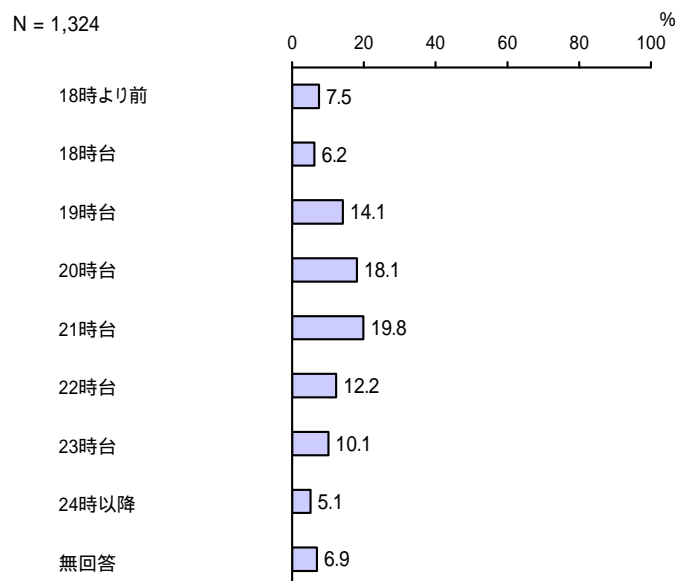
【帰宅時刻(母親)】

「18時より前」の割合が47.7%と最も高く、次いで「18時台」の割合が27.1%、「19時台」の割合が11.9%となっています。



【帰宅時刻(父親)】

「21時台」の割合が19.8%と最も高く、次いで「20時台」の割合が18.1%、「19時台」の割合が14.1%となっています。



[全体・年齢別 平均帰宅時刻]

年齢別でみると、母親では9歳（4年生）で16時44分と最も早く、6歳（1年生）で17時36分と最も遅くなっています。

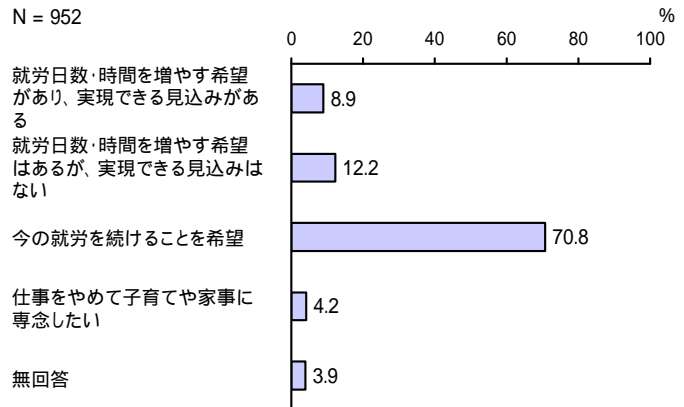
父親では9歳（4年生）、10歳（5年生）で19時54分と最も早く、8歳（3年生）で20時27分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
母親	17時00分	17時36分	16時56分	16時50分	16時44分	16時59分	17時03分
父親	20時05分	20時01分	20時09分	20時27分	19時54分	19時54分	19時58分

問10 問9の(1)母親または(2)父親で「1.」「2.」(就労している)に をつけ
た方にかがいます。
今後、就労状況を変更する希望はありますか。当てはまる番号1つに をつけ、
該当する()内には数字をご記入ください。

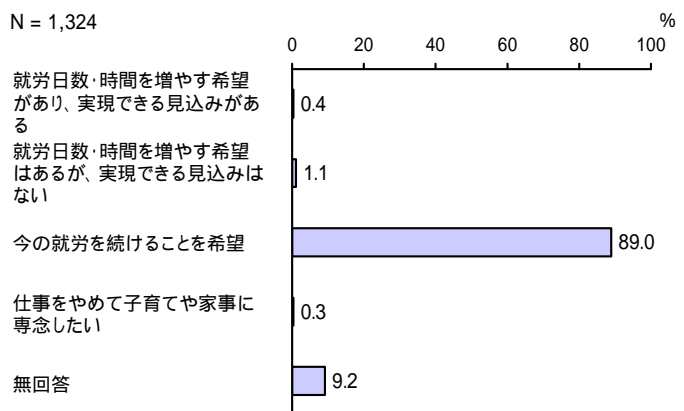
(1) 母親

「今の就労を続けることを希望」の割合が70.8%と最も高く、次いで「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が12.2%となっています。



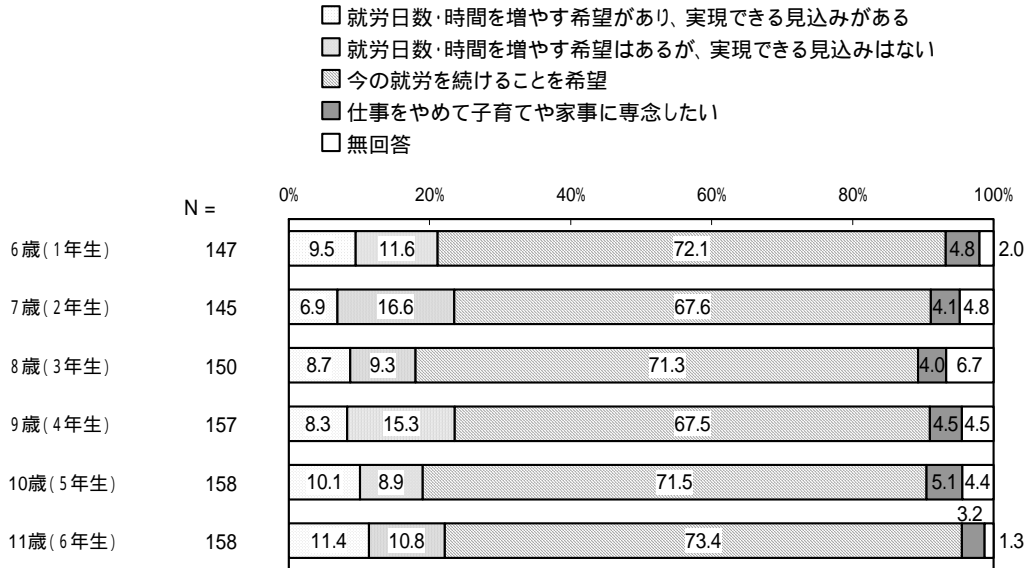
(2) 父親

「今の就労を続けることを希望」の割合が89.0%と最も高くなっています。



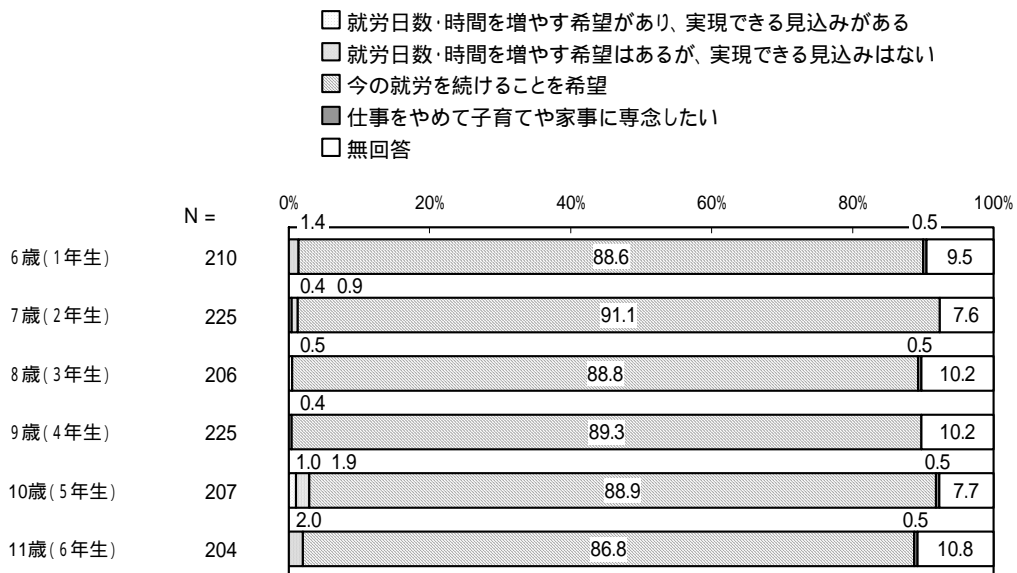
[年齢別 就労変更希望 (母親)]

年齢別でみると、すべての年齢で「今の就労を続けることを希望」の割合が約7割と最も高くなっています。



[年齢別 就労変更希望 (父親)]

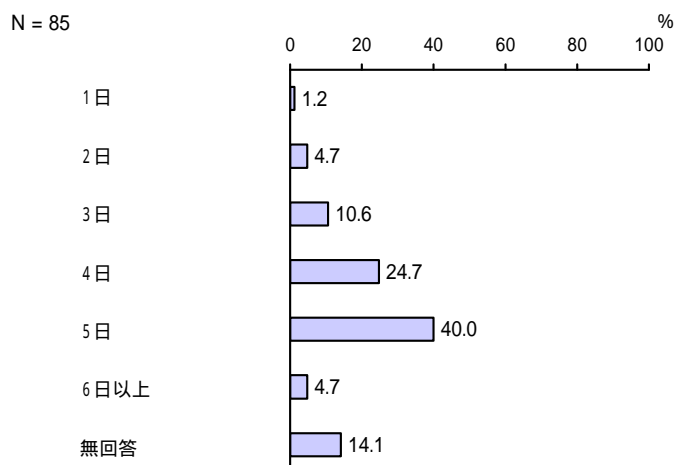
年齢別でみると、すべての年齢で「今の就労を続けることを希望」の割合が約9割と最も高くなっています。



1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある

【増加後の日数等 1週当たり日数(母親)】

「5日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が24.7%、「3日」の割合が10.6%となっています。1週当たりの日数の平均は4.3日となっています。



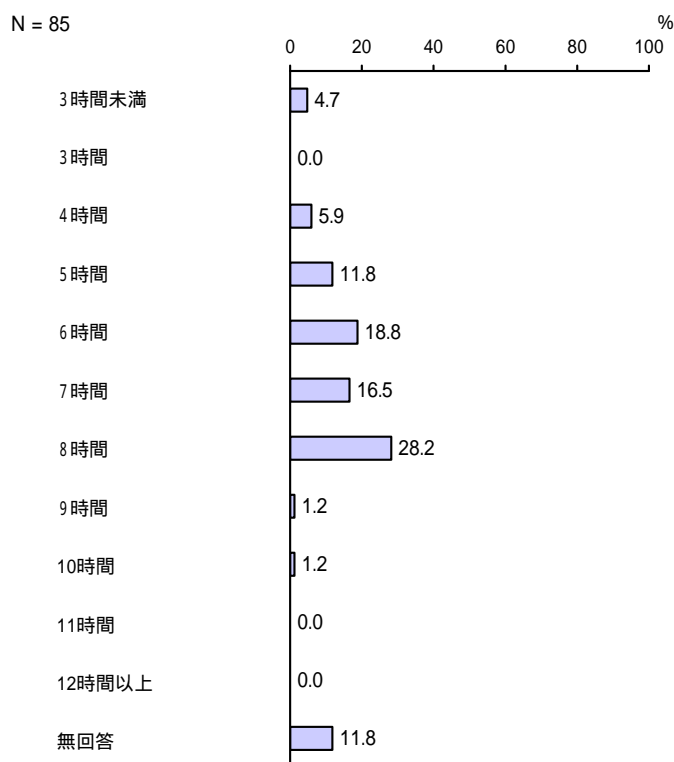
平均 4.3 日

【増加後の日数等 1週当たり日数(父親)】

「5日」が2件、「3日」、「6日以上」がそれぞれ1件となっています。(無回答1件)

【増加後の日数等 1日当たり時間(母親)】

「8時間」の割合が28.2%と最も高く、次いで「6時間」の割合が18.8%、「7時間」の割合が16.5%となっています。1日当たりの時間の平均は6.5時間となっています。



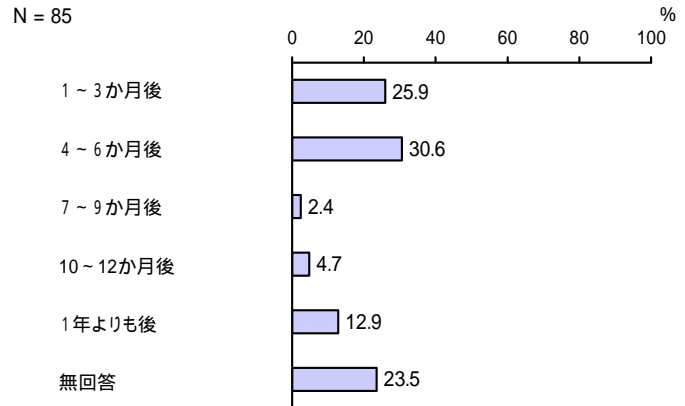
平均 6.5 時間

【増加後の日数等 1日当たり時間(父親)】

「8時間」が2件、「3時間未満」が1件となっています。(無回答2件)

【増加後の日数等 実現時期（母親）】

「4～6か月後」の割合が30.6%と最も高く、次いで「1～3か月後」の割合が25.9%、「1年よりも後」の割合が12.9%となっています。



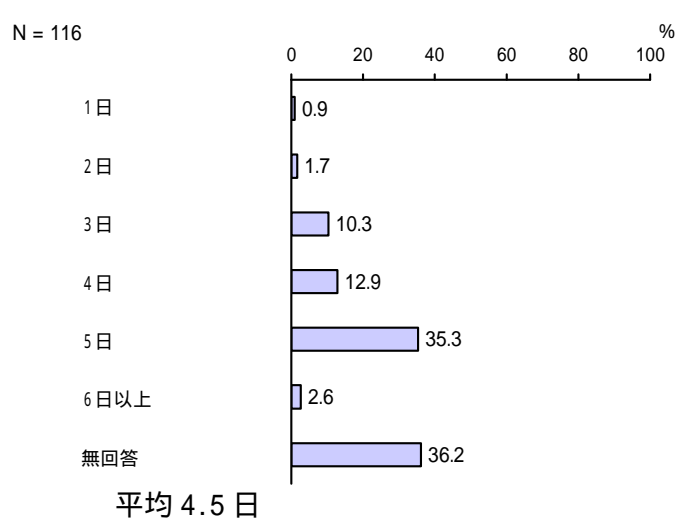
【増加後の日数等 実現時期（父親）】

「1～3か月後」、「4～6か月後」がそれぞれ1件となっています。（無回答3件）

2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない

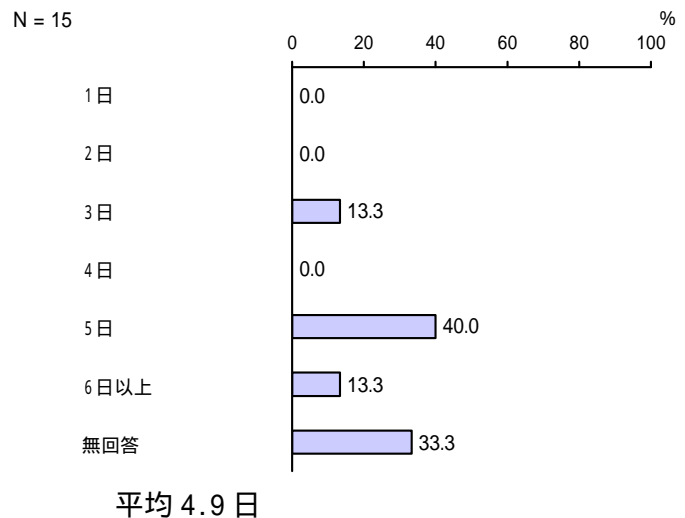
【増加後の日数等 1週当たり日数（母親）】

「5日」の割合が35.3%と最も高く、次いで「4日」の割合が12.9%、「3日」の割合が10.3%となっています。1週当たりの日数の平均は4.5日となっています。



【増加後の日数等 1週当たり日数（父親）】

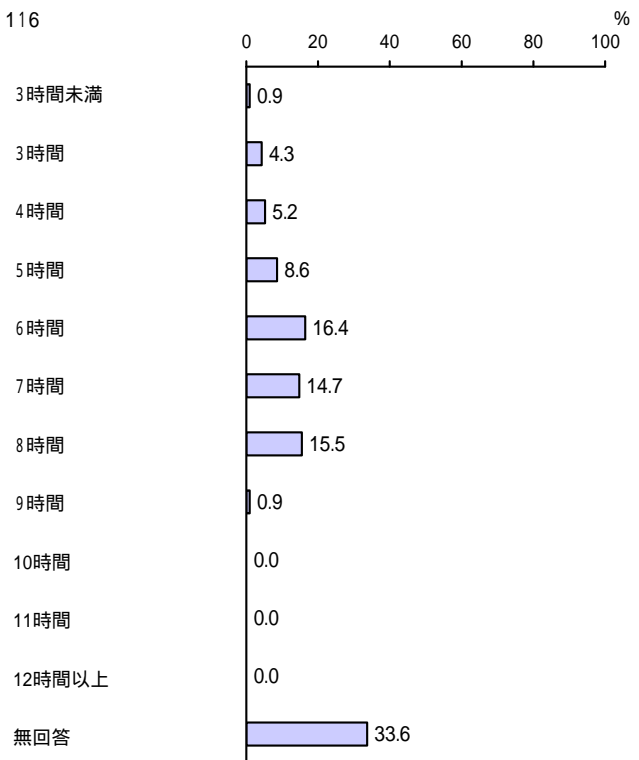
「5日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「3日」、「6日以上」の割合が13.3%となっています。1週当たりの日数の平均は4.9日となっています。



【増加後の日数等 1日当たり時間（母親）】

「6時間」の割合が16.4%と最も高く、次いで「8時間」の割合が15.5%、「7時間」の割合が14.7%となっています。1日当たりの時間の平均は6.2時間となっています。

N = 116

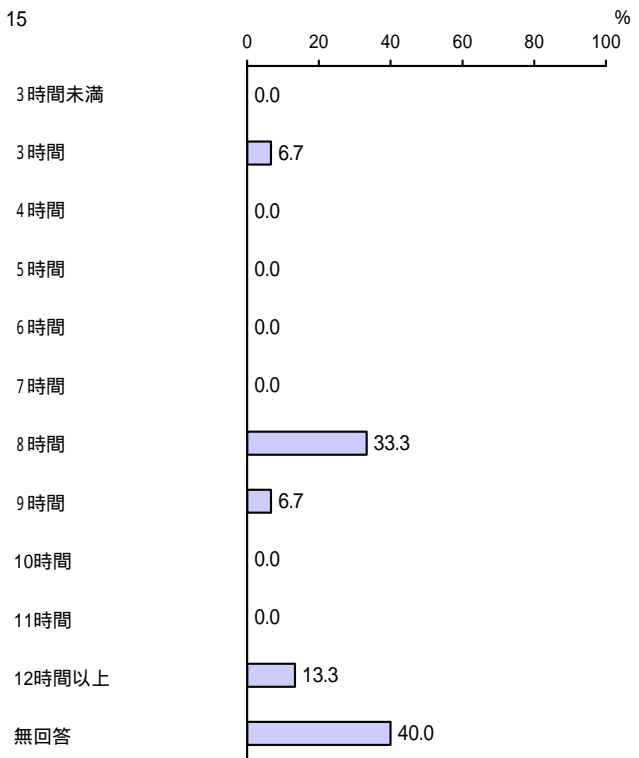


平均 6.2 時間

【増加後の日数等 1日当たり時間（父親）】

「8時間」の割合が33.3%と最も高く、次いで「12時間以上」の割合が13.3%となっています。1日当たりの時間の平均は8.8時間となっています。

N = 15



平均 8.8 時間

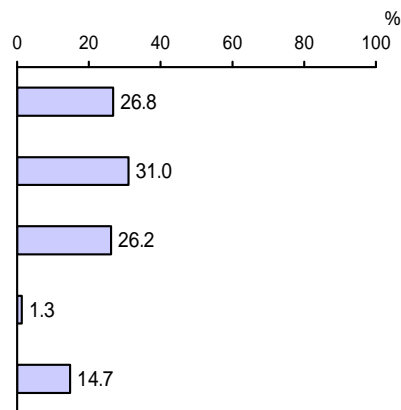
問 11 問 9 の (1) 母親または (2) 父親で「 3 . 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「 4 . これまで就労したことがない」に をつけた方にかがいます。該当しない方は、問 12 へお進みください。今後、就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに をつけ、日数、時間等については該当する () 内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に をつけ、() 内に具体的な就労形態を記入してください。

(1) 母親

「 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい」の割合が 31.0% と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が 26.8%、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」の割合が 26.2% となっています。

N = 545

子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
 すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい
 就労の予定が決まっている
 無回答

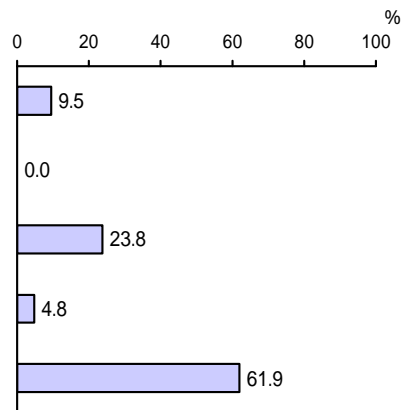


(2) 父親

「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」の割合が 23.8% と最も高くなっています。

N = 21

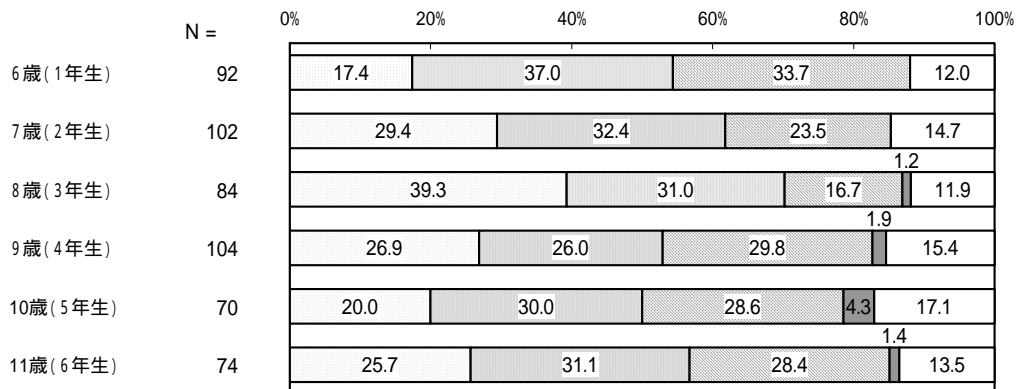
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい
 すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい
 就労の予定が決まっている
 無回答



[年齢別 就労希望 (母親)]

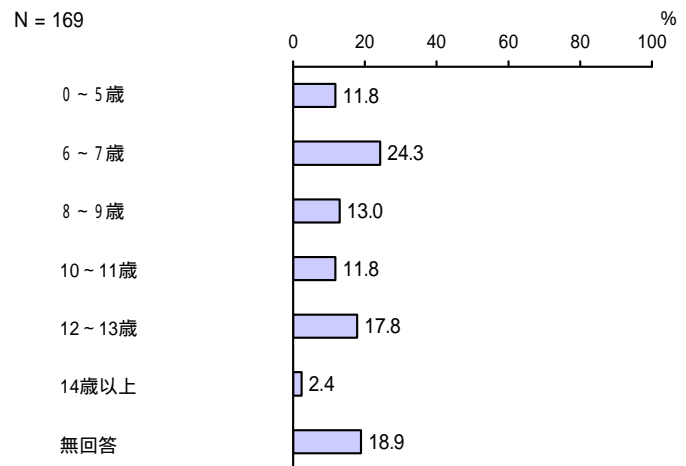
年齢別でみると、8歳(3年生)で「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が約4割と、他の年齢に比べて高くなっています。

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 就労の予定が決まっている
- 無回答



2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい(母親)

「6～7歳」の割合が24.3%と最も高く、次いで「12～13歳」の割合が17.8%、「8～9歳」の割合が13.0%となっています。就労したい時の一番下の子の平均年齢は8.6歳となっています。



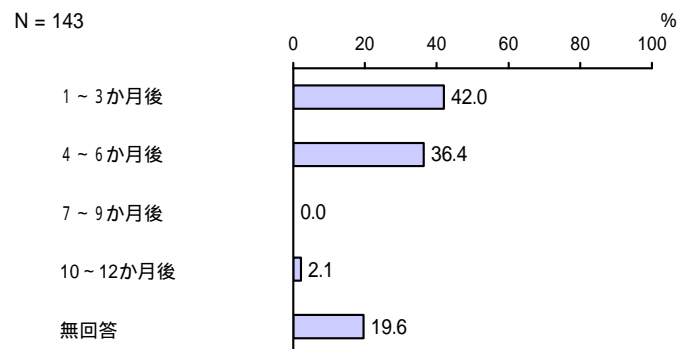
平均 8.6 歳

父親の有効回答はありません。

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

【希望時期(母親)】

「1～3か月後」の割合が42.0%と最も高く、次いで「4～6か月後」の割合が36.4%となっています。

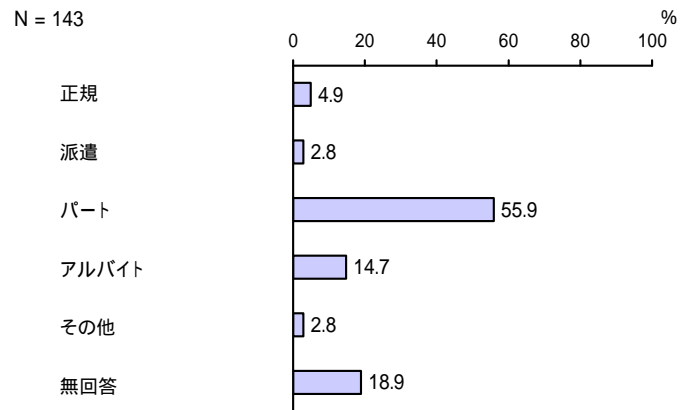


【希望時期(父親)】

「10～12か月後」が2件、「1～3か月後」、「4～6か月後」がそれぞれ1件となっています。(無回答1件)

【希望する就労形態（母親）】

「パート」の割合が55.9%と最も高く、次いで「アルバイト」の割合が14.7%となっています。

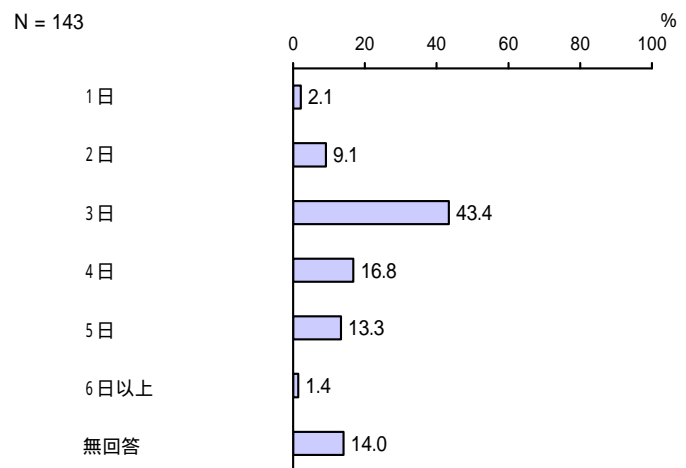


【希望する就労形態（父親）】

「正規」が3件、「パート」、「その他」がそれぞれ1件となっています。（無回答0件）

【希望の1週当たり日数（母親）】

「3日」の割合が43.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が16.8%、「5日」の割合が13.3%となっています。1週当たりの平均日数は3.4日となっています。



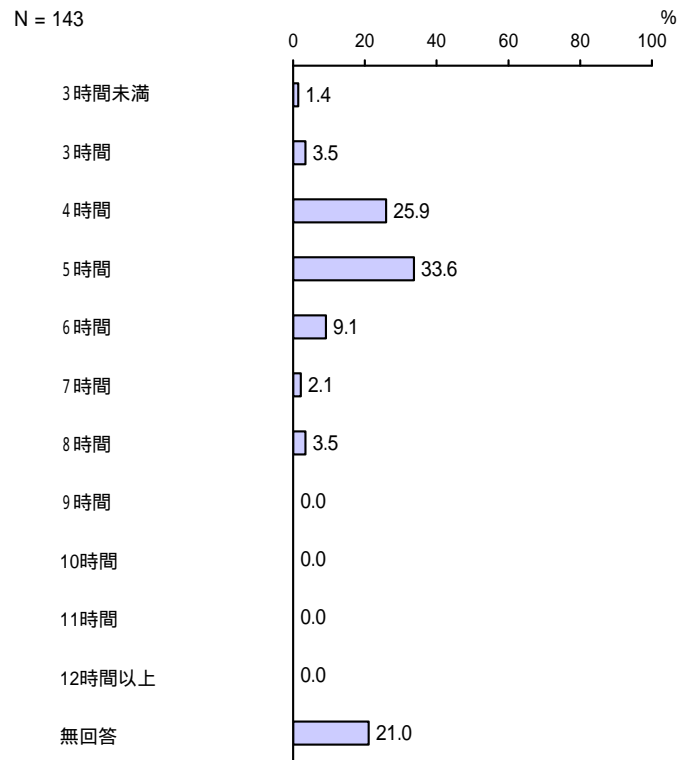
平均 3.4 日

【希望の1週当たり日数（父親）】

「5日」が3件、「4日」が2件となっています。（無回答0件）

【希望の1日当たり時間（母親）】

「5時間」の割合が33.6%と最も高く、次いで「4時間」の割合が25.9%となっています。1日当たり平均時間は4.9時間となっています。



平均 4.9 時間

【希望の1日当たり時間（父親）】

「8時間」が3件、「5時間」が2件となっています。（無回答0件）

4. 就労の予定が決まっている

【開始時期（母親）】

「平成29年1月～3月」が2件、「平成29年4月～6月」が1件となっています。（無回答4件）

【開始時期（父親）】

「平成28年内」が1件となっています。（無回答0件）

【1週当たり日数（母親）】

「2日」が3件、「1日」、「5日」がそれぞれ1件となっています。1週当たりの平均日数は2.5日となっています。（無回答2件）

【1週当たり日数（父親）】

「5日」が1件となっています。（無回答0件）

【1日当たり時間（母親）】

「3時間未満」、「3時間」、「4時間」、「5時間」、「7時間」がそれぞれ1件となっています。1日当たりの平均時間は4.4時間となっています。（無回答2件）

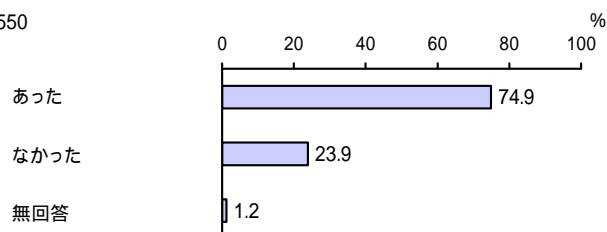
【1日当たり時間（父親）】

「8時間」が1件となっています。（無回答0件）

(5) 病気の際の対応について

問 12 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

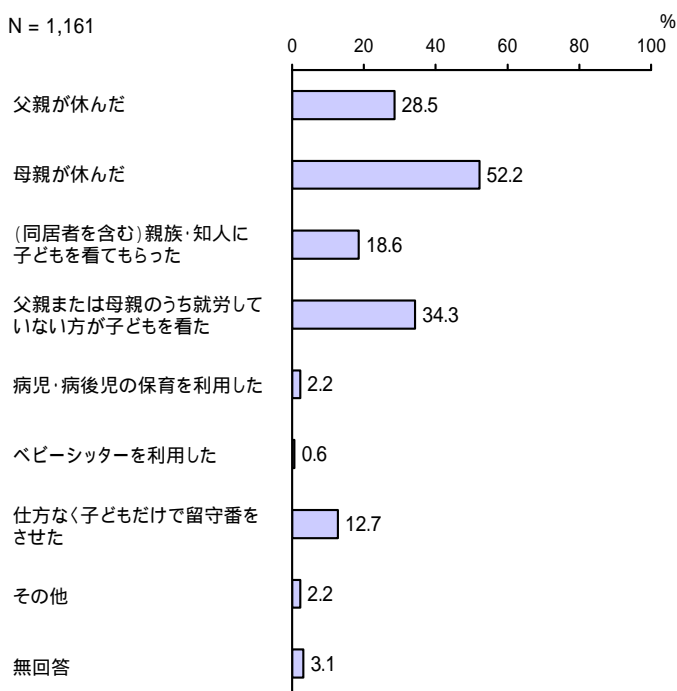
「あった」の割合が74.9%、「なかった」の割合が23.9%となっています。 N = 1,550



問 12 - 1 この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数も () 内に数字でご記入ください (半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処法

「母親が休んだ」の割合が52.2%と最も高く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が34.3%、「父親が休んだ」の割合が28.5%となっています。 N = 1,161



[年齢別 子の病気の際の対応]

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の割合が高くなる傾向となっています。

単位：%

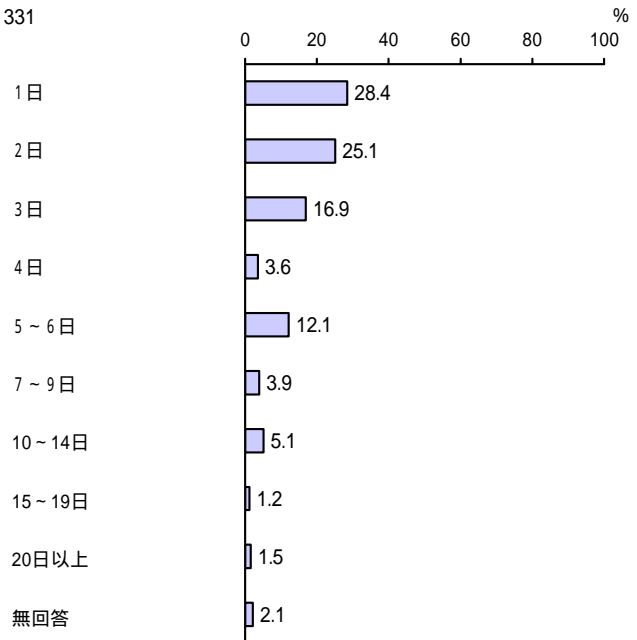
区分	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	知人に子どもを看てもらった (同居者を含む)親族・	父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳(1年生)	195	34.4	53.8	20.5	36.9	4.6	1.0	3.6	3.1	3.1
7歳(2年生)	196	31.1	51.5	21.4	37.8	3.1	0.5	7.7	1.0	1.5
8歳(3年生)	186	34.9	54.3	21.5	38.2	3.8	0.5	13.4	1.1	1.6
9歳(4年生)	201	18.9	46.3	15.9	34.8	-	0.5	13.9	3.0	4.5
10歳(5年生)	184	27.7	54.3	13.0	31.5	1.1	0.5	19.0	2.7	3.3
11歳(6年生)	159	23.9	50.3	20.1	28.3	0.6	0.6	18.9	3.1	3.8

日数

1. 父親が休んだ

「1日」の割合が28.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が25.1%、「3日」の割合が16.9%となっています。父親が休んだ平均日数は3.6日となっています。

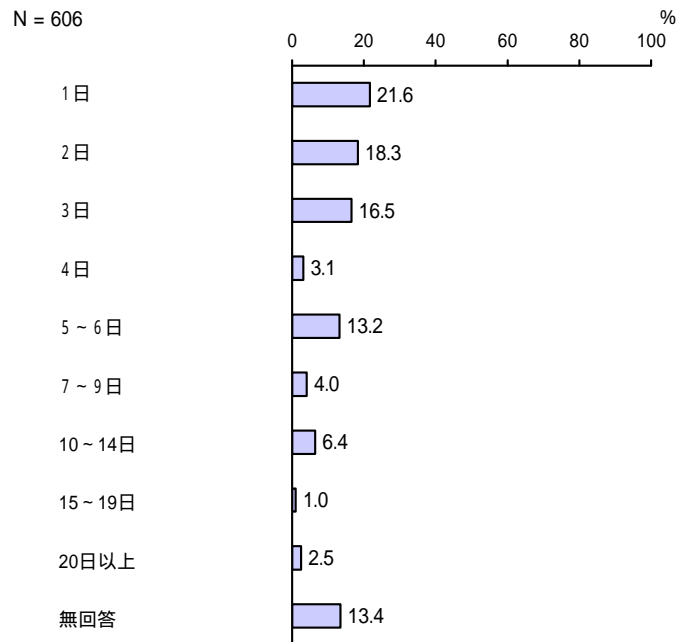
N = 331



平均 3.6 日

2. 母親が休んだ

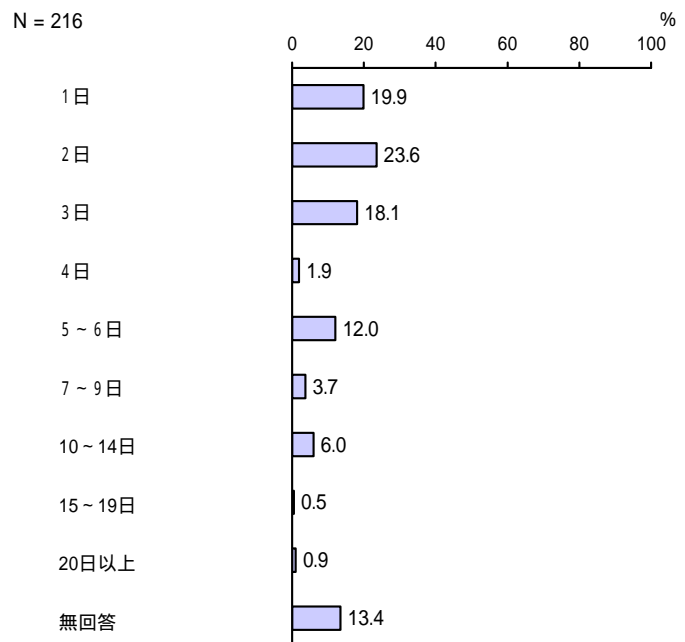
「1日」の割合が21.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.3%、「3日」の割合が16.5%となっています。母親が休んだ平均日数は4.1日となっています。



平均 4.1 日

3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを見てもらった

「2日」の割合が23.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が19.9%、「3日」の割合が18.1%となっています。(同居者を含む) 親族・知人に子どもを見てもらった平均日数は3.5日となっています。

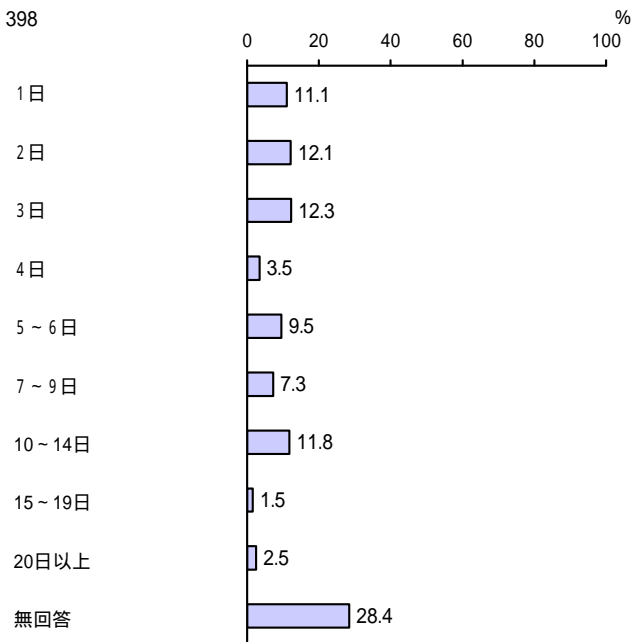


平均 3.5 日

4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た

「3日」の割合が12.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が12.1%、「10～14日」の割合が11.8%となっています。父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た平均日数は6.0日となっています。

N = 398

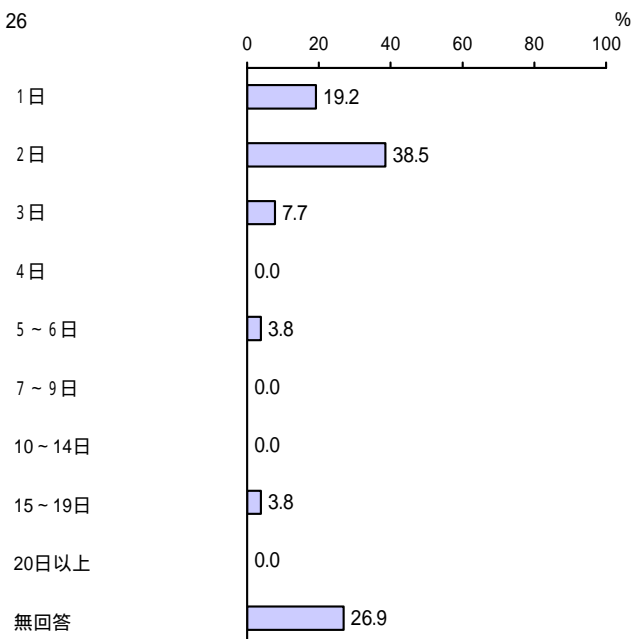


平均 6.0 日

5. 病児・病後児の保育を利用した

「2日」の割合が38.5%と最も高く、次いで「1日」の割合が19.2%となっています。病児・病後児の保育を利用した平均日数は2.6日となっています。

N = 26



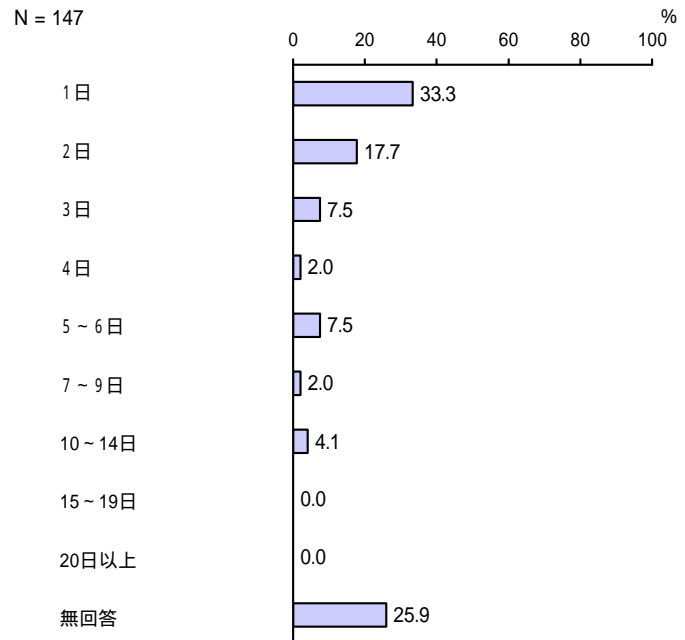
平均 2.6 日

6 . ベビーシッターを利用した

「2日」が3件、「1日」,「3日」がそれぞれ1件となっています。(無回答2件)

7 . 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日」の割合が33.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が17.7%となっています。仕方なく子どもだけで留守番をさせた平均日数は2.6日となっています。

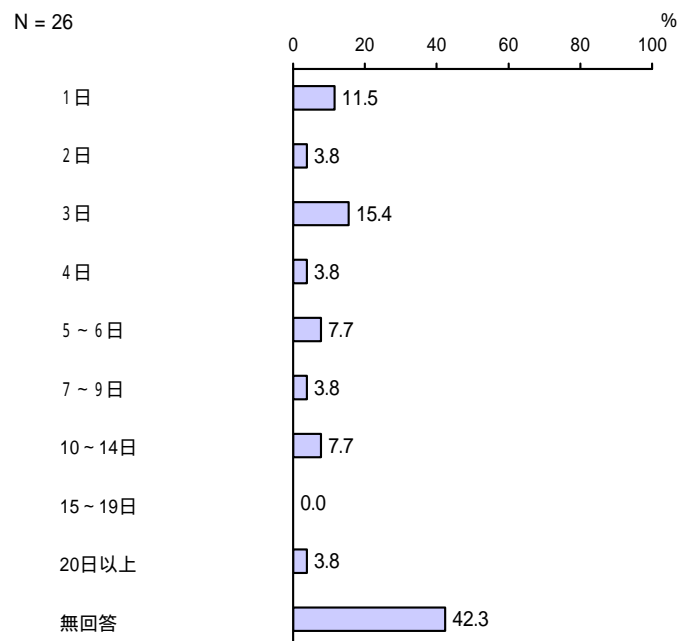


平均 2.6 日

8 . その他

「3日」の割合が15.4%と最も高く、次いで「1日」の割合が11.5%となっています。その他の平均日数は5.9日となっています。

また、その他の意見として、「共に生活、仕事の時間をずらして対応した」や「自宅で仕事をしている父親が見てくれた」「仕事をしながら見た」などがありました。



平均 5.9 日

[全体・年齢別 病気の際の平均対応日数]

年齢別でみると、8歳(3年生)で7.6日と最も多く、6歳(1年生)で4.9日と最も少なくなっています。

病気の際の平均対応日数は全体では5.8日となっています。

単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	5.8	4.9	5.4	7.6	5.6	6.3	5.1

問 12 - 2 問 12 - 1で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

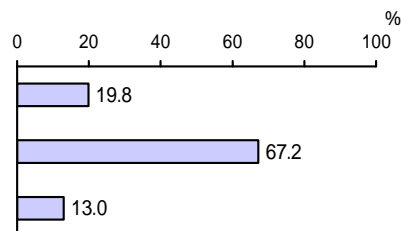
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が19.8%、「利用したいとは思わない」の割合が67.2%となっています。

N = 722

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

利用したいとは思わない

無回答



[年齢別 病児・病後児保育施設の利用希望]

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「利用したいとは思わない」の割合が高くなる傾向となっています。

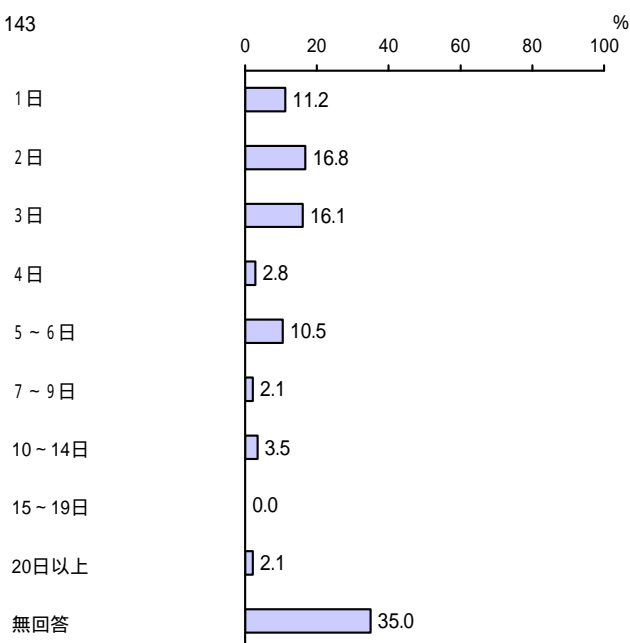
- できれば病児・病後児保育施設等を利用したい
- 利用したいとは思わない
- 無回答

	N =	0%	20%	40%	60%	80%	100%
6歳(1年生)	126	29.4	57.1	13.5			
7歳(2年生)	126	23.0	61.9	15.1			
8歳(3年生)	123	22.8	57.7	19.5			
9歳(4年生)	109	12.8	77.1	10.1			
10歳(5年生)	117	14.5	74.4	11.1			
11歳(6年生)	93	10.8	78.5	10.8			

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

【利用希望日数】

「2日」の割合が16.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が16.1%、「1日」の割合が11.2%となっています。 N = 143



[全体・年齢別 病児・病後児保育施設の平均利用希望日数]

年齢別で見ると、7歳(2年生)で5.4日と最も多く、10歳(5年生)で2.8日と最も少なくなっています。

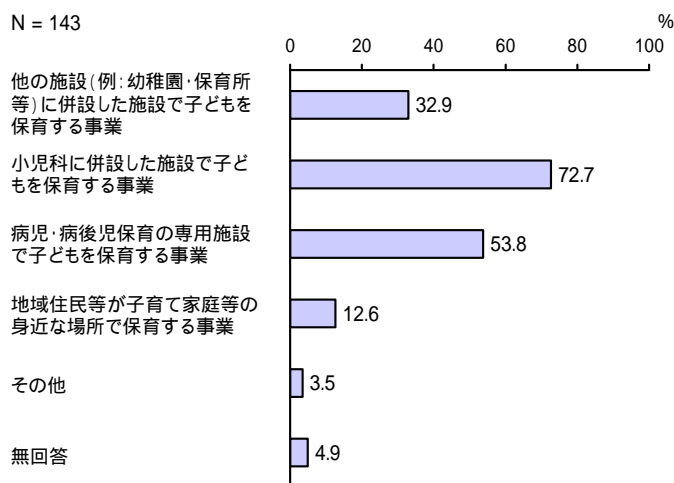
病児・病後児保育施設の平均利用希望日数は全体では4.0日となっています。

単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	4.0	3.9	5.4	4.6	3.1	2.8	3.8

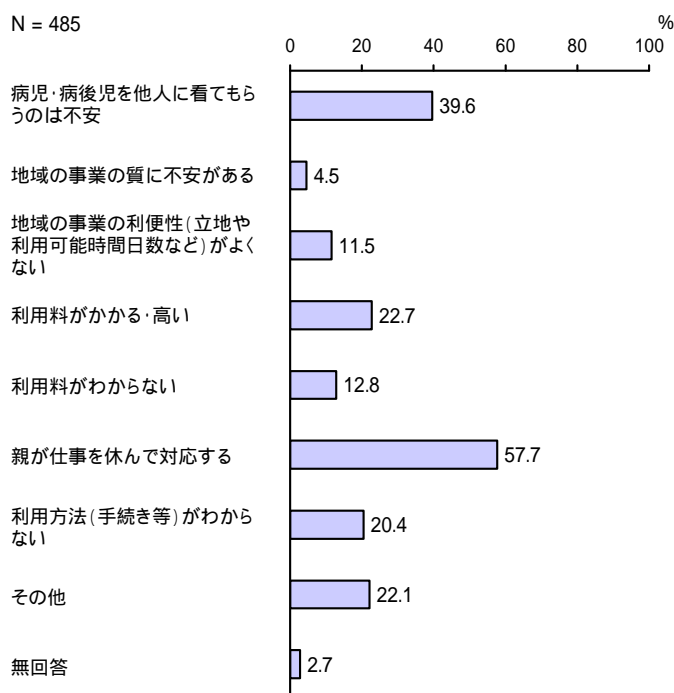
問 12 - 3 問 12 - 2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に つけた方にかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号すべてに つけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 72.7%と最も高く、次いで「病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業」の割合が 53.8%、「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 32.9%となっています。



問 12 - 4 問 12 - 2 で「2. 利用したいとは思わない」に つけた方にかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに つけてください。

「親が仕事を休んで対応する」の割合が 57.7%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安」の割合が 39.6%、「利用料がかかる・高い」の割合が 22.7%となっています。



[年齢別 病児・病後児保育施設の利用を希望しない理由]

年齢別でみると、7歳（2年生）以上で「親が仕事を休んで対応する」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	病児・病後児を他人に看てもらったのは不安	地域の事業の質に不安がある	地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	親が仕事を休んで対応する	利用方法（手続き等）がわからない	その他	無回答
6歳（1年生）	72	45.8	4.2	13.9	20.8	11.1	44.4	23.6	22.2	1.4
7歳（2年生）	78	39.7	5.1	9.0	19.2	14.1	52.6	17.9	20.5	6.4
8歳（3年生）	71	43.7	5.6	18.3	25.4	9.9	57.7	19.7	31.0	-
9歳（4年生）	84	52.4	4.8	4.8	23.8	13.1	54.8	16.7	22.6	2.4
10歳（5年生）	87	31.0	4.6	14.9	18.4	13.8	71.3	25.3	18.4	3.4
11歳（6年生）	73	28.8	4.1	11.0	27.4	15.1	65.8	19.2	20.5	1.4

問12-5 問12-1で「3 .」から「8 .」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに をつけ、「3 .」から「8 .」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

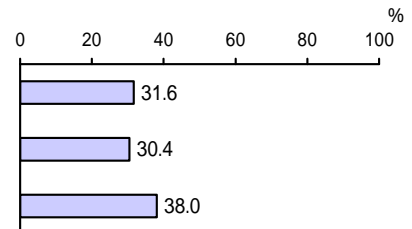
「できれば仕事を休んで看たい」の割合が31.6%、「休んで看ることは難しい」の割合が30.4%となっています。

N = 744

できれば仕事を休んで看たい

休んで看ることは難しい

無回答



[年齢別 仕事を休んで看たいかどうか]

年齢別でみると、6歳（1年生）で「休んで看ることは難しい」の割合が若干高くなっています。

できれば仕事を休んで看たい 休んで看ることは難しい 無回答

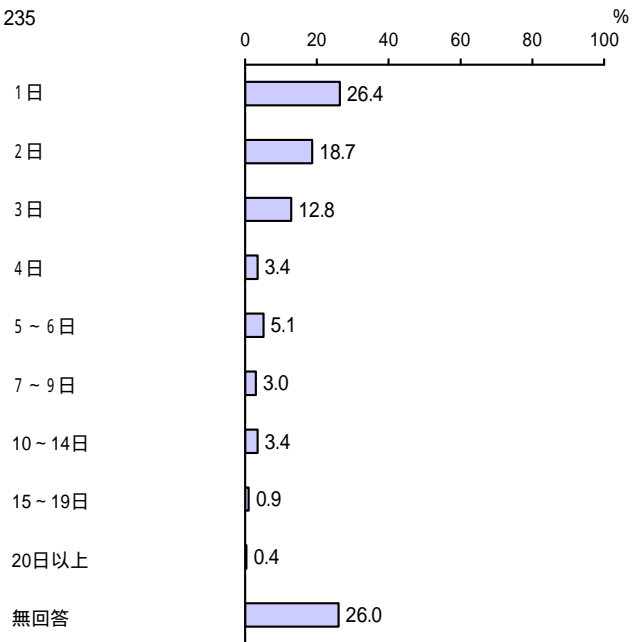
年齢	N =	0%	20%	40%	60%	80%	100%
6歳（1年生）	122	33.6	35.2	31.1			
7歳（2年生）	131	30.5	31.3	38.2			
8歳（3年生）	135	34.1	28.9	37.0			
9歳（4年生）	128	30.5	25.8	43.8			
10歳（5年生）	109	28.4	33.0	38.5			
11歳（6年生）	98	31.6	30.6	37.8			

できれば仕事を休んで看たい

【希望日数】

「1日」の割合が26.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.7%、「3日」の割合が12.8%となっています。

N = 235



[全体・年齢別 仕事を休んで見たかった平均希望日数]

年齢別で見ると、8歳(3年生)で3.5日と最も多く、10歳(5年生)で2.2日と最も少なくなっています。

仕事を休んで見たかった平均希望日数は全体では3.0日となっています。

単位：日

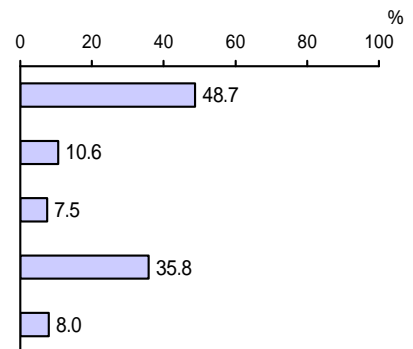
	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	3.0	3.4	3.1	3.5	2.7	2.2	2.7

問 12 - 6 問 12 - 5 で「 2 .休んで見ることは難しい」に つけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに つけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「自営業なので休めない」の割合が 10.6%となっています。

N = 226

子どもの看護を理由に休みがとれない
 自営業なので休めない
 休暇日数が足りないで休めない
 その他
 無回答



[年齢別 休んで見るのが難しい理由]

年齢別でみると、9歳(4年生)から11歳(6年生)で、「自営業なので休めない」の割合が、他の年齢に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	子どもの看護を理由に 休みがとれない	自営業なので休めない	休暇日数が足りないで 休めない	その他	無回答
6歳(1年生)	43	55.8	4.7	2.3	30.2	9.3
7歳(2年生)	41	48.8	2.4	14.6	39.0	4.9
8歳(3年生)	39	46.2	7.7	12.8	41.0	7.7
9歳(4年生)	33	45.5	18.2	3.0	36.4	12.1
10歳(5年生)	36	41.7	16.7	11.1	33.3	8.3
11歳(6年生)	30	56.7	16.7	-	40.0	-

(6) 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

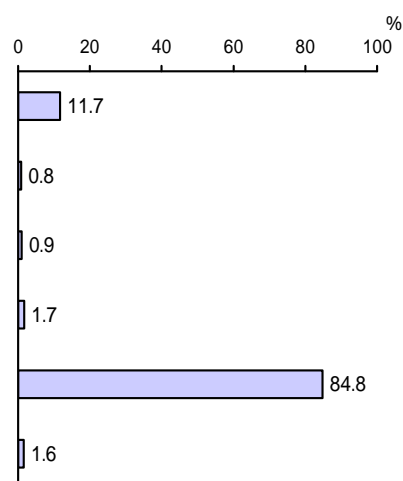
問13 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も()内に数字でご記入ください。

利用している事業

「利用していない」の割合が84.8%と最も高く、次いで「ファミリーサポート事業(地域住民が子どもを預かる事業)」の割合が11.7%となっています。

N = 1,550

ファミリーサポート事業(地域住民が子どもを預かる事業)
夜間一時保育:トワイライトステイ(児童養護施設等で夜間に子どもを保育する事業)
ベビーシッター
その他
利用していない
無回答



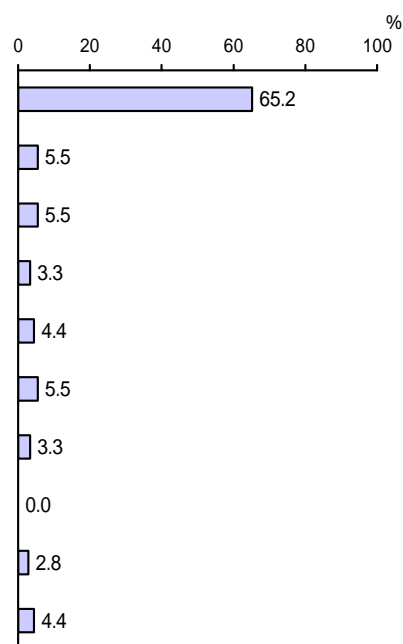
利用日数

1. ファミリーサポート事業

「1日」の割合が65.2%と最も高くなっています。平均利用日数は3.1日となっています。

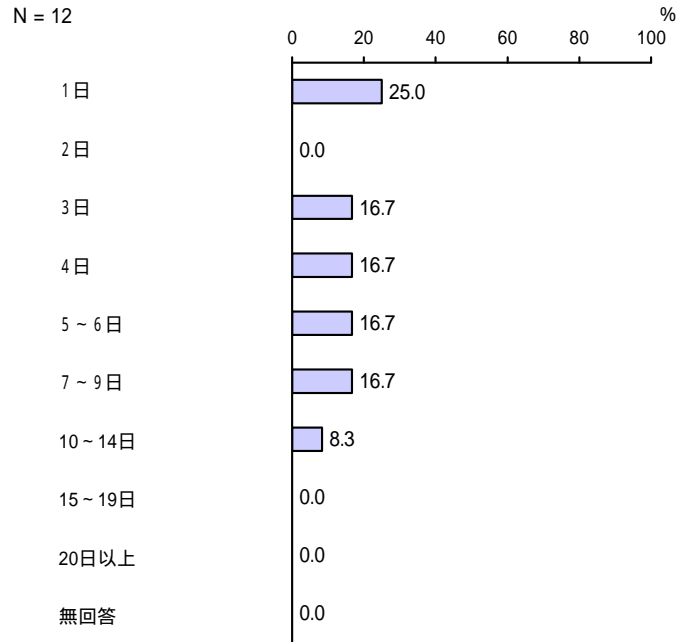
N = 181

1日
2日
3日
4日
5~6日
7~9日
10~14日
15~19日
20日以上
無回答



平均 3.1 日

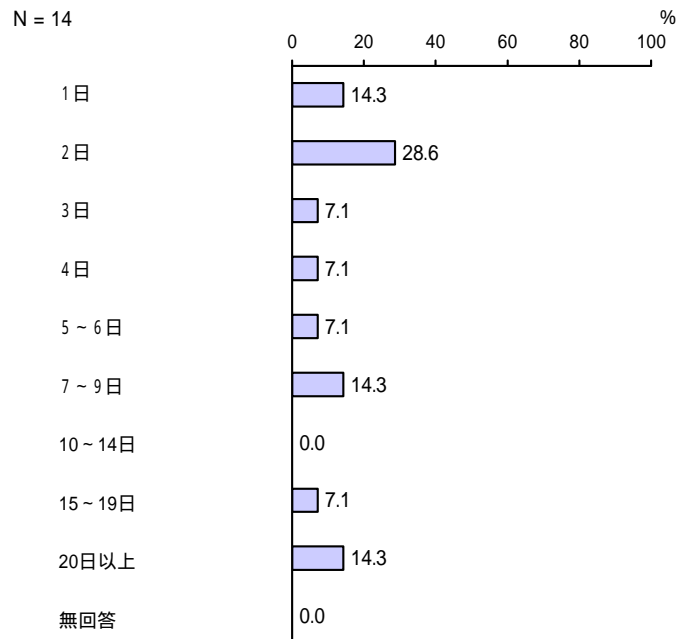
2. 夜間一時保育：トワイライトステイ
 「1日」の割合が25.0%と最も高く、次いで「3日」、「4日」、「5～6日」、「7～9日」の割合が16.7%となっています。平均利用日数は4.7日となっています。



平均 4.7 日

3. ベビーシッター

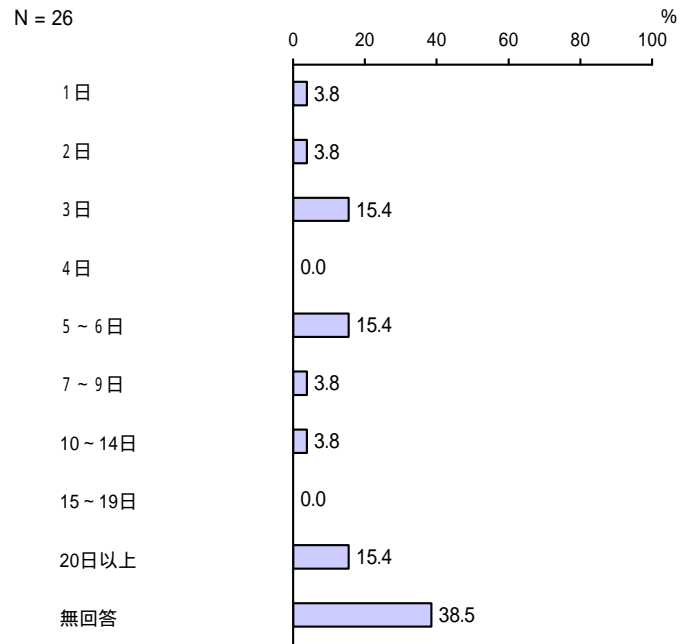
「2日」の割合が28.6%と最も高く、次いで「1日」、「7～9日」、「20日以上」の割合が14.3%となっています。平均利用日数は6.9日となっています。



平均 6.9 日

4 . その他

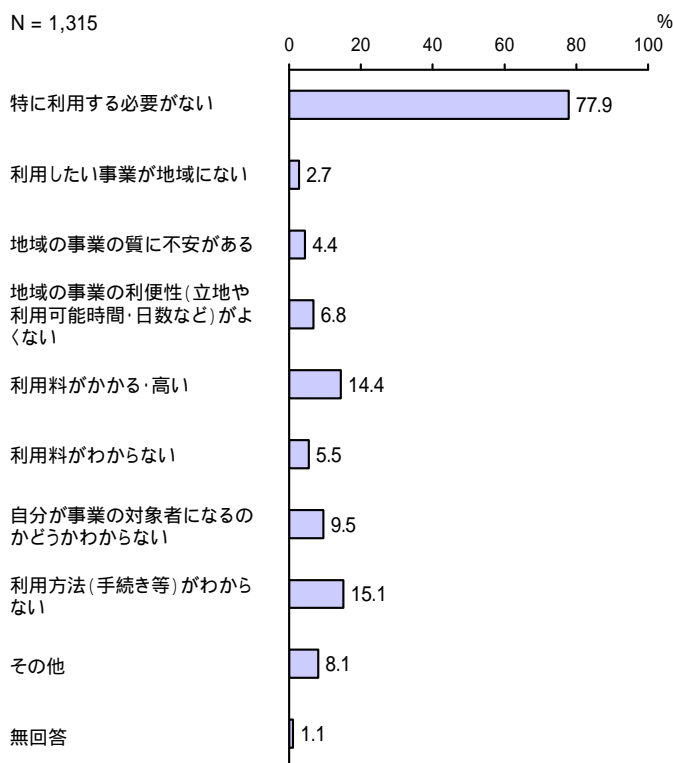
「3日」、「5～6日」、「20日以上」の割合が15.4%と最も高くなっています。平均利用日数は18.8日となっています。



平均 18.8 日

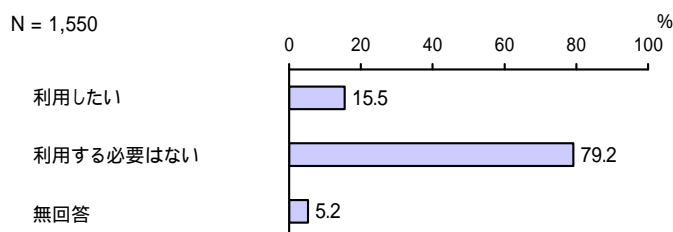
問 13 - 1 問 13 で「5 . 利用していない」と回答した方にうかがいます。
 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が 77.9%と最も高く、次いで「利用方法(手続き等)がわからない」の割合が 15.1%、「利用料がかかる・高い」の割合が 14.4%となっています。



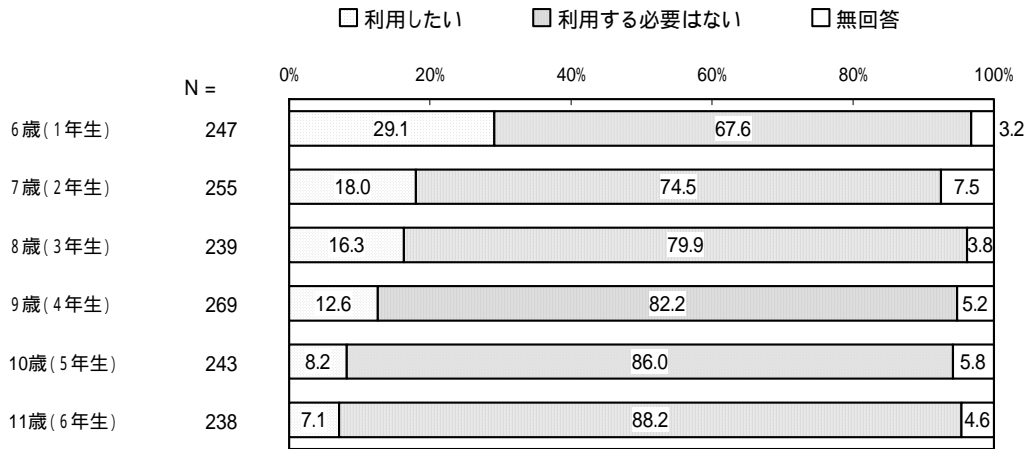
問 14 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてにをつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字でご記入ください。)

「利用したい」の割合が 15.5%、「利用する必要はない」の割合が 79.2%となっています。



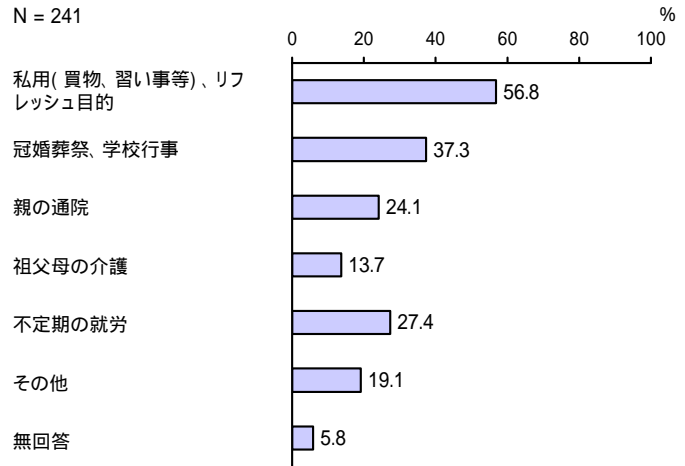
[年齢別 一時預かり事業等の利用希望]

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「利用したい」の割合が低くなっています。



利用目的

「私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的」の割合が56.8%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事」の割合が37.3%、「不定期の就労」の割合が27.4%となっています。



[年齢別 一時預かり事業等の利用目的]

年齢別でみると、すべての年齢で「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が最も高くなっています。また、7歳（2年生）、11歳（6年生）で「冠婚葬祭、学校行事」の割合が、他の年齢に比べ高くなっています。

単位：%

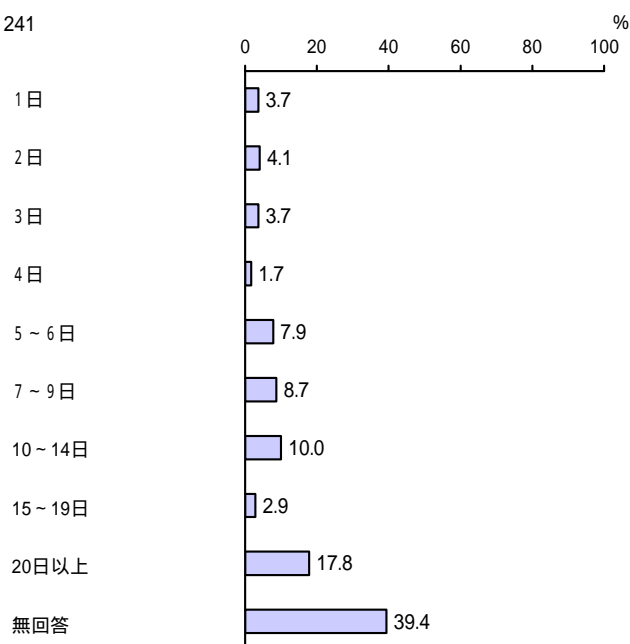
区分	有効回答数（件）	私用（買物、リフレッシュ目的）	冠婚葬祭、学校行事	親の通院	祖父母の介護	不定期の就労	その他	無回答
6歳（1年生）	72	65.3	38.9	25.0	11.1	30.6	9.7	4.2
7歳（2年生）	46	60.9	50.0	26.1	17.4	26.1	13.0	-
8歳（3年生）	39	43.6	33.3	15.4	12.8	30.8	33.3	7.7
9歳（4年生）	34	55.9	20.6	23.5	17.6	23.5	17.6	8.8
10歳（5年生）	20	55.0	30.0	20.0	5.0	25.0	30.0	10.0
11歳（6年生）	17	64.7	47.1	29.4	11.8	5.9	23.5	11.8

利用したい年間日数

合計

「20日以上」の割合が17.8%と最も高く、次いで「10～14日」の割合が10.0%となっています。

N = 241



[全体・年齢別 一時預かり事業等を利用したい平均年間日数]

年齢別でみると、9歳（4年生）で7.1日と最も少なくなっています。

一時預かり事業等を利用したい平均年間日数は全体で21.1日となっています。

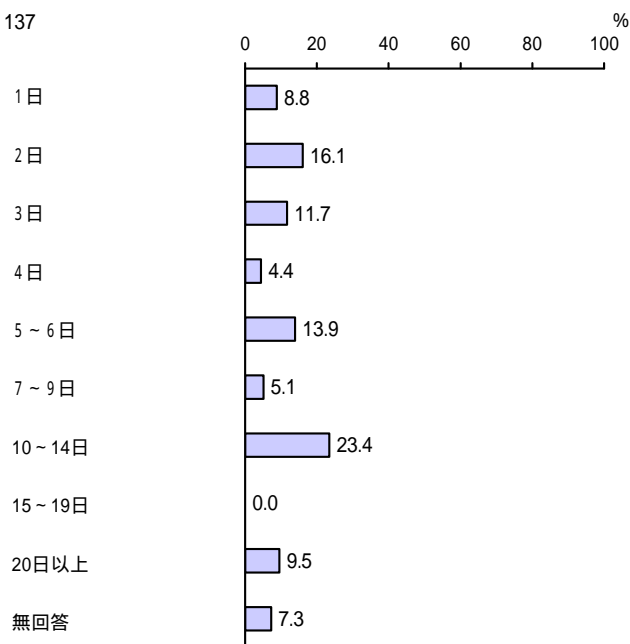
単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	21.1	16.9	12.5	12.8	7.1	63.8	37.8

1 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的

「10～14日」の割合が23.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が16.1%、「5～6日」の割合が13.9%となっています。平均利用希望日数は9.1日となっています。

N = 137

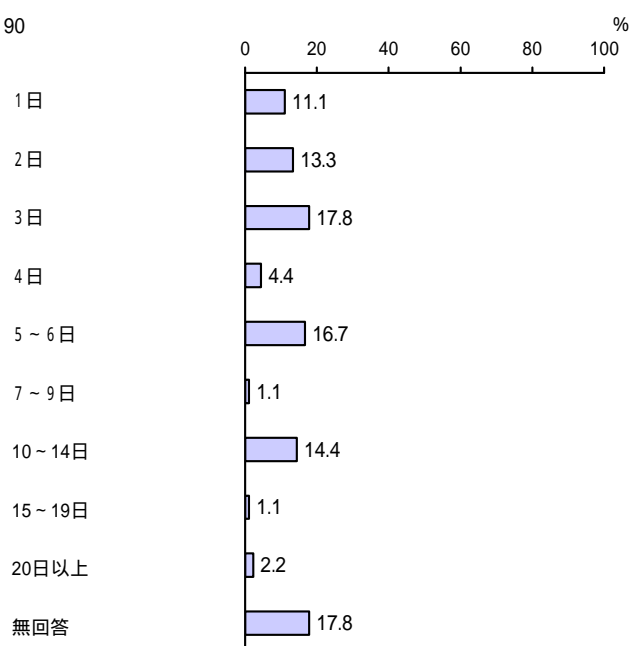


平均 9.1 日

2 冠婚葬祭、学校行事

「3日」の割合が17.8%と最も高く、次いで「5～6日」の割合が16.7%、「10～14日」の割合が14.4%となっています。平均利用希望日数は7.3日となっています。

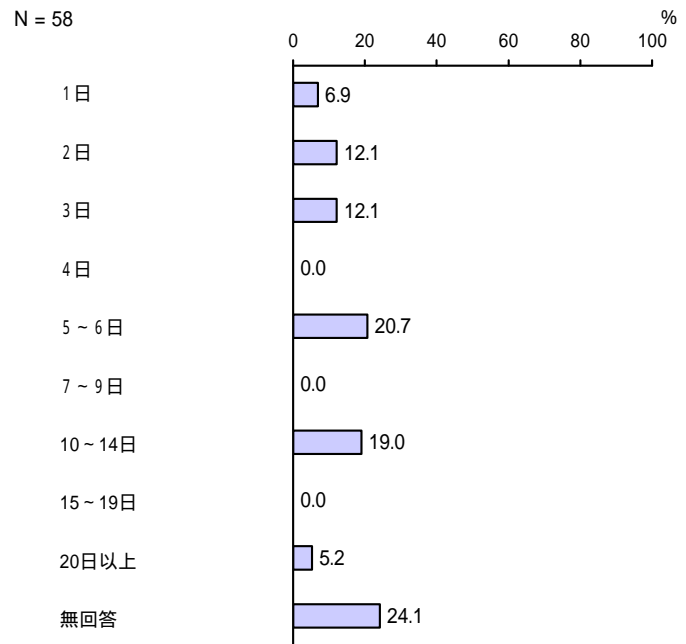
N = 90



平均 7.3 日

3 親の通院

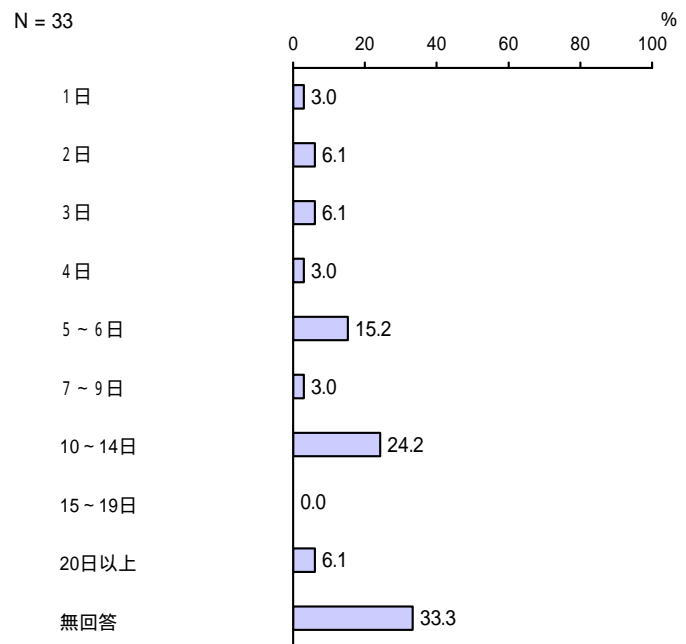
「5～6日」の割合が20.7%と最も高く、次いで「10～14日」の割合が19.0%、「2日」、「3日」の割合が12.1%となっています。平均利用希望日数は6.7日となっています。



平均 6.7 日

4 祖父母の介護

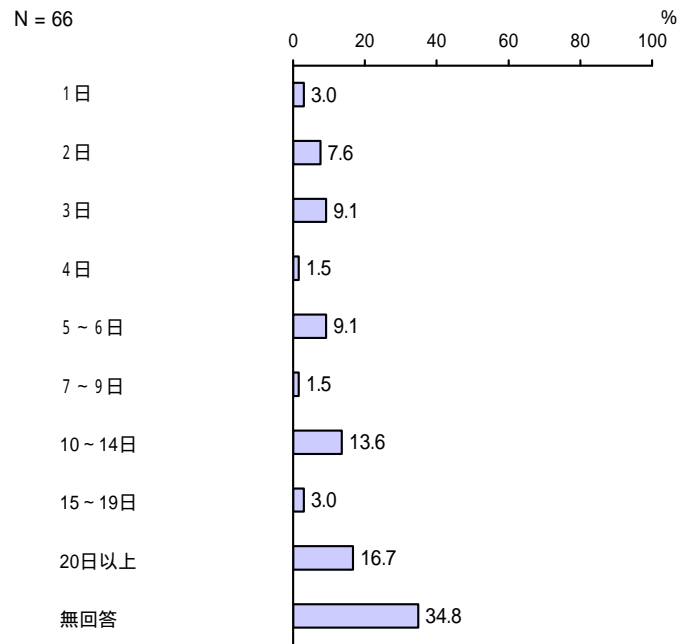
「10～14日」の割合が24.2%と最も高く、次いで「5～6日」の割合が15.2%となっています。平均利用希望日数は8.5日となっています。



平均 8.5 日

5 不定期の就労

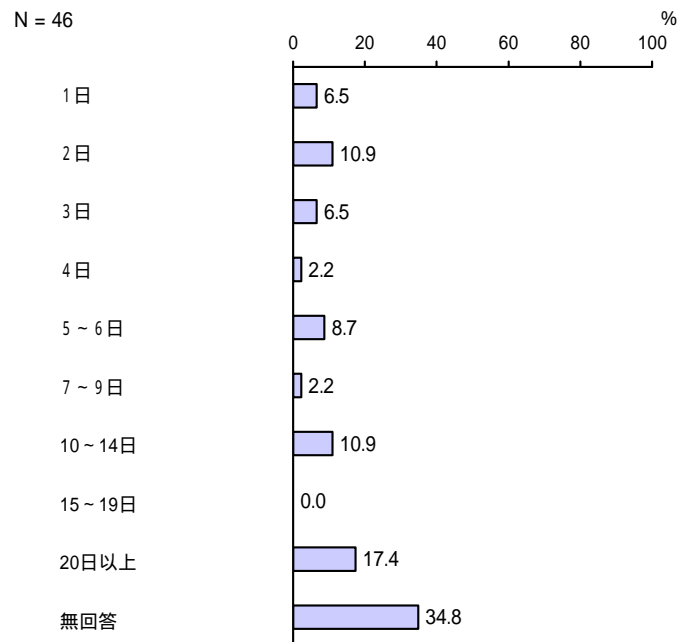
「20日以上」の割合が16.7%と最も高く、次いで「10~14日」の割合が13.6%となっています。平均利用希望日数は15.7日となっています。



平均 15.7 日

6 その他

「20日以上」の割合が17.4%と最も高く、次いで「2日」、「10~14日」の割合が10.9%となっています。平均利用希望日数は29.3日となっています。



平均 29.3 日

問 14 - 1 問 14 で「 1 . 利用したい」に をつけた方にうかがいます。

問 14 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリーサポート事業等）」の割合が 55.6%、「施設で子どもを保育する事業（例：児童養護施設等）」の割合が 51.5%となっています。

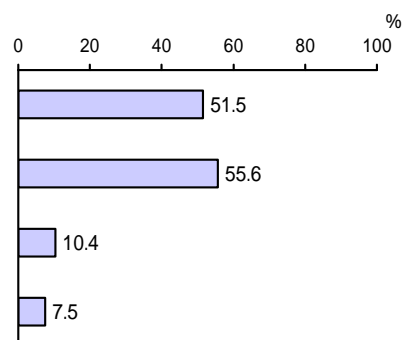
N = 241

施設で子どもを保育する事業
(例：児童養護施設等)

地域住民等が子育て家庭等の
近くの場所で保育する事業
(例：ファミリーサポート事業等)

その他

無回答



問 14 - 2 問 14 で「 1 . 利用したい」に をつけた方にうかがいます。

利用したい曜日はいつですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「水曜日」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「金曜日」の割合が 47.7%、「火曜日」の割合が 46.1%となっています。

N = 241

月曜日

火曜日

水曜日

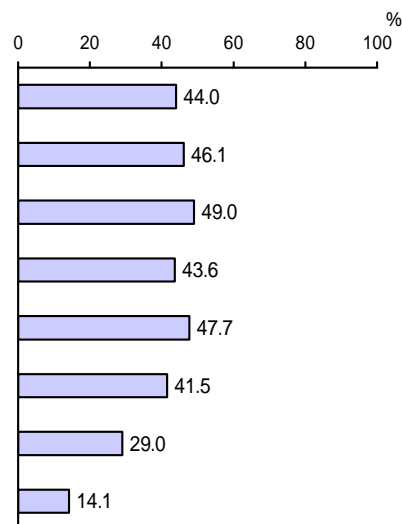
木曜日

金曜日

土曜日

日曜日

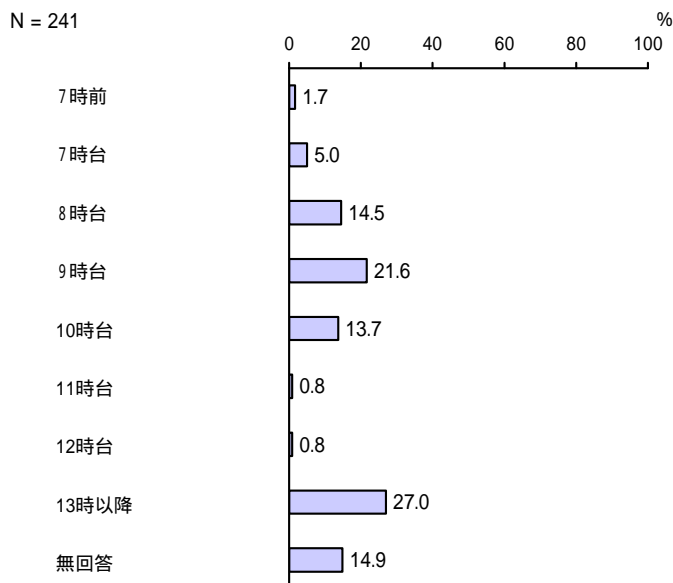
無回答



問 14 - 3 問 14 で「 1 . 利用したい」に つけた方にうかがいます。
 利用したい時間帯を、(例) 9 時から 18 時のように 24 時間制でご記入ください。

【開始時刻】

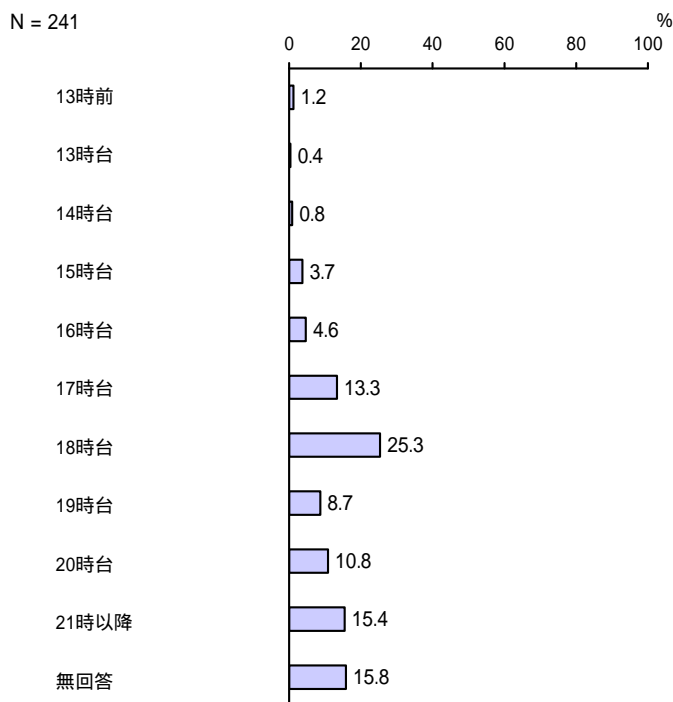
「 13 時以降」の割合が 27.0%と最も高く、次いで「 9 時台」の割合が 21.6%、「 8 時台」の割合が 14.5%となっています。平均希望開始時刻は 10 時 54 分となっています。



平均希望開始時刻 10 時 54 分

【終了時刻】

「 18 時台」の割合が 25.3%と最も高く、次いで「 21 時以降」の割合が 15.4%、「 17 時台」の割合が 13.3%となっています。平均希望終了時刻は 18 時 36 分となっています。

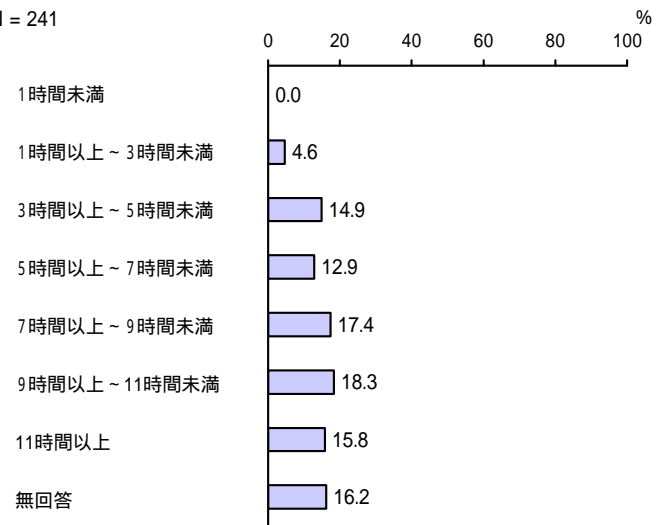


平均希望終了時刻 18 時 36 分

【一時預かり事業等の利用希望時間】

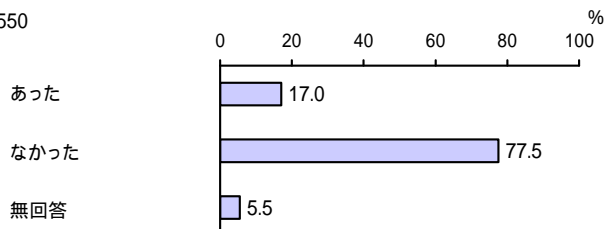
「9時間以上～11時間未満」の割合が18.3%と最も高く、次いで「7時間以上～9時間未満」の割合が17.4%、「11時間以上」の割合が15.8%となっています。

N = 241



問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます。）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

「あった」の割合が17.0%、「なかった」の割合が77.5%となっています。 N = 1,550



[年齢別 保護者の用事により泊りがけで子を預けたかったことの有無]

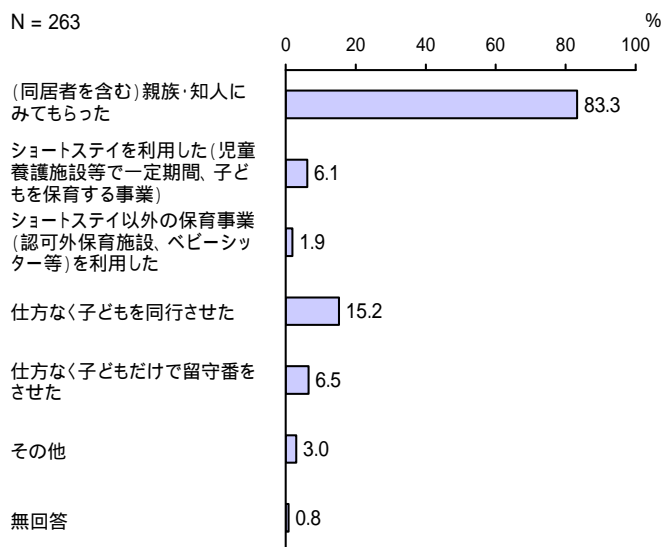
年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「なかった」の割合が高くなる傾向となっています。

年齢	N	割合 (%)		
		あった	なかった	無回答
6歳(1年生)	247	22.7	73.3	4.0
7歳(2年生)	255	21.2	72.5	6.3
8歳(3年生)	239	16.7	78.7	4.6
9歳(4年生)	269	14.9	79.2	5.9
10歳(5年生)	243	14.0	79.8	6.2
11歳(6年生)	238	11.3	82.8	5.9

1年間の対処法

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が83.3%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が15.2%となっています。

N = 263



[年齢別 保護者の用事により泊まりがけで子を預けたかった際の対処法]

年齢別でみると、すべての年齢で「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が最も高くなっています。

単位：%

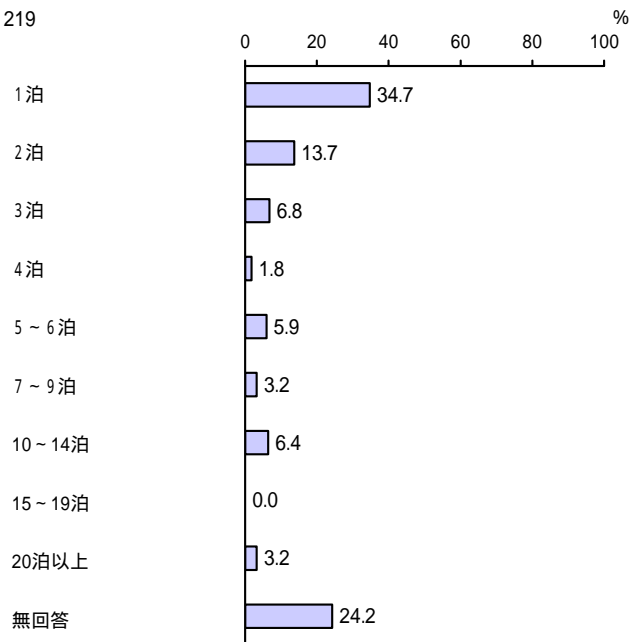
区分	有効回答数(件)	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	シヨートステイを利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業)	た ビーシッター等)を利用した	た シヨートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳(1年生)	56	83.9	3.6	1.8	14.3	-	8.9	-	
7歳(2年生)	54	88.9	13.0	-	18.5	3.7	-	-	
8歳(3年生)	40	75.0	7.5	5.0	12.5	5.0	2.5	2.5	
9歳(4年生)	40	82.5	-	2.5	17.5	5.0	-	2.5	
10歳(5年生)	34	85.3	8.8	-	8.8	11.8	5.9	-	
11歳(6年生)	27	85.2	-	3.7	14.8	14.8	-	-	

日数

1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった

「1泊」の割合が34.7%と最も高く、次いで「2泊」の割合が13.7%となっています。(同居者を含む)親族・知人にみてもらった平均日数は4.0泊となっています。

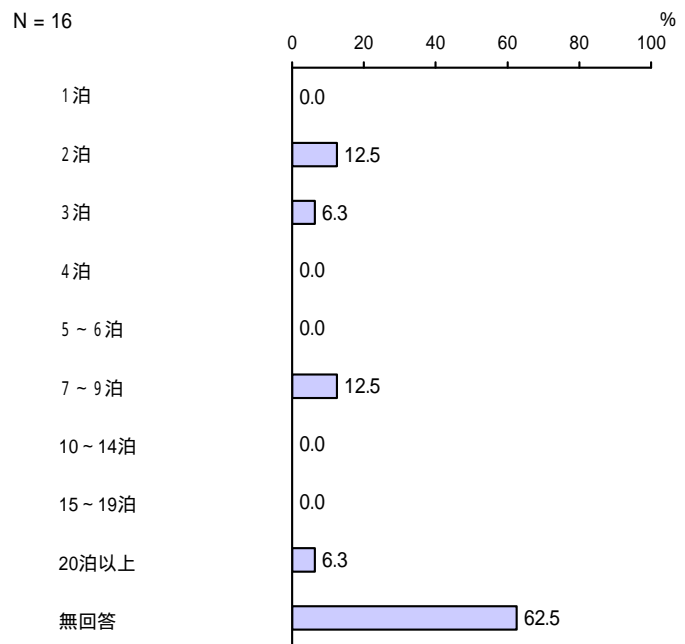
N = 219



平均 4.0 泊

2 ショートステイを利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）

「2泊」、「7～9泊」の割合が12.5%と最も高くなっています。ショートステイを利用した平均日数は7.4泊となっています。



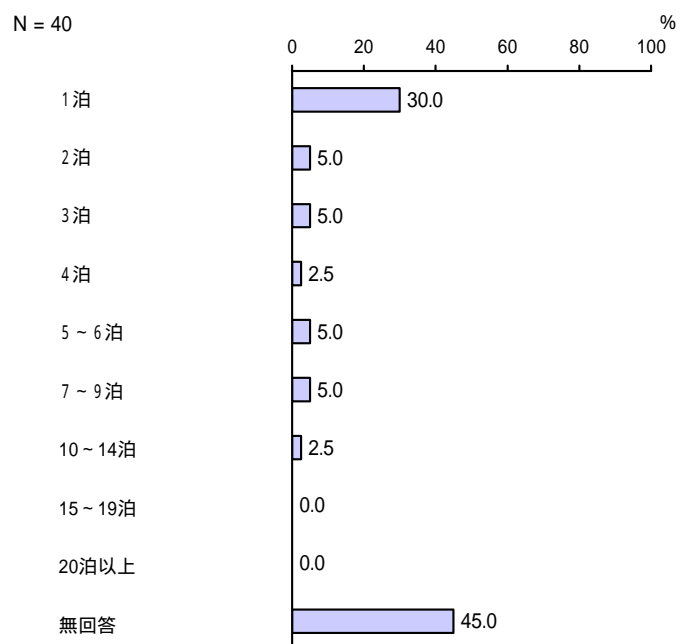
平均 7.4 泊

3 ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した

「3泊」が1件となっています。（無回答4件）

4 仕方なく子どもを同行させた

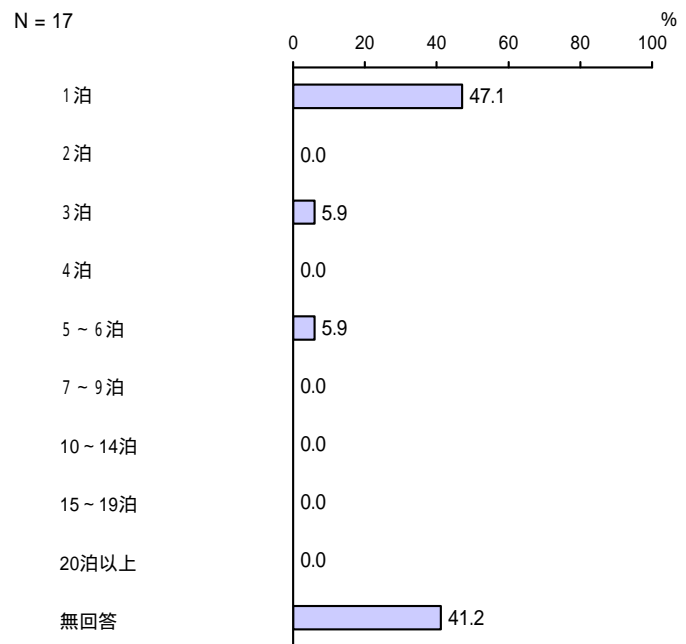
「1泊」の割合が30.0%と最も高くなっています。仕方なく子どもを同行させた平均日数は2.8泊となっています。



平均 2.8 泊

5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1泊」の割合が47.1%と最も高くなっています。仕方なく子どもだけで留守番させた平均日数は1.6泊となっています。



平均 1.6 泊

6 その他

「3泊」が3件、「1泊」が1件となっています。(無回答4件)

[全体・年齢別 保護者の用事により泊まりがけで子を預けたかった平均日数]

年齢別でみると、6歳（1年生）、11歳（6年生）で4.3泊と最も多く、8歳（3年生）で3.6泊と最も少なくなっています。

保護者の用事により子を預けたかった平均日数は4.2泊となっています。

単位：泊

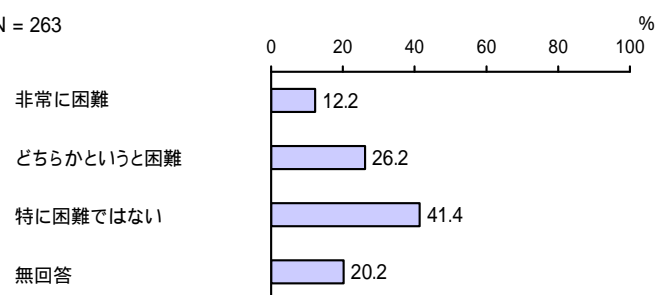
	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	4.2	4.3	3.9	3.6	4.0	4.0	4.3

問 15 - 1 問 15 で「 1 . あった」「 1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「特に困難ではない」の割合が 41.4% と最も高く、次いで「どちらかという困難」の割合が 26.2%、「非常に困難」の割合が 12.2% となっています。

N = 263



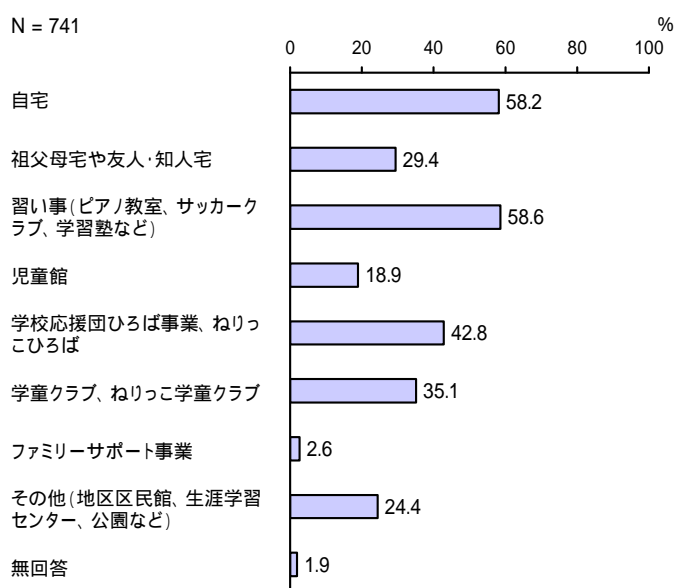
(7) 放課後の過ごし方について

問 16 お子さんが低学年（1～3年生）の保護者のみお答えください。

お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）19時のように24時間制でご記入ください。

過ごさせたい場所

「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が58.6%と最も高く、次いで「自宅」の割合が58.2%、「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」の割合が42.8%となっています。



[年齢別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所]

年齢別でみると、8歳(3年生)で「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
6歳(1年生)	247	53.8	27.1	54.7	16.6	42.5	42.1	2.4	21.1	0.8
7歳(2年生)	255	60.0	27.5	56.9	16.9	44.7	33.3	2.0	22.0	2.0
8歳(3年生)	239	60.7	33.9	64.4	23.4	41.0	29.7	3.3	30.5	2.9

[母親の就労形態別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所]

母親の就労形態別でみると、“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”“就労しているが、産休・育休・介護休業中である”で、「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」の割合が高く、“これまで就労したことがない”で「自宅」の割合が高くなっています。

単位：％

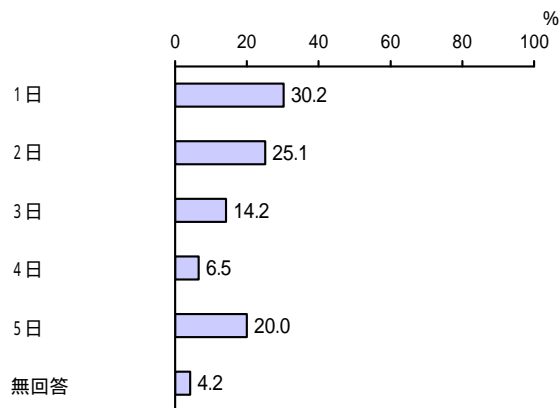
区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	425	44.9	24.9	43.3	13.9	33.4	53.9	1.4	20.0	1.9
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	17	76.5	11.8	58.8	23.5	23.5	35.3	-	11.8	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	243	74.9	36.2	83.1	25.5	60.5	6.6	3.7	32.1	1.2
これまで就労したことがない	35	85.7	40.0	74.3	40.0	51.4	5.7	11.4	42.9	5.7

週あたり日数

1. 自宅

N = 431

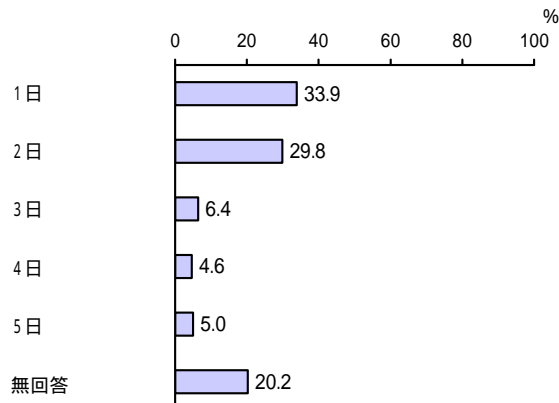
「1日」の割合が30.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が25.1%、「5日」の割合が20.0%となっています。



2. 祖父母宅や友人・知人宅

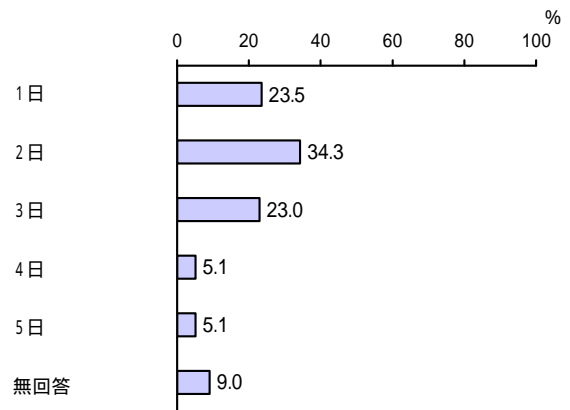
N = 218

「1日」の割合が33.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が29.8%となっています。



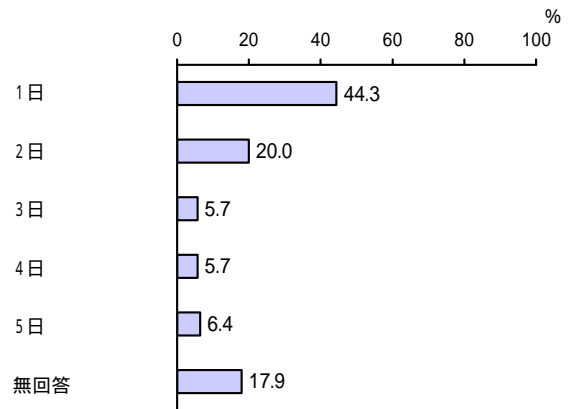
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が34.3%と最も高く、次いで「1日」の割合が23.5%、「3日」の割合が23.0%となっています。 N = 434



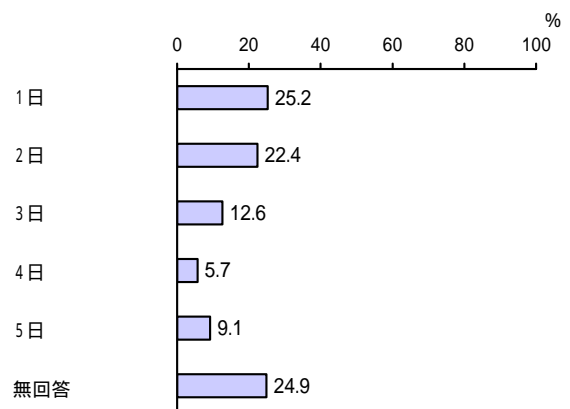
4. 児童館

「1日」の割合が44.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.0%となっています。 N = 140



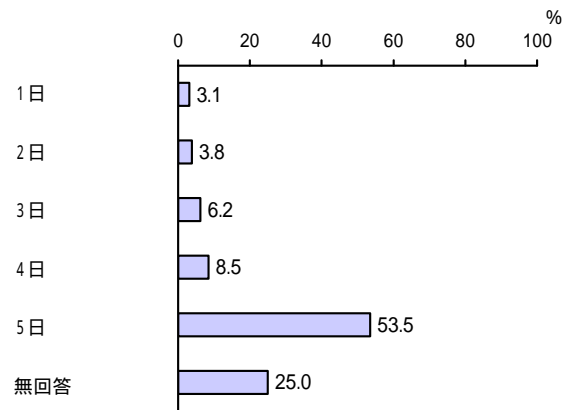
5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「1日」の割合が25.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.4%、「3日」の割合が12.6%となっています。 N = 317



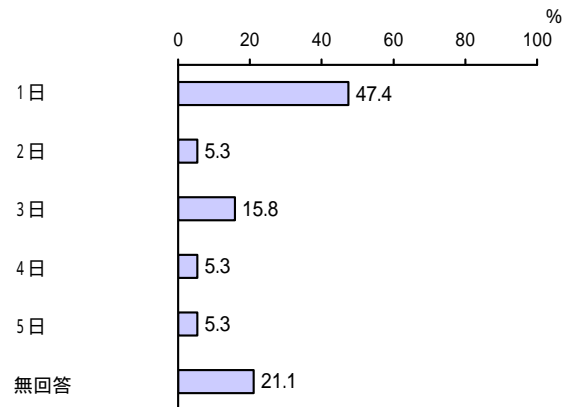
6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」の割合が53.5%と最も高くなっています。 N = 260



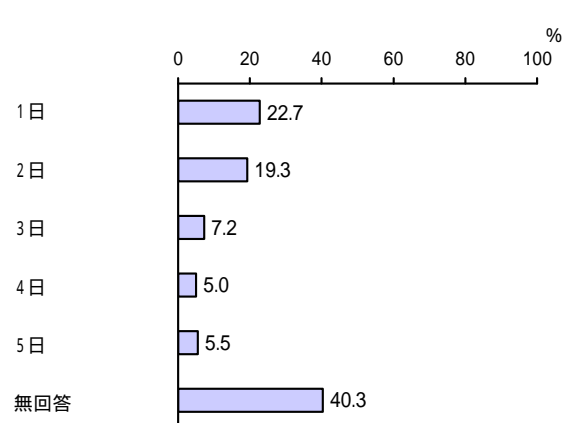
7. ファミリーサポート事業

「1日」の割合が47.4%と最も高く、次いで「3日」の割合が15.8%となっています。 N = 19



8. その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など）

「1日」の割合が22.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.3%となっています。 N = 181



[全体・年齢別 小学校低学年の週当たりの放課後の過ごさせたい場所の平均日数]

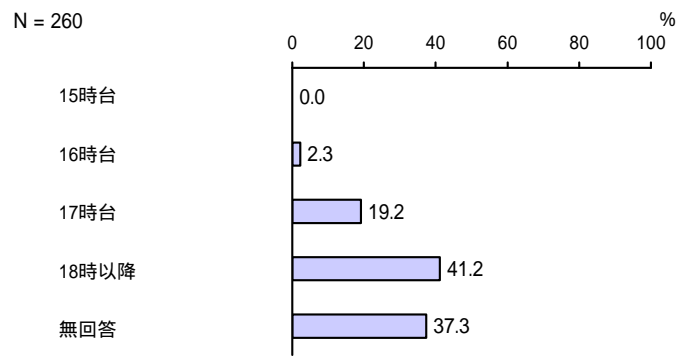
年齢別でみると、すべての年齢で、「祖父母宅や友人・知人宅」「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が4日以上と他の場所に比べ多くなっています。

単位：日

	自宅	祖父母宅や友人知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	ねりっこひろば 学校応援団ひろば事業、 ねりっこひろば	学童クラブ ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)
全体	2.7	4.8	2.7	2.4	2.4	4.5	3.9	5.2
6歳(1年生)	2.7	6.1	3.0	1.9	2.3	4.6	5.5	5.8
7歳(2年生)	2.6	4.6	2.5	2.1	2.5	4.4	5.0	4.2
8歳(3年生)	2.7	4.0	2.5	3.1	2.6	4.4	2.4	5.4

【小学校低学年の学童クラブの利用希望時間「下校から（ ）時まで」】

「18時以降」の割合が41.2%と最も高く、次いで「17時台」の割合が19.2%となっています。平均利用希望終了時間は17時42分となっています。



平均 17 時 42 分

[居住地区別 小学校低学年の放課後の過ごさせたい場所]

居住地区別でみると、石神井、大泉で「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」の割合が高くなっています。

単位：%

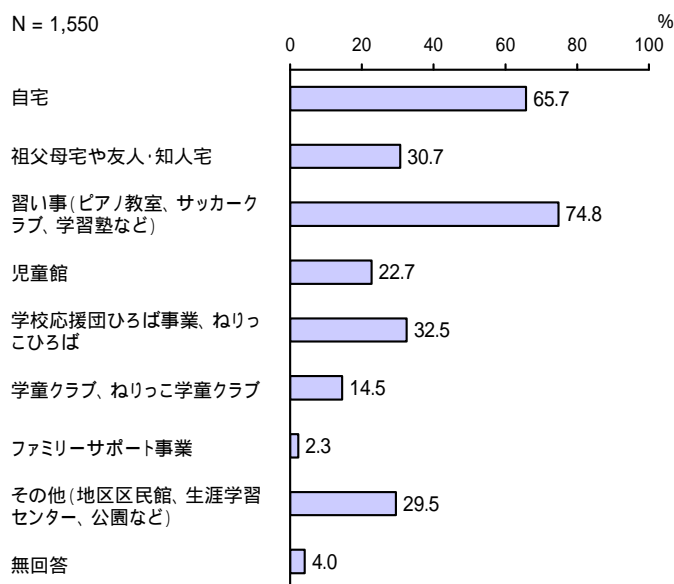
区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
練馬	154	58.4	29.9	59.7	16.9	37.0	38.3	3.2	24.7	1.9
光が丘	206	55.3	29.1	53.9	16.5	39.3	39.8	2.4	25.7	1.0
石神井	220	60.5	30.9	65.0	21.8	45.0	33.6	3.2	24.1	2.3
大泉	154	58.4	27.3	55.2	20.1	49.4	27.9	1.3	23.4	2.6

問 17 すべての方がお答えください。

お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）19時のように24時間制でご記入ください。

過ごさせたい場所

「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が74.8%と最も高く、次いで「自宅」の割合が65.7%、「学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」の割合が32.5%となっています。



[年齢別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所]

年齢別でみると、すべての年齢で「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が最も高くなっています。また、年齢が下がるにつれ、「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」の割合が高くなる傾向となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
6歳(1年生)	247	59.5	27.1	70.4	23.5	40.9	22.7	1.6	24.7	4.0
7歳(2年生)	255	59.6	30.2	73.3	23.5	40.4	17.6	2.0	25.5	5.1
8歳(3年生)	239	63.2	35.1	76.2	25.1	36.8	21.8	2.5	31.8	4.2
9歳(4年生)	269	68.8	30.5	72.1	24.2	31.2	12.3	3.0	30.5	3.0
10歳(5年生)	243	70.8	32.5	77.4	23.5	25.5	8.2	3.3	37.9	2.5
11歳(6年生)	238	71.4	30.3	80.7	18.9	18.9	6.3	1.3	30.3	4.6

[母親の就労形態別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所]

母親の就労形態別でみると、すべての就労形態で「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が7割以上と高くなっています。また、“以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”で「自宅」の割合が7割以上と、他の母親の就労形態に比べて高くなっています。

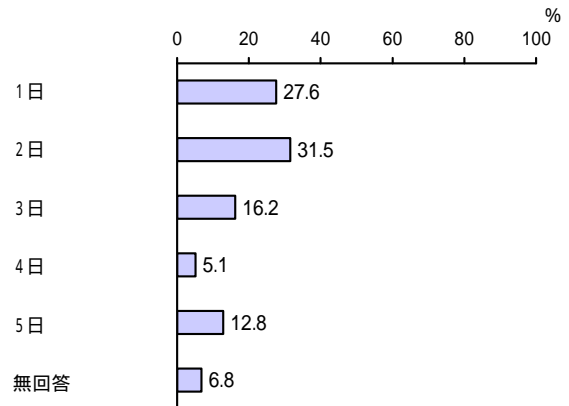
単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	児童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	931	62.3	28.5	72.5	23.3	32.4	19.9	1.9	27.2	3.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	21	42.9	19.0	76.2	28.6	23.8	19.0	4.8	23.8	14.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	463	70.4	33.7	79.9	21.8	35.9	5.2	2.4	33.7	4.5
これまで就労したことがない	82	84.1	39.0	78.0	22.0	20.7	1.2	6.1	40.2	4.9

1. 自宅

「2日」の割合が31.5%と最も高く、次いで「1日」の割合が27.6%、「3日」の割合が16.2%となっています。

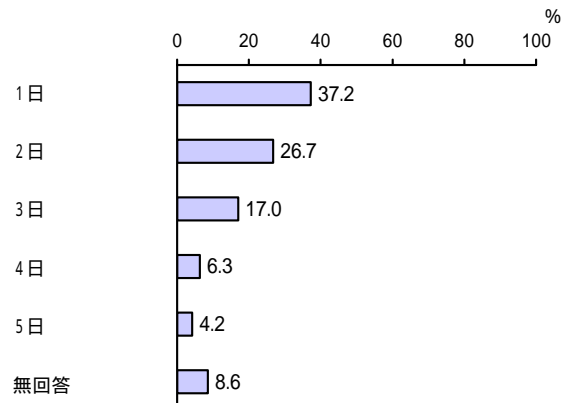
N = 1,018



2. 祖父母宅や友人・知人宅

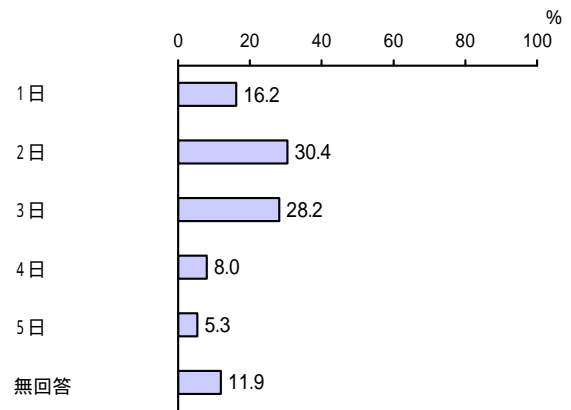
「1日」の割合が37.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が26.7%、「3日」の割合が17.0%となっています。

N = 476



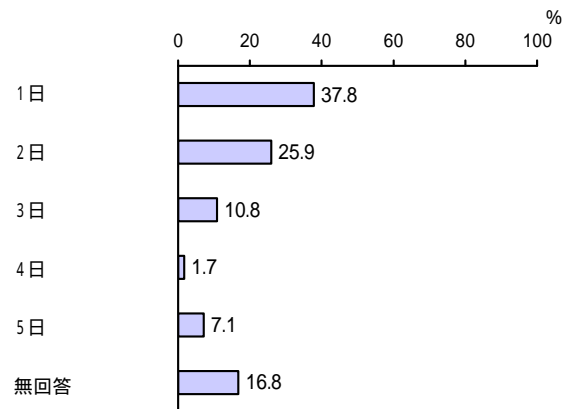
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が30.4%と最も高く、次いで「3日」の割合が28.2%、「1日」の割合が16.2%となっています。 N = 1,159



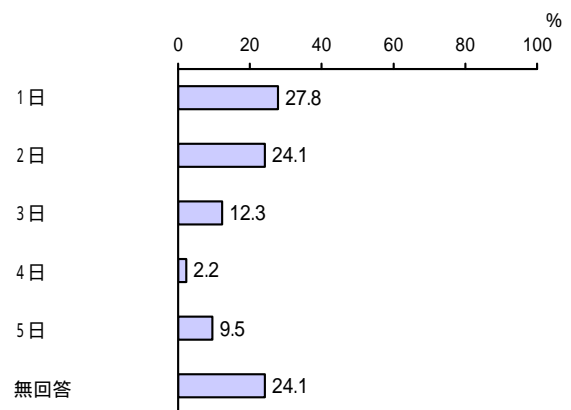
4. 児童館

「1日」の割合が37.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が25.9%、「3日」の割合が10.8%となっています。 N = 352



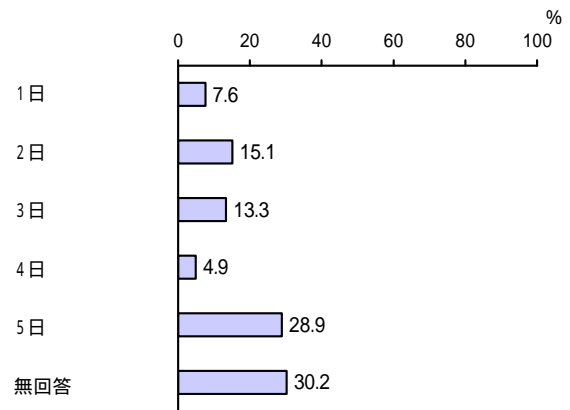
5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば

「1日」の割合が27.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が24.1%、「3日」の割合が12.3%となっています。 N = 503



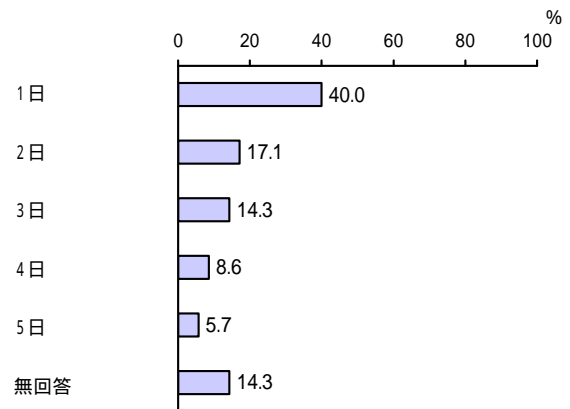
6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」の割合が28.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が15.1%、「3日」の割合が13.3%となっています。 N = 225



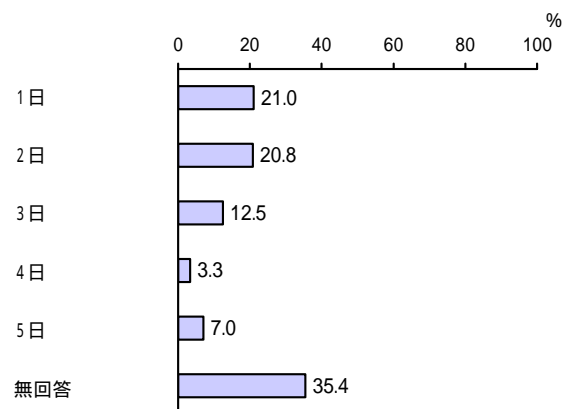
7. ファミリーサポート事業

「1日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が17.1%、「3日」の割合が14.3%となっています。 N = 35



8. その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など）

「1日」の割合が21.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.8%、「3日」の割合が12.5%となっています。 N = 457



[全体・年齢別 小学校高学年の週当たりの放課後過ごさせたい場所の平均日数]

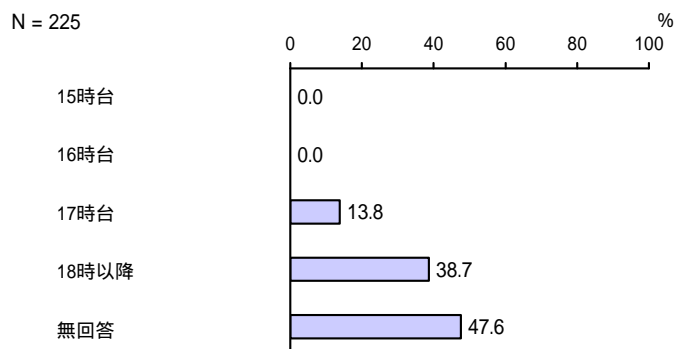
年齢別でみると、6歳（1年生）、11歳（6年生）で「学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が4日以上と多くなっています。

単位：日

	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など）
全体	2.5	2.6	2.7	2.3	2.5	3.8	2.5	3.5
6歳（1年生）	2.4	4.2	2.5	2.3	3.1	4.2	1.5	5.2
7歳（2年生）	2.3	2.6	2.7	2.2	2.5	3.7	2.0	3.8
8歳（3年生）	2.5	2.5	2.9	3.2	2.7	3.9	2.3	4.1
9歳（4年生）	2.5	1.9	2.7	1.9	1.9	3.6	4.4	2.6
10歳（5年生）	2.5	2.3	2.8	1.9	2.1	2.5	2.0	3.2
11歳（6年生）	2.4	2.2	2.7	2.0	2.8	4.5	2.0	2.3

【小学校高学年の学童クラブの利用希望時間「下校から（ ）時まで」】

「18時以降」の割合が38.7%と最も高く、次いで「17時台」の割合が13.8%となっています。平均利用希望終了時間は17時12分となっています。



平均 17 時 12 分

[居住地区別 小学校高学年の放課後の過ごさせたい場所]

居住地区別で見ると、すべての居住地区で、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が高くなっています。特に、石神井では8割以上となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば	学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	ファミリーサポート事業	その他(地区区民館、生涯学習センター、公園など)	無回答
練馬	312	63.1	32.1	75.0	19.6	30.4	15.7	1.9	25.3	5.4
光が丘	434	64.5	32.3	74.7	24.4	32.9	13.8	2.5	32.5	3.7
石神井	453	67.3	30.0	80.4	20.5	31.3	15.5	1.8	28.5	3.8
大泉	331	67.1	29.3	67.4	26.6	34.7	13.6	3.0	31.4	3.0

問 18 問 16 または 問 17 で「5. 学校応援団ひろば事業、ねりっこひろば」に をつけ
た方 にかがいます。

お子さんについて、土曜日と夏休み等長期の休暇期間中のひろば事業の利用希望
はありますか。

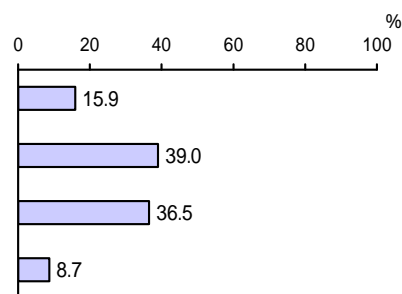
(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに をつけてください。

(1) 土曜日

「高学年(4~6年生)になっても利用
したい」の割合が 39.0% と最も高く、次い
で「利用する必要はない」の割合が 36.5%、
「低学年(1~3年生)の間は利用したい」
の割合が 15.9% となっています。

N = 611

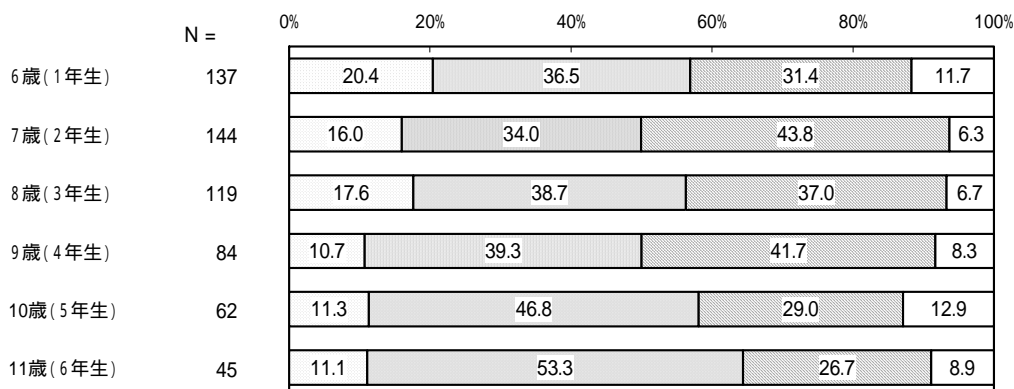
低学年(1~3年生)の間は利
用したい
高学年(4~6年生)になっても
利用したい
利用する必要はない
無回答



[年齢別 土曜日のひろば事業利用希望]

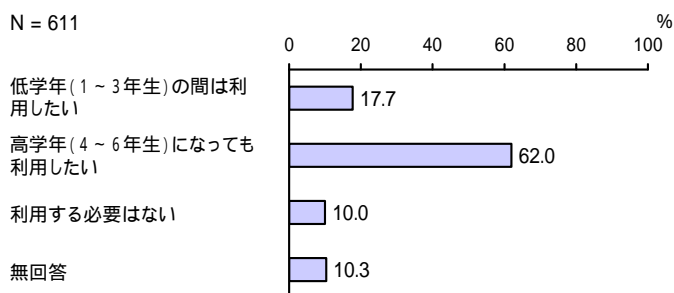
年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」の割合が
高くなる傾向となっています。

- 低学年(1~3年生)の間は利用したい
- 高学年(4~6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない
- 無回答



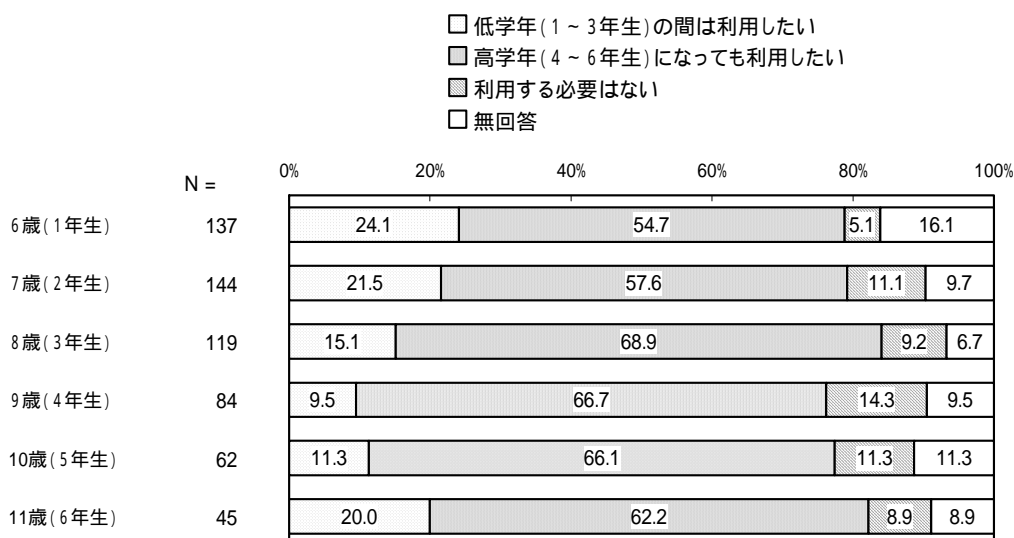
(2) 夏休み等

「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が62.0%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が17.7%、「利用する必要はない」の割合が10.0%となっています。



[年齢別 夏休み等のひろば事業利用希望]

年齢別でみると、8歳(3年生)から11歳(6年生)で、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が6割以上となっています。

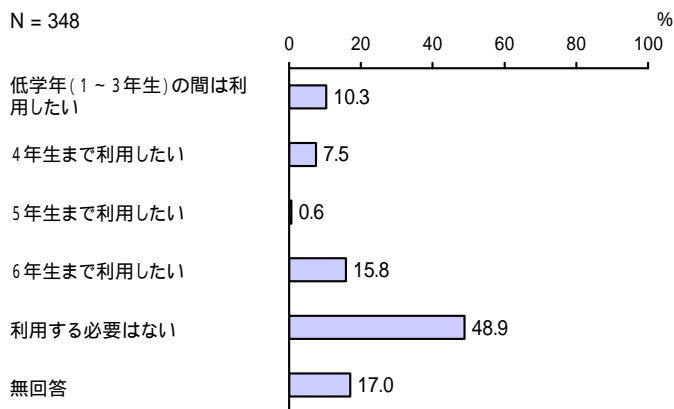


問 19 問 16 または問 17 で「6. 学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」に をつけた方
 にかがいます。

お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み等長期の休暇期間中の学童ク
 ラブの利用希望はありますか。事業の利用には、問 16 の説明にあるように原則と
 して月額 5,500 円の保育料がかかります。(1)(2)(3)それぞれについて、
 当てはまる番号 1 つに をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に
 (例) 8 時～19 時のように 24 時間制でご記入ください。

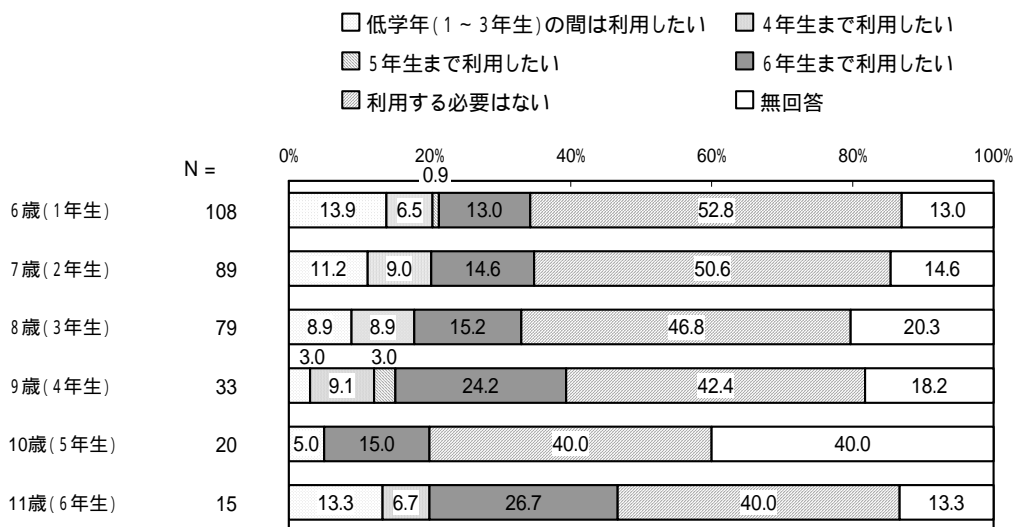
(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 48.9%
 と最も高く、次いで「6 年生まで利用した
 い」の割合が 15.8%、「低学年(1～3 年
 生)の間は利用したい」の割合が 10.3%と
 なっています。



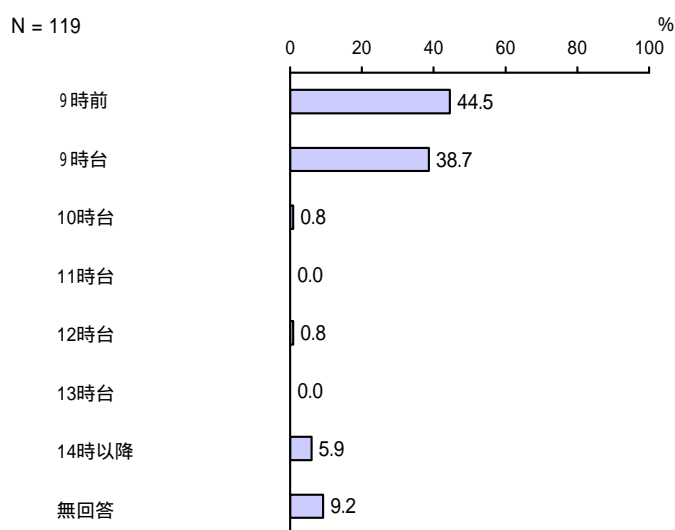
[年齢別 土曜日の学童クラブ利用希望]

年齢別でみると、6 歳(1 年生)、7 歳(2 年生)で「利用する必要はない」の割合が 5 割以上と、
 他の年齢と比べて高くなっています。



【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時前」の割合が44.5%と最も高く、次いで「9時台」の割合が38.7%となっています。



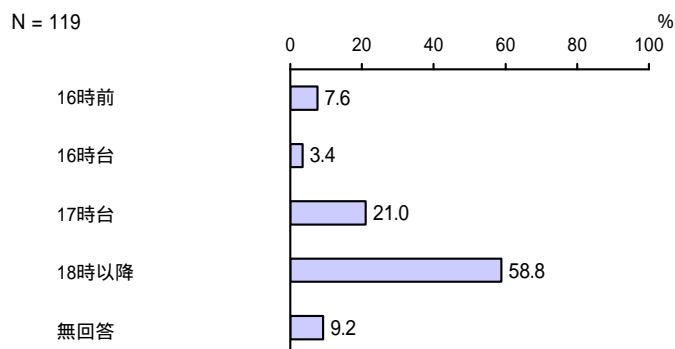
[全体・年齢別 利用したい時間帯の平均開始時刻]

年齢別で見ると、10歳(5年生)で8時15分と最も早く、11歳(6年生)で11時00分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	9時00分	8時45分	8時43分	8時43分	9時27分	8時15分	11時00分

【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時以降」の割合が58.8%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.0%となっています。



[全体・年齢別 利用したい時間帯の平均終了時刻]

年齢別で見ると、9歳(4年生)で17時11分と最も早く、10歳(5年生)で18時15分と最も遅くなっています。

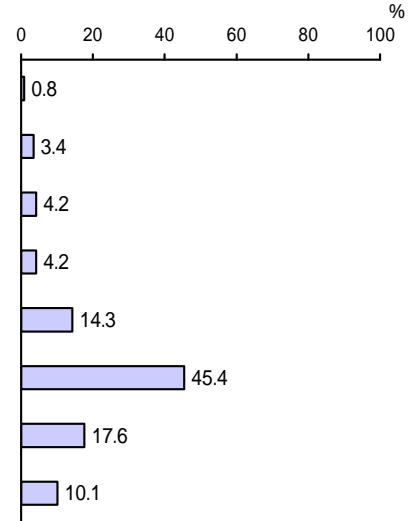
	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	17時34分	17時49分	17時25分	17時25分	17時11分	18時15分	17時30分

【土曜日の学童クラブの利用希望時間】

「9時間以上～11時間未満」の割合が45.4%と最も高く、次いで「11時間以上」の割合が17.6%、「7時間以上～9時間未満」の割合が14.3%となっています。

N = 119

- 1時間未満
- 1時間以上～3時間未満
- 3時間以上～5時間未満
- 5時間以上～7時間未満
- 7時間以上～9時間未満
- 9時間以上～11時間未満
- 11時間以上
- 無回答

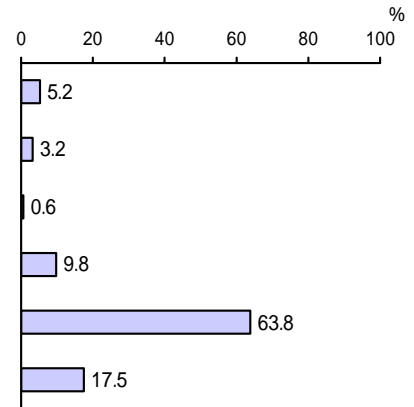


(2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」の割合が63.8%と最も高くなっています。

N = 348

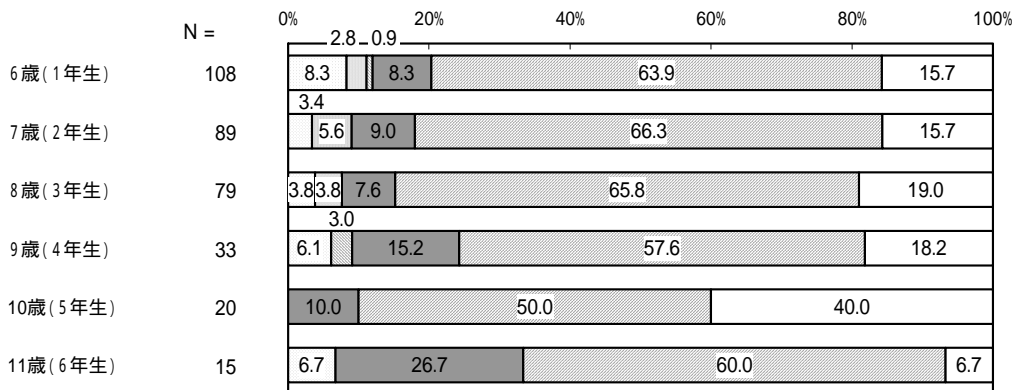
- 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 4年生まで利用したい
- 5年生まで利用したい
- 6年生まで利用したい
- 利用する必要はない
- 無回答



[年齢別 日曜日・祝日の学童クラブ利用希望]

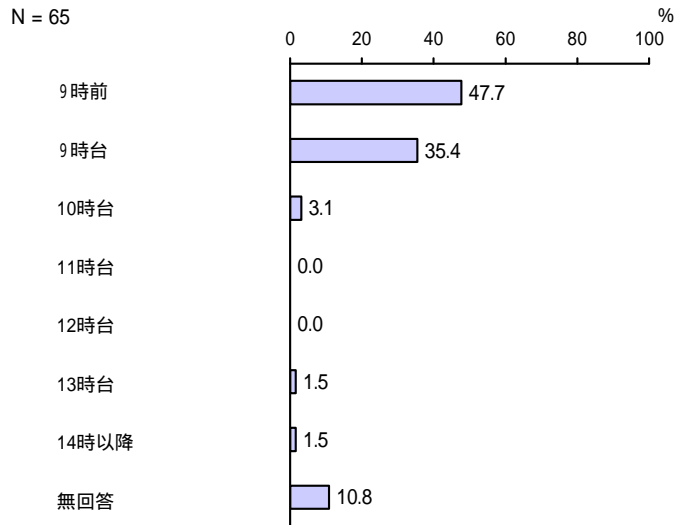
年齢別でみると、11歳(6年生)で「6年生まで利用したい」の割合が2割半ばと、他の年齢に比べて高くなっています。

- 低学年(1～3年生)の間は利用したい
- 4年生まで利用したい
- 5年生まで利用したい
- 6年生まで利用したい
- 利用する必要はない
- 無回答



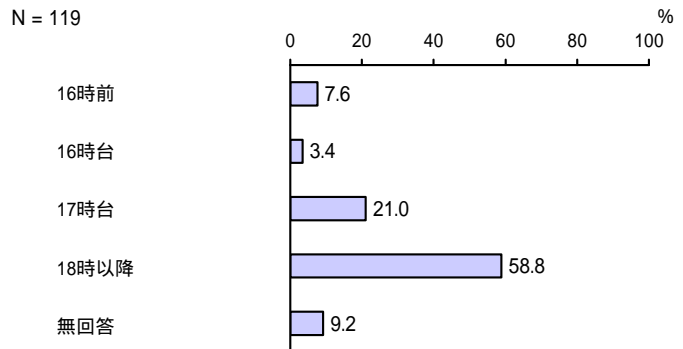
【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時前」の割合が47.7%と最も高く、次いで「9時台」の割合が35.4%となっています。



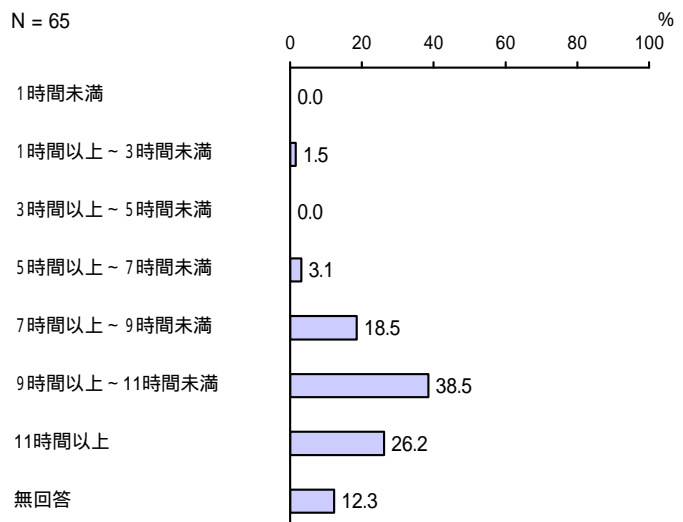
【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時以降」の割合が58.8%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.0%となっています。



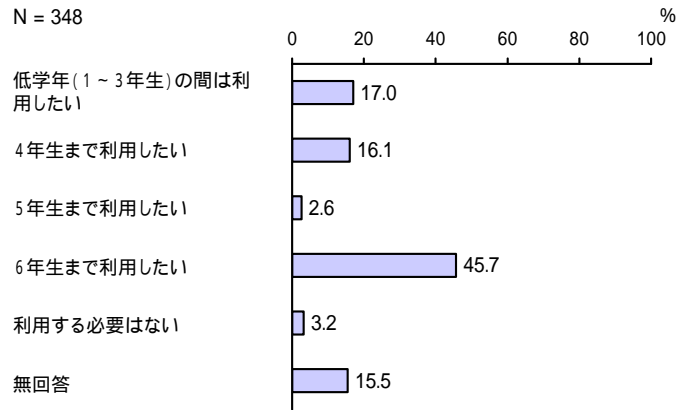
【日曜日・祝日の学童クラブの利用希望時間】

「9時間以上～11時間未満」の割合が38.5%と最も高く、次いで「11時間以上」の割合が26.2%、「7時間以上～9時間未満」の割合が18.5%となっています。



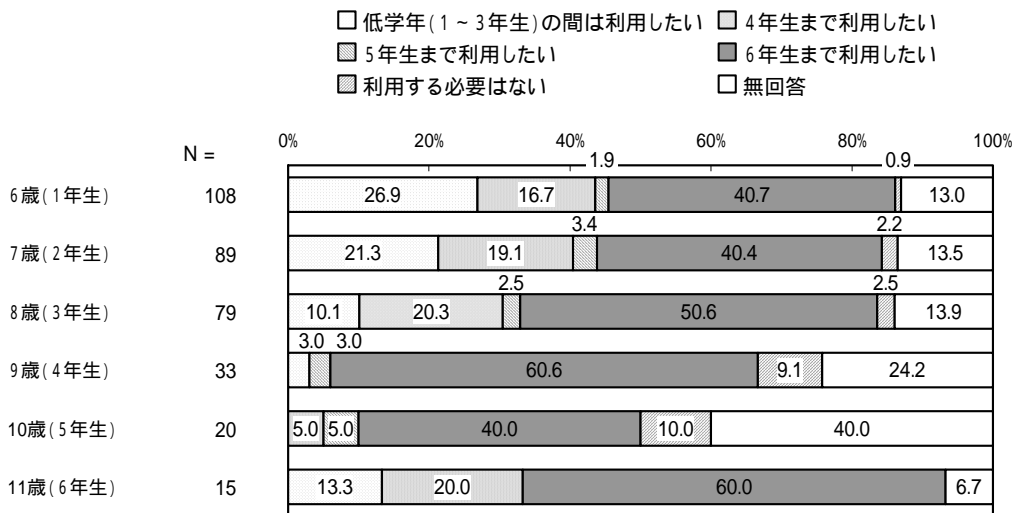
(3) 夏休み等

「6年生まで利用したい」の割合が45.7%と最も高く、次いで「低学年(1~3年生)の間は利用したい」の割合が17.0%、「4年生まで利用したい」の割合が16.1%となっています。



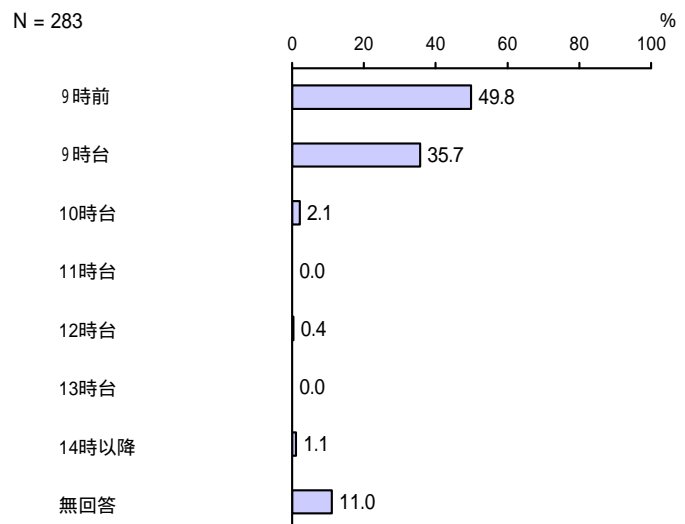
【年齢別 夏休み等の学童クラブ利用希望】

年齢別でみると、9歳(4年生)、11歳(6年生)で「6年生まで利用したい」の割合が6割以上と、他の年齢に比べて高くなっています。



【利用したい時間帯 開始時刻】

「9時前」の割合が49.8%と最も高く、次いで「9時台」の割合が35.7%となっています。



[全体・年齢別 利用したい時間帯の平均開始時刻]

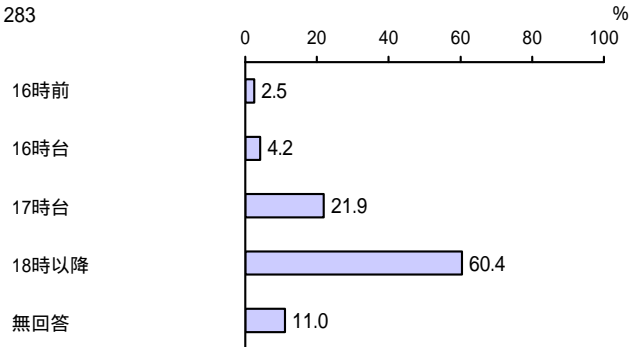
年齢別でみると、6歳（1年生）で8時13分と最も早く、7歳（2年生）で8時58分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	8時38分	8時13分	8時58分	8時49分	8時52分	8時30分	8時30分

【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時以降」の割合が60.4%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.9%となっています。

N = 283



[全体・年齢別 利用したい時間帯の平均終了時刻]

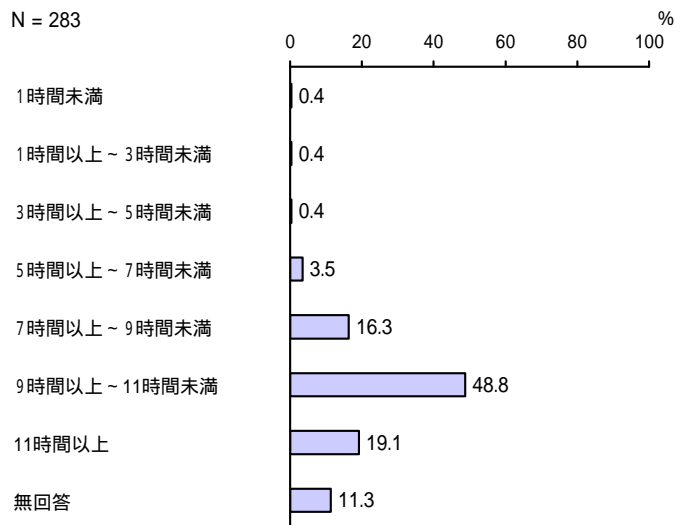
年齢別でみると、11歳（6年生）で17時30分と最も早く、10歳（5年生）で19時00分と最も遅くなっています。

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	17時54分	18時11分	17時34分	17時44分	18時00分	19時00分	17時30分

【夏休み等の学童クラブの利用希望時間】

N = 283

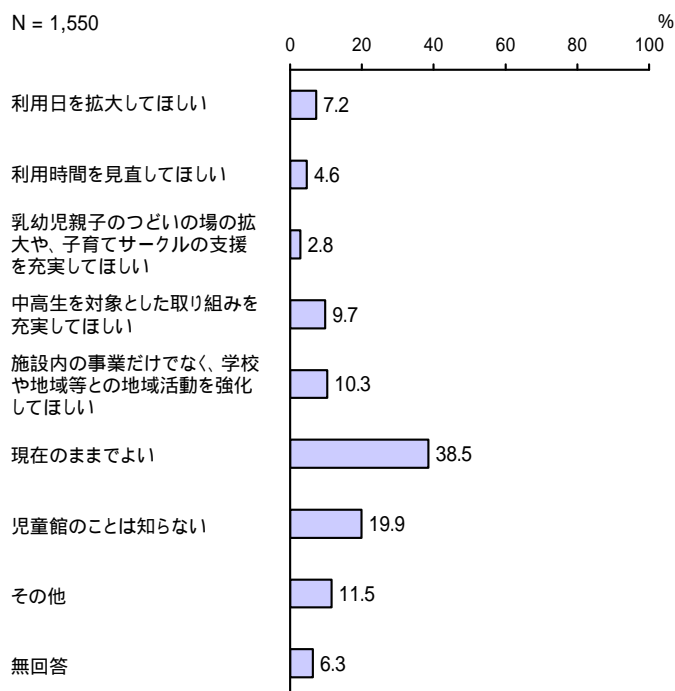
「9時間以上～11時間未満」の割合が48.8%と最も高く、次いで「11時間以上」の割合が19.1%、「7時間以上～9時間未満」の割合が16.3%となっています。



問 20 すべての方がお答えください。

児童館に対して、あなたはどのように感じていますか。当てはまる番号に をつけてください。(は3つまで)

「現在のままでよい」の割合が 38.5%と最も高く、次いで「児童館のことは知らない」の割合が 19.9%、「施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい」の割合が 10.3%となっています。



[年齢別 児童館に対して感じていること]

年齢別でみると、10歳(5年生) 11歳(6年生)で「中高生を対象とした取り組みを充実してほしい」の割合が高くなっています。

単位：%

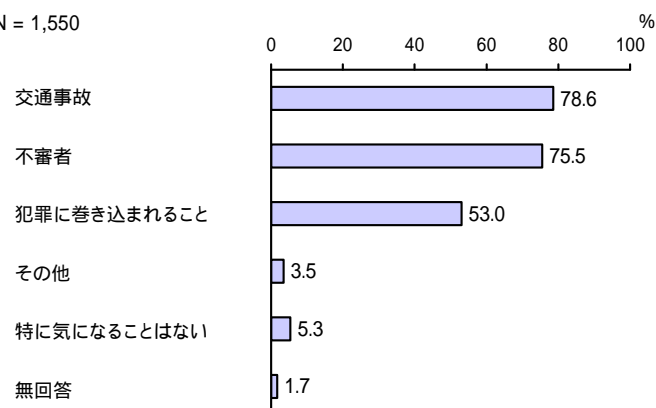
区分	有効回答数(件)	利用日を拡大してほしい	利用時間を見直してほしい	乳幼児親子のつどいの場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい	中高生を対象とした取り組みを充実してほしい	学校や地域等との地域活動を強化してほしい	施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい	現在のままでよい	児童館のことは知らない	その他	無回答
6歳(1年生)	247	6.9	6.1	6.5	5.7	8.1	35.6	27.1	10.1	4.5	
7歳(2年生)	255	8.2	4.7	1.6	7.8	11.4	37.6	19.6	15.3	5.5	
8歳(3年生)	239	7.1	3.3	1.7	5.4	10.5	42.3	18.8	12.6	5.4	
9歳(4年生)	269	5.2	4.5	3.7	9.7	12.6	40.1	16.7	10.0	7.1	
10歳(5年生)	243	7.4	4.5	1.2	13.2	9.5	39.9	18.5	11.9	5.3	
11歳(6年生)	238	8.0	4.2	2.5	16.0	10.9	35.3	17.6	11.3	8.8	

(8) 安全、防犯対策について

問 21 あなたは、通学路の安全について気になることがありますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「交通事故」の割合が 78.6%と最も高く、次いで「不審者」の割合が 75.5%、「犯罪に巻き込まれること」の割合が 53.0%となっています。

N = 1,550



[年齢別 通学路の安全について気になること]

年齢別でみると、6歳(1年生)、7歳(2年生)で「交通事故」の割合が8割以上と、他の年齢に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	交通事故	不審者	犯罪に巻き込まれること	その他	特に気になることはない	無回答
6歳(1年生)	247	83.0	76.5	55.9	3.2	2.4	2.4
7歳(2年生)	255	83.5	78.4	58.4	3.9	3.9	1.2
8歳(3年生)	239	78.7	74.9	51.9	1.7	3.3	2.5
9歳(4年生)	269	76.2	72.9	55.8	4.5	7.4	1.5
10歳(5年生)	243	75.3	76.5	47.7	2.9	7.8	1.2
11歳(6年生)	238	75.6	72.7	47.9	4.6	6.7	1.3

[居住地区別 通学路の安全について気になること]

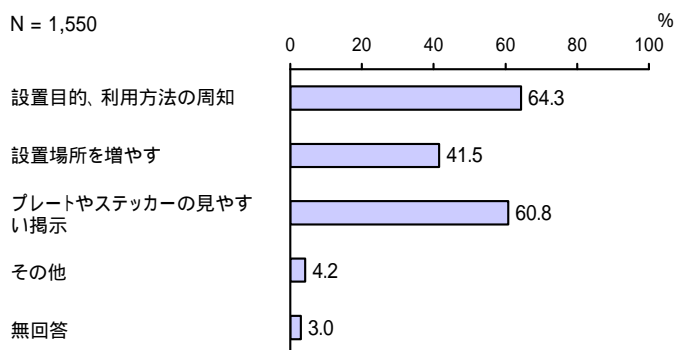
居住地区別で見ると、石神井、大泉で「交通事故」の割合が8割以上と、他の居住地区に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	交通事故	不審者	犯罪に巻き込まれること	その他	特に気になるとはならない	無回答
練馬	312	77.9	73.4	57.1	4.2	6.1	2.2
光が丘	434	71.9	75.8	48.4	4.1	6.2	1.8
石神井	453	80.6	74.2	50.3	3.1	5.3	1.8
大泉	331	85.2	78.9	59.5	2.7	3.6	1.2

問 22 あなたは、緊急避難場所に関して、今後何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「設置目的、利用方法の周知」の割合が64.3%と最も高く、次いで「プレートやステッカーの見やすい掲示」の割合が60.8%、「設置場所を増やす」の割合が41.5%となっています。



[年齢別 緊急避難場所に関して必要と考えること]

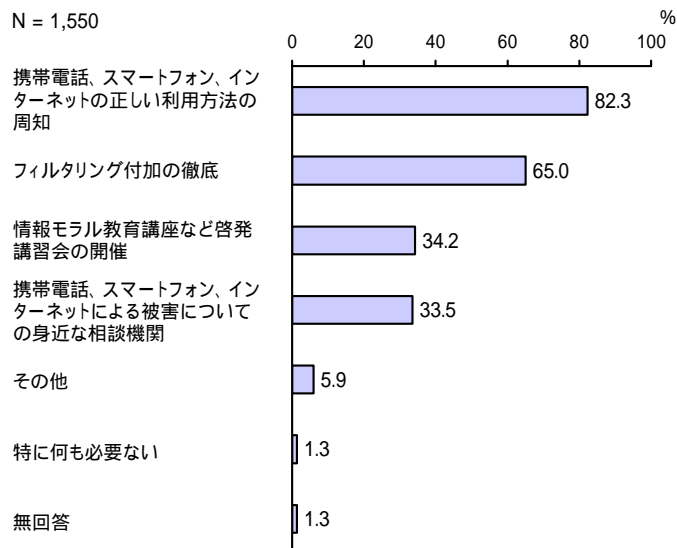
年齢別でみると、すべての年齢で「設置目的、利用方法の周知」「プレートやステッカーの見やすい掲示」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	設置目的、利用方法の周知	設置場所を増やす	プレートやステッカーの見やすい掲示	その他	無回答
6歳(1年生)	247	64.0	44.5	66.8	4.0	2.8
7歳(2年生)	255	69.0	45.5	56.1	3.5	2.4
8歳(3年生)	239	61.1	43.1	59.4	4.2	2.5
9歳(4年生)	269	63.2	38.7	62.5	5.6	3.7
10歳(5年生)	243	62.1	37.4	61.7	4.1	2.9
11歳(6年生)	238	66.8	38.2	60.5	4.2	3.4

問 23 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有害情報から子どもを守る取り組みとして何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知」の割合が 82.3%と最も高く、次いで「フィルタリング付加の徹底」の割合が 65.0%、「情報モラル教育講座など啓発講習会の開催」の割合が 34.2%となっています。



[年齢別 有害情報から子どもを守る取り組み]

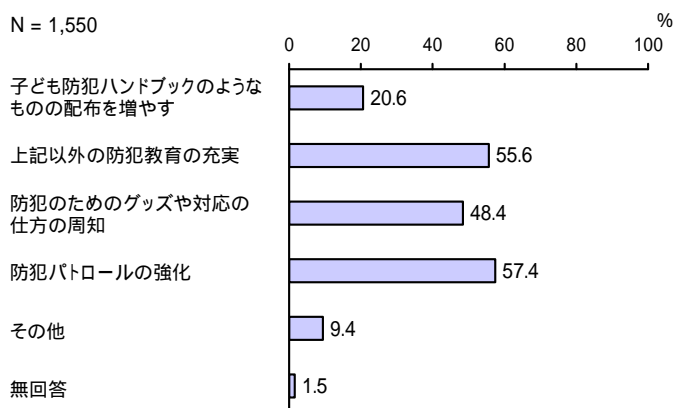
年齢別でみると、すべての年齢で「携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知	フィルタリング付加の徹底	情報モラル教育講座など啓発講習会の開催	携帯電話、スマートフォンによる被害についての身近な相談機関	その他	特に何も必要ない	無回答
6歳(1年生)	247	81.0	65.2	36.8	33.6	4.9	2.8	1.2
7歳(2年生)	255	85.1	63.5	31.4	33.3	8.2	2.0	0.4
8歳(3年生)	239	82.8	61.5	37.7	36.0	4.6	0.8	0.8
9歳(4年生)	269	84.0	67.7	29.0	33.5	3.7	0.4	2.2
10歳(5年生)	243	79.8	65.8	34.6	28.4	6.2	0.8	0.8
11歳(6年生)	238	81.5	67.6	36.6	35.7	8.8	1.3	1.7

問 24 あなたは、子どもの防犯に関して、今後何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「防犯パトロールの強化」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「上記以外の防犯教育の充実」の割合が 55.6%、「防犯のためのグッズや対応の仕方の周知」の割合が 48.4%となっています。



[年齢別 防犯に対して必要と思うこと]

年齢別でみると、6歳(1年生) 8歳(3年生)で「防犯パトロールの強化」の割合が6割以上と、他の年齢と比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす	左記以外の防犯教育の充実	防犯のためのグッズや対応の仕方の周知	防犯パトロールの強化	その他	無回答
6歳(1年生)	247	20.6	58.7	49.0	60.7	7.7	1.6
7歳(2年生)	255	25.5	53.3	51.4	59.2	10.2	1.6
8歳(3年生)	239	20.9	51.9	50.6	61.1	12.6	1.3
9歳(4年生)	269	19.3	57.2	47.2	55.0	8.2	1.9
10歳(5年生)	243	18.9	54.3	47.3	49.4	9.5	0.4
11歳(6年生)	238	19.7	58.8	45.8	57.6	8.4	1.3

[居住地区別 防犯に対して必要と思うこと]

居住地区別で見ると、石神井、大泉で「防犯パトロールの強化」の割合が、他の居住地区に比べて高くなっています。

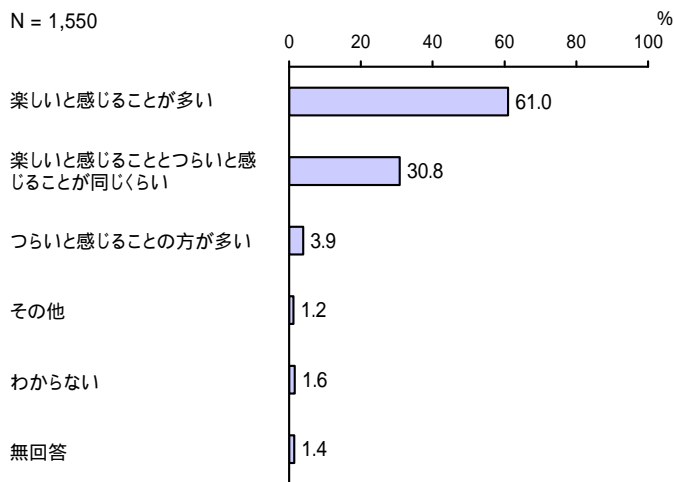
単位：%

区分	有効回答数（件）	子ども防犯ハンドブックの ようなものの配布を増やす	左記以外の防犯教育の充実	防犯のためのグッズや対応 の仕方の周知	防犯パトロールの強化	その他	無回答
練馬	312	20.2	54.2	45.2	53.8	11.9	1.9
光が丘	434	21.0	54.1	49.1	55.5	9.0	2.3
石神井	453	19.6	55.8	49.7	60.5	9.5	0.9
大泉	331	22.4	58.6	50.8	58.9	7.3	0.6

(9) 子育て全般について

問 25 あなたは、子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。

「楽しいと感じることが多い」の割合が 61.0%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合が 30.8%となっています。



[年齢別 子育てを楽しんでいるか]

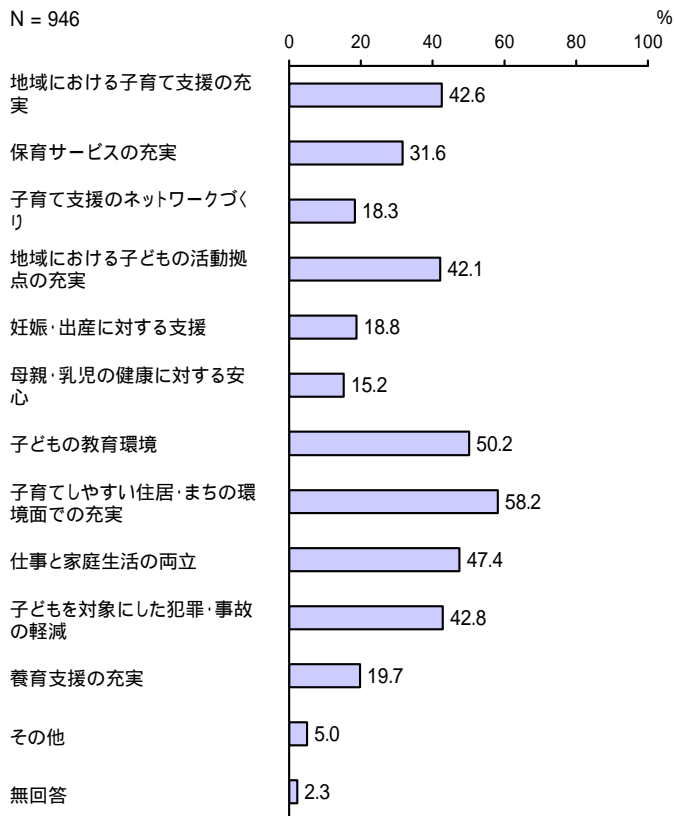
年齢別でみると、すべての年齢で「楽しいと感じることが多い」の割合が高くなっています。

- 楽しいと感じることが多い
- 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
- つらいと感じることの方が多い
- その他
- わからない
- 無回答



問 25 - 1 問 25 で「1. 楽しいと感じることが多い」と回答した方にうかがいます。子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「子どもの教育環境」の割合が 50.2%、「仕事と家庭生活の両立」の割合が 47.4%となっています。



[年齢別 有効な支援・対策]

年齢別でみると、すべての年齢で「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が高くなっています。

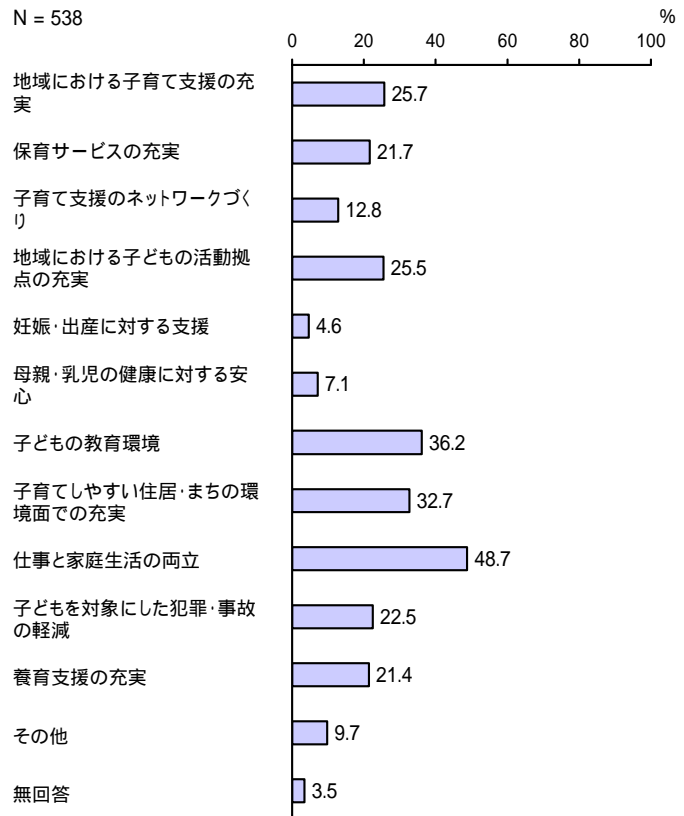
単位：%

区分	有効回答数(件)	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・乳児の健康に対する安心	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
6歳(1年生)	142	47.2	33.8	21.1	37.3	21.1	14.8	48.6	59.2	48.6	50.0	19.7	3.5	2.1
7歳(2年生)	155	49.7	39.4	23.2	52.3	21.3	15.5	49.7	57.4	42.6	45.2	18.1	6.5	1.3
8歳(3年生)	146	38.4	34.2	17.8	42.5	18.5	19.2	56.2	60.3	50.7	46.6	21.9	2.7	1.4
9歳(4年生)	172	44.2	28.5	14.5	41.9	18.0	17.4	50.6	58.1	48.8	37.2	18.6	7.0	0.6
10歳(5年生)	148	35.8	29.7	14.9	39.9	18.9	13.5	48.0	58.1	45.3	39.2	19.6	4.1	4.1
11歳(6年生)	149	43.0	25.5	20.1	37.6	15.4	12.1	51.7	54.4	49.0	40.3	20.1	6.0	3.4

問 25 - 2 問 25 で「 2 .」、「 3 .」と回答した方にうかがいます。

つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。当てはまる番号すべてにつけてください。

「仕事と家庭生活の両立」の割合が 48.7%と最も高く、次いで「子どもの教育環境」の割合が 36.2%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が 32.7%となっています。



[年齢別 つらさを解消するために有効な支援・施策]

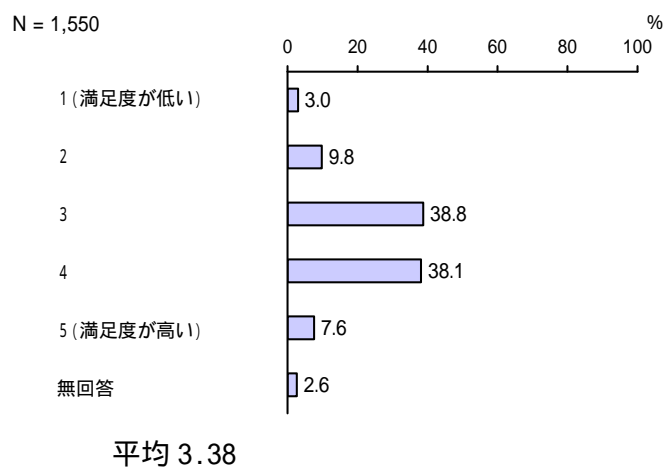
年齢別でみると、すべての年齢で「仕事と家庭生活の両立」の割合が最も高くなっています。また、6歳（1年生）で「保育サービスの充実」の割合が、他の年齢に比べて高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・乳児の健康に対する安心	子どもの教育環境	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象にした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
6歳(1年生)	94	33.0	43.6	21.3	33.0	11.7	12.8	31.9	39.4	53.2	26.6	25.5	8.5	2.1
7歳(2年生)	94	27.7	26.6	9.6	29.8	4.3	9.6	36.2	27.7	48.9	13.8	17.0	8.5	2.1
8歳(3年生)	83	21.7	20.5	6.0	20.5	4.8	6.0	41.0	34.9	60.2	21.7	21.7	8.4	1.2
9歳(4年生)	88	26.1	11.4	14.8	25.0	1.1	6.8	45.5	42.0	48.9	27.3	19.3	9.1	3.4
10歳(5年生)	84	15.5	11.9	7.1	23.8	2.4	1.2	31.0	26.2	35.7	27.4	20.2	13.1	7.1
11歳(6年生)	75	29.3	10.7	14.7	20.0	2.7	5.3	29.3	24.0	48.0	16.0	20.0	12.0	5.3

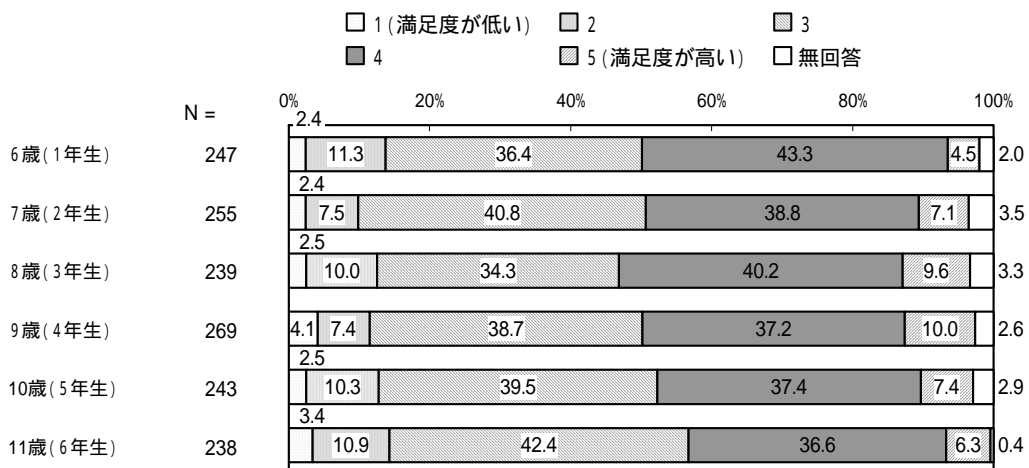
問 26 練馬区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つをつけてください。

「3」の割合が 38.8% と最も高く、次いで「4」の割合が 38.1% となっています。満足度の平均は、3.38 となっています。



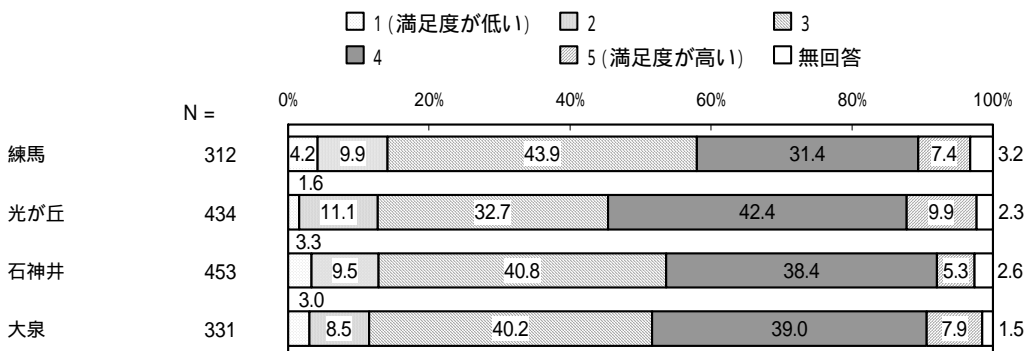
[年齢別 満足度]

年齢別で見ると、すべての年齢で満足度が「4」「5」の割合が 4 割以上となっています。



[居住地区別 満足度]

居住地区別で見ると、光が丘で満足度が「4」「5」の割合が約 5 割と、他の居住地区に比べ高くなっています。



問 27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください

(1) 子育て支援施設・子育て支援サービス

保育園・幼稚園(91件)

- ・待機児童を減らすと共に、預けやすい環境にしてほしいと思う。
- ・教育・保育環境の充実は最も望むことであるが、そのためには保育の質の向上はとても重要だと思う。施設が増えても保育士が不足していて、過剰な勤務が強いられれば質は向上しない。保育士の待遇を改善して、保育士を増やす行政努力が必要だと思う。
- ・保育園に入園しやすい環境を整えてほしい。2人目が生まれ、経済的に働きたくても、入園できない。1人目の出産で退職してしまったので、復帰しようにも新たに職を探さなければならぬが、入園が決まっていなければ、採用もされない。

児童館(16件)

- ・児童館や区民館が自宅から離れているので、もう少し身近にあったら良いと思う。
- ・児童館の機能が町内の公民館にあったら、もっと気軽に行けるのではないかと思う。
- ・平日は習い事等で友達と遊べないため、児童館の利用が日曜も可能になると子どもも友達と利用でき助かる。

学童クラブ(110件)

- ・学童保育に3年生まで在籍していたが、本来なら6年生まで利用したかった。
- ・学童保育の預かり時間が短い。保育園と同じ時間までせめて延長してほしい。
- ・4年生から6年生も夏休みなどの長期の休みの間だけでも利用できる学童保育やひろば事業などを早急につくってほしい。
- ・学童保育として、学校の空き教室の利用なども考えてほしい。

学校(49件)

- ・学校教育をもっと充実してほしい。先生の不足も感じるし、先生の力量、やる気にはばらつきがあると感じる。
- ・塾に行かなくても受験ができるような教育体制の充実を望む。現在塾に行っている子どもと、行けていない子どもの学力格差が大きくなっているように思う。
- ・学校の授業時間や内容を区で統一してほしい。どの学校でも同じレベルの教育が受けられないのはおかしいと思う。
- ・子どもがのびのび遊べる場所が、近所に少ないため、小学校や中学校の校庭開放を充実してほしい。
- ・小学校、中学校の学区の見直しをしてほしい。目の前に学校があるのにそこに通学できないような学区の線引きは見直すべきだと思う。
- ・学校施設の老朽化対策を早急にしてほしい。
- ・不登校のための取り組みをきちんとしてほしい。

各種保育サービス（一時預かり、ファミリーサポート、病児・病後児保育等）(51件)

- ・夏休みなどの長期の休みの時の子どもの預け先を充実させてほしい。実家や知人に頼んでいるが、もっと気軽に預けられる場所があると有難い。
- ・下の子が小学生になり、パートに出たいが、夏休みや春休み、冬休みの長期間の休みの時が心配でまだ出られない。長期の休みの子どもの居場所をつくってほしい。
- ・子どもが熱を急に出した時など、当日でも預かってもらえる病児保育などの体制を整えてもらおうと助かる。
- ・今は時短で勤務しているが正規で働いたとしたら学童保育の利用時間だけでは足りなく、サービス業のため土曜日、日曜日の勤務になるのでそういった面も少し考えてほしい。
- ・現在住んでいる地域でファミリーサポート事業の援助をしている方が少なく、これまで長い間頼んでいた方も高齢で辞めたため困っている。
- ・一時保育等の利用をしたことがあるが、なかなか予約が取れなかったり、希望の時間に預けられなかったりした。

障害のある子どもの対応（18件）

- ・特別支援学校を充実してほしい。
- ・軽度の発達障害のある子どもは、学校生活（集団生活）に多少の困難を抱えている。こういう子ども達ももっと気楽に学校生活を送れるように、受け皿となる場所や制度を拡充してほしい。
- ・発達障害など何らかの困難を持つ子どもに対して支援を充実する。

（2）子育て情報と相談

子育てに関する情報（9件）

- ・教育、保育時に利用できるサービスについて周知してほしい。
- ・不審者情報、事故情報メールは自治体の垣根なく隣接する地域の情報も受け取りたい。不審者情報が上がってもその後どうなったかの情報がないのでいつまでも不安なままである。
- ・練馬区における子育ての環境や支援には満足しているが、子どもを守るための施策はまだたくさんあるように思う。学校を出た時にメールが届くシステム等を検討してほしい。
- ・子育てに関連するサービスが紹介されている見やすい冊子などを配布してほしい。

育児相談（9件）

- ・子育ての悩みを持つ母親達が気軽に相談できる場所やアドバイザーを増やしてほしい。
- ・引っ越してきて誰も友人がいないので、子育ての悩みなどを無料で気軽に聞いてくれる電話サービスなどがほしい。
- ・子どもの発達に心配があり、相談・診断してくれる機関や病院を探すのに苦労した。もっと数を増やし、迅速に対応できるようにしてほしい。
- ・子どもが小学校に入学したため、保健相談所での相談が終了し、メンタル面での不安の話ができる場所がなくなった。
- ・学校でのカウンセラー相談の機会や区の子育て相談など、制度はいろいろ充実していると思う。

(3) 子育て環境

子どもの遊び場(64件)

- ・放課後、校庭で遊べる時間を長くしてほしい。
- ・区による子どものためのイベントがあっても、区の間で行われるものが多く、交通の不便さにより、参加していない。
- ・近隣にボール遊びのできる広場、公園がない。子どもが放課後スポーツに親しめる機会が少ない。
- ・雨の日など外で遊べない時の遊び場がもっとあれば良いと思う。
- ・公園の遊具が減っているので、遊具の多い公園を増やしてほしい。

子育てにかかわる街づくり(道路、駅等)(23件)

- ・通学路が歩道と車道にきちんと分かれていなくて、とても危ないので、せめてガードレールを付けるとか、スクールゾーンを増やすとか安全面で改善してほしい。
- ・通学するまでの道路に歩道がなかったり、踏切に開閉が多く、子どもが危険な時がある。
- ・駅の高架化や周辺の開発で町をきれいにしてほしい。町が明るいと犯罪が減ると思う。
- ・習い事の帰り等、暗い道を通る場合もあるので街灯を増やす等の対応も考えてほしい。
- ・最近、戸建やマンションがどんどん建設されていて、自然豊かな環境が少なくなりつつある。子ども達のためにも、緑豊かな景観を少しでも残してほしい。

地域のつながり、協力等(13件)

- ・最近では地域の夏祭りを行う会場が少なくなってきたが、町内のお祭りなどがもう少しあると子ども達のイベントも増え、楽しくなると思う。
- ・幸いにも周囲の人に恵まれているおかげで、子ども達も安心して生活し、登校、下校、放課後の時間を過ごしている。地域の人や親同士で声をかけ合える関係を築けるよう、まちの行事などを生かし、みんなが参加できると良いと思う。

安全・安心(治安、犯罪、交通事故等)(32件)

- ・不審者情報が多く出る場所は防犯カメラを設置してほしい。
- ・低学年のため、学校や遊びの行き帰りに不審者がいないかどうか非常に気になる。外灯を増やしたり、自転車(徒歩)の道を広くするなどの対応をしてほしい。
- ・子どもを事故や犯罪から守るため、交通環境の整備(ガードレール設置、道路整備など)や防犯パトロールの拡大を強く希望する。

母子保健(小児科、保健所等)(6件)

- ・全体的に練馬区は子育てをサポートしてくれていると思うが、土曜日、日曜日に対応できる小児科をもっとつくってほしい。

区の施設(22件)

- ・全体的に教育施設が老朽化している。また、教育の中のIT化が遅れている。区によって差があると感じる。

- ・区立図書館内に自習室やレクリエーション室、飲食スペースなど自由なスペースを増やしてほしい。夏休みや冬休みで、子どもの居場所をつくる意味で、図書館を開放してほしい。
- ・地域によって、練馬区の子どもが利用できる施設が遠かったりして、利用する機会が少なくなり、地域や近隣に知人や友人ができにくい状況があるので、より多くの場所に子育て世帯が利用できるような場所があれば良い。

(4) 子育てする親の状況

保護者の休息、リフレッシュ、子育て不安等(16件)

- ・子どもの教育や安全、健康など母親にかかる負担が多すぎる。家庭内での問題かもしれないが、男性は会社、女性は家庭という社会構造の中で、せめて母親が気軽に相談できる場や、気分転換のできる場があると良いと思う。
- ・近くに親戚がなく、特に子どもが小さい頃は子育てに孤独感を感じた。子育てをしている人が孤独感に襲われないような取り組みをお願いしたい。
- ・現在親の介護と小1の子どもの子育てをしているが、私が大病を患い、親と子どもと一緒に見てくれるサービスがなくて困っている。

子育てと仕事の両立(18件)

- ・仕事と家庭を両立する上で、学校生活への保護者の関与が多すぎて非常に負担である。都合をつけられない人もいる。子どもの自立心を養い、様々な行事は子どもたちが主として運営し、保護者会やPTA活動の回数を減らし、全体的に保護者の負荷を軽減してもらいたい。
- ・子どもの教育費のため、パートではなく正規で就労したいが、近くに子どもを安心して預けられる親戚などがおらず、夏休み等長期休暇時や子どもの急病などの時を考えると、就労に踏み切れない。安心して働ける環境を整えてもらいたい。
- ・就労先があっても、低賃金の短時間労働しかないのが実態である。子育て支援の充実と合わせて勤労状況の向上も必要と感じる。また、教育格差もそれにより生じているため対策を考えてほしい。

(5) 行政について

金銭的な支援(医療費助成、児童手当、補助等)(61件)

- ・子どもの教育格差のないような仕組みをつくってほしい。子どもの手当の増加や子どもの医療費で特殊なケースも考慮してほしい。
- ・3人以上子どもがいる家庭では、子どもの教育費の負担がとて大きい。食費も1人の子どもの3倍。ひとりっ子の家庭と同等の教育や習い事ができる分くらいの経済的な援助があっても良いと思う。
- ・中3まで医療費助成でとても助かっている。中学生までではなく、高校生までの医療費全額負担をお願いしたい。
- ・児童手当が導入されてから16歳未満の子どもの扶養控除が対象外になったが、児童手当をもう少し充実させてもらいたい。

その他（41件）

- ・練馬区は子育てしやすい環境と感じている。現状をベースにニーズを吸い上げる体制をつくってもらいたい。
- ・練馬区は子育て支援が充実していて、子育てしやすい環境と思う。さらに、中高生の居場所づくりも考えてほしい。
- ・子どもより親のマナーやモラル意識の改善が必要と考える。子どもの教育や環境は親次第なので、親のためのサポートや研修など学校等を通じて行ってほしい。
- ・表面的な制度や施策をつくるのではなく、本当に親にとって、子どもにとって使える制度にしてほしい。

（6）アンケートの感想（5件）

- ・アンケートの中に、小学4年から6年の保育ニーズの調査がない。10歳を過ぎてもまだまだ未熟で大人のサポートが必要である。

1 就学前児童家庭の調査票

用語の説明

※この調査で使用している用語の説明は以下のとおりです。
なお、別冊「練馬区の子育て支援制度の紹介」にも調査で出てくる子育て支援サービスの
概要や利用料金が載っていますので併せてご参照ください。

- 幼稚園 : 学校教育法に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設です。
- 幼稚園こども園 : 練馬区独自の制度として、通年（夏・冬・春休みも含む）で11時間保育を実施する私立幼稚園（認定こども園を含む）を「練馬こども園」として認定しているものです。対象は3～5歳児です。認定された私立幼稚園は、認証保育所等との連携や教育・保育の質のさらなる向上（研修や職員交流）へ取り組んでいます。
- 保育所（園） : 児童福祉法に定める保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設です。
- 認定こども園 : 幼稚園と保育所（園）の機能を併せ持つ施設です。
- 認証保育所 : 東京都が独自に定めた保育所基準を満たし、東京都から認証を受けた認可外保育施設です。
- 家庭的保育事業 : 保育士などの資格のある家庭的保育者が、定員3～5人で自宅の一部を使って家庭的な雰囲気の中で、保育を必要とする0～2歳児に対して保育を行う事業です（保育ママ）。
- 小規模保育事業 : 定員6～19人で家庭的保育に近い雰囲気のもと、保育を必要とする0～2歳児に対して保育を行う事業です。
- 事業所内保育事業 : 事業所内の保育施設において、事業所の従業員の子どものほか、地域の子どもたちの保育を行う事業です。
- 居宅訪問型保育事業 : 障害などにより医療的ケアが必要で、集団保育が難しく困難である児童を、児童の自宅に1対1の保育を行う事業です。
- ファミリーサポート事業 : 地域住民が子どもを預かる事業です。
- 子育て : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援の意味で用いています。
- 教育 : 12歳までは家庭での教育を含めたい意味、13歳以降では幼児期の学校における教育の意味で用いています。

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直し検討に向けた
二一ス調査にご協力ください
(就学前児童家庭用)

昨年、子ども・子育て支援新制度がスタートし、区では、「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。計画では、現状と計画の内容を点検の上、必要がある場合には、計画の中間年にある来年度に見直すこととしています。

そこで、計画の中間見直しを検討するため、子育て中の区民の皆さまに、教育・保育サービスの利用意向などに関するアンケートを行います。

設問も多く大変恐縮ですが、練馬区を安心して子どもを産み、楽しく子育てのできるまちとしていくために必要な調査ですので、ぜひご協力をお願いいたします。

本調査は、住民基本台帳から、2,500人を無作為に選ばせていただきました。
お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ありません。

調査の進捗をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返送用封筒にて**12月12日（月）**までにご返送ください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成 28年 11月

練馬区

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、あて名の保護者の方を「あなた」とします。ご本人がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24時間制（例：「午後4時」は「16時」）でご記入ください。
- 特にことわりがない限り、すべての質問にお答えください。該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

練馬区 子ども家庭部 子ども施策企画課 子ども施策担当係
電話：03-5984-1306
FAX：03-5984-1220

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたがお住まいの町をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- (郵便番号が176の地域)
- | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|---------|
| 1. 旭丘 | 2. 小竹町 | 3. 栄町 | 4. 彦沢 | 5. 豊玉上 |
| 6. 豊玉中 | 7. 豊玉南 | 8. 豊玉北 | 9. 中村 | 10. 中村南 |
| 11. 中村北 | 12. 桜台 | 13. 緑馬 | 14. 向山 | 15. 豊井 |
- (郵便番号が177の地域)
- | | | | | |
|------------|----------|----------|---------|---------|
| 16. 富士野台 | 17. 南田中 | 18. 滝野台 | 19. 谷原 | 20. 三原台 |
| 21. 石神井町 | 22. 石神井台 | 23. 下石神井 | 24. 岡町北 | 25. 岡町南 |
| 26. 上石神井南町 | 27. 立野町 | 28. 上石神井 | 29. 岡町東 | |
- (郵便番号が178の地域)
- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 30. 東大泉 | 31. 西大泉 | 32. 西大泉 | 33. 南大泉 | 34. 大泉町 |
|---------|---------|---------|---------|---------|
- (郵便番号が179の地域)
- | | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|---------|
| 35. 大泉学園町 | | | | |
| 36. 錦 | 37. 水川台 | 38. 平和台 | 39. 早雲 | 40. 春日町 |
| 41. 高松 | 42. 北町 | 43. 田橋 | 44. 光が丘 | 45. 旭町 |
| 46. 土支田 | | | | |

到筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください()内に数字でご記入ください。

- 平成()年()月()日生まれ
- 問3 あて名のお子さんのまようだいはいらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、未子の方の生年月月をご記入ください。
- まようだい()人 未子の生年月月 平成()年()月()日生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんから見た関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母どもに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、あて名のお子さんをおみてもらえる親族・知人はいませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

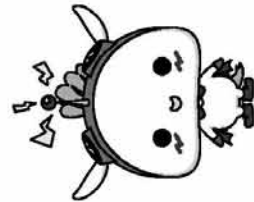
- | |
|-------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族におみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族におみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをおみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをおみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問8 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいませんか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある ---> [問9へ] 2. いない/ない ---> [問10へ]

問9 問8で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族(親、兄弟姉妹など) |
| 3. 隣近所の人、地域の知人、友人 | 4. 職場の人 |
| 5. 保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間 | 6. 子育てサークルの仲間 |
| 7. 保育士、幼稚園の先生、学校の先生 | 8. かがりつけ店など |
| 9. 保育園、幼稚園、学校の区担当窓口 | 10. 子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザー |
| 11. 児童館、学童クラブ、地区区民館 | 12. 子育てのひろば「ひまひま」「ここここ」など |
| 13. 総合福祉事務所の母子自立支援員 | 14. 民生・児童委員、主任児童委員 |
| 15. 学校教育支援センターの教育相談室 | 16. 保健所、保健相談所 |
| 17. 児童相談所(東京都児童相談センター) | 18. 民間の電話相談 |
| 19. ハビテーション | 20. インターネットの子育てサイト |
| 21. その他() | 22. 相談すべきことはない |



東京都子育て支援センター 印刷

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問10 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない } 【(1) -1~】
 2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である }
 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない }
 4. これまで就労したことがない } 【(2) ~】

(1) -1 (1)で「1」「2」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」、「就労形態」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(日数と時間は()内)に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、()内に具体的な就労形態を記入してください。)

1週当たり()日 1日当たり()時間
 就労形態(正 規 ・ 派 遣 ・ パ ー ト ・ アルバイト ・ その他())

(1) -2 (1)で「1」「2」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時00分~18時30分のように、24時間制でお答えください()内に数字をご記入ください。)

家を出る時刻()時()分 帰宅時刻()時()分

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 就労しており、産休・介護休業中ではない } 【(2) -1~】
 2. 就労しているが、産休・介護休業中である }
 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない }
 4. これまで就労したことがない } 【(2) ~】

(2) -1 (2)で「1」「2」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」、「就労形態」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(日数と時間は()内)に数字をご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、()内に具体的な就労形態を記入してください。)

1週当たり()日 1日当たり()時間
 就労形態(正 規 ・ 派 遣 ・ パ ー ト ・ アルバイト ・ その他())

(2) -2 (2)で「1」「2」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時00分~18時30分のように、24時間制でお答えください()内に数字をご記入ください。)

家を出る時刻()時()分 帰宅時刻()時()分

問11 問10の(1)母親または(2)父親で「1」「2」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。今後、就労状況を変更する希望はありますが、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

- (1) 母親
 1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある }
 →増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 実現時期()か月後
 2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない }
 →増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
 3. 今の就労を続けることを希望
 4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

- (2) 父親
 1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある }
 →増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間 実現時期()か月後
 2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない }
 →増加後の日数等 1週当たり()日 1日当たり()時間
 3. 今の就労を続けることを希望
 4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

問12 問10の(1)母親または(2)父親で「3」以前は就労していたが、現在は就労していない)または「4」これまで就労したことがない)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問13へお進みください。今後、就労したいという希望はありますか、当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、日数、時間等については該当する()内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、()内に具体的な就労形態を記入してください。

- (1) 母親
 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内()に就労したい }
 →希望時期()か月後
 →希望する就労形態 {ア. 就労形態 正 規 ・ 派 遣 ・ パ ー ト ・ アルバイト ・ その他() }
 {イ. 就労日数・就労時間 }
 →1週当たり()日 1日当たり()時間
 4. 就労の予定が決まっている }
 → 開始時期()年()月()日から 1週当たり()日 1日当たり()時間

- (2) 父親
 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 3. すぐにも、もしくは1年以内()に就労したい }
 →希望時期()か月後
 →希望する就労形態 {ア. 就労形態 正 規 ・ 派 遣 ・ パ ー ト ・ アルバイト ・ その他() }
 {イ. 就労日数・就労時間 }
 →1週当たり()日 1日当たり()時間
 4. 就労の予定が決まっている }
 → 開始時期()年()月()日から 1週当たり()日 1日当たり()時間

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここから「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 13-1 に示した事業が含まれます。

問 13 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。
当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している () → 2. 利用していない () → 【問 13-1 へ】

問 13-1 問 13-1 ~ 問 13-4 は、問 13 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通して「定期的」に利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園

2. 幼稚園・練馬こども園・認定こども園の療育保育 (定期的な利用のみ)

3. 認定こども園

4. 認可保育所

5. 認証保育所

6. 家庭的保育事業 (保育ママ)

7. 小規模保育事業

8. 事業所内保育事業

9. 居宅訪問型保育事業

10. 一時預かり事業を活用した定期利用保育

11. ファミリーサポート事業

12. その他 ()

※：事業の外観については、委託先の「用語の説明」または担当「練馬区の子育て支援制度の紹介」をご参照ください。

問 13-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週間あたり何日、1日当たり何時間 (何時間分から何時間分まで) を、() 内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず (例) 9時 00分 ~ 18時 00分 のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり () 日
1日当たり () 時間 (() 時 () 分 ~ () 時 () 分)

(2) 希望

1 週当たり () 日
1日当たり () 時間 (() 時 () 分 ~ () 時 () 分)

問 13-3 現在、利用している教育・保育事業の愛撫施設についてうかがいます。

「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

1. 練馬区内
2. 他の区市町村

問 13-4 平日に定期的な教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。

主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て (教育を含む) をしている方が現在就労している
3. 子育て (教育を含む) をしている方が協賛予定がある / 求職中である
4. 子育て (教育を含む) をしている方が家族・親戚などを介連している
5. 子育て (教育を含む) をしている方が病気や障壁がある
6. 子育て (教育を含む) をしている方が学生である
7. その他 ()

問 13-5 問 13 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由として最も当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 現状では利用する必要がない (子どもの教育や発達のため、子どもの理解が父親が優勢していないなどの理由で)
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、健康・夜間等の時間的な条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や講師など、納得できる事業がない
8. 一時預かりを利用している
9. 子どもがまだ小さいため (() 歳くらいになったら利用しようと考えている)
10. 利用方法 (手続き等) がわからない
11. その他 ()



練馬区子ども子育て支援センター(7070) ©NKE

問 14 すべての方にかかわらず、現在、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平
 日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業について、お子さんの成長にあわせて
 年次ごとに希望する事業を【A 群：希望する教育・保育事業】から3つまで番号を記入してください（現
 在のお子さんの年齢（平成28年4月1日時点の年齢）以降、5歳までについてお答えください）。
 また、その事業を希望する上で重視する条件について、あてはまる条件を【B 群：事業を希望する上で重
 視する条件】から3つまで番号を記入してください。

あて名、1週当たりの利用希望日数、1日当たりの利用希望時間もご記入ください。

	A 群：希望する教育・保育事業（3つまで）	B 群：事業を希望する上で重視する条件（3つまで）	1週当たり希望日数	1日当たり希望時間
0歳			日	時間
1歳			日	時間
2歳			日	時間
3歳			日	時間
4歳			日	時間
5歳			日	時間

- 【A 群：希望する教育・保育事業】
1. 幼相園（通常の就園時間以外の利用のみ）
 2. 練馬こども園、預かり保育のある認可園（通常の就園時間+就園時間を延長して預かる事業を定期的に利用）
 3. 認定こども園
 4. 延長保育のある認可保育所
 5. 延長保育のない認可保育所
 6. 認定保育所
 7. 専断的保育事業（保育ママ）
 8. 小規模保育事業
 9. 事業所内保育事業
 10. 居宅訪問型保育事業
 11. 一時預かり事業を認めた定額利用保育
 12. ファミリーサポート事業
 13. 利用調整なし
 14. その他（ ）

※：事業の名称については、表紙裏面の「利用の説明」または別冊「練馬区の子育て支援制度の紹介」をご参照ください。

- 【B 群：事業を希望する上で重視する条件】
1. 教育・保育の内容及方針
 2. 教員・保育者の質
 3. 施設や設備
 4. 園庭の有無
 5. 保育時間
 6. 認可の有無
 7. 保育料
 8. 自宅からの距離
 9. 利用する車や徒歩からの距離
 10. その他（ ）

問 14-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてくだ
 さい。

1. 練馬区内
2. 他の区/市町村

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 15 あて名のお子さんの取扱、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用
 していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回
 数（回数）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. ひなびよ（区立の子育てのひろば）
 1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
2. NPO法人などが運営している子育てのひろば
 1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
3. 民間学習支援施設の子育てのひろば
 1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
4. こここ（学習クラブ室を活用した子育てのひろば）
 1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
5. その他練馬区で実施している種類の事業（具体名： ）
 1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
6. 利用していない

問 16 問 15 のような子育てのひろば事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、
 利用日数を増やしたいと思えますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（回数）を
 （ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合
 があります。

1. 利用していないが、今後利用したい
 1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1週当たり 更に（ ）回 もしくは 1か月当たり 更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 17 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお
 答ください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつ
 けてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
①母親（父親）学級、母親学級、育児学級	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②体験相談所の開催・相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③産後ケアに関する学級・講座	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④産前産後や産後の産婦等の相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤子ども家庭支援センター	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥練馬区発行の子育て支援情報誌（おひま 子育て応援ハンドブック等）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦のこにちは赤ちゃん訪問事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問18 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時00分～18時00分のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

〈1〉土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯
3. 月に1～2回は利用したい } () 時から () 時 () 分から () 時まで

〈2〉日曜日・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯
3. 月に1～2回は利用したい } () 時から () 時 () 分から () 時まで

問19 「幼稚園」を利用されている方にかかいます。あて名のお子さんについて、夏休み等長期の休学期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時00分～18時00分のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯
3. 月に1～2回は利用したい } () 時から () 時 () 分から () 時まで

**あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

問20 平日の定型的な教育・保育の事業を利用しているおとぎと書きた保護者の方(問13で「1.利用している」)に○をつけた方)にかかいます。利用していらっしゃる方は、問21にお進みください。この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった -----▶ 【問20-1へ】
2. なかった -----▶ 【問21へ】

問20-1 あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	() 日程度
2. 母親が休んだ	() 日程度
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	() 日程度
4. 父親または母親のうち疲労していない方が子どもを看た	() 日程度
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日程度
6. ベビーシッターを利用した	() 日程度
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日程度
8. その他	() 日程度

▶ 【問20-5へ】

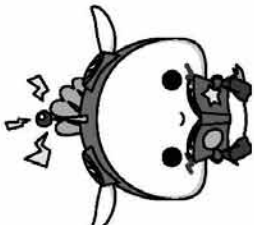
問20-2 問20-1で「1」「2」のいずれかに回答した方にかかいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい⇒ () 日 -----▶ 【問20-3へ】
2. 利用したいとは思わない -----▶ 【問20-4へ】

問20-3 問20-2で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかかいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 3. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業
 4. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
 5. その他 ()
- ▶ 【問21へ】



※REPEATは「繰り返す」の意味です。

問20-4 問20-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にかかいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・回数など）がよくない
4. 利用料がかかると高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. 利用方法（手続き等）がわからない
8. その他（ ）

問20-5 問20-1で「3.」から「8.」のいずれかに回答した方にかかいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3.」から「8.」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数について4数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日 ----▶ 【問21へ】
2. 休んで看ることは難しい ⇒ () 日 ----▶ 【問20-6へ】

問20-6 問20-5で「2. 休んで看ることは難しい」に○をつけた方にかかいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休みがない
3. 休職日数が足りないのではない
4. その他（ ）

あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問21 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

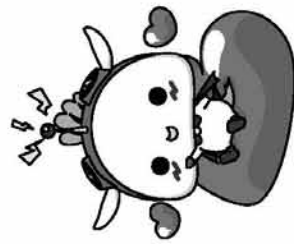
利用している事業	日数
1. 保育施設での一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	() 日程度
2. 乳幼児一時預かり (私用など理由を問わずに子育てのひろば「びよびよ」で一時的に子どもを保育する事業)	() 日程度
3. 民間子育てのひろばでの一時預かり (私用など理由を問わずに民間団体が運営している子育てのひろばで一時的に子どもを保育する事業)	() 日程度
4. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	() 日程度
5. ファミリーサポート事業 (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日程度
6. 夜間一時保育、トワイライトステイ (児童養護施設等で夜間に子どもを保育する事業)	() 日程度
7. ベビーシッター	() 日程度
8. その他（ ）	() 日程度
9. 利用していない	() 日程度

問21-1 問21で「9. 利用していない」と回答した方にかかいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるかどうかかわからない
8. 利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）

問22 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間日くくらしい一時預かり等の事業を利用したいと思いませんか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()内に数字でご記入ください)。

利用したい	計()日
1. 私用(出張、悪い事等)、リフレッシュ目的	() 日
2. 冠婚葬祭、学校行事	() 日
3. 親の通院	() 日
4. 祖父母の介護	() 日
5. 不定期の就労	() 日
6. その他（ ）	() 日
2. 利用する必要はない	() 日



東京都福祉保健局 子育て支援課

問 22-1 問 22 で「1. 利用したい」に○をつけた方になります。
問 22 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育園等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：子育てのひろば等）
3. 地域住民等が子育て支援等の近くの場所で開催する事業（例：ファミリーサポート事業等）
4. その他（ ）

問 22-2 問 22 で「1. 利用したい」に○をつけた方になります。
利用したい曜日はいつですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月曜日 2. 火曜日 3. 水曜日 4. 木曜日
5. 金曜日 6. 土曜日 7. 日曜日

問 22-3 問 22 で「1. 利用したい」に○をつけた方になります。
利用したい時間帯を、(例) 9時 00 分～18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。

() 時 () 分から () 時 () 分まで

問 23 この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか（預け先が重なる場合も含みます。）。あった場合は、この 1 年間の対応方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も () 内に数字でご記入ください。

1 年間の対応方法		日数
1. あった	1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった (例) 23-1 へ	() 泊
	2 ショートステイを利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業)	() 泊
	3 2 以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	() 泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	6 その他 ()	() 泊
2. なかった		

問 23-1 問 23 で「1. あった」「1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 非常に困難 2. どちらかという程度 3. 特に困難ではない

あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校卒業後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 24 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず (例) 19 時のように 24 時間制でご記入ください。

- 【児童館】：地域の子どもたちの遊びや活動の場として、区内に17か所の児童館と厚生文化会館児童室があります。
【ひろば事業】：すべての小学生を対象に小学校内のひろば室・校庭や図書室等を活用して放課後の安全・安心な子どもたちの居場所を提供するものです。年間500円の徴収料がかかります。地域のみなさまで構成された学校保護者が見守りを行う「学校保護ひろば事業」と、わいわい子育てひろば事業として見守りを行う「わいわいひろば」の2つの形態があります。同じ趣旨の事業となっています。
【学童クラブ】：保護者が共働きなどのため放課後の保育を必要とするお子さんをお預かりする施設で、指導員の指導のもとと遊びや生活を通じて学力が伸び、楽しくいきいきと放課後を過ごすことができます。区内には、児童館内、小学校内などに学童クラブが80か所あります。原則として月額5,500円の保育料がかかります。
【わいわい子育てひろば】：わいわい子育てひろばは、小学校の施設を活用して、「学童クラブ」と「学校保護ひろば事業」のそれぞれの機能的特徴を相補しながら、事業運営を一体的に行うものです。保育を必要とする児童を対象とした「わいわい子育てひろば」と、児童館の児童なら誰でも利用できる「わいわいひろば」があり、児童の成長などに合わせて運営することがあります。「わいわい子育てひろば」を利用する場合は、学童クラブと同じで、原則として月額5,500円の保育料がかかります。「わいわいひろば」のみ利用する場合は、原則年間500円の徴収料がかかります。

1. 自宅 週 () 日 () 泊
2. 祖父母や友人・知人宅 週 () 日 () 泊
3. 習字 (ピアノ教室、サッカー教室、学習塾など) 週 () 日 () 泊
4. 児童館 ※ 週 () 日 () 泊
5. 学校保護ひろば事業、わいわいひろば 週 () 日 () 泊
6. 学童クラブ、わいわい子育てひろば 週 () 日 () 泊
7. ファミリーサポート事業 週 () 日 () 泊
8. その他 (地区区民館、生涯学習センター、公園など) 週 () 日 () 泊

※ 児童館内の学童クラブの利用を希望する場合は「6。」に回答

問 25 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず (例) 19 時のように 24 時間制でご記入ください。

※ 日数を先のことになりませんが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅 週 () 日 () 泊
2. 祖父母や友人・知人宅 週 () 日 () 泊
3. 習字 (ピアノ教室、サッカー教室、学習塾など) 週 () 日 () 泊
4. 児童館 ※ 週 () 日 () 泊
5. 学校保護ひろば事業、わいわいひろば 週 () 日 () 泊
6. 学童クラブ、わいわい子育てひろば 週 () 日 () 泊
7. ファミリーサポート事業 週 () 日 () 泊
8. その他 (地区区民館、生涯学習センター、公園など) 週 () 日 () 泊

※ 児童館内の学童クラブの利用を希望する場合は「6。」に回答

問 26 問 24 または問 25 で「6. 学校と接点のない事業、おろこ学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。
 ある方のお子さんについて、土曜日と夏休み等長期の休学期間のいずれか事業の利用希望はありますか。

(1)、(2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 土曜日	1. 低学年 (1~3年生) の間は利用したい	2. 高学年 (4~6年生) になっても利用したい
	3. 利用する必要はない	
(2) 夏休み等	1. 低学年 (1~3年生) の間は利用したい	2. 高学年 (4~6年生) になっても利用したい
	3. 利用する必要はない	

問 27 問 24 または問 25 で「6. 学童クラブ、おろこ学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。
 ある方のお子さんについて、土曜日・祝日、夏休み等長期の休学期間の学童クラブの利用希望
 はありますか。事業の利用には、問 24 の説明にあるように原則として月額 5,500 円の利用料がかかります。
 (1)、(2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間
 帯を、() 内に(例) 8時~19時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 土曜日	1. 低学年 (1~3年生) の間は利用したい	} 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
	2. 4年生まで利用したい	
	3. 5年生まで利用したい	
	4. 6年生まで利用したい	
	5. 利用する必要はない	
(2) 日曜日・祝日	1. 低学年 (1~3年生) の間は利用したい	} 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
	2. 4年生まで利用したい	
	3. 5年生まで利用したい	
	4. 6年生まで利用したい	
	5. 利用する必要はない	
(3) 夏休み等	1. 低学年 (1~3年生) の間は利用したい	} 利用したい時間帯 () 時から () 時まで
	2. 4年生まで利用したい	
	3. 5年生まで利用したい	
	4. 6年生まで利用したい	
	5. 利用する必要はない	

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 28 ある方のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたが、母親、父親
 それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する () 内に数字をご記入ください。また、父親
 取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した (取得中である) → 取得期間 () 年 () か月 3. 育児休業を取得していない → 取得していない理由 (下から番号を番号で ご記入ください) (いくつでも)	1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した (取得中である) → 取得期間 () 年 () か月 3. 育児休業を取得していない → 取得していない理由 (下から番号を番号で ご記入ください) (いくつでも)
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しくなった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育園《園》などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した 15. その他 ()	1. 働いていなかった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しくなった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育園《園》などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した 15. その他 ()

問 28-1 すべての方がお読みください。子どもが原則 1 歳 (保育所における保育の実施が行われないなど一定
 の要件を満たす場合は 1 歳 6 か月) になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳に
 なるまでの育児休業等 (法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)
 期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご
 存じでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった
--

問28-6 問28-4で養親の復帰と育児の取得希望が異なると同答した方に向かいます。

希望の時期に臨場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他()	

② 父親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他()	

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親

1. 希望する保育所に入れなかつたため	2. 自分や子どもなどの体調が悪わしくなかつたため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が悪わしくなかつたため
5. 子どもをみてくれる人がいなかつたため	
6. その他()	

② 父親

1. 希望する保育所に入れなかつたため	2. 自分や子どもなどの体調が悪わしくなかつたため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が悪わしくなかつたため
5. 子どもをみてくれる人がいなかつたため	
6. その他()	

問28-7 問28-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方に向かいます。

育児休業からの臨場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたが、また、お勤め先の短時間勤務制

度の期間内で、何歳何か月のときまで取りかかったですか。当てはまる番号1つに○をつけ、それぞ

れ該当する()内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 短時間勤務制度を利用()歳()か月まで
2. 短時間勤務制度を利用した()歳()か月まで
3. 短時間勤務制度を利用しなかつた
勤め先の取得可能期間()歳()か月
希望()歳()か月

(2) 父親

1. 短時間勤務制度を利用()歳()か月まで
2. 短時間勤務制度を利用した()歳()か月まで
3. 短時間勤務制度を利用しなかつた
勤め先の取得可能期間()歳()か月
希望()歳()か月

問28-2 問28で「2. 育児休業を取得した(取得中である)」と同答した方に向かいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたが、当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である(問28-9(1)へ)
3. 育児休業中に離職した	

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である(問28-9(2)へ)
3. 育児休業中に離職した	

問28-3 問28-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方に向かいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか、あるいはそれ以外でしたか、どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

問28-4 問28-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方に向かいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに臨場復帰しましたが、また、お勤め先の育

児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りかかったですか。それぞれ()内に数字で

ご記入ください。

(1) 母親

勤め先の取得可能期間()歳()か月
実際の取得期間()歳()か月
希望()歳()か月

(2) 父親

勤め先の取得可能期間()歳()か月
実際の取得期間()歳()か月
希望()歳()か月

問28-5 問28-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方に向かいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが

何歳何か月のときまで取りかかったですか。()内に数字をご記入ください。

(1) 母親

()歳()か月

(2) 父親

()歳()か月

問28-8 問28-7で「3. 短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にかがいます。
短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にするご給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にするご保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にするご給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にするご保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

問28-9 問28-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にかがいます。
あて各のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取
得しますか。または、預けられる事業があっても、1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つ
に○をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

子育て全般についてうかがいます。

問29 あなたは、子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 楽しいと感じることが多い ----> 【問29-1へ】
2. 楽しいと感じることが多いと感じることが同くらい ()
3. つらいと感じることが多い
4. その他 ()
5. わからぬ ()

問29-1 問29で「1. 楽しいと感じることが多い」と回答した方にかがいます。
子育てをすすめる中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ
てください。

1. 地域における子育て支援の充実
2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり
4. 地域における子ども活動拠点の充実
5. 妊娠・出産に対する支援
6. 母親・乳児の健康に対する安心
7. 子どもの教育環境
8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立
10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 養育支援の充実
12. その他 ()

問29-2 問29で「2.」「3.」と回答した方にかがいます。
つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 地域における子育て支援の充実
2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり
4. 地域における子ども活動拠点の充実
5. 妊娠・出産に対する支援
6. 母親・乳児の健康に対する安心
7. 子どもの教育環境
8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立
10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 養育支援の充実
12. その他 ()

問30 縦断区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | | | |
|--------|---|---|---|---|---|--------|
| 満足度が低い | ← | 2 | 3 | 4 | → | 満足度が高い |
| 1 | | | | | | 5 |

問31 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございま
したら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。
返信用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。

2 小学校児童家庭の調査票

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直し検討に向けた
ニーズ調査にご協力ください
(小学校児童家庭用)

昨年、子ども・子育て支援新制度がスタートし、区では、「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。計画では、現状と計画の内容を点検の上、必要がある場合には、計画の中間年にある来年度に見直すこととしています。

そこで、計画の中間見直しを検討するため、子育て中の区民の皆さまに、教育・保育サービスの利用意向などに関するアンケートを行います。

設問も多く大変恐縮ですが、練馬区を安心して子どもを産み、楽しく子育てのできるまちとしていくために必要な調査ですので、ぜひご協力をお願いいたします。

本調査は、住民基本台帳から、2,500人を無作為に選ばせていただきました。
お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されることは一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返送用封筒にて**12月12日(月)**までにご返函ください。ご協力のごほうろしくお願いいたします。

平成28年11月

練馬区

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、あて名の保護者の方を「あなた」とします。ご本人がお答えください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、()内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24時間制(例：「午後4時」は「16時」)でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者だけにお答えいただく質問もあります。その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしませんので、思いのままをお答えください。
- ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

練馬区 子ども家庭部 子ども施策企画課 子ども施策担当係
電話：03-5984-1306
FAX：03-5984-1220

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

- 【郵便番号が176の地域】
- | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|---------|
| 1. 旭丘 | 2. 小竹町 | 3. 栄町 | 4. 翠沢 | 5. 豊玉上 |
| 6. 豊玉中 | 7. 豊玉南 | 8. 豊玉北 | 9. 中村 | 10. 中村南 |
| 11. 中村北 | 12. 桜台 | 13. 緑陽 | 14. 向山 | 15. 青井 |
- 【郵便番号が177の地域】
- | | | | | |
|-----------|----------|----------|---------|---------|
| 16. 富士見台 | 17. 南田中 | 18. 高野台 | 19. 谷原 | 20. 三原台 |
| 21. 石神井町 | 22. 石神井台 | 23. 下石神井 | 24. 関町北 | 25. 関町南 |
| 26. 上石神井町 | 27. 立野町 | 28. 上石神井 | 29. 関町東 | |
- 【郵便番号が178の地域】
- | | | | | |
|---------|----------|---------|---------|---------|
| 30. 東大泉 | 31. 西大泉町 | 32. 西大泉 | 33. 南大泉 | 34. 大泉町 |
|---------|----------|---------|---------|---------|
- 【郵便番号が179の地域】
- | | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|---------|
| 35. 大泉学園町 | | | | |
| 36. 錦 | 37. 次川台 | 38. 平野台 | 39. 早宮 | 40. 春日町 |
| 41. 高松 | 42. 北町 | 43. 田橋 | 44. 光が丘 | 45. 旭町 |
| 46. 土支田 | | | | |

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月月をご記入ください()内に数字でご記入ください。

平成()年()月()日生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを合計した人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数()人 末子の生年月 平成()年()月()日生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父 5. その他()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の場には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の場には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいませんか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある 2. いない/ない 3. その他()

問8-1 問8で「1」いる/あるに○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. その他の親族(親、兄弟姉妹など) |
| 3. 隣近所の人、地域の知人、友人 | 4. 職場の人 |
| 5. 保育園、幼稚園、学校の保護者の仲間 | 6. 子育てサークルの仲間 |
| 7. 保育士、幼稚園の先生、学校の先生 | 8. かかりつけ医など |
| 9. 保育園、幼稚園、学校の担当窓口 | 10. 子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザー |
| 11. 児童館、学習クラブ、地区公民館 | 12. 子育てのひろば「ひまひま」「にっこにっこ」など |
| 13. 総合福祉事務所の母子自立支援員 | 14. 民生・児童委員、主任児童委員 |
| 15. 学校教育支援センターの教育相談室 | 16. 保健所、保健相談所 |
| 17. 児童相談所(東京都児童相談センター) | 18. 民間の電話相談 |
| 19. ヘルプデスク | 20. インターネットの子育てサイト |
| 21. その他() | 22. 相談すべきではない |

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、専業主婦等）をうかがいます。
 (1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない } 【(1) - 1~】
 2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である }
 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない }
 4. これまで就労したことがない } 【(2) - 1~】

(1) - 1 (1) で「1」、「2」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」、「就労形態」をお答えください。
 就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(日数と時間は() 内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、() 内に具体的な就労形態を記入してください。)

1週当たり() 日 1日当たり() 時間
 就労形態 [正 規 ・ 派 遣 ・ パート ・ アルバイト ・ その他()]

(1) - 2 (1) で「1」、「2」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
 時間がかからない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例) 8時 00分~18時 30分のように、24時間制でお答えください() 内に数字でご記入ください。)

家を出る時刻() 時() 分 帰宅時刻() 時() 分

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 就労しており、産休・介護休業中ではない } 【(2) - 1~】
 2. 就労しているが、産休・介護休業中である }
 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない }
 4. これまで就労したことがない } 【(2) - 1~】

(2) - 1 (2) で「1」、「2」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」、「就労形態」をお答えください。
 就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(日数と時間は() 内に数字でご記入ください。就労形態は該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、() 内に具体的な就労形態を記入してください。)

1週当たり() 日 1日当たり() 時間
 就労形態 [正 規 ・ 派 遣 ・ パート ・ アルバイト ・ その他()]

(2) - 2 (2) で「1」、「2」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、最も多いパターンについてお答えください。
 産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例) 8時 00分~18時 30分のように、24時間制でお答えください() 内に数字でご記入ください。)

家を出る時刻() 時() 分 帰宅時刻() 時() 分

問10 問9の(1) 母親または(2) 父親で「1」、「2」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。今後、就労状況を変更する希望はありますか、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する() 内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある }
 →増加後の日数等 1週当たり() 日 1日当たり() 時間 実現時期() 月/年後
 2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない }
 →増加後の日数等 1週当たり() 日 1日当たり() 時間
 3. 今の就労を続けることを希望 }
 4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい }

(2) 父親

1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある }
 →増加後の日数等 1週当たり() 日 1日当たり() 時間 実現時期() 月/年後
 2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない }
 →増加後の日数等 1週当たり() 日 1日当たり() 時間
 3. 今の就労を続けることを希望 }
 4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい }

問11 問9の(1) 母親または(2) 父親で「3」以前は就労していたが、現在は就労していない) または「4」これまで就労したことがない)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。今後、就労したい希望はありますか、当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、日数、時間等については該当する() 内に数字をご記入ください。就労形態については該当するものに○をつけてください。就労形態が「その他」の場合は「その他」に○をつけ、() 内に具体的な就労形態を記入してください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) }
 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい }
 3. すぐにも、もしくは1年以内()に就労したい }
 →希望する就労形態 [ア. 就労形態 正 規 ・ 派 遣 ・ パート ・ アルバイト ・ その他()]
 →希望する就労時間 [イ. 就労日数・就労時間]
 →開始時期() 年() 月() 日から 1週当たり() 日 1日当たり() 時間
 4. 就労の予定が決まっている }

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) }
 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい }
 3. すぐにも、もしくは1年以内()に就労したい }
 →希望する就労形態 [ア. 就労形態 正 規 ・ 派 遣 ・ パート ・ アルバイト ・ その他()]
 →希望する就労時間 [イ. 就労日数・就労時間]
 →開始時期() 年() 月() 日から 1週当たり() 日 1日当たり() 時間
 4. 就労の予定が決まっている }

お子さんの病気の懸念の対応についてうかがいます。

問12 この1年間に、お子さんが病氣やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。
 1. あった ----▶【問12-1へ】 2. なかった ----▶【問13へ】

問12-1 この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の場合も1日とカウントしてください)。

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	() 日程度
2. 母親が休んだ	() 日程度
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを預けてもらった	() 日程度
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	() 日程度
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日程度
6. ベビーシッターを利用した	() 日程度
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日程度
8. その他()	() 日程度

【問12-5へ】

問12-2 問12-1で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にかがいます。
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ----▶【問12-3へ】
 2. 利用したいとは思わない ----▶【問12-4へ】

問12-3 問12-2で「1.」であれば病児・病後児保育施設等を利用したいに○をつけた方にかがいます。
 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 他の施設(例：幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育する事業
 - 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 - 3. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業
 - 4. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
 - 5. その他()
- ▶【問13へ】

問12-4 問12-2で「2.」利用したいとは思わないに○をつけた方にかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

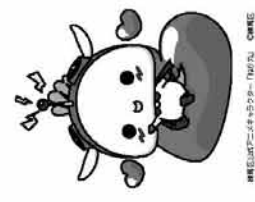
- 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
 - 2. 地域の事業の質に不安がある
 - 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない
 - 4. 利用料がかかる・高い
 - 5. 利用料がわからない
 - 6. 親が仕事を休んで対応する
 - 7. 利用方法(手続等)がわからない
 - 8. その他()
- ▶【問13へ】

問12-5 問12-1で「3.」から「8.」のいずれかに回答した方にかがいます。
 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3.」から「8.」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても()内に数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日 ----▶【問13へ】
 2. 休んで看ることは難しい ----▶【問12-6へ】

問12-6 問12-5で「2.」休んで看ることは難しいに○をつけた方にかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
- 2. 自営業なので休めない
- 3. 休日日数が足りないのでは
- 4. その他()



東京都福祉保健局 子育て支援課

お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問13 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数
1. ファミリーサポート事業 (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日程度
2. 夜間一時保育；トワイライトステイ (児童養護施設等で夜間に子どもを保育する事業)	() 日程度
3. ベビーシッター	() 日程度
4. その他 ()	() 日程度
5. 利用していない	()

問13-1 問13で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。
現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が他にない
3. 地域の事業の種に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	8. 利用方法（手続き等）がわからない
9. その他 ()	

問14 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思えますか。利用希望の種別について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。なお、事業を利用する際には、以下の利用料がかかります。

【主な事業】ファミリーサポート事業：平日1時間800円（土・日・祝日1時間900円） トワイライトステイ：1回2,000円

利用したい	計 () 日
1. 私用(異働、買い物等)、リフレッシュ目的	() 日
2. 冠婚葬祭、学校行事	() 日
3. 親の通院	() 日
4. 祖父母の介護	() 日
5. 不定期の就労	() 日
6. その他 ()	() 日

2. 利用する必要はない ---> 【問15へ】

問14-1 問14で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問14の目的でお子さんを利用する場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるかが、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 施設で子どもを保育する事業（例：児童養護施設等）
- 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリーサポート事業等）
- その他 ()

問14-2 問14で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい曜日はいつですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 月曜日 | 2. 火曜日 | 3. 水曜日 | 4. 木曜日 |
| 5. 金曜日 | 6. 土曜日 | 7. 日曜日 | |

問14-3 問14で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい時間帯を、(例) 9時から18時のように24時間帯でご記入ください。

() 時から () 時まで

問15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者、家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます。)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	1. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった ---> 【問15-1へ】	() 日
	2. ショートステイを利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業)	() 日
	3. 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	() 日
	4. 仕方なく子どもを同行させた	() 日
	5. 仕方なく子どもだけで留守番させた	() 日
	6. その他 ()	() 日
2. なかった		

問15-1 問15で「1. あった」「1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 非常に困難
- どちらかというど困難
- 特に困難ではない



©2018 株式会社ファミリーサポートセンターセンター

お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 16 お子さんが低学年（1～3年生）の保護者のお答えください。
 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちに、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所ですごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を赤字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も、() 内に数字でご記入ください。時間は必ず、(例) 19 時のように 24 時間制でご記入ください。

「児童館」：地域の子どもたちの遊びや活動の場として、区内に17か所の児童館と厚生文化会館児童室があります。
 「ひろば事業」：すべての小学生を対象に小学校内のひろば室、校舎や図書室等を活用して放課後の安全・安心な子どもたちの居場所を提供するものです。年間500円の徴収料がかかります。地域の方で構成された学校応援団が守りを行う「学校応援ひろば事業」と、わりっこクラブ事業として見守りを行う「わりっこひろば」の2つの形態がありますが、同じ趣旨の事業となっています。
 「学童クラブ」：保護者が活動などのため放課後の保育を必要とするお子さんを各所預かりする施設で、指導員の指導のもとに遊びや学習を通じて遊びたい、楽しくいまじい、楽しくいまじい放課後を送ることが出来ます。区内には、児童館内、小学校内などに学童クラブが89か所あります。原則として月額5,500円の保育料がかかります。
 「わりっこクラブ」：わりっこクラブは、小学校の施設を活用して、「学童クラブ」と「学校応援ひろば」事業、のそれぞれの特徴や特色を維持しながら、事業運営を一体的に行うものです。保育を必要とする児童を対象とした「わりっこ学童クラブ」と、美原区の児童館でも利用できる「わりっこひろば」があり、児童館の広さなどに合わせて運営することができます。「わりっこ学童クラブ」を利用する場合は、学童クラブと同じで、原則として月額5,500円の保育料がかかります。「わりっこひろば」のみ利用する場合は、原則年間500円の徴収料がかかります。

1. 自宅 通() 日く() 日く()
2. 祖父祖母や友人・知人宅 通() 日く() 日く()
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、習字など） 通() 日く() 日く()
4. 児童館 ※ 通() 日く() 日く()
5. 学校の応援ひろば事業、わりっこひろば 通() 日く() 日く()
6. 学童クラブ、わりっこ学童クラブ 通() 日く() 日く()
7. ファミリーサポート事業 通() 日く() 日く()
8. その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など） 通() 日く() 日く()

※ 児童館内の学童クラブの利用をしている場合、希望する場合は「6.」に回答

問 17 すべての方がお答えください。
 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のときは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所ですごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を赤字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も、() 内に数字でご記入ください。時間は必ず、(例) 19 時のように 24 時間制でご記入ください。施設等の説明は問 16 をご覧ください。

※お子さんが低学年（1～3年生）の場合は、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅 通() 日く() 日く()
2. 祖父祖母や友人・知人宅 通() 日く() 日く()
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、習字など） 通() 日く() 日く()
4. 児童館 ※ 通() 日く() 日く()
5. 学校の応援ひろば事業、わりっこひろば 通() 日く() 日く()
6. 学童クラブ、わりっこ学童クラブ 通() 日く() 日く()
7. ファミリーサポート事業 通() 日く() 日く()
8. その他（地区区民館、生涯学習センター、公園など） 通() 日く() 日く()

※ 児童館内の学童クラブの利用をしている場合、希望する場合は「6.」に回答

問 18 問 19 または問 17 で「6. 学校応援ひろば事業、わりっこひろば」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんについて、土曜日と夏休み等長期の休学期間のひろば事業の利用希望はありますか。
 (1)、(2) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

- (1) 土曜日
1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい
 3. 利用する必要はない

- (2) 夏休み等
1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい
 3. 利用する必要はない

問 19 問 18 または問 17 で「6. 学童クラブ、わりっこ学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんについて、土曜日・日曜日・祝日、夏休み等長期の休学期間の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、問 16 の説明にあるように原則として月額5,500円の保育料がかかります。(1)、(2)、(3) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に(例) 8時～19時のように24時間制でご記入ください。

- (1) 土曜日
1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
 2. 4年生まで利用したい
 3. 5年生まで利用したい
 4. 6年生まで利用したい
 5. 利用する必要はない
- 利用したい時間帯
() 時から () 時まで

- (2) 日曜日・祝日
1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
 2. 4年生まで利用したい
 3. 5年生まで利用したい
 4. 6年生まで利用したい
 5. 利用する必要はない
- 利用したい時間帯
() 時から () 時まで

- (3) 夏休み等
1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
 2. 4年生まで利用したい
 3. 5年生まで利用したい
 4. 6年生まで利用したい
 5. 利用する必要はない
- 利用したい時間帯
() 時から () 時まで

問 20 すべての方がお答えください。
 児童館に対して、あなたはどのように感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。
 (○は3つまで)

1. 利用日を拡大してほしい（具体的に：)
2. 利用時間を早通してほしい（具体的に：)
3. 乳幼児親子のついで場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい
4. 中高生を対象とした取り組みを充実してほしい
5. 施設内の事業だけでなく、学校や地域等との連携活動を強化してほしい
6. 現在のままでよい
7. 児童館のことは知らない
8. その他 ()

お子さんの安全、防犯対策についてうかがいます。

問 21 あなたは、通学路の安全について気になることがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 交通事故
- 2. 不審者
- 3. 犯罪に巻き込まれること
- 4. その他 ()
- 5. 特に気になることはない

問 22 あなたは、緊急避難場所に関して、今後何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 設置目的、利用方法の周知
- 2. 設置場所を増やす
- 3. プレートやステッカーの増やしい提示
- 4. その他 ()

※緊急避難場所：区の各地域には子どもが犯罪に巻き込まれそうになったときのかげこみ場所として、「ひまわり110番」、「こども110番」などの名称で約5,300か所の緊急避難場所が設置されています。区では表示図柄を統一した「ひまわり110番」のプレートやステッカーを配布しています。

問 23 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有吾情報から子どもを守る取り組みとして何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知
- 2. フィルタリング追加の徹底
- 3. 情報モラル教育講座など啓発講習会の開催
- 4. 携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関
- 5. その他 ()
- 6. 特に何も必要ない

問 24 あなたは、子どもの防犯に関して、今後何が必要だとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす
- 2. 上記以外の防犯教育の充実
- 3. 防犯のためのグッズや対応の仕方の周知
- 4. 防犯パトロールの強化
- 5. その他 ()



〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 区庁舎5階

子育て全般についてうかがいます。

問 25 あなたは、子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 1. 楽しいと感じることが多い
- 2. 楽しいと感じることが多いと思いません
- 3. つらいと感じることが多い
- 4. その他 ()
- 5. わからない

問 25-1 問 25 で「1. 楽しいと感じることが多い」と回答した方にうかがいます。子育てをすすめる中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 地域における子育て支援の充実
- 2. 保育サービスの充実
- 3. 子育て支援のネットワークづくり
- 4. 地域における子どもの活動拠点の充実
- 5. 妊娠・出産に対する支援
- 6. 母親・乳児の健康に対する安心
- 7. 子どもの教育環境
- 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
- 9. 仕事と家庭生活の両立
- 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の経緯
- 11. 養育支援の充実
- 12. その他 ()

問 25-2 問 25 で「2.」「3.」と回答した方にうかがいます。つらさを解消するために必要と思うことは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 地域における子育て支援の充実
- 2. 保育サービスの充実
- 3. 子育て支援のネットワークづくり
- 4. 地域における子どもの活動拠点の充実
- 5. 妊娠・出産に対する支援
- 6. 母親・乳児の健康に対する安心
- 7. 子どもの教育環境
- 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
- 9. 仕事と家庭生活の両立
- 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の経緯
- 11. 養育支援の充実
- 12. その他 ()

問 26 縦断区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。返信用封筒に入れてご返送ください。切手を貼る必要はありません。

「練馬区子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しの検討に向けた
ニーズ調査報告書

平成29年3月発行

発行 練馬区こども家庭部こども施策企画課こども施策担当係

〒176-8501 東京都練馬区豊玉北6丁目12番1号

TEL 03-5984-1306

FAX 03-5984-1220

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/>